

昭和十四年七月三十日發行
昭和十四年七月三十日發行
昭和十四年七月三十日發行

同盟旬報

第三卷 第十二號 · 七月三十日發行 (No. 75)

【昭和十四年七月三十日發行】

主要記事

日英東京會談開始さる……
地代家賃答申案決定……
梳毛糸等最高價格答申……
中等學校改革案成る……
海軍第九回論功行賞……
山西東南山嶽地區を擊滅……
チアノ・フランコ重大會談……
米中立法案審議來議會に延期……

同人法團社 同盟通信社發行

昭和十四年 七月中旬 重要日誌

七月十一日(火)

- △全國經濟部長會議開く
- △陸軍技術候補生制度勅令案成る
- △郵貯五十億を突破
- △輸出罐詰水産聯合會設立
- △海運自治統制委員會新機構案決定
- △反英運動澎湃として起る
- ▽汪精衛「海外同胞に警告」發表
- ▽鼓浪嶼工部局我方の要求拒絕
- ▽國府最後の獨人顧問引揚ぐ
- ▲伊、國境地帯外人に退去を命令
- ▲スペインで火藥庫大爆發
- ▲米中立法案來議會迄延期さる
- ▲米極東航路新設計畫中止
- ▲ドデカネーゾ武裝計畫伊紙否定
- 同 十二日(水)
- △天皇、皇后兩陛下葉山に行幸啓
- △ナチス黨大會に寺内、大角兩大將派遣發
- 表
- △十三年度人口動態發表さる
- △東京會談帝國不動方針劇議決定
- △日商反英聲明書發表
- ▽山西東南地區潞安占領
- ▽福建南部海岸作戦開始を列國に通告
- ▽中國聯合委員會本會議開催
- ▽英佛兩國議員極東問題で意見交換
- ▽滿蒙國境にソ蒙軍戰車二百臺進襲
- ▲英戰時損害國家保險法案議會に上提
- ▲ソ聯産業別生産増加を發表
- ▲獨陸軍「快速部隊」編成
- ▲チアノ、フランチコ重大會談

- ▲英雜借款協定調印
- ▲英希借款協定成立
- ▲伊國法相更迭
- 同 十三日(木)
- △ナチス黨大會派遣代表四氏決定
- △貴族院議長に松平伯重任
- △中等學校改革要綱成る
- ▽山西東南地區陽城占領
- ▽國府、汪精衛夫人等の黨籍除名
- ▲英の尅大豫算下院通過
- ▲英豫備兵召集發表
- ▲海運補助法案英議會提出
- ▲ダンテヒ代表ヒ總統と會見
- ▲サンジャツク割讓伊不承認表明
- ▲米大統領飛行船建造費を議會に要求
- ▲米空軍基地建設に勞働法適用停止
- 同 十四日(金)
- △體力向上基本方策決定
- △反英東京市民大會開催
- △高等教育刷新要綱案整理委員會可決
- △日伊通商委員會發會式舉行
- △山西東南地區長子占領
- ▲英軍需相任命發表
- ▲英海軍購入機空輸成功
- ▲駐佛英大使後任決定
- ▲佛革命記念日觀兵式舉行
- ▲米議會對日貿易制限案審議開始
- ▲米南極探險隊の計畫發表
- ▲第四回ドイツ藝術祭
- ▲佛首相佛の決意表明

- 同 十五日(土)
- △東京會談開く
- △國民徵用令施行
- △東京南米間國際電話開通
- △朝鮮向人絹織物移出統制實施
- ▽廣東省汕尾港封鎖を第三國へ通告
- ▽海南島に瓊崖臨時政府成立
- ▽香港政廳英人の強制服役令發す
- ▲大ドイツ經濟プロツク成る
- ▲伊西政治經濟協定成立
- ▲タイ國外相交迭
- 同 十六日(日)
- ▽海南島感恩占領
- ▽ソ聯機富拉爾基附近爆撃
- ▽ソ聯機ハンンアルシャンに投擲
- ▲英政府英伊協定廢棄說否定
- ▲ヒ總統ナチス文化を禮讚
- 同 十七日(月)
- △橫濱市長重任
- △英政府東京會談回訓發送
- ▽山西東南地區高平占領
- ▽京漢線淮河大鐵橋開通
- ▽上海支那銀行北方券受入停止
- ▲ニューズ攝政倫敦着
- ▲英佛ソ交渉再開
- ▲英植民地教育總監訪波
- ▲伊外相伊西提携力説
- ▲國際捕鯨會議開く
- 同 十八日(火)
- △秩父宮殿下熊谷飛行學校御視察
- △地代、家賃答申案決定
- △工場事業場技能者養成補助規則公布實施
- △梳毛糸バルブ其他最高價格決定
- △東部防衛管下防空訓練開始
- △郵船墨洋丸太平洋上で遭難

- ▽海南島北黎港占領
- ▽福建北部海岸封鎖を第三國に通告
- ▽南昌南方の敵蠢動據點占領
- ▽法幣對英五片に暴落
- ▲ソ聯船隊浦鹽へ回航
- ▲獨、獨波和協說否定
- ▲日印會商印度側協議
- ▲日米通商條約廢棄決議案米議會提出
- ▲濠伯通商協定成立
- 同 十九日(水)
- △輸出工藝振興委員會創設決定
- △興亞委員會初委員會開催
- ▽山西東南地區澤州占領
- ▲英開議日英問題協議
- ▲黑海海港利用密約波羅間に成立說
- ▲米アジア艦隊司令長官更迭
- ▲キユービー対米互惠協定改訂回答
- ▲英の通商政策を獨非難
- ▲英首相英ソ交渉經過を議會に報告
- 同 二十日(木)
- △皇后陛下ノモンハン勇士に御下賜品賜る
- △興亞委員會第一回總會
- △古新聞紙輸出組合設立
- ▽法幣相場對英四片に低落
- ▽海軍第九回論功行賞發表
- ▽新京放送局對外放送開始
- ▲佛巡洋艦建艦を發令
- ▲波國軍總監對獨強硬決意披露
- ▲ソ波代表會議開催
- ▲ダンテヒで波官憲射殺さる
- ▲日獨小學生圖書交還
- ▲印度ビルマ國防會議開く
- ▲米軍機改裝費兩院通過
- ▲KDF大會漢堡で開催

同盟旬報 第三卷 第二十號 七月 中旬 號 主要目次

●印は「表紙掲出」記事

宮廷

- 二條離宮を京都市に下賜... 兩陛下葉山に行幸啓... 德大寺侍從選... 戰病死看護員に御菓子料下賜... 義宮様伊香保へ御成... 鹿兒島縣の颱風に御下賜... 秩父宮殿下熊谷飛校御視察... 朝香宮殿下御歸京... ノモンハン勇士に御下賜... 品...

支那事變

- 及川長官米英艦船に遺憾表明... 全支六月中の陸軍戦果... 大室大尉並四航空部隊に感状... 戰死將校... 海軍第九回論功行賞... 【北支戰況】 河北・山西省境の敵討伐... 石友三新編部隊討伐... 魯蘇地區討伐状況... 魯北の敵三千潰滅... 陸隊隊水道渠奇襲... 山西戰線... 山西掃蕩戰六月中の戦果... 晋山南方の敵を急襲... 山西東南地區討伐戦開始... 瀋安占領...

主要目次

- 瀋安作戦の我が包圍陣縮小... 北支軍發表... 長子占領... 陽城占領... 澤州・高平の敵包圍... 高平占領... 澤州占領... 【中支戰況】 中支方面六月中の戦果... 南京地區掃蕩戦々果... 嘉興東北の敵匪二千殲滅... 黄梅附近蠢動の敵匪掃蕩... 武寧附近の殘敵掃蕩... 廖蔭の遊擊匪討伐... 通山南方の討伐戦... 南昌南方の敵蠢動據點占領... 高安附近の敵討伐開始... 擱坐敵砲艦を鹵獲曳航... 【南支戰況】 花縣平地の敵撃破... 汕頭 潮州地區安定... 澳門附近の殘敵據點掃蕩... 海南島感恩占領... 海南島北黎港占領... 【南支對強強化】 福建南部海岸作戦通告... 廣東省汕尾港封鎖通告... 福建北部海岸封鎖通告... 近藤司令官談話... 【空中戰】 海空戰... 全支各地爆撃... 中支各地爆撃... 中南支各地爆撃...

- 中南支各地爆撃... 東山街・韶安爆撃... 新村塘南方爆撃... 北黎港・汕尾爆撃... 陸空軍... 瀋安作戦に協力... 黄河の敗敵と洛陽空襲... 漢水西方の敗敵隊爆撃... 黄河北岸爆撃... 洛陽爆撃... 黄河の敵舟艇爆沈... 國民政府 重慶政府要人言説... 外交官發令・着任... 抗戰二周年と中國共產黨 汪精衛婦人及周佛海黨籍除名... 重慶東京會談に悲觀的 汪の新運動に重慶政府動搖... 軍事委員會改組... 戰区内に省政府行署設置... 蔣介石峨眉を本據とす... 財政經濟 重慶政府米價暴騰對策 重慶要人の外銀預金高 新クレヂットを英に懇願... 抗日戰備 重慶防備の新方策... 新四軍高司令射殺さる 我が爆撃で于右任等負傷... 【汪派動靜】 汪聲明に國府部内からも通電... 汪海外同胞に警告發表... 救國の途は和平... 聯合委員會本會議... 新體制問題は第六次持越し... 【北支情勢】 小清河を初遼江... 三百ヶ所の農民地區設定... 北支棉花生産激減... 晋北大水害... 天津租界問題 兩租界よりの轉出一日八百八九... 天津防衛司令官所信披瀝... 共產軍と内通し天津襲撃... 計畫 對租界強力手段要望... 英租界碼頭と絶縁新碼頭建設... 蒙疆委員會 蒙疆三政府の俸給統... 蒙疆不動産有限公司設立... 蒙疆電業三倍増資... 昨年度蒙疆貿易... 【中支情勢】 上海・日本間六月中の荷動き... 上海港貿易記録的入超... 京漢線淮河大鐵橋開通... 中支通貨問題 華興券の積極的流通促進 華興券堅實な増加 上海支那銀行北方券受入 停止... 法幣對英五片に暴落... 法幣下落で標金暴騰... 法幣不安愈々深刻... 法幣重慶政府の手を離る... 華興券新レートで外貨と交換... 法幣相場對英四片半... 華興券相場引上げ... 重慶財政部談話發表... 【南支情勢】 鼓浪嶼工部局我要求を容れず... 汕頭に英側協調態度 厦門に水道電力會社創設 汕頭の水道復舊... 瓊崖臨時政府成立...

新支那建設

- 占領區域各地反英運動... 興亞委員會... 興亞委員會初委員會... 興亞委員會第一回總會... 聯合委員會... 第五次聯合委員會豫備會...

列國動向

- 英佛議員極東問題で意見交換... 英國 英下院極東問題討議 香港英人の強制服役令... 香港九龍に前例なき防空演習... 香港附近で英國機墜落... 本年上半年香港貿易趨勢... 廣東英總領事香港へ 佛印・廣西間の新自動車道路 佛印・ルートの依然活潑 獨逸 國府最後の獨人顧問引揚

政治・外交

- 樞密院 軍事保護院官制案可決... 樞府本會議... 一般 十三年人口動態發表... 體力向上基本方策決定... 貿易省新設漸次有力化 地代家賃對策答申案決定... 地代家賃對策政府準備 織維物價委員長互選... 全國土木課長會議... 全國經濟部長會議... 農相訓示要旨 農相訓示要旨 經濟部部長會議質疑 內政彙報 松本市會議長決定... 横濱市長重任...

確定指定販賣店暫定的に
存置

コール天農漁村用に充當
生産資材配給一元化を陳
情

故鉛錫等統制を實施
特免綿布配給統制案内容
無籍スフ糸の買上方法決
定

石炭増産配給の合理化考
究

發送電首腦部通相に要望
朝鮮總督府米穀對策

肥料對當問題
生産者側でも不公平是認
制當比率に肥料商不滿

肥料商組合陳情書提出
農村當局の意圖聽取
制當問題商農兩相に解決
物割對當産組の進出著し

東京小賣物價保合
十三都市卸賣物價低落
梳毛糸バルブ其他最高價
格

六月中外卸賣物價
東商企畫院當局を招待
人絹用國産バルブ價格を
裁定

五月末國庫現計
一般

郵貯遂に五十億突破
預金部手持仕債開放
金融情勢順調に推移
轉業資金損失補償愈々實
興銀の中小商工資金融通減
株式公開統制案要旨
商工當局原案を検討
上期未貯銀勘定
貯銀預金増加
朝鮮臺灣兩銀行六分配當
有價證券信託激増

全國組合銀行勘定
全國銀行主要勘定
上半期中手形交換高
全國不渡手形減少

公社債
東北振興電力債發行要項
日産化學社債發行條件
鮮滿拓植債處女發行
日電社債發行條件

再保國營案の提出も考慮
強制プール案修正
海上保險再保國內消化を考慮
輸出鐵詰水産聯合會
輸出毛織物國營検査問題
審議

日伊通商委員會發會式
對滿支貿易地域別内譯
上半期中第三國貿易
朝鮮向人絹織物移出統制
見返りバルブ問題解決
古新聞紙輸出組合設立
ブラジルが關稅引上げ
關印政府禁止的措置

市
生糸格決定
生糸擔保價格引上げ
雜株第二市場開設協議
證券界活況
短期日歩改善問題研究
東株三部制に還元
仁川米取臨時休會
大阪糖取總會
銀建値又々暴落
蕪類粉値下暴落
魚類野菜類暴落
新麥類暴騰
小麥暴騰
本年の榮種作柄
洋灰採短率六割に決定

米穀帶給實績
本米數年度帶給推算
朝鮮の在米高
臺灣在米高
全國米穀現在高
政府米買受申込二百萬俵突破
農
滿協定掛目の決定促進
全國春蠶豫想收繭高
朝鮮水稻植付狀況
全國小麥豫想收穫高
船舶・海運
自治統制委員會新機構案
決定
自治統制委員會總會
日本船主協會理事會
船舶改善協會管理委員會
六月中旬本邦發船狀況
小型汽船統制案協議
近海就航船最高記録に迫る
六ヶ月末建造中船舶暴增
生糸生産費大巾昂騰
第二四半期資金調整實績
本年度臺灣產糖實績
石油精製業許可その他可
決

會社
一般
大日本航空公募株式申込殺到
帝國礦業株式制當完了
高砂麥酒經營肩替り
日本發送電二屋社合併
日清製粉敷島屋製粉合併
大同セメント工場新設
東洋染色綉浦紡を經營
東京貯銀信額増資
東富審查五件決定
會社創立
石油共販會社設立要綱
立川瓦斯創立總會
ダイヤセル機器會社を新設

日本鋼管販賣近く創立
航空機製造新會社設立内
航可
會社雜報
拂込徵收
人事異動
社會・文化
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

全日本學生卓球大會
學生柔道軍全滿を破る
女子八十障礙に世界新記
録
カナダ籠球軍京大に快勝
濠洲比島に完勝
日獨スポーツ協定今秋正
式締結
タイ國庭球選手歡迎試合
勝谷慶二百廿一碼平泳に
米新記録

滿洲國
國務院辭令
新京放送局對外放送開始
【財政・經濟】
上半期貿易記録的増加
滿協定貿易第三年度實績
大連港輸入最高記録
滿業工作機械の現地製造決定
舒蘭礦會社創立
【外蒙國境事件】
關東軍報道班長談
越境ノ蒙軍擊擄發表
哈爾濱何岸に砲擊戰續く
二百臺の敵戰車逆襲
對岸高地には猶大軍集結
雷鳴の曠野に猛砲擊戰
哈爾濱河の四百擊結
對岸に戰車二百臺集結
ノ聯軍細菌性爆彈使用
ノ聯外蒙へ醫藥急送
今秋作戰の特異性
ノ軍將校以下十三名投降
ノ蒙軍指揮官ク次長か
空中戰・空爆
海拉爾にノ聯超重爆機
加藤部隊長機を救出

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

【社會・文化】
學術文化
學士院勅選補選師崎博士
當選
學士院會員に藤井博士當
選
瀬戸口作曲賞當選者決定
法隆寺壁畫保存調查會
近視豫防法制定に着手
支那語電報新發受信機考案
事故・遭難
鹿兒島の颱風被害
夜間訓練中兩將校殉職
郵船臺灣丸太平洋上で遭
難
維
南極先占を政府に要望
十三年度の帝都交通量調査
國民徵用令(應徵徽章)制定
裏日本定期空路復活
東部防衛管下防空訓練
計
【スポーツ】
二百キロ競歩世界選手權
大會
二百平泳に世界記録
全日本カナダ籠球軍に制
勝
獨佛陸上に獨逸大勝
東西學生對抗卓球關東勝
つ
遠藤扛舉に日本新記録
マルゲル押舉に世界新記
録
ビカード全米プロゴルフ
に優勝
早關陸上に早大十八連勝

ソ聯軍新機出動(七・二) 八二
 ソ聯富拉爾基附近爆撃(七・二六) 八二
 外蒙ソ聯に嚴重抗議(七・二六) 八二
 ハロンアルシヤンに投擲(七・二六) 八二
 ソ機野戦病院不法爆撃(七・二六) 八二
 ソ機機嫌々越境(七・二七) 八二
 事態重大化に日滿當局決意(七・二七) 八二
 ソ蒙機損害五四九機(七・二七) 八二
 寶藏寺少將選る(七・二七) 八二
 戦死將校(七・二七) 八二

世界情勢

イギリス

英軍事示威に躍起(七・二) 八四
 彪大豫算下防通起(七・二) 八四
 近く新国防債發行(七・二) 八四
 英豫備兵召集發表(七・二) 八四
 英軍佛上空を練習飛行(七・二) 八四
 英爆撃機編隊第二次訪佛(七・二) 八四
 英海軍編隊訪波計畫(七・二) 八四
 英海軍購入機空機成功(七・二) 八四
 英政府艦艇休日廢棄の意(七・二) 八四
 英新艦建造の意なし(海軍次官)(七・二) 八四
 對獨半和提唱論起る(英閣議)(七・二) 八四
 英閣議日英問題協議(七・二) 八四
 軍需相任命發表(七・二) 八四
 駐佛英大使後任決定(七・二) 八四
 英伊協定廢棄否決定(七・二) 八四
 ニーロ攝政倫教着(七・二) 八四
 日本製鐵詰輸入上院で質問(七・二) 八四
 戦時損害國家保險法案上程(七・二) 八四
 ハバロツク・エリス逝く(七・二) 八四
 イングランド銀行金買入(七・二) 八四
 海運補助法案議會提出(七・二) 八四

【英ソ交渉】
 英政府外交委員會開催(七・二) 八六
 英ソ交渉依然難航(七・二) 八六
 双方の提案公表は反對(英首相)(七・二) 八六
 對ソ交渉に英佛新訓令發送(七・二) 八六
 英佛ソ交渉再開(七・二) 八六

英佛側對ソ策に腐心(七・八) 八七
 英首相交渉経過報告(七・九) 八七
 英ソ交渉更に遷延(七・一〇) 八七
 フランス
 英兵バリ着(七・二) 八七
 革命記念日觀兵式(七・四) 八七
 フランスの決意表明(首相)(七・四) 八七
 佛連洋艦建艦を發令(七・一〇) 八七
 ソ聯邦
 ソ聯産業別生産増加(七・二) 八八
 駐支大使夫妻慘死(七・二) 八八
 ソ聯前公使に極刑(七・二) 八八
 外蒙記念日と同紙(七・二) 八八
 外蒙船隊浦羅へ回航(七・二) 八八
 ソ聯體育行進(七・二) 八八
 北歐諸國
 瑞典大演習(七・二) 八八
 ホーランド
 英佛の對波クレヂット(七・二) 八八
 英植民地教育總監訪波(七・二) 八八
 黒海海運利用密約波羅間(七・二) 八八
 波國軍總監強硬決意披露(七・二) 八八
 ソ波代表會議(七・二) 八八
 タンチヒ問題
 波紙英首相演説を支持(七・二) 八八
 英首相の聲明佛紙支持(七・二) 八八
 タンチヒ共同管理提案か(七・二) 八八
 タンチヒ問題交渉に波蘭留保(七・二) 八八
 タンチヒ代表總統と會見(七・二) 八八
 タンチヒ回復に漸進策か(七・二) 八八
 タンチヒは初志貫徹に邁進(七・二) 八八
 獨波和協説を否定(七・八) 八八
 工作開始(七・一〇) 八八
 波官憲射殺さる(七・一〇) 八八
 ドイツ
 英の策謀を非難(七・二) 八八
 英の通商政策を獨非難(七・二) 八八
 大ドイツ經濟プロツク成る(七・二) 八八

獨陸軍「快速部隊」を編成(七・二) 九一
 ベルリン防空演習(七・二) 九一
 ヒュルンフランクを將軍に祝電(七・二) 九一
 伊首相の名を驛名に(七・二) 九一
 獨汽船の艦爆發(七・二) 九一
 第四回ドイツ藝術祭(七・二) 九一
 ヒ總統ナチス文化禮讚(七・二) 九一
 防共雜誌第三號(七・二) 九一
 日獨小學生の圖書交換(七・二) 九一
 カナダとドイツのバーター交渉(七・二) 九一
 大獨逸輸出入額(七・二) 九一
 イタリア
 國境地帯外人に退去を命令(七・二) 九一
 北伊の防禦線を強化(七・二) 九一
 フデカネイゾ武裝計畫伊紙更正(七・二) 九一
 シチリア島農業開發計畫(七・二) 九一
 英急進派獨逸の陰謀伊紙暴露(七・二) 九一
 スペイン革命記念日の催し(七・二) 九一
 伊青年日本軍参加を熱望(七・二) 九一
 【佛伊關係】
 伊、佛土協定に留保(七・二) 九一
 サンジャック割讓伊不承認(七・二) 九一
 サンジャック割讓を伊紙攻撃(七・二) 九一
 サンジャック問題で英佛を攻撃(七・二) 九一
 スペイン
 スペインで火藥庫大爆發(七・二) 九一
 【伊外相訪西】
 伊外相スペインとの親交力説(七・二) 九一
 伊外相フランコ將軍會見(七・二) 九一
 チアノ、フランコ重大會談(七・二) 九一
 チアノ外相サンタンデル訪問(七・二) 九一
 伊西兩國首腦交談(七・二) 九一
 伊西政治經濟協定成立(七・二) 九一

伊西政治軍事協定内容(七・二) 九二
 伊西同盟を獨謳歌(七・二) 九二
 チアノ外相マドリッドへ(七・二) 九二
 チアノ外相歸國の途に(七・二) 九二
 伊外相伊西提携力説(七・二) 九二
 伊西の緊密關係を強調(外交通信)(七・二) 九二
 チアノ外相ローマ歸還(七・二) 九二
 バルカン諸國
 英羅借款協定調印(七・二) 九二
 英希クレヂット協定成立(七・二) 九二
 パウル攝政ロンドン訪問(七・二) 九二
 ブルガリア國民議會議長も訪英(七・二) 九二
 亞細亞諸國
 タイ外相交渉(七・二) 九二
 邦人漁業權に大壓迫(七・二) 九二
 狹窄な英の對印宣傳(七・二) 九二
 ネパール重慶訪問説(七・二) 九二
 印度ビルマ國防會議(七・二) 九二
 日印商印度側協議(七・二) 九二
 ボンベイ市に禁酒法實施(七・二) 九二
 英艦の蘭印訪問(七・二) 九二
 【アメリカ】
 中立法案審議來議會延延(七・二) 九二
 中立法問題の政府對策(七・二) 九二
 政府側態度強硬(七・二) 九二
 對日取引制限案を審議(七・二) 九二
 米國の極東問題關心(七・二) 九二
 大統領審議續行を要求か(七・二) 九二
 中立法案再考要請 特別教書(七・二) 九二
 ビトナム案に孤立派猛反(七・二) 九二
 貿易制限案の至急通過企圖(七・二) 九二
 對日貿易制限案審議開始(七・二) 九二
 ビトナム案は日米通商條約違反(七・二) 九二
 日米通商條約廢棄決議案提出(七・二) 九二
 日米通商會議(七・二) 九二
 日米通商條約廢棄決議案提出(七・二) 九二
 歐洲危機の際に特別議會召集(七・二) 九二

中立法問題と兩派議員見解(七・二) 九三
 パナマ運河の諸島買収提案(七・二) 九三
 コロンビア領内に新空軍基地設置説(七・二) 九三
 飛行船建造費を大統領要求(七・二) 九三
 大主力艦二隻名稱決定(七・二) 九三
 軍艦改裝費兩院通過(七・二) 九三
 聯合艦隊基地に向ふ(七・二) 九三
 空軍基地建設に勞働法適用停止(七・二) 九三
 事業促進局關係労働者罷業續く(七・二) 九三
 大統領行政刷新新任(七・二) 九三
 アジア艦隊司令長官更迭(七・二) 九三
 比島高等事務官更迭(七・二) 九三
 下院外交委員長逝去(七・二) 九三
 セリグマン教授の歸化許可(七・二) 九三
 半島出身教授の歸化許可を提議(七・二) 九三
 南極探險計畫發表(七・二) 九三
 桑格島日本美術鑑賞(七・二) 九三
 練習艦隊の奇跡(七・二) 九三
 杉村敏事の訪米を同胞歓迎(七・二) 九三
 三代韓士羅府着(七・二) 九三
 【經濟】
 米棉保險法上院通過(七・二) 九三
 對米現送契約(七・二) 九三
 英國より米國への資金逃避顯著(七・二) 九三
 アメリカの外國投資額減少(七・二) 九三
 輸出銀行貸出限大は政治的意圖(七・二) 九三
 米國通商商議開始か(七・二) 九三
 米武器輸出額(七・二) 九三
 極東航路の設計書中止(七・二) 九三
 中南米諸國
 對日通商協定成立(七・二) 九三
 キュー、對米互惠協定改訂回答(七・二) 九三
 國際捕鯨會議閉く(七・二) 九三
 KDF大會漢陽開催(七・二) 九三
 國際難民會議華府に招請(七・二) 九三
 探検(七・二) 九三

中立法問題と兩派議員見解(七・二) 九三
 パナマ運河の諸島買収提案(七・二) 九三
 コロンビア領内に新空軍基地設置説(七・二) 九三
 飛行船建造費を大統領要求(七・二) 九三
 大主力艦二隻名稱決定(七・二) 九三
 軍艦改裝費兩院通過(七・二) 九三
 聯合艦隊基地に向ふ(七・二) 九三
 空軍基地建設に勞働法適用停止(七・二) 九三
 事業促進局關係労働者罷業續く(七・二) 九三
 大統領行政刷新新任(七・二) 九三
 アジア艦隊司令長官更迭(七・二) 九三
 比島高等事務官更迭(七・二) 九三
 下院外交委員長逝去(七・二) 九三
 セリグマン教授の歸化許可(七・二) 九三
 半島出身教授の歸化許可を提議(七・二) 九三
 南極探險計畫發表(七・二) 九三
 桑格島日本美術鑑賞(七・二) 九三
 練習艦隊の奇跡(七・二) 九三
 杉村敏事の訪米を同胞歓迎(七・二) 九三
 三代韓士羅府着(七・二) 九三
 【經濟】
 米棉保險法上院通過(七・二) 九三
 對米現送契約(七・二) 九三
 英國より米國への資金逃避顯著(七・二) 九三
 アメリカの外國投資額減少(七・二) 九三
 輸出銀行貸出限大は政治的意圖(七・二) 九三
 米國通商商議開始か(七・二) 九三
 米武器輸出額(七・二) 九三
 極東航路の設計書中止(七・二) 九三
 中南米諸國
 對日通商協定成立(七・二) 九三
 キュー、對米互惠協定改訂回答(七・二) 九三
 國際捕鯨會議閉く(七・二) 九三
 KDF大會漢陽開催(七・二) 九三
 國際難民會議華府に招請(七・二) 九三
 探検(七・二) 九三

【七三】義宮様には十三日伊香保御料地御殿へ成らせられた

鹿兒島縣の颶風に御下賜金【七二】長き邊りでは本月上旬鹿兒島縣下に於て暴風雨あり(前號「社會」參照)被害甚からざる返聞召され罹災民御救恤の長き思召を以て十五日天皇皇后兩陛下より御内帑金一封を同縣に下賜の御沙汰あらせられた

秩父宮殿下熊谷飛校御視察

【七六】秩父宮殿下には十八日所澤より三木少佐操縦の御召機に御搭乗埼玉縣熊谷陸軍飛行學校に御着、岩下校長の御説明にて同校御視察、更縣太田町の中島飛行機製作所を御視察遊ばされた

朝宮宮殿下御歸京

【七八】軍人援護會總裁に在はず朝香中將宮殿下には去月二十九日以来東北、北海道方面の援護情況、軍需工場等御巡視、又白衣勇士の御慰問の御旅程を終へさせられ十八日御歸京遊ばされた

ノモンハン勇士に御下賜品

【八〇】長くも皇后陛下には今次ノモンハン事件に勇戦、外蒙の戦野を血に染めて護國の華と散つた陸軍將兵に對し廿日御歌(複本)一葉及び御菓子一折宛下賜あらせられる旨御沙汰があつた、御歌は

おもふ君のため
よのちさくけし
ますらをのとも

と拜し、遺族は言ふまでもなく保官一同も皇后陛下の御仁慈に感激申上げてゐる

軍を壓倒情伏せしめたり
右の外部隊は洛陽、潼關、西安、延安、平涼、寶鷄等敵の重要都市並に飛行場を連續攻撃し其の軍事及政治諸施設を爆砕せり

右の如き部隊の行動は兵團の作戰目的遂行に絶大なる貢獻を致せるものにして克く人員器材の補充供給の不如意天候氣象の障礙等凡ゆる艱苦を克服して克く行動半徑の最大限附近に數次の進攻を敢行したるに因る是畢竟部隊長原田宇一郎の指揮統御宜しきを得各中隊の團結鞏固にして全隊一致任務に邁進したると地上勤務諸隊の積極的協力との成果にして爆撃隊の眞價を顯揚せるものと謂ふべく其の武功は拔群なり

航空兵團司令官

△感 狀 田中(亮)飛行部隊
右部隊は航空兵團の第一次航空進攻作戰に於て名實共に無敵部隊の威容を以て作戰を終始せり即ち進攻作戰開始せらるゝや昭和十三年十二月二十六日服部部隊と共に敵の首都重慶に對し長驅進攻せしを始めてし、更に原田部隊を交へ相協同して重慶に進攻すること三度敵國政治情勢混亂の機に投じ其の最高機關並に軍民上下を震撼せり

昭和十四年二月上旬部隊は敵空軍の重要根據にして蘇支連絡の要衝たる蘭州進攻に参加すること三度其の第一次及第二次攻撃に於ては何れも同地東飛行場を攻撃し地上にありし敵機約十機及諸施設を爆砕し且兩回共敵戰鬥機十數機と交戦して各々其の數機を撃墜せり、又第三次攻撃に於ては原田部隊と協同して進攻し蘭

州市街爆撃の任務を完遂し、且同地上空に於て敵戰鬥機約三十機と激烈なる戰鬥を交へ其の過半数を撃墜し敵空軍を壓倒情伏せしめたり

右の外部隊は西安、洛陽、平涼、潼關、寧夏等敵の重要都市並に飛行場を攻撃するの外遠く永昌をも攻撃して其の軍事及政治諸施設を爆砕せり右の如き部隊の行動は兵團の作戰目的遂行に絶大なる貢獻を致せるものにして、克く國産機の優秀なる性能を發揮し必勝の信念に燃え最も威力ある部隊となり天候氣象の障礙を克服して長驅數次の進攻を敢行したるに因る是畢竟部隊長田中友道の指揮統御宜しきを得、全隊一致鞏固なる團結を以て任務に邁進したると地上勤務諸隊の積極的協力との成果にして爆撃隊の眞價を顯揚せるものと謂ふべく其の武功は拔群なり

航空兵團司令官

△感 狀 服部飛行部隊
右部隊は航空兵團の第一次航空進攻作戰に於て昭和十三年十二月二十六日田中(友)部隊と共に敵の首都重慶に對し長驅進攻せしを始めてし、更に原田部隊を交へ相協同して重慶に進攻すること三度、敵國政治情勢混亂の機に投じ其の最高機關並に軍民上下を震撼せり、就中昭和十四年一月十五日の攻撃に於ては敵防空火器の猛射を冒し樞要政治機關及軍事施設を爆砕し、且敵戰鬥機十數機と交戦し其の三機を撃墜せり

二月月上旬部隊は敵空軍の重要根據にして蘇支連絡の要衝たる蘭州進攻に参加し、其の第一次攻撃に於ては同

地東飛行場を攻撃し地上にありし敵機十數機の過半数及諸施設を爆砕し且敵戰鬥機二十數機と交戦して其の十餘機を撃墜せり、又第二次攻撃に於ては編隊長上田大尉指揮の下に他部隊に先んじて敵戰鬥機三十數機の中に敢然突入し、之と激烈なる空中戰鬥を交へ遂に編隊長機以下二機の壯烈なる自爆機を生ずるに至りたるも各機の協同奮戦により敵機の過半数を撃墜し以て敵空軍を壓倒情伏せしめたり

右の外部隊は西安、洛陽、平涼、延安、固原等敵の重要都市並に飛行場を連續攻撃し其の軍事及政治諸施設を爆砕せり

航空兵團司令官

△感 狀 田中(亮)飛行部隊
中隊は航空兵團主力の第一次航空進攻作戰間揚子江南岸の地上作戰に協力しつゝ進攻の好機に投じ芷江、萬縣、恩施及南陽等を攻撃し、敵を歴倒震駭して偉大なる戦果を収め、又南昌攻略戦に際しては修水河上流方面地形の險峻、天候の不良を克服して○部隊の攻撃に密に協力し其の

仍て茲に感狀を授與す
昭和十四年五月七日

作戰を極めて有利ならしめたり、就中昭和十四年一月十一日芷江飛行場攻撃に當りては夜暗を衝くこと六百軒、僅かに六機を以て獨力深く敵地に進攻し拂曉に乗じて同飛行場を奇襲し、火網を以て敵の戰鬥機及爆撃機二十數機を蔽ひ其の過半数を完全に爆砕し、以て中支那西南方面に於ける敵機の活動を封殺し、航空及地上の作戰を容易ならしめたり、尙中隊は曩に武漢攻略戦間一日數回の反復行動に依り京漢線を明港北方鐵道橋附近に於て完全に遮断し以て大別山方面作戰部隊の信陽攻略を容易ならしめ、又機に應じ南陽及老河口飛行場に敵機を撃破する等其の威力を遺憾なく發揮せり

右の如く中隊の行動は中隊長田中亮の卓越せる指揮と空中勤務及器材整備其の他の地上勤務に任ずる者の中隊長を核心とする鞏固なる團結の顯現に外ならず、其の航空及地上作戰に絶大なる貢獻を致し、克く爆撃隊の使命を完遂したるは飛行隊の精華と謂ふべく其の武功は拔群なり

航空兵團司令官

仍て茲に感狀を授與す
昭和十四年五月七日

△感 狀 陸軍航空兵大尉 大室 孟
大尉は今次事變の當初より司令部偵察機の特性を最高度に發揮し遠距離に亘る各種困難なる搜索任務に服常に機宜に適する成果を擧げ、以て航空及地上軍全般の作戰指導に貢獻せる所大なるものあり、就中兵團の第一次進攻作戰を開始するや、昭和十三年十二月十四日惡天候並に敵戰鬥機數機の攻撃を冒して漢口より重慶飛行場最初の搜索目的を達成し

仍て茲に感狀を授與す
昭和十四年五月七日

仍て茲に感狀を授與す
昭和十四年五月七日

仍て茲に感狀を授與す
昭和十四年五月七日

仍て茲に感狀を授與す
昭和十四年五月七日

次で單機包頭に躍進し十二月二十七日長驅高翔敵空軍根據地たる蘭州に挺進し酷寒と酸索の缺乏とに耐へ克く飛行場群の状況を明かならしめ、更に蘭州進攻開始直前運城に前進し二月七日敵戰鬥機の跳梁下を巧に極めて有利なる情報を提供せり、又屢々攻撃部隊に先行して搜索に任じ以て進攻作戰の指導及攻撃實施を有利にし其の戦果を偉大ならしめたり右の如きは大尉の不撓不屈の氣魄と旺盛なる責任觀念とを以て終始一貫任務に邁進し、且其の優秀なる偵察操縦と篤敏なる偵察眼とに依り毎に同乗者をして絕對に信倚せしめ兩者一體となりたる結果にして空中勤務者の龜鑑と謂ふべく其の武功拔群なり

昭和三十四年五月七日

航空兵團司令官

因に主なる戦死者左の如し
海軍渡邊一等航空兵曹他七名、田路陸軍少將、藤井陸軍中佐外操縦者二名

戦死特校

【七三】原隊發表

▲木越部隊 步中尉石井利一(靜岡) 步中尉櫻井秀夫(朝鮮) 步少尉矢部好運(岡山) 步少尉富田哲郎(熊本)

【七四】原隊發表

▲岩切部隊 步中尉手銭安一(鳥根)

【七五】原隊發表

▲井上部隊中尉島崎一雄(東京)

【七六】原隊發表

▲松尾部隊 步中佐山内眞喜男(大阪)

【七七】原隊發表

▲田路少將以下十二名 漢口【七七】

【七八】原隊發表

▲中支軍午後五時發表 昭和十四年六月十七日作戰要務を以て漢口發南

【七九】原隊發表

▲京經由上海に向ひたる海軍陸上攻撃機は悪天候を冒して低空飛行中午前

【八〇】原隊發表

▲老祖山上空に於て地上の敵と交戦、

【八一】原隊發表

▲機體に敵弾を受け敵地に突入、乗員

【八二】原隊發表

▲田路少將以下十二名壯烈なる戦死を遂げたり、右遺骨全部七月九日我が

【八三】原隊發表

▲方に收容せり

【八四】原隊發表

▲上海【七七】(艦隊報道部午後五時

【八五】原隊發表

▲要務を以て漢口發上海に向ひたる海軍陸上攻撃機は悪天候を冒して低空飛行中午前十時三十分安徽省黃梅縣北

【八六】原隊發表

▲西方廿キロ老祖山上空に於て地上の敵と交戦機體に敵弾を受け敵地に突入乗員全部壯烈なる戦死を遂げたり

【八七】原隊發表

▲右遺骸は全部七月九日我が方に收容せり

【八八】原隊發表

▲因に主なる戦死者左の如し

【八九】原隊發表

▲海軍渡邊一等航空兵曹他七名、田路陸軍少將、藤井陸軍中佐外操縦者二名

【九〇】原隊發表

▲上海に向つた田路朝一少將、藤井良大歩兵中佐以下十二名搭乗の海軍陸上攻撃機は去る六月十七日午前漢口飛行場發途中雨期特有の猛烈な悪氣

【九一】原隊發表

▲流と闘ひ乍ら同十時廿分頃黃梅北西方約十五キロ老祖山上に差しか、

【九二】原隊發表

▲のや突如地上より敵の攻撃を受けた

【九三】原隊發表

▲は不幸にも機の要部に命中した、悪天のことはあり機は次第に安定を失つて来たので機長以下今はこれまで

【九四】原隊發表

▲と悲壯なる決心を固め重要書類等悉く處理して從容として突入、全員

【九五】原隊發表

▲悉く江北戰場に散つたのであつた、我が軍では直ちに遺骸收容のため現

【九六】原隊發表

▲場を急行して去る九日全勇士の遺骨を收容〇〇に安置したが、同收容隊

【九七】原隊發表

▲四里大別山脈の南麓長蛇嶺の西側河灣(標高一千五百米)附近の南側斜面

【九八】原隊發表

▲の疎林中に機首を北面して突込み、

【九九】原隊發表

▲功五旭七 一 空曹 後藤 忠治(廣島)

【一〇〇】原隊發表

▲功五旭七 二 空曹 伊藤 義雄(福井)

【一〇一】原隊發表

▲功五旭七 三 空曹 小川 三三(栃木)

【一〇二】原隊發表

▲功五旭七 四 空曹 三浦 憲(山梨)

【一〇三】原隊發表

▲功五旭七 五 空曹 見延 秀雄(福井)

【一〇四】原隊發表

▲功五旭七 六 空曹 横手 征(熊本)

【一〇五】原隊發表

▲功五旭七 七 空曹 工藤 政雄(大分)

【一〇六】原隊發表

▲功五旭七 八 空曹 長小野 錦治(岩手)

【一〇七】原隊發表

▲功五旭七 九 空曹 山本 一三(兵庫)

【一〇八】原隊發表

▲功五旭七 一〇 空曹 肥後 明(栃木)

【一〇九】原隊發表

▲功五旭七 一〇 空曹 小坂 文夫(宮崎)

【一一〇】原隊發表

▲功五旭七 一〇 空曹 倉原 義長(熊本)

【一一一】原隊發表

▲功五旭七 一〇 空曹 末吉(長崎)

北支戰況

河北省境の敵討伐

河北、山西省境の敵討伐 保定【七三】河北、山西省境山岳地帯に餘喘を保つ獨立第一師楊成武麾下に約一萬に對し〇〇部隊は之を徹底的に殲滅すべく十日各方面より一齊に進撃を開始した、栗屋部隊は十日塘湖新(滿城南方約二十キロ)を出發折柄の悪天候と泥濘を冒し紅城、遠台、山北庄、山南庄附近に蟻踞せ

【七三】第九回(海軍)論功行賞は上奏御裁可を経て廿日午前十一時三十分内閣賞勳局並に海軍省より發表された、今回の行賞は總人員三百五十二名、内金鷲勳章百九十四名、その内優賞者四十一名で昭和十二年八月十三日より本年四月十一日間に於て揚子江流域、廣東附近及その奥地支那沿岸方面の戦闘に於て戦死、戦傷死、又は戦病死をなした勇士である

は七日巖城鎮東南方十五軒龍家四附近で七百の敵と遭遇激戦の後北方に擊退した

保定【七六】保定西側河北省山岳地帯に於ける其後の戦闘状況左の如し十四日早曉栗屋部隊は保定西北約四十キロ塘湖鎮四方約八キロ鮮庄附近敵の糧秣集積所を急襲してこれを占領、大册河水峪の敵を急追中の柳川部隊は十三日滿城西北方約十五キロの東趙附近に於て約三百の敵を擊破續いて西方に急追、西趙附近に於て約八百の敵に猛攻の後徹底的に打撃を與へて西方に擊退した、唐河々峪に蟠踞する敵を攻撃中であつた石倉石井兩部隊は唐河西岸地區に沿ひ北方に向ひ前進中石倉部隊は十三日午後西長泉唐縣西北二十キロ附近に於て二百の敵を擊破し同日夕刻西大羊に進入した、涿源の武信部隊は山中に進入せる敵の退路を遮斷する目的を以て十三日折柄の豪雨と濁流の中を物ともせず東方に前進中

石友三新編部隊討伐 濟南【七六】山東、河北兩省境にあつて蠢動を續けつゝあつた石友三麾下の新編部隊に對し我が軍は昨十五日行動を開始したが目下の戦況は左の如くである

一、納見校隊は十五日午前十時以降王明盤 韓家、朱家集、接骨李一帶(何れも樂陵附近)を掃蕩中一、十五日正午頃友野部隊は王鐵障接骨李附近に前進、北進中の〇〇部隊と連絡した、尙王明盤附近の約二千の敵は十四日夜西方に移動せるもの、如く我が軍は之が殘滅を期し猛進中である

魯蘇地區討伐狀況 濟南【七六】魯蘇地區に於ける最近の討伐狀況左の如し

一、東部隊は十三日午後一時頃豫順集(阜寧北方四十キロ)南方地區に於て砲を有する約四百の敵を擊退更に十四日東嶽鎮(阜寧北方廿三キロ)南方地區の殘敵を擊退した、敵遺棄死體六十七、鹵獲品自動小銃一

一、魯南地區にある渡邊部隊は十五日午前六時龍灣(東里店西南十六キロ)の東方高地に進出龍灣馬都峪附近一帶を討伐正午には龍灣より西進し鼓盞管莊(龍灣西方四キロ)東方高地に於て第八路軍の二百と遭遇之を西方に追撃同三時に桑樹峪(龍灣西北八キロ)に追詰めて敵を全く擊破し之を北方に潰走せしめた、敵死體十、尙十三日張家窪に於て捕虜となつた五十軍の一兵士の言葉によれば、敵は我軍の來るを知ると一夜十里以上の強行軍をなして逃走する爲め疲勞その極に達し多數の患者を出し全く戰意を失つてゐる

濟南【七六】魯蘇地區に於ける最近の討伐狀況左の如し

一、有田部隊の一部は十四日午前四時三十分由莊(博山東北二十二キロ)附近の高地に據つて蠢動を續けてゐた約四百の殘敵を急襲これを潰走せしめ、更に銳鋒を轉じ爾家莊附近高地の敵二百を猛攻敵に多大の損害を與へた、敵遺棄死體廿八、鹵獲品多數

一、遠藤部隊の主力は十五日午前四時毛阜(萊蕪西方)を進發し毛阜南方石門關、聖莊を急襲午前八時半單莊を占領した、尙同地帯より遁走せる敵匪は柳條莊附近にあり二百と合流し柳條莊の南方高地に於て頑強に抵抗したが、同部隊の主力は相田部隊と協力猛攻を加へ東南方に潰走せしめた、敵屍六十七、捕虜四、鹵獲品多數

魯北の敵三千潰滅 濟南【七五】魯北地區掃蕩中の納見部隊主力は樂陵、寧津の縣境附近に進發し辛集にある友野部隊の一部は十七日杜庄(慶雲東北二十五キロ)及び高庄附近にあつた敵三千を攻撃潰走せしめ同兩地を占領敵主力は北方に敗走し友野、納見兩部隊は之を急追中である、右の戦闘に於ける敵屍八十、鹵獲品多數、尙天羽快速部隊は李家鎮東北東方を又一部は寧津、保店、桃庄に向つて進撃中である

陸戰隊水道集奇襲 上海【七七】(艦隊報道部午後四時發表)

△北支方面戰況 去る十三日より十五日の三日間に亘り海軍陸戰隊は治安隊を率ひ威海衛南東地區及び芝罘南東方水道集の敵據點を奇襲し夫々多大の損害を與へ之を潰走せしめた

△交戰回數二七四△交戰敵兵力一四〇〇△敵遺棄死體一、三〇〇△捕虜二、四七七鹵獲品(主なるもの)山砲一四、同彈藥七七八、迫擊砲一九、同彈藥九三三、重機關銃六〇、同彈藥四一、七〇〇、輕機

關統一一八、同彈藥六二〇、自動小銃一六一、同彈藥二七、五〇〇、小銃二、八七〇、同彈藥四九三、四〇〇、拳銃五八、同彈藥一〇、五〇〇、手榴彈三、七〇〇、青龍刀一、八〇〇、銃劍六四一、防毒面二七〇、電話機四二、無電機五、軍服一〇、八五〇、浮帽六三四、圓匙一〇、其他

浮山南方の敵を急襲 太原【七四】六日拂曉臨汾東方四十キロ浮山南方地區を進發した十川部隊は同夜同地東南方十キロの張家鎮にあつた約二百の敵を奇襲し、これを殲滅的打撃を與へて七日午前十時石凹(浮山東南方十五キロ)附近にて第十師に屬する約一千を攻撃これを覆滅し八日三日村に進出一方寶溝、米川兩部隊は六日拂曉浮山東方地區を進發し同地東南十六キロ寺凹及び西溝附近において約一千の敵を攻撃大打撃を與へこれを東南方に潰走せしめた、十川、寶溝、米川各部隊の六日より十日までの戦果は左の如くである

△交戰せし敵兵力第十師、第百六十師、新編第八師の約八千△敵遺棄死體六百十六、捕虜八十一△鹵獲品の主なるもの、輕機四、小銃七十九、同彈藥八千二百、手榴彈二百六十八、銃劍四十六、その他多數

山西掃蕩戰六月中の戦果 太原【七三】山西各地に蠢動する敵匪覆滅戰は間斷なく續行されてゐるが六月中に於ける綜合戦果は左の如く偉大な數に達してゐる

△交戰回數二七四△交戰敵兵力一四〇〇△敵遺棄死體一、三〇〇△捕虜二、四七七鹵獲品(主なるもの)山砲一四、同彈藥七七八、迫擊砲一九、同彈藥九三三、重機關銃六〇、同彈藥四一、七〇〇、輕機

山西東南地區討伐戰開始 北京【七三】北支治安の徹底的肅清を期する我軍は本年初頭より山西々部、冀中、海州、四月攻勢五臺山、魯南と各地區に於て將直系軍並びに

共産軍に膺懲の鐵鎚を加へ彼等に滅滅的打撃を與へて遊擊戰の企圖を粉碎したのであるが、今や北支に殘る優勢なる敵は山西省の東南角大行山脈に圍繞され所謂潞安の峻險に據つて蠢動する朱德麾下の共産軍並びに蔣直系たる衛立煌の率ひる第十四集團軍のみとなつた、北支最後の敵勢力擊破すべしと決然立つた皇軍は去る四日京漢線正太線同蒲線の三方面に向つて一舉に之を覆滅すべく堂々進撃を開始した、久しく偷安に耽つた敵は無敵皇軍の行く所周章狼狽して潰走、我軍は作戰開始僅か一週間に於て武安、涉縣、遼縣と河南、山西の各要衝を相次いで拔き、敵最後の牙城となつた潞安平野に向つて疾風の攻撃を續けてゐる、北支は去る八日以來蒙雨續きて道なき山西の山野は全く泥濘と化し、進撃する我勇士はいづれも膝まで泥にうづまりつゝ砲身を擔いで進撃、次第に三方より包圍網を縮少今や潞安の敵に大衝動を與へてゐる

△北支軍報道課長談 北京【七四】△北支軍演田報道課長談

北支戰局の態勢は夙に決せられた所であり治安は全北支に亘つて急速に回復しつゝありとはいへ、なほ潞安に於ける殘敵の隨所に蜂起蟠踞するもの尠ならず北支軍は適宜必要なる地に向つて神速果敢なる動作を實施し、着々多大の成果を收め六月初旬以降これが實施した掃蕩作戰は山西省西部及南部、山東省中部及び西部の總計八萬二千八百六十平方軒の廣範なる地域に亘り、作戰部隊の行動延距離實に二千六百五十軒、六月中に於ける敵の遺棄死體は三萬五百八

山西東南地區討伐戰開始 北京【七三】北支治安の徹底的肅清を期する我軍は本年初頭より山西々部、冀中、海州、四月攻勢五臺山、魯南と各地區に於て將直系軍並びに

共産軍に膺懲の鐵鎚を加へ彼等に滅滅的打撃を與へて遊擊戰の企圖を粉碎したのであるが、今や北支に殘る優勢なる敵は山西省の東南角大行山脈に圍繞され所謂潞安の峻險に據つて蠢動する朱德麾下の共産軍並びに蔣直系たる衛立煌の率ひる第十四集團軍のみとなつた、北支最後の敵勢力擊破すべしと決然立つた皇軍は去る四日京漢線正太線同蒲線の三方面に向つて一舉に之を覆滅すべく堂々進撃を開始した、久しく偷安に耽つた敵は無敵皇軍の行く所周章狼狽して潰走、我軍は作戰開始僅か一週間に於て武安、涉縣、遼縣と河南、山西の各要衝を相次いで拔き、敵最後の牙城となつた潞安平野に向つて疾風の攻撃を續けてゐる、北支は去る八日以來蒙雨續きて道なき山西の山野は全く泥濘と化し、進撃する我勇士はいづれも膝まで泥にうづまりつゝ砲身を擔いで進撃、次第に三方より包圍網を縮少今や潞安の敵に大衝動を與へてゐる

△北支軍報道課長談 北京【七四】△北支軍演田報道課長談

北支戰局の態勢は夙に決せられた所であり治安は全北支に亘つて急速に回復しつゝありとはいへ、なほ潞安に於ける殘敵の隨所に蜂起蟠踞するもの尠ならず北支軍は適宜必要なる地に向つて神速果敢なる動作を實施し、着々多大の成果を收め六月初旬以降これが實施した掃蕩作戰は山西省西部及南部、山東省中部及び西部の總計八萬二千八百六十平方軒の廣範なる地域に亘り、作戰部隊の行動延距離實に二千六百五十軒、六月中に於ける敵の遺棄死體は三萬五百八

共産軍に膺懲の鐵鎚を加へ彼等に滅滅的打撃を與へて遊擊戰の企圖を粉碎したのであるが、今や北支に殘る優勢なる敵は山西省の東南角大行山脈に圍繞され所謂潞安の峻險に據つて蠢動する朱德麾下の共産軍並びに蔣直系たる衛立煌の率ひる第十四集團軍のみとなつた、北支最後の敵勢力擊破すべしと決然立つた皇軍は去る四日京漢線正太線同蒲線の三方面に向つて一舉に之を覆滅すべく堂々進撃を開始した、久しく偷安に耽つた敵は無敵皇軍の行く所周章狼狽して潰走、我軍は作戰開始僅か一週間に於て武安、涉縣、遼縣と河南、山西の各要衝を相次いで拔き、敵最後の牙城となつた潞安平野に向つて疾風の攻撃を續けてゐる、北支は去る八日以來蒙雨續きて道なき山西の山野は全く泥濘と化し、進撃する我勇士はいづれも膝まで泥にうづまりつゝ砲身を擔いで進撃、次第に三方より包圍網を縮少今や潞安の敵に大衝動を與へてゐる

魯蘇地區討伐狀況

濟南【七六】魯蘇地區に於ける最近の討伐狀況左の如し

一、東部隊は十三日午後一時頃豫順集(阜寧北方四十キロ)南方地區に於て砲を有する約四百の敵を擊退更に十四日東嶽鎮(阜寧北方廿三キロ)南方地區の殘敵を擊退した、敵遺棄死體六十七、鹵獲品自動小銃一

一、魯南地區にある渡邊部隊は十五日午前六時龍灣(東里店西南十六キロ)の東方高地に進出龍灣馬都峪附近一帶を討伐正午には龍灣より西進し鼓盞管莊(龍灣西方四キロ)東方高地に於て第八路軍の二百と遭遇之を西方に追撃同三時に桑樹峪(龍灣西北八キロ)に追詰めて敵を全く擊破し之を北方に潰走せしめた、敵死體十、尙十三日張家窪に於て捕虜となつた五十軍の一兵士の言葉によれば、敵は我軍の來るを知ると一夜十里以上の強行軍をなして逃走する爲め疲勞その極に達し多數の患者を出し全く戰意を失つてゐる

△北支方面戰況 去る十三日より十五日の三日間に亘り海軍陸戰隊は治安隊を率ひ威海衛南東地區及び芝罘南東方水道集の敵據點を奇襲し夫々多大の損害を與へ之を潰走せしめた

△交戰回數二七四△交戰敵兵力一四〇〇△敵遺棄死體一、三〇〇△捕虜二、四七七鹵獲品(主なるもの)山砲一四、同彈藥七七八、迫擊砲一九、同彈藥九三三、重機關銃六〇、同彈藥四一、七〇〇、輕機

十七日にかけて蕪封鎮南方高地の敵を撃破、岩切部隊は十五日沁水東方沁河西岸の線に進出した潞安に堂々一番乗りを行つた山崎快速隊は黄葉部隊と共に十七日潞安南方地區に進出所、久世、田中兩隊は十三日更に蕪關平地の肅清を續行、斯くて長子陷ち陽城も我手に歸し殘る潞州、高平の陥落も目前に迫り龐炳勛軍並に未德廳下の敵は完全に我軍に包圍され收拾すべからざる混亂に陥つてゐる

高平占領 太原【七二】十六日張店鎮附近を進撃した〇〇部隊は隨所に殘敵を撃擯しつゝ一路高平に向け猛進を續け十日遂に同縣城に突入しこれを占領一方潞安より猛進せる山崎快速部隊も十八日午前十時〇〇部隊に次いで高平に進入、斯くて衛立煌廳下の敵遊撃根據地高平は脆くも陥落、北進峰木部隊は十七日天井關を抜き敗績を追ふて潞州に向ひ疾風の進撃を續行、高平を抜いた山崎、澤木兩部隊も北方よりザリザリと包圍網を壓縮、〇〇部隊は難路を物ともせず猛北進を續けてゐる

澤州占領 〇〇【七九】〇〇部隊は連日の豪雨に多大の困難を冒し乍らも山西、河南省境より澤州街道を北上して天井關、爛車村等の敵が死物狂ひに抵抗する堅陣を突破し十九日午前八時其先鋒は遂に澤州を占領し輝く日章旗を押し立てた、澤州は龐炳勛の率ゐる中央軍の根據地で高等司令部が在り山西東南部に於ける敵最後の據點である

〇〇【七九】〇〇部隊は連日の豪雨に多大の困難を冒し乍らも山西、河南省境より澤州街道を北上して天井關、爛車村等の敵が死物狂ひに抵抗する堅陣を突破し十九日午前八時其先鋒は遂に澤州を占領し輝く日章旗を押し立てた、澤州は龐炳勛の率ゐる中央軍の根據地で高等司令部が在り山西東南部に於ける敵最後の據點である

〇〇【七九】〇〇部隊は連日の豪雨に多大の困難を冒し乍らも山西、河南省境より澤州街道を北上して天井關、爛車村等の敵が死物狂ひに抵抗する堅陣を突破し十九日午前八時其先鋒は遂に澤州を占領し輝く日章旗を押し立てた、澤州は龐炳勛の率ゐる中央軍の根據地で高等司令部が在り山西東南部に於ける敵最後の據點である

〇〇【七九】〇〇部隊は連日の豪雨に多大の困難を冒し乍らも山西、河南省境より澤州街道を北上して天井關、爛車村等の敵が死物狂ひに抵抗する堅陣を突破し十九日午前八時其先鋒は遂に澤州を占領し輝く日章旗を押し立てた、澤州は龐炳勛の率ゐる中央軍の根據地で高等司令部が在り山西東南部に於ける敵最後の據點である

中支 戰 況

中支方面六月中の戰果

南京【七二】(中支軍午後四時發表)

酷暑を冒し惡疫を防止しつゝ敵を徹底的に討伐しつゝある我が中支陸軍部隊の六月中に於ける戰果次の如し、期間 六月一日より六月三十日まで
一、武漢及び大別山系方面 △交戰兵力約三萬五千△遺棄死體二、〇六六△捕虜二六五△主要鹵獲品(重機三、輕機二二、自動小銃二小銃四一三)△我が戦死六六
二、揚子江下流江南江北方面 △交戰兵力約五萬八△主要鹵獲品(迫撃砲一、同彈藥二三、重機六、輕機九小銃五三〇、同彈藥一六七、七九六、手榴彈一、四四二其他)
三、合計 △交戰兵力約八萬五千△遺棄死體八、五八〇△捕虜五二二三
△主要鹵獲品(迫撃砲一、重機輕機四〇、自動小銃二、小銃九四三、手榴彈一、四四二)△我が戦死二八五

南京地區掃蕩戰々果 南京【七三】南京地區警備部隊の六月中に於ける出動回数は二百七十五回、内交戰回数は七十五回に上り地方治安の肅清に甚大なる効果をあげた、同月中に於ける綜合戰果は左の通りである
△敵遺棄死體一、〇七三△捕虜一九
△鹵獲品小銃二一六、同彈藥二〇四七、拳銃二一、洋砲三、槍五一、無線電信機一
嘉興東北の敵匪二千殲滅 杭州【七三】嘉興東北地方地區に蟠踞し附近の良民を擄取してゐた敵新編第三十師の約二千に對し我が〇〇部隊長指揮下の田口、富田及び其他の各隊は去る八、九、十の三日間に互

り徹底的殲滅戰を敢行、敵に多大の打撃を與へたが戰果左の如し、敵遺棄死體三百五十、鹵獲品小銃五十二、重機八、重機三、彈藥五百其他兵器多數
黃梅附近蠢動の敵匪掃蕩 漢口【七五】大別山南麓黃梅老祖寺附近一帶に蠢動する廖磊廳下の敵遊撃隊匪掃蕩のため去る六月下旬行動を起した我が大寺、廣野、利光、後橋各部隊は連日百二十餘度の酷熱と千數百米を越ゆる峻險、複雑な地形を征服して隨所に敵を捕捉撃滅しつゝ十三日全く黃梅周邊一帶の敗敵掃蕩を完了した、此間陸軍航空部隊も空から之に協力し徹底的打撃を加へた、敵は全く手も足も出ず這々の體で大別山深く潰走した
武寧附近の敵掃蕩 漢口【七五】江西省武寧南方約十キロ虎山附近に於て去る十二日拂曉我が軍の猛襲に遭ひ南方に潰走した敵第十五師に屬する約四百は再び虎山南方樟背尖附近に集結せんとしつゝあつた我が軍は十四日樟背尖北方地區に於て奇襲を以てこれに猛撃を加へ殲滅的打撃を與へ南方に潰走させた、敵の遺棄死體四十八、又靖安北方約七キロ水口及び下東鎮(水口北方約五キロ)附近に蠢動する土匪を掃蕩すべく十六日午後舒家(靖安西方約三キロ)を出發した我が軍は水口に於てこれを包圍殲滅打撃を與へ西方に潰走せしめた敵の遺棄死體十一
廖磊の遊撃匪討伐 漢口【七六】七・七記念日を期して廖磊廳下の遊撃隊が京漢線東側地區に出撃を企圖しあるを偵知した我が松枝、酒井、榊原、瀧川、各部隊は

中支 戰 況

中支方面六月中の戰果

南京【七二】(中支軍午後四時發表)

の雨を降らせ多大の戦果を収めた、この戦闘に於ける敵遺棄死體は百五十に達した

高安附近の敵討伐開始

南昌【七三】二十日午後三時を期し清水、大島各部隊は一齊に南昌南方高安附近地區の敵掃蕩戦の火蓋を切り果敢な攻撃を開始した

攔阻敵砲艦を鹵獲突撃

漢口【七七】昨秋武漢攻略後我江上艦艇は引續き其の堂々たる陣を上流に進み餘勢を驅つて一舉に岳州を屠り洞庭湖に進出したが當時逃げ廻つて居た敵砲艦永績、民生、江貞等の砲艦は我進撃に抗し兼ね自ら江岸に擱坐、乗員は悉く逃走してしまつた、爾來我が軍は之等擱坐せる永績、江貞、民生の各艦を鹵獲し更に去る七月七日洞庭湖内梨頭角に坐洲せる假裝砲艦遠望の引卸に成功した、内江貞は艦齡舊く使用に堪へず解體することになり永績、民生兩艦及び遠望三隻は十六日漢口に曳航して來た

南支 戦況

花縣平地の敵撃破

廣東【七三】(南支派遣軍報道部午後四時發表) 一、再度花縣平地に南下せる敵第九十二師及び第九百八、九百十、九百十一團並びに補充團約三千の敵に對し我〇〇及び〇〇部隊は十一日未明行動を開始し拂曉以後南支陸軍航空隊の適切なる偵察並びに有效なる爆撃の協力下で該敵を撃破して之を北方に潰走せしめたり、本戦闘の戦果左の如し

敵の遺棄死體七百六十八、捕虜十三、鹵獲品の主なるもの重機

二、輕機四、小銃百十三、彈藥多數、我が方の損害戦死四十二、戦傷七十一

二、十二日我が新鋭〇〇部隊の一部は從化東北側地區に於て追撃砲及び輕機を有する約四百の敵を潰滅

又同部隊の一部は同地東側に於て陣地を占領せる百五十の敵を攻撃しこれを殆んど全滅せり、戦果左の如し

汕頭、潮州地區安定

汕頭【七五】粵東派遣軍では十九日の當局談を發表した 粵東派遣軍は六月廿一日拂曉突如海軍緊密協力作戦のもとに新津港附近に敵前上陸を敢行して以來一ヶ月を経過した、思ふに今次作戦は廣東陥落後南支の援將抗日ル一トとして残された唯一の據點汕頭の死命を制し重慶政府斷末蹙の端に對して斷乎たる最後の鐵槌を下したのである、この間派遣軍はよく炎熱酷暑を克服し頑敵を制壓し奄埠、潮汕、澄海、角石と轉戦遂に該地方を完全に占領して今や潮汕地方は皇軍の恩威並びに行はれ治安は確立せられ一時戦火に脅えて山地に逃亡せる難民も皇軍治下の安居樂業を慕ひ陸續として歸還しつつある現状である、又汕頭東方地區並に奄埠近郊には既に治安維持會の結成なり不日潮汕地方を一丸としたる有力なる治安維持會の結成を見んとして居る、曩に日本軍上陸の時に急敗せる黨軍は汕頭潮州各都市を灰燼にせんと焦土戦術を計畫したのであるが軍の果敢なる攻撃と神速なる追撃とにより

完全に各主要官衙、商店はその厄害より逃れ保護せられた、爾今軍當局より鋭意建設に助力し稅關も七月五月接收し水道も七月十七日より開通し本月末には電燈も點せられる様になり、又七月十五日には臺灣銀行支店の開設を勉とし金融關係の恢復及び取引送金の業務も近く開かれんとするに至つた 粵東派遣軍司令官は布告を發して潮汕地方中華民衆の進むべき途を明示せられた、即ち「日本軍の民衆に對して要求するものは即ち民衆を對して速やかに過去に於ける錯誤の疑念を去り抗日容共の妄見を棄て、正義日本軍を信頼して反共親日の樂土を建設することである」と、幸ひ潮汕の民はこの布告の趣旨を體し又汪精衛の和平救國の精神に市民克くこれに共鳴し其の精神を實行に移し協力一致日夜新樂土建設に邁進し更生の實を挙げつつあるのは欣快に耐えざる次第である、尙此の上は百尺竿頭更に一步を進めて同地出身南洋二百四十萬華僑が此の潮汕地方大業と共に我軍と協力し新中華建設の是に對しては努力と援助を惜まらずはた又潮汕地方出身華僑の權益大なる保護を與へんとするものである、然れども將來に於て華僑にして尙援將抗日の迷夢より醒めず依然として反日親蔣の態度を持続するに於ては軍は斷乎之等華僑に對し階級の鐵鎚を加へその反省を求めん決意を有してあるものであ

澳門附近の殘敵據點掃蕩

石【七二】去る八日以來我が海の精銳大森部隊〇〇隊は空軍と協力し西江の下流ポルトガル領澳門に近い墨石、磨刀門周十九哩の啓開作業を爲すと共に附近一帶の掃蕩を行ひ多大の戦果を収めたが墨石は尙敵の手に遺され廣東省中山縣への唯一のル一トとして常に正規兵三、四百が蟻踞しこれより磨刀門一帯にかけて約七、八百の殘敵が蠢動を續けてゐたので、今回の掃蕩啓開により敵は全く潰走し墨石、磨刀門、螺州門、芙蓉沙を始めとして附近一帶は皇軍の威武を誇る軍艦旗の翻へる所となつた、尙この戦闘に於ける戦果は敵遺棄死體九十二、捕虜二、鹵獲品は小銃十五、同彈藥五千、大砲二、處分機雷三十、汽艇一であつた

海南島感恩占領 海口【七三】海軍特別陸戰隊〇〇部隊は十三日午前海南島西部の要衝感恩東方十三キロ双薄溪附近に一兵を以て損することなく、奇襲敵前上陸を敢行直に感恩縣城に鋒先を轉じ同地所に肉薄猛攻二時間の後、午後六時半遂に之を占領、息つく間もなく城内より北方に向ひ敗走する約一ヶ中隊の敵を追撃大打撃を與へて附近一帯を完全に確保した、この戦闘に於ける敵の遺棄死體九十三、捕虜七、鹵獲品は機銃一、小銃十七、同彈藥多數であつた因に感恩は附近農産物の重要集積地である

南支封鎖強化

福建南部海岸作戦通告

上海【七二】帝國海軍は新たに福建省泉州、銅山、韶安各港灣に對し閉塞作戦に關し十二月八日午前八時及川支那方面艦隊司令長官の名を以て三浦總領事を通じて各國外交關係及び海關側に對し左の如き通告を發した

一、帝國海軍部隊は昭和十四年七月十五日午前八時(日本時間)より泉州銅山及び韶安に對し軍事行動を開始すべきにつき右諸港灣に在泊の第三國艦艇及び船舶は右時刻までに右港灣外に出でられたる、右時刻以後右港灣には軍事行動の必要上障礙物及び危險物を以て閉塞せらるべく爾後これら港灣口の通航は不可能となるべし、従つて右時刻までに出海せざる艦船の直接間接に蒙ることあるべき損害に對しては我が方はその責を負ふこと能はず

二、障礙物及び危險物設置地左の通り ①泉州、崇武燈臺と詳芝嘴と

し全彈を浴せ之を粉碎、又吉安攻撃部隊は猛烈なる防禦砲火を冒し電報局を始め多數の軍事施設を爆撃大破したるほか南城郊外に於て敵軍用トラック群を銃撃、之を潰走せしめたり尙他の有力部隊は贛州を襲ひ軍用建物及自動車々庫を爆破し各部隊とも全機無事歸還せり

二、南支方期戦況 海南島に於て酷熱を冒し連日殘敵掃蕩に従事中華軍陸戰隊は十八日同島西部の要港北黎及同港附近一帯を占領、海上部隊との連絡を完成せり

を連ねる線附近(銅山、銅山灣々口(古雷頭山)を通ずる東西線附近)詔安、詔安灣々口(詔安頭)を連ねる線附近

三、前記各港灣附近は戦闘地域となるべきにつきこれ等地域在住の第三國人は成可く速やかにこれを避難せしめられ度し

廈門各領事館に三港封鎖通告 廈門【七二四】十四日午後内田總領事は鼓浪嶼の英、米、佛、和蘭、ノール

廣東省汕尾港封鎖通告 上海【七二五】我海軍は福州、温州、詔安、銅山、泉州の南支各港に矢繼

一、帝國海軍部隊は十四年七月十八日午前八時(日本時間)より汕尾港に對し軍事行動を開始すべきに

同港在泊の第三國艦艇及び船舶は同時刻迄に同港外に出られ度右時刻以後右港口は我軍事行動の必要上

閉塞せらるべく爾後同港口の通航は不能となるべし従つて右時刻迄に出港せざる艦船の直接、間接に蒙ることあるべき損害に對して

二、障礙物及び危險物設置、位置油尾溪入口西部

三、汕尾附近は戦闘地域となるべき

につき右地域在住の第三國人は成可く速かにこれを避難せしめられ度し

尙十九日午前八時を期し興化(福州南方)に對して軍事行動を開始する

福建北部海岸封鎖通告 上海【七二六】我海軍は更に七月二十一日午前八時を期し福建省三都澳及び羅源に對し又二十二日午後二時より同省最北端の沙埕に對して閉塞作

一、帝國海軍部隊は昭和十四年七月二十一日午前八時(日本時間)より三都澳及び羅源に對し又同二十一日午後二時(日本時間)より沙埕に對し軍事行動を開始すべきに

つき右各港灣内在泊の第三國艦艇及船舶は右各當該時刻までに右各港灣外に出られたく右各時刻以後右各港灣口は軍事行動の必要上

右各港灣口の通行は不能となるべく従つて右各時刻迄に出港せざる艦船の直接、間接に被ることあるべき損害に對しては我方は其の責を負ふこと能はず

二、障礙物及び危險物設置位置左の通り ①三都澳、羅源を連ねる線附近 ②沙埕南關山と塢風山とを連ねる線附近

三、前記各港灣附近は戦闘地域となるべきにつきこれ等地域在住の第

三國人はなるべく速かにこれを避難せしめられたし

近藤司令官談話 廈門【七二六】約一ヶ月に亘つて酷熱の南支沿岸封鎖作戦に従事し陸海協力の下に行はれた油頭攻略戦を以て福州、詔安、銅山、泉州の南支各港に對し矢繼早やに封鎖作戦を敢行敵の軍事輸送路をこまに全く完封し蔣政権と授將を續ける第三國に致命的打撃を與へ輝かしき戦果を収めた第〇〇艦隊旗艦〇〇は十六日午後二時半廈門に入港直ちに近藤南支海軍最高指揮官は〇〇艦長に宮田廈門根據地帯司令官を招致して作戦状況の報告を聴取した後山内幕僚以下を帶同して上陸午後四時より根據地帯司令官に於て富田司令官、内田總領事、與亞陸連絡部政務部長原大佐等と長時間に亘つて協議をなし特に目下行惱みの状態にある鼓浪嶼租界問題に就ても今後の對策その他に就て重要打合せを遂げた同會議後近藤南支最高指揮官は往訪の記者團に對し大要左の如く語つた

今同の南支沿岸封鎖作戦が頗る順調に行はれ所期の目的を達成しつつある事は欣快に堪えない、海に於ける援蔣ルートは悉々断たれた形で蔣介石の抗戦力は愈々弱められて行くであらう、無論作戦はこれを以て一段落した譯ではなく寧ろ作戦は今後益々強化續行されて行く、哨戒勤務の如きは愈々嚴重にされればならぬ、鼓浪嶼問題はその後租界當局の不誠意により何等進捗してゐないことは残念であるが今度の南支に於ける沿岸封鎖作戦による事態の變化は早晩鼓浪嶼租界問題についても重要な影響を

與へるものと思つてゐる、我が方としては飽くまで既定方針を強化する許りである無論現在天津租界問題については東京會談が行はれてゐることだから現地としても大局的見地を忘れず鼓浪嶼問題について充分慎重に處置して行き度いと思つてゐる

空中戦・空爆

☆海空軍

全支各地爆撃(九一十三日) 上海【七二四】(艦隊報道部午後四時發表)

△北支方面戰況 海軍航空部隊は九日龍口及遠遼(山東省)の敵據點を爆撃したるほか九日十日十二日の三回に亘り威海衛周邊の敵所在地を爆撃し甚大なる損害を與へたり

△中支方面戰況 十三日海軍航空部隊は陸軍部隊に協力し江西省南昌南方新村墟附近及び高郵市北方の敵陣地を爆撃し甚大なる損害を與へたり

△南支方面戰況 十三日海軍航空部隊の活躍左の如し(延平(南平)北方の兵營三棟及び同地南方の軍需品倉庫を爆撃せり(福州、延平間に於て敵軍用汽艇十五隻を銃撃せり内百噸級一隻は燃料を搭載せるものゝ如く猛烈に炎上せり(川石島附近に於ては敵據點を閩江下流に於ては敵軍用艇及び軍需倉庫及び漳州北方の森林内の敵軍事施設を爆撃せり(七里村敵防禦陣地を爆撃し温州上流の敵軍用汽艇一隻を銃撃せり(珠江螺州門の機雷

發表)

△中支方面戰況 昨十二日悪天候を冒し海軍航空部隊の有力部隊は巴東(湖北省)巫山、泰節(何れも四川省)を逐次爆撃、軍事施設多數を粉碎、巴東、巫山に於ては數ヶ所より大火災の生ずるを認めた(同日又他の攻撃部隊は攸縣(湖南省東部)に於て軍用自動車大型車庫を直撃、これを粉碎したる外高郵、涂家、梅莊、等の敵據點陣地を攻撃し之に大損害を與へたり

△南支方面戰況 海軍航空部隊は同日金牌門砲臺及び附近の兵舍並に甯頭(惠安の北東)の倉庫群、軍用汽艇を銃撃、之れに大打撃を與へたるほか一部隊は西江作戦に協力西江兩岸の陣地を連續爆撃せり

中支各地爆撃(十三、四日) 上海【七二五】(艦隊報道部午後四時發表)

一、中支方面に於て昨十四日海軍航空部隊の有力部隊は建甌、順昌(福建省)方面敵交通路の偵察攻撃を實施し建陽(福建省北部)に於て自動車庫五十棟を攻撃その大部を粉碎せり

二、南支方面に於て海軍航空部隊は十三日福安、羅源、興化(何れも福建省)附近の兵舍その他の軍事施設を爆撃したる外、漳江下流及湄州浦に於て敵軍用船二隻(二百噸級、百噸級一)を攻撃之を粉碎せり

中支各地爆撃(十四、五日) 上海【七二六】(艦隊報道部午後四時發表)

一、中支方面に於て昨十四日海軍航空部隊の有力部隊は建甌、順昌(福建省)方面敵交通路の偵察攻撃を實施し建陽(福建省北部)に於て自動車庫五十棟を攻撃その大部を粉碎せり

二、南支方面に於て海軍航空部隊は十三日福安、羅源、興化(何れも福建省)附近の兵舍その他の軍事施設を爆撃したる外、漳江下流及湄州浦に於て敵軍用船二隻(二百噸級、百噸級一)を攻撃之を粉碎せり

中支各地爆撃(十四、五日) 上海【七二六】(艦隊報道部午後四時發表)

一、中支方面に於て昨十四日海軍航空部隊の有力部隊は建甌、順昌(福建省)方面敵交通路の偵察攻撃を實施し建陽(福建省北部)に於て自動車庫五十棟を攻撃その大部を粉碎せり

二、南支方面に於て海軍航空部隊は十三日福安、羅源、興化(何れも福建省)附近の兵舍その他の軍事施設を爆撃したる外、漳江下流及湄州浦に於て敵軍用船二隻(二百噸級、百噸級一)を攻撃之を粉碎せり

中支各地爆撃(十四、五日) 上海【七二六】(艦隊報道部午後四時發表)

一、中支方面に於て昨十四日海軍航空部隊の有力部隊は建甌、順昌(福建省)方面敵交通路の偵察攻撃を實施し建陽(福建省北部)に於て自動車庫五十棟を攻撃その大部を粉碎せり

二、南支方面に於て海軍航空部隊は十三日福安、羅源、興化(何れも福建省)附近の兵舍その他の軍事施設を爆撃したる外、漳江下流及湄州浦に於て敵軍用船二隻(二百噸級、百噸級一)を攻撃之を粉碎せり

一、昨十五日中支方面に於て陸軍部隊の作戦に協力せる海軍航空隊は南昌南西方敵遊撃隊の據點松湖及び錦江々上の敵小型軍用舟艇約五十隻を爆撃、これに大打撃を與へたり

二、海軍航空隊の精銳は十四日南支東山街附近の陣地倉庫及び軍用舟艇を爆撃せり、更に昨十五日他の有力部隊は廣西省の要衝柳州空襲を敢行、軍事施設多數を粉砕無事歸還せり

東山街・韶安爆撃(十五日) 上海【七七】(艦隊報道部午後四時發表)海軍航空部隊は昨日に引續き十五日も又東山街及び韶安附近の敵軍事施設及び軍用ジャンク群を爆撃しこれに多大の損害を與へたり

新村墾南方爆撃(十七日) 上海【七六】(艦隊報道部午後四時發表)中支方面に於て連日活躍中の海軍航空隊は昨十七日陸軍部隊に協力、その有力なる部隊を以て新村墾(江西省)南方地區一帶にある敵の據點を攻撃之を粉砕せり

北黎港・汕尾港爆撃(十七、八日) 上海【七〇】(艦隊報道部午後四時發表)海軍航空部隊は十七日十八日の兩日に亘り海南島北黎港攻略部隊と緊密なる連繫の下に同地域敵據點を連爆之に多大の損害を與へ地上部隊の進撃に寄與するところ大なるものありたり、更に廣東省東部の偵察攻撃に向へる航空隊の有力部隊は汕尾附近の敵陣地を爆撃之に大打撃を與へたり

☆陸 空 軍 濠安作戦に協力 ▲五、六日 〇〇【七四】

〇、吉田部隊堀川、石橋兩部隊は十

△七月五日 〇、廣田部隊佐藤部隊の〇〇機編隊は午前午後の二回に亘り清化鎮(河南省南都)西北方山西、河南の省境たる范城、老馬嶺、碧家、張老灣の諸要害に據る龐炳勛軍を徹底的に爆撃、友軍の進撃に協力し作戦第一日を華々しく飾つた、吉田部隊、堀川、石橋兩部隊は二回に亘り山西省東南部の高平縣に據る第百十五師の千五百を爆撃、多大の損害を與へ更に長子(高平縣西北方二十キロ)丹氏鎮(高平縣南方二十キロ)を空襲、徹底的損害を與へた、田中部隊、佐瀨、佐々木、松山各部隊は山西省最南部陽城に據る第十四軍陳傑の率ゐる第六十五、第八十三師の敵二千五百に對し巨彈の雨を降らせ殆んど潰滅せしめた

△七月六日 〇、吉田部隊、堀川、石橋兩部隊は前日に引續き午前高平縣及長子縣を空襲して殘敵を爆撃した、廣田部隊佐藤部隊は午前龐炳勛軍の高等司令部所在地柳樹口(澤州東南方三十キロ)を空襲これに巨彈を叩きつけ徹底的に爆撃した、この疾風の空襲に敵軍司令部は周章狼狽遁走する様が見取された、更に午後坂口少尉の率ゐる〇〇機編隊は清化鎮西北省境の大口村を中心とする敵を爆撃友軍の追撃に多大の援助を與へた、田中部隊は午前〇〇機の編隊を以て澤州、陵川を爆撃敵軍事施設を粉砕し甚大なる損害を與へた

〇、吉田部隊堀川、石橋兩部隊は十一日及十二日の悪天候を冒して出動、地上部隊に協力多大の戦果を挙げた

一日午前豪雨の晴間密雲を衝いて黄河南岸驛縣(鄭州西方五十五キロ)を急襲、同地を中心附近一帶に集結し太行山脈南部山岳地帯にわたつた敵の猛攻に瀕死の狀態となつてゐる龐炳勛の中央軍を救済せんものと黄河渡河を企圖せる約二千の敵の頭上に巨彈の雨を降らせこれに多大の打撃を與へ黄河渡河を挫折せしめた、廣田部隊、佐藤部隊は十二日午前〇〇機編隊を以て清化鎮西北方省境附近の山地により頑強に抵抗する龐炳勛軍に對し砲撃する飯田、大井川兩部隊に協力敵陣地の偵察並に爆撃を敢行その進撃を容易ならしめると共に更に柳樹口(澤州東南方三十キロ)を襲ひこれに多大の打撃を與へ全機歸還した

〇〇【七四】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

巨彈の雨を降らせ之を完膚なき迄に粉砕全機無事歸還した

〇〇【七五】去る四月初旬の襄東會戰に於て我が軍の急襲、包圍攻撃を浴び四分五裂となつて彷徨中であつた敵第五戰團の敗殘兵は最近ばかり漢水以西の地區に集結を開始したので我が陸の荒鷲前川部隊長の率ゐる〇〇機は十六日午後折柄の豪雨を衝いて漢水西方地區の敵集結各地點を猛爆して敵に甚大なる損害を與へ全機無事歸還した

〇〇【七六】我が北上軍の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【七七】去る四月初旬の襄東會戰に於て我が軍の急襲、包圍攻撃を浴び四分五裂となつて彷徨中であつた敵第五戰團の敗殘兵は最近ばかり漢水以西の地區に集結を開始したので我が陸の荒鷲前川部隊長の率ゐる〇〇機は十六日午後折柄の豪雨を衝いて漢水西方地區の敵集結各地點を猛爆して敵に甚大なる損害を與へ全機無事歸還した

〇〇【七八】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【七九】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【八〇】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【八一】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【八二】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【八三】堀川、石橋兩航空部隊は午前〇〇機の編隊を以て洛陽市街を急襲、所在の敵及び最近再建設途上にある敵軍事施設に對して巨彈の雨を浴せこれに爆撃、市街の一部から火を發し黒煙滾々として全市を蔽つてゐる

〇〇【八四】河南省の黄河々畔孟津に敵舟數十隻が集中目下渡河中との報を得て我が廣田、佐藤兩部隊の荒鷲機は銀翼を連ねて二十日午後出動、孟津市街並に黄河渡河中の敵舟圍に急降下爆撃を敢行、これを河中の藻蔕と化せしめた後更にその西方洛陽、黄河北岸を連絡する敵渡河據點鐵謝渡を空襲これに巨彈を浴せ折柄黄河を渡河せんとする敵十隻の舟艇を爆沈し絶大なる收穫を收めて全機歸還した

〇〇【八五】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【八六】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【八七】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【八八】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

〇〇【八九】我が陸の急進撃に澤州方面の敵は河南山西省境を退却中との報に接した我が陸の荒鷲堀川、石川兩部隊の〇機は十八日午後五時勇躍出動、合間、油村、楊家井に據る敵敵に

國民政府

重慶政府要人言談
▲孔祥熙日英會談を牽制 香港【七三】
トランプ、フクダ、トランクス、トランクス記者に對し日英會談の見透し並びに日支和平の條件に關し左の如く語つた
日英會談に於て若し英國が日本の要求を黙諾するやうな事があれば國府は英國の態度を非友誼的行為と見做すであらう、余は東京會談が必ずや天津に於ける日英の局地

的問題に限られて極東の政治情勢に關聯する一般の問題は及ぼさざるものと思ふ、支那が現在の日支戦争を中止し得る唯一の條件は日本軍が支那から完全に撤退する事である、この事は日支兩國間に爲さるべき如何なる交渉にとつても本質的な條件である日本軍が撤退した後に初めて支那は特定の第三國或は國際會議の仲介の下に平和交渉に應ずるであらう

▲陳立夫の戰時教育方針 香港【七・三】

▲重慶來電に依れば國府教育部長陳立夫は十一日トランスオーシャン記者に對し左の如く語つた

戰亂のため支那の大學及び小學校は半數以上破壊されたが多くの奥地に避難して授業を續けてゐる、武漢大學圖書、中央大學藏書の如き貴重品は持出して我等の手にあるが理化學方面の設備破壊による損害は莫大である、今後は大學を集中せしめず成可く各地に散在させる計畫である、奥地に避難した大學の内幾校かは戦後も今の儘残して奥地人民の啓發に當る積りである、戦後は再建設のため技師、科學者を多數必要とすること當然であるから目下在學中の學生に對しては戰時ではあるが學業を放擲せぬ様注意を與へてゐる、又この目的のため我等は外國殊にドイツの科學者教育家の來援を請ひたいと思つてゐる

▲交通機關の整備不十分 香港【七・三】
▲交通部長張公權は十六日トランスオーシャン記者と會見、抗戰支那の交通機關が軍需品製造に妨げられて改善不十分である旨左の如く述べた

我々は交通機關の整備に懸命となつてゐるが、各種物資が擧げため軍需品製造に充てられてゐるため鐵道建設材料の入手が困難で既設線の改良も新設線の建設と共に非常な妨害を受けてゐる、交通機關の整備が遅れてゐる結果、肝腎の軍需品の輸送が阻害されてゐる有様である、斯く軍事工業だけを一方的に盛んにしてゐる結果、軍需品確保の途たなはれてゐる、軍需品なことは遺憾である、尤も此の點については最近事態は大幅改善された、ビルマ雲南路については最近完成した自動車道路の他に目下鐵道を建設中であるが工事の進捗には外國の協力が是非とも必要だから、いつ完成するかは外國の出口方を見れば何んとも云へない、西北ルートは現在絕對必要物資だけの輸送に使用して居るが政府は更に前線と奥地との確保に努力して居り其の爲新しい自動車道路の建設のほか水路を最大限に利用する方法を講じてゐる

外交官發令・着任

▲ルーマニア公使任命 香港【七・三】
十一日國府行政院會議は前チエコ公使梁龍をルーマニア公使に任命の件を可決した

▲馮支那總領事兼港港着任 サンフランシスコ【七・四】

今同ラングレン總領事に轉任を命ぜられた黃總領事の後任としてサンフランシスコ駐在支那總領事に任命された馮執正は十四日重慶からサンフランシスコに着任した

▲聯盟支那代表任命 香港【七・一】

國府行政院會議は十八日駐佛大使顧維鈞、駐英大使郭泰祺、白耳義大使

錢泰を國際聯盟第廿回總會に代表として出席せしめる件を決定した

抗戰二周年と中國共產黨

▲中央執行委員會聲明 香港【七・三】
重慶來電、共產黨機關紙新華日報は抗戰二周年記念特輯版を發行したがその紙上に中國共產黨中央執行委員會の聲明が掲載され文面に可成り焦慮の色が窺はれる、大要左の通り

抗戰は最後迄繼續せざるべからず又國共はあくまで緊密なる連繫を保持するべからず、共產黨は如何なる妥協にも絕對反對する、新支那はかゝる妥協の上に樹てらるべきである

汪精衛夫人及周佛海黨籍除名

香港【七・四】重慶來電によれば國府汪精衛の膝下にあつて反共和平運動に活躍しつゝある周佛海及び汪夫人陳璧君の二人に對し中央常務委員會の決議を以つて永久黨籍除名處分に付した旨十三日發表した、其他汪派黨員に對しての上處分の筈である

重慶東京會談に悲觀的

香港【七・七】英國の援將政策の根本的是正を要求する日英東京會談は今の說をさへ流布する向もあつて五中全会以來より一層強化され來つた蔣政權の對外依存政策も今や國際情勢の八方塞りて完全に行詰りの状態を呈してゐる

汪の新運動に重慶政府動搖

香港【七・七】汪精衛の新政權誘導は抗戰陣營内に深刻な動搖を與へ重慶

共産黨は八路軍と新四軍を以て統一戰線を堅持し國共合作を以て民族統一戰線の根幹となし三民主義を以て民族統一戰線の政治的基礎とし飽迄日本と戦ふであらう、日本は抗戰陣營に對し政治的に降伏を誘致せんとしてゐるが中國内に於ても亦一部の妥協分子は之に呼應して投降を企て抗戰陣營を分裂せしめんとしてゐる、然も國際間には於ても此傾向に拍車をかけるが如きファツシヨの陰謀が密かに企てられてゐる、今日中央政府が日本と和を講ずることは日本に膝を屈し投降することであり中途で妥協することは之を全國を滅ぼし民族を滅ぼす所以である

或は財政顧問ロヂャイス、私人顧問ドナルド等をロンドンに先發せしめ英支貿易委員會を動かして猛烈な新クレヂットの獲得運動を行はせり、然し未だ何等具體的結果を齎らずに至つてゐないのみか訪英使節團の派遣についても非公式ではあるが英國側から他に適當な時期を選ばれたいと婉曲に拒否して來たといはれ問題のリース・ロス又重慶政府より再三の渡英懇請にも拘らず未だに諾否を決してゐない、かくの如く使節團の出發も當分不可能視されるに至つたが重慶側はこの新借款交渉の成立難を以て東京會談に際し英國の持つ對日考慮に基因するものと解し結局チエンバン外交は妥協に終始して對日讓歩は免れ得ないを觀測する向が多い、他方米國議會に於ける新中立法問題の成行は内政上に於ける政府側主張の失敗と孤立派及び共産黨の擡頭を意味するものと極東問題に對し米國はより消極的態度をとるであらうとなし失望して居る有様である、對米外交の行詰りは延いて駐米大使胡適無能の聲となり重慶政府は適任者あり次、駐米大使を更迭すことに内定してゐるが他方駐英大使郭泰祺、駐佛大使顧維鈞について同様の非難あり、特に郭泰祺に關しては彼が改組派の有力者である關係上汪精衛の主和運動に内通せりとこの說をさへ流布する向もあつて五中全会以來より一層強化され來つた蔣政權の對外依存政策も今や國際情勢の八方塞りて完全に行詰りの状態を呈してゐる

政府は之が各派將領間に波及する事を極度に警戒して居るが雲南省參政會は此の氣運を察知し十六日逸早く重慶に對し汪精衛一黨の根絶を要望する旨の通電を發した、雲南省參政會は同時に汪精衛派の出版物を全部禁止する様を請して居るがその他各地の組織からも同様の通電が續々重慶に到着して居る模様で各地將領は中央から汪精衛派と見られる事を恐るれ此の種の舉に出て居る模様である

重慶來電に依れば國民政府は軍事委員會の組織並びに委員の顔觸れを一部變更し十六日左の如く發表した、これは國民政府を全く無力化して有名無實たらしめ蒋介石の獨裁軍政府を意味するものである即ち軍事委員會は馮玉祥、閻錫山、李宗仁、陳誠、李濟、唐生智、宋哲元、陳紹寬の八名を以つて組織し專ら國防の實に任じ、同委員會に一廳八處を設け國防に關する重大なる事務を處理するものとす、その名稱及人選は次の通りである

一、總務廳 廳長賀耀組、軍令を傳達すると共に軍事委員會の一般事務を處理す

二、戰術處 處長徐永昌、國防に關する事項を處理し地方の經濟、戰術の軍隊並びに空軍の動員、軍事情報の蒐集陸軍大學並びに外國駐在武官の監督を行ふ

三、軍事處 處長何應欽、軍規、經理、軍隊の給養、制服各種軍事施設に於ける軍需品の準備並びに其の支配を行ふ

四、軍訓處 處長白崇禧、管理各軍官學校及新兵の訓練に當る

五、政務處 處長陳誠、宣傳の統制

及び政治訓練に關する事項を掌る

六、軍法處 處長鹿鍾麟、軍法會議事項を取扱ふ

七、運輸處 處長俞飛鵬、一切の軍事運輸事項を取扱ふ

八、人事處 處長吳思豫

九、海軍處 處長陳紹寬

尙この外軍事顧問委員會有り、主席は陳調元とし、専ら國防軍備に關する調査、研究に當り、航空委員會は蒋介石自ら主席を兼任し副主席には周至柔を充てゝゐる

戰區内に省政府行署設置

香港【七九】十八日の國民政府行政委員會は新施設たる戰區各省政府行署設置規則草案を審議可決した、右規則大要は左の如くである

一、行政委員は地方行政の能率増進をはかるため戰區の事情に應じ本規則により各省政府をして行署を設備せしめることを得

一、行署の所在地及びその所轄區域は内政部、軍政部關係機關により決定され行政院の認可を経るものとす

一、行署は省政府の命により所轄轄區内に於て省政府の職權を代行するものとす

一、行署に主任一名を置く、主任は省政府委員中より行政院これを任命するものとす

二、大通銀行(米國) 宋子文、宋靄齡外數名三百萬元

三、運通銀行(米國) 宋美齡外十五名五百萬元

四、花旗銀行(米國) 宋子文、宋美齡外數名三百萬元

五、香上銀行(英國) 宋子良外十四名百萬元

六、麥加利銀行(英國) 宋子良外十數名五十萬元

七、華比銀行(ベルギー) 宋子良五十萬元

八、滙源銀行(英國) 宋子良、孔祥熙外十三名、百五十萬元

重慶政府米價暴騰對策

香港【七三】日本軍の連日に亘る爆撃に曝されてゐる重慶では米を始め各種の物資が不足を告げ物價は日に々々暴騰して人心愈々不安となつてゐるので重慶政府はこれが對策に腐心し十一日無げなしの五百萬元を準備し米價暴騰の場合政府に於て米を買上げ一般に配給することゝなつた

重慶要人の外銀預金高

南京【七五】信すべき筋の調査によれば六月三十日現在に於ける重慶政府關係要人の在在海上外國銀行への預金は左の如く宋子文、宋美齡、宋靄齡等個人名義に於て一千三百二十萬元に達してゐるといはれる、六月卅日現在調査によれば

一、友邦銀行(米國) 宋美齡外十數名の名義で百四十萬元

二、大通銀行(米國) 宋子文、宋靄齡外數名三百萬元

三、運通銀行(米國) 宋美齡外十五名五百萬元

四、花旗銀行(米國) 宋子文、宋美齡外數名三百萬元

五、香上銀行(英國) 宋子良外十四名百萬元

六、麥加利銀行(英國) 宋子良外十數名五十萬元

七、華比銀行(ベルギー) 宋子良五十萬元

八、滙源銀行(英國) 宋子良、孔祥熙外十三名、百五十萬元

尚右預金は倫敦、紐育等の本店に領金替へされる傾向にある

新クレヂットを英に懇願

香港【七九】重慶來電によれば法幣再度の大暴落に驚愕した國民政府財政部は十八日午後部長孔祥熙、政務次長鄒琳、常務次長徐堪等の最高責任者集會し爲替安定資金委員會の報告に基いて應急對策について協議した結果駐英大使郭泰祺及び目下ロンドンにある國民政府財政顧問ロジャース等に急電を發して英國政府當局に訴へ應急的措置として取敢へず爲替安定のため三百萬ポンドの新クレヂットの設定方を更めて嘆願せしめることに決定した

☆ 財政・經濟

重慶防備の新方策

香港【七七】重慶市長賀國光は十六日重慶市の施政方針について左の如き談話を發表した

新話を發表した

話し重慶の施政方針は消極的方面では先づ防備に力を入れ市民の損害を減少するにあり積極的方面では他日の復興の礎ともする爲め基礎的建設に努力するにある、前者に關しては防空設備の増加、防空壕の改善修理、貯水池の完備等が目下市政府で考究されて居る外消防隊と救護班の訓練を盛んに行ふ積りである、後者に關しては道路の修築、渡船の改良、郊外疎散等が考へられて居るが此の方面は既に營建委員會が設立され基金三百萬元も借りられる話が付いたので着々進行を見るであらう、此の計畫完成の曉には重慶市は無数の小重慶の集りとなり而かも完備した交通網は之等無数の小重慶を繋ぎ合せて大重慶とするであらう斯くして日本軍の脅威から除かれた重慶は一途繁榮へと進むであらう

☆ 抗日 戰備

新四軍高司令射殺さる

南京【七八】中支方面に蠢動を圖つてゐた共產系新四軍第四枝隊司令高俊亭は六月廿七日合肥縣青龍崗に於て新四軍長葉挺の爲め軍隊を私有部隊化せんとしたとの理由で射殺されたが、事實は高俊亭が新四軍の亡國戰術に懷疑を持ち秘かに和平救國運動に乗り出さんとしたのを探知された爲めといはれる

我が爆撃で于右任等負傷

香港【七四】重慶來電によれば去る七日の日本空軍の重慶爆撃は軍事政治區域を目標として行はれ市内市外の政治機關及び要人の住宅に多數の爆彈命中し監察院長于石任は脚部の重傷を負つて病院に擔ぎ込まれ司法院長居正と考試院副院長鈕永建は家屋倒壊の際衝撃を受けて一時人事不省に陥つたがその他軍政官吏の負傷者多數に上るといはれる

▲潘公展も重傷 上海【七五】重慶來電によれば去る十日我海軍航空部隊の敵都重慶爆撃の際中央宣傳部副長潘公展(元上海市社會局長)の住宅に爆彈命中潘公展夫妻は重傷を負つたと謂はれる

汪 派 動 靜

汪聲明に國府部内からも通電

上海【七六】去る九日夜ラヂオを通じて行はれた汪精衛の和平救國の放送は俄然金支に一大反響を喚起して共鳴者續出し、復反響する汪精衛機關紙中華日報社には連日無数の贊成通電が殺到してゐる、その中に重慶政

府藤元の國民政府内政部縣政訓練處同志代表の賛成の通電があつたのは注目されてゐる

汪、海外同胞に警告」發表

上海【七二】汪精衛は昨日十日中華日報紙上に發表した論文に引續き更に十一日同紙々上に「海外同胞に警告す」と題する左の如き論文を發表、各地華僑に呼びかけ蔣介石の國民を欺き國を亡ぼさんとする欺瞞政策を暴露し時局に對する華僑の認識は正を求めた、大、左の通り

△海外同胞に警告す

甲午の戦ひ(日清戦争)に支那が敗れたことは極めて不幸なことであつた、然し當時の滿洲政府にはまだ愛國心があつた、戦ひに敗れて戦敗を承認し日本と媾和した結果領土の一部を割讓し賠償金を拂つたが、そのために大部分の未だ得た領土と人民と主權を保全し得た、今日では戦ひに敗れては戦敗を承認せず、賭博打のやり方と同じに賭ければ賭ける程負け、負ければ負けるほど賭けるといつた有様で、きれいに手を引くことを知らないのである、これは當年の滿洲政府に較べて遙かに愛國心がないといふはねばならぬ、「媾和した結果支那の得るものは亡國の條件に過ぎない」といふなら媾和は何らの意義をもたないのである、但し現在日本が提出してゐる條件は陸隣友好、共同防共、經濟合作であつて亡國條件とは云へない、或る者は「日本は共同防共、經濟合作の名に藉りて中國の軍事、經濟の獨立、自由を完全に剝奪するのだ」と言つてゐるがこれは誤りである、共同防共、經濟合作はその内容と範圍がある筈で媾和の時に於て其の内

容と範圍を確定すれば良いのに何故に斯様な言説に拘つて居るのかまことに不可解千萬である、又或る者は「日本に果して誠意があつて和平を圖らんとするならば何故先づ撤兵し少くとも蘆溝橋事件以前の狀態にしなければならぬ」と言つてゐる、此の言も誤つてゐる、元來二つの國が交戦すれば先づ停戦してから媾和し、勝つてから撤兵するのが通例である、蔣は抗戰繼續を呼號してゐるが、蔣は尙行はれてゐる今日撤兵等出來る譯はない、又「日本は中國に駐兵しようとしてゐるではないか、撤兵等不可能の事だ」と云ふ者も居る、これも亦間違つてゐる、近衛聲明で「防共協定の期間内特定地點に駐兵」といふのであつて期間と地點は要する性質のものである、余の十二月二十九日の聲明では「内蒙附近の地點を以て限度とす」と建議してゐるが此の問題はもとより重要である然し要するに和平條件に就ては尙討論の餘地があるとはいへない、之に反して繼續して抗戰をすれば其結果はどんなものであるか、蔣介石は今二、三月以來所謂全面總反攻などは言つてゐたがそれが虚偽の宣傳に過ぎなかつた事は既に事實が證明してゐる、斯くて抗戰繼續と言つても出來る事は遊撃戰を繼續するに過ぎない、所謂遊撃戰が流寇に過ぎぬ事は余が曾て述べた所であるが之が蔣介石に奨励されて居るのみならず共產黨が操縦してゐる事は言ふ迄もない事だ、海外同胞の故郷である廣東に昨年一月日本軍が入城して居る事は世間周知の事、而も日本軍の前進

路に對して中國軍隊の攻撃したものは殆んどなく攻撃したものは唯蚊群だけだつた、當時の陣地戰での中國軍は蚊に劣つてゐる、それが一變して遊撃戰となつて失地の回復が出来るどころか戰も出來ないのだ、彼等は何をしてゐるか云へば地方を攪亂し百姓を殺し地方農村は兵火に遭ひ工業は破壊され商人達迄も踏みにじられと言ふのが實狀である、彼等が行ふ所は遊撃戰の美名の下に、悉く百姓商人を脅迫偽購して塗炭の苦しみに陥れて居乍ら之が焦土戰であり之が最後の勝利の最大把握だなど云つて居る、同胞達よ、諸君は故國より遠く離れてゐるからその聞く事も間違ひだらけだ、一度故國に歸つてみるがよい、そしたら一切はたちどころに判る、若し救國の途がなければ余は諸君と共に死ぬまでだ、若し救國の途があれば余は諸君と共に救國の責任を負ふものである

救國の途は和平(中華日報社説)

上海【七三】汪精衛機關紙中華日報は十二日の社説に「救國の責任」と題する論説を掲げ其の國民は蹶起して和平を主張すべき事が救國の責任である旨を強調してゐる、其の要旨次の如し

民衆は汪先生が十日發表せる論文を讀み、又汪先生のラヂオ放送によりその聲援に接し中日關係の根本觀念を充分明かにする事が出來た、而してその放送の結論に「若し國を救ふ事が出來ないならば自分は諸君と共に死し、若し救ふ事が出來れば自分は諸君と共に救國の責任を負はん」と謂ふ文句があつた、今日に至り大半の土地を喪

ひ人民の創痕は野を蔽ひ國富は殆んど盡き民は蘇生し難い、從來政治學上の國家に對する解釋は所謂土地、人民、主權である、土地は日に喪ひ、人民は生存し難く、その政權が邊疆によつて恰も蠅燭の最後の灯の如く氣息奄々としてゐる時は國は既に國でないといふ事は云ふ迄もない、然しながら我々祖先の經營は五千年に達し、國人は四億に餘り、我々今日の有様を目撃して如何にして之を挽救しようと思はぬものがあるか、廿世紀の亡國は易代の亡國の比に非ず我等は山河を悉く灰燼に歸せしむる事を如何にして忍び得よう、若し全國同胞が此の點を深く考慮すれば直ちに蹶起して救國の責任を盡すべく指導者を出すのを待つまでもないことである、救國の責任は複雑で又隨時隨所に於て力を盡す事が出來る、今茲に簡單にして必要な心得を掲げよう、

一、國民は慎重に考慮し浮説や誤説に惑はされてはいけぬ、今や重慶政府は抗戰悉く失敗し和平を口にしたが、蔣個人の進退問題が解決せざる爲に得ず虚偽の宣傳をなした民衆の耳目を蔽はざるを得なかつた敗退すれば陣地移轉と稱し軍費盡きなんとすれば金融の運轉を制限して之を統制強化と稱してゐる、國民はこれを深く考慮せず徒らにこれに附和雷同して過去二ヶ年間に於て遂に勢を挽回するを得ざるに至つた、今救國をはからんとすれば先づ日常聞き慣れた浮説を悉く一掃し然る後に國家の今後歩むべき道を慎重に考慮すべきである

一、國民は和戰問題に對し心を冷靜にして各方面につき觀測し以て自己の信念を立つべきである、この二年來外交對策の失敗、共產黨の最後の切札としての蔣の擔ぎ上げ等のため遂に國を擧げて抗戰の聲を聞くに至つた、然し實際は抗戰を主張するものは共產黨及び蔣自身の作略であつて決して全國一致した主張ではない、戰勝を蒙る事二年後の今日に於ては勝敗の歸趨は明かとなつた、和、戰の途いづれを執るかは一剎も猶豫すべきではない、若し依然として前の失敗を繰返さんと欲するならば孤立獨行すればよい、然る時は國家も滅亡するばかりである、故に國民に於てこの際和平のみが國家の歩むべき路であること認めれば直ちに立つて和平を唱導せよ、認めざるものは軍事、財政、金融、外交各方面に就て充分詳細なる研究を爲し冷靜にその結果を考へ、軍事的に失地を回復する事が出來るか、財政的に對策を講じ得るか、金融上に國家を救ふ事が出來るか、外交的に成功し得るか、吾人は如何なる者も深慮の後釋然として次の事實を悟るに至るものと考へる、即ち軍事上に於ては敗退あつて進撃なく、守備あつて攻撃なく、財政上には國家有つて救ふの途なく金融上に於ては法幣の價值は再三下落し、外交的には徒に空言を弄するのみで何等實行が得られないといふ事である、故に最後の信念を建つては何等考慮を俟たずして獨り和平の途あるのみなる事は言ふ迄もない

支那建設

占領區域各地反英運動

▲北支の反英民衆運動 北京【七・二】

を傾注して國家の爲に和平を計らねばならぬ、戰爭が既に勝算なき時には和平を言はざれば國を救ふ事は出來ない、然し和平を言ふ途には應急及び根本の二つがある、所謂應急の途とは如何にして國民を喚び覺して和平の古巢に歸らしめ、如何にして國民を媾和の條件に注意する様警告し、如何にして國人を集合して和を議するの局を成立せしむるかと言ふ事である、他の所謂根本の途とは和平主張の基本條件を擧げ如何にすればそれが公平なものになるか又如何にすれば我國家の獨立、獨立の主權を確保する事が出来るか、又經濟合作は如何にすれば平等互惠になるかと言ふことであり總て之第は聰明才智の士を一堂に集めて充分に討論研究するにあらざれば功を得難いものである、然しこの困難なる工作は正に國民が國家に盡すべき唯一の眞正なる事業である、國家の存亡は間髪を入れない、死人は再び蘇生しない、國滅べば興り難い今日假令民生殆んど盡き國本正に終らんとしてゐるとは言へ、然し國家としては未だ救ふべき途が残つてゐる、國民はこの機會を逸すれば何日の日か努力する機會を得られようか、若し尙遠巡躊躇し、或は獨善論に付隨し或は根も葉もない事を聞いて悟らずとすればこの國を救ふべき時は永久に去り亡國の慘は又筆舌に形容出來ないものである、然もそれは子孫代々に塗炭の苦しみを管めしむるものである、我々國民はこの責を後代の子孫に迄及ぼすべき事をしてはならぬ

▲各地に波及の傾向 北京【七・六】

河南省開封の反英運動は英人を全部省外に退去せしめると云ふ最も徹底した方法を斷行、北支反英運動の強烈なる一性格を呈示するものとして注目されてゐたが十七日カナダト牧師の教會經營を米人に依頼して退去したのを最後として在留英人廿一名の全部を引揚げて實現したが、この傾向は東京會談の成否如何を問はず將來河南省のみならず他の各省に迄及ぼされる傾向あり、この運動は益々注目を集めるに至つた

▲天津華人インテリ層も乗出す 天津【七・四】

從來極めて日和見的な立場を持して事態の成行を靜觀してゐた在天津華人インテリ階級はイギリス當局の傲慢と迷官を無視する能はずとしてその舊套を破つて積極的に反英運動を開始先づ反英會を組織し十四日午前十時より初の委員會を開き

一、租界内の支那小學校生徒を全部休校せしめると共に漸次日華街に轉校せしめる方法

一、イギリスの憎む可き支那侵略の現状を印刷物又は反英大會によつて一般民衆に徹底せしめること

一、イギリス租界内教育者の失業救濟

一、小中學生徒への公營教育の普及等を協議し、積極的活動を始めることとなつた

天津【七・三】廿日午前十一時半より開かれた全天津華人反英大會に於て反英運動に關する具體的方法につき協議の結果左の諸事項を決定、來る

廿三日より猛運動の火蓋を切る事となつた

一、イギリス側に對する不賣買方法として英貨不買、日華貨不賣の同盟を結成天津地域の實質的對英經濟封鎖斷行に邁進する事

一、親英華人の壓迫にはイギリスの手先となつて働くイギリス工部局華人董事、巡捕その他親英華人に凡ゆる方法で壓迫を加ふ、但し改心して華街に復歸するものは同志として歓迎する

一、反英運動より生じたる華人の損害救濟方法としては最高委員會内に救濟部を設置英租界より華街に引越すものには店舖住居の斡旋をなす

之と共に全支の反英運動を益々根強く恒久的運動と化さうとしてゐる
△個人的方面 ①英貨を使用せず ②英商より買はず ③英人に雇傭されず ④英人と合作せず
△商人方面 ①現在所有英貨は所屬の同業公會に依頼登記個別に販賣す 爾後は絶対に英貨を仕入れず ②既仕入契約は速に方法を講じて解約せず ③團體方面 ④商務會、工場聯合會 ⑤國會各街聯合會(町内會) ⑥前記の條項を自發的に實施す ⑦英人との合作事業は速に解約し爾後合作せず
▲中支の反英具體辦法決議 南京【七・四】中支に於ける反英風潮は南京を中心にして燎原の火の如く各地に擴大しつゝあるが華中反英總會は十三日午後二時より南京莫愁路の辦事處に於て各地反英代表臨時緊急會議を開會、南京、上海、杭州、蘇州、鎮江、蚌埠、安慶、蕪湖等の代表約二十名が出席、今後の反英具體辦法に就き討議した結果、十數項の決議をなした、主なるもの左の如し
一、英國の在華一切の非法權益を否定し租界の回收を實行す
一、英國との一切の商取引を斷絶し經濟絶交す
一、反英國體の名を以て英國領事館、銀行、醫院、公司、商店、學校に於ける中國籍服務者を使用者に通知後一週間内に退出すべく警告す 右警告に従はざる者は漢奸と見なし

一、中支に於ける英・支人設立の教會、醫院等は漸次維新政府に於て接管し英國の極東政策一變せばこれを返還す
一、英國人と結婚せる男女は自發的に離婚せしむ

一、中支に於ける英・支人設立の教會、醫院等は漸次維新政府に於て接管し英國の極東政策一變せばこれを返還す
一、英國人と結婚せる男女は自發的に離婚せしむ

一、中支に於ける英・支人設立の教會、醫院等は漸次維新政府に於て接管し英國の極東政策一變せばこれを返還す
一、英國人と結婚せる男女は自發的に離婚せしむ

一、中支に於ける英・支人設立の教會、醫院等は漸次維新政府に於て接管し英國の極東政策一變せばこれを返還す
一、英國人と結婚せる男女は自發的に離婚せしむ

一、英國の在華侵略勢力を徹底驅逐す
▲華中反英大會宣言 南京【七三】
十四日南京に於ける華中反英民衆大會は左の如く友邦日本及び在東京イギリス代表に對する宣言を可決、直ちに友邦日本の陸海外三大臣に對し、打電し同時に在東京イギリス代表に對しても傳達の手續をとつた

△宣言

日英東京會談の開催に當り吾人はイギリスをして即時援將行爲を停止せしめ中國の和平を一日も早く實現せしめられんことを祈る若しこれに反し英國が依然頑迷にして反省せずんば我華中民衆は一致反英以つて和平救國の目的を達成すると共に新中央政權樹立促進に邁進すべし
茲に宣言す、御明察を乞ふ

華中反英民衆代表大會

興亞委員會

興亞委員會初委員會

【七二】大陸建設の重要諸問題に關し興亞院總裁の諮問機關として設置された興亞委員會の第一回委員會第一日は十九日午前十時より三宅坂の興亞院に於て幹事會を開催、柳川興亞院總務長官以下鈴木政務部長、外務部長松井春生、駒井德三外各幹事喜多華北外各連絡部長官出席、興亞委員會開催の準備手續を續きとして、興亞委員會内規及び議事規則を審議した後午餐を共に散會した

興亞委員會第一回總會

【七三】第一回興亞委員會總會は廿日午前十時十分首相官邸に開催され、平沼首相、板垣米内、石渡三、相柳川興亞院總務長官、鈴木政務、日高

經濟、松村文化各部長、津田、喜多水戸、酒井各現地長官、委員側よりは池田、安倍、松岡、結城、藤原、伍堂、小倉、南條、津田、村田、平生、兒玉の諸氏並に大野大藏、山脇陸軍、山本海軍各次官他四十餘名の委員及び幹事、興亞院職員出席等、平沼首相より興亞委員會發會の主旨につき挨拶あり次いで柳川長官より興亞院の活動報告あつて後委員會内規議事規則を附議決定し更に今後の議事に關し協議を行つた結果、委員會と幹事會の連絡機關として常任幹事を設けることとし平沼委員長より左の如く指名された

△常任幹事長 鈴木政務部長△常任幹事 日高經濟部長 松村文化部長 中谷武世、犬養健、唐澤俊樹、里見岸雄、高木陸郎、山崎靖純、松井春生
よつて今後の議事は右常任幹事の研究に俟つこととして同日の會議を終り午餐を共にして午後一時散會した

聯合委員會

第五次聯合委員會豫備會議

【七二】臨時維新兩政府第五次聯合委員會豫備會議は十一日午前十一時より青島觀象山の迎賓館に於て開催、兩政府代表及關係者一同參列、房頭臨時政府王克敏、維新政府梁鴻志の審議に入り正午閉會して、青島【七二】汪精衛中國復興の聲明を入れて俄然めき立つた第五次中華民國聯合委員會は十一日正午圓滿裡に豫備會議を終了したが、臨時維新兩政府側委員共に新生中國の熱意に燃え午後も續會の豫定であつたが、議事を一瀉千里に午前中に片附け十二

日の本會議に臨むこととなつた、而して汪聲明に伴ひ新體制に向つて邁進する聯合委員會の前途は益々注目されるに至つたが、本日の豫備會談に於ては出來得る限り速い機會に第六次聯合委員會を開催することに申合せ其場所は再び青島と決定を見た模様である
聯合委員會本會議
青島【七三】第五次中華民國政府聯合委員會は十二日午前十時より青島觀象山上迎賓館において本會議を開催、前日の豫備會談において研究を重ねた協議事項を討議の上午前十一時一瀉千里議事を終了した、決定事項左の如し

一、學制改革及び教科書編纂問題
學制は教育上の重要問題なるを以て兩政府主管部連絡の上慎重研究し具體案を作成、次期聯合委員會に提出の事とし、而して教科書の編纂趣旨は①共產主義及び其他外來不良思想の排除と東亞固有精神の發揮②東亞新秩序の建設③勤勞精神の培養及び實學の獎勵④民衆精神の革新及び充實を趣旨とし、其の他地方特色を加味して各別に編纂するも妨げざるものとす
二、法規の統一問題並に最高法院問題
法規の統一は曩の第三次聯合委員會に於て議決せる趣旨に準據すべきも差し當り從來の法規にして著しく不均衡を感ずるものは兩政府主管部相互連絡の上改正案を作成し聯合委員會に提出するものとす、最高法院問題に關しては兩政府に於て夫々慎重研究するものとす

め華興銀行と中國聯合準備銀行の具體的連絡に關し研究を進めるものとす
四、黄河河川問題
速かに黄河治水に關する應急的措置を講ずると共に根本的調査を遂げ可及的速かに對策を立案するものとす
五、第六次聯合委員會問題
八月下旬開催の豫定とす

▲南北政府新體制に協力決定 青島【七三】汪精衛の反共和平聲明を入り第六次聯合委員會は割期の活況を呈しつゝ、十二日午前十一時本會議を終り兩政府歩調を合せて新體制への道を發足することとなつた、臨時維新兩政府は南北呼應して中國復興を目指して硝煙未だ消えやらぬに生誕したが事變一周年の頃より共同目的實現のため中華民國政府聯合委員會組織の氣運濃厚となり昨年九月下旬北京に於てその第一次大會を開催すの後に於ては從つて兩政府の團結は愈々鞏固となつたが偶々第五次青島大會に際して汪精衛の反共和平聲明は發せられたので聯合委員會の前途には新なる指標が與へられるに至つたのである、今次大會の特色は正式の豫備會談、本會議の外に兩政府首腦部の私的會談が連日に亘つて續けられた相當纏つた政治的談話が遂げられたこと、王、梁兩政府首腦者にとりては、梁兩政府首腦者をして國民黨員であれ、誰でもあれ共に中國の復興に力を致さんとするものに對してはこれに協力することを惜しまぬ旨を聲明せしめたこと、北支支農の決然たる意志を表示するもので事變二周年を契機として聯合委員會の機構、機能は一段と質的發展を辿り中國の復興は新體制を目標に政治的新段階に突入するに至つた

新體制問題は第六次持越し
青島【七三】新秩序體制問題に關しては十二日の聯合委員會本會議に於て相當突込んだ意見の交換が行はれたが問題が餘りに重大なるため早急なる決定を避け更に研究を重ねて第六次會議に持寄ることに重つた、即ち第六次會議が從來の例を破り一ヶ月後の来る八月舉行するに決定を見たことはこの間の經緯を物語るものと謂はれ第六次會議に於て同問題が如何なる發展を遂げるかは各方面深甚の注目を集めてゐる

小清河を初通航
濟南【七三】事變勃發以來航行杜絶状態にあつた山東省中央部を貫流する小清河に對しては同河が萊州灣と濟南を繋ぐ重要交通路を形成してゐるので、軍當局でも極力治安の恢復を圖つてゐるが、皇軍の肅清工作により兩岸の匪圍は殆んど影をひそめたので、十二日午前十一時同河河角にして北支有数の鹽の産地たる羊角溝より事變以來最初の運鹽船が濟南に到着した

北支情勢

三百ヶ所の農民地區設定
北京【七三】北支農村振興のため新民會では北支に三百ヶ所の農民地區を建設、農村の中堅青年を指導して新民精神を鼓吹し日本から専門家を招いて共同耕作を實施して合理的農業經營による北支農業の自力更生を期することに決定、来る八月より現

在宣撫官が活躍中の三百ヶ所に於いて之が實施を見ることゝなつた

大同【廿五】渾河決潰による晋北津源縣の大水害に關してその後列明したところ

界問題に對する確乎たる不動の所信を披瀝した

あることは英國人は却つて日本人よりもよく知つてゐると思ふ、而して支那の重要都市及び海港の殆ど全部新政權の勢力圏内に入る

津襲撃を計畫武器彈藥を供給するのみか、英國自身がこの手引をなさんとしてゐる

北支棉花生産激減

大同【廿八】次期北支棉花年度（昭和十四年九月以降昭和十五年八月迄）に於ける北支棉の割當數量に就いては目下現地當局と關係業者間に於て密々協議研究中であるが具體的數量の正式決定は遅くも八月中旬頃と見られて居る

租界隔絶後本日を以て滿一ヶ月になつた、この間吾々の背後に澎湃として起つた一億同胞の熱烈なる支援に確信を得、我が將兵の意氣益々軒昂たるものがある

時英國、これ等を思ひ合せて考へざる、この上は先方の出様一つである、この上は先方の出様一つである、この上は先方の出様一つである

四、更に某所で捕まつた密使の腹中にあつた手紙により天津襲撃部隊の武器彈藥は英國兵の實演演習射撃と稱して受領出来るが至急英國側と連絡せよといふ指令が發せられてゐたことが判明した

津租界問題

一「政治・外交」参照

天津【廿三】轉出一日八百人

天津【廿三】天津襲撃計畫

五、英國駐支カー大使が蔣介石と相談の上最近天津租界に一名の密使を派遣して何事か打合せを行つてゐる

天津防衛司令官所信披瀝

天津【廿四】東京會談を明日に控へて天津防衛司令官は十四日午後四時司令部に於て在天津新聞通信記者團と會見、東京會談に對する所懐並に租界隔絶一ヶ月の感想につき左の如く語り英國がこの際敵性の放棄に躊躇するならば蔣政權と共に抗日の第一線に進出するものと断じて居る

あることは英國人は却つて日本人よりもよく知つてゐると思ふ、而して支那の重要都市及び海港の殆ど全部新政權の勢力圏内に入る

二、この天津襲撃計畫は高樹助部隊が中心となり岐口附近に蟻踞する賣同義、徐向前の指揮する共產系第二十九師の一部並に高の廳下馬伯言の新編第三師等をじて天津を方面より包圍し一齊に襲撃する

三、某所で最近逮捕された敵匪團長の自白により英國租界内に蔣介石側の中央辦事處あり胡文生が中心となつて英國側の諒解の下に北支遊撃隊の活動並に經濟攪亂を指導してゐる

晉北大水害

大同【廿二】旬日來の豪雨の結果桑乾河の増水は甚しく憂慮されてゐたところ十五日午後晋北渾源縣方面に於て堤防決潰し渾源縣城外附近は忽ち濁水滔々として氾濫し一時に忽ち阿鼻叫喚の巷と化し倒潰流失家屋續出し死傷者四百名に達する模様である

あることは英國人は却つて日本人よりもよく知つてゐると思ふ、而して支那の重要都市及び海港の殆ど全部新政權の勢力圏内に入る

二、この天津襲撃計畫は高樹助部隊が中心となり岐口附近に蟻踞する賣同義、徐向前の指揮する共產系第二十九師の一部並に高の廳下馬伯言の新編第三師等をじて天津を方面より包圍し一齊に襲撃する

三、某所で最近逮捕された敵匪團長の自白により英國租界内に蔣介石側の中央辦事處あり胡文生が中心となつて英國側の諒解の下に北支遊撃隊の活動並に經濟攪亂を指導してゐる

天津防衛司令官所信披瀝

天津【廿四】東京會談を明日に控へて天津防衛司令官は十四日午後四時司令部に於て在天津新聞通信記者團と會見、東京會談に對する所懐並に租界隔絶一ヶ月の感想につき左の如く語り英國がこの際敵性の放棄に躊躇するならば蔣政權と共に抗日の第一線に進出するものと断じて居る

あることは英國人は却つて日本人よりもよく知つてゐると思ふ、而して支那の重要都市及び海港の殆ど全部新政權の勢力圏内に入る

二、この天津襲撃計畫は高樹助部隊が中心となり岐口附近に蟻踞する賣同義、徐向前の指揮する共產系第二十九師の一部並に高の廳下馬伯言の新編第三師等をじて天津を方面より包圍し一齊に襲撃する

三、某所で最近逮捕された敵匪團長の自白により英國租界内に蔣介石側の中央辦事處あり胡文生が中心となつて英國側の諒解の下に北支遊撃隊の活動並に經濟攪亂を指導してゐる

苦痛を緩和し東京會談を有利に導き更にどきどきまぎれに天津英租界内の現銀五十萬元を重慶に運び出さんとしてゐることが暴露された、よつて我が現地軍は直ちに活動して天津襲撃計畫の先手を打つて匪國の攻撃を開かしたがこの悪辣なる英國の反日工作に極度に憤慨した現地當局はこのまゝ英國が日本に對する敵性を繼續するに於いては

一、英國は自國の實力發動を覺悟せねばならぬ
一、又一面において英國は極東における一切の權益を一擲するの覺悟が必要であらう
一、最早英國が日本と協調するからならんば右二項の代償を蔣勢力に求める以外にはない
一、これによつて損害を受けるものは英國それ自身であり、犠牲となるものは支那民衆である
等の強硬なる意見を有して居り、更に暴戾英國に對して斷乎たる措置と嚴重なる監視を續け東京會談の成行を注目してゐる

▲天津襲撃企圖の匪國を猛攻 北京【十二】老翁なる英國が天津市の治安を擾亂せんと匪國を使喚しこれに武器を供給して密かに天津を襲撃せんと企圖を未然に察知した我が天津防衛部隊は斷乎この企圖を覆滅すべく急遽活動、直ちに匪國の本據をついた、即ち天津東南約六十キロ岐口西方地區に蟠踞する馬伯言軍を攻撃せる我が〇〇部隊は十九日午前九時周子莊及び大平林において約千五百の敵を急襲、三時間の後これを次第に東北方に壓迫、沼地に追詰めて全く敵を潰亂せしめた、又敵の一部は岐口の北方馬棚口方面に逃れた

のて更にこれを包圍殲滅せんと猛攻を續け敵の全滅は目睫に迫つてゐる十九日の戦闘における敵遺棄死體百廿三、又納見部隊は同日天津襲撃を企圖せる高樹勛軍を求めて附近遠く德縣東北方省境近くの寧津附近でこれに猛攻を開始した、斯て英國が匪國を使喚しての襲撃計畫は我が神速果敢なる猛撃に施くも失敗に歸した譯である

的示唆に依つて天津襲撃計畫が樹立された事はその支那軍への武器給與と共に天津租界が新たな抗戰地區と化した事は一點疑い入れざる事實であり我軍による租界接收管理の必要は全く當然なりと要望されてゐる

英租界碼頭と總線新碼頭建設 天津【七九】日英東京會談進展の過程にあつて租界隔絶に即應イギリス租界の碼頭と總線し特三區舊ロシア公園を中心とする一帯に華北交通會社水運部の手を経て新たに旭大、その碼頭會庫施設を行ふことに決定、その第一計畫として既に六月下旬よりロシア公園上流第九路より第十路に達する二百四十米の護岸工事に着手する一方これが背後地に二千八百平方米の倉庫三棟の建設に着手した何れも八月下旬には完成の豫定とこれに引續き第二次計畫として第十三路路下流三百九十米の岸壁に碼頭施設並に十四棟の倉庫及び天津驛より貨物引込線の敷設に着手する筈である、最近一年間における天津港輸入貨物は百三十萬噸乃至百五十萬噸とみられてゐるが、右碼頭並に倉庫施設完成の曉には僅に一年百五十萬噸以上の貨物收容能力を發揮することとなりこの成果は期待されてゐる

▲天津襲撃企圖の匪國を猛攻 北京【十二】老翁なる英國が天津市の治安を擾亂せんと匪國を使喚しこれに武器を供給して密かに天津を襲撃せんと企圖を未然に察知した我が天津防衛部隊は斷乎この企圖を覆滅すべく急遽活動、直ちに匪國の本據をついた、即ち天津東南約六十キロ岐口西方地區に蟠踞する馬伯言軍を攻撃せる我が〇〇部隊は十九日午前九時周子莊及び大平林において約千五百の敵を急襲、三時間の後これを次第に東北方に壓迫、沼地に追詰めて全く敵を潰亂せしめた、又敵の一部は岐口の北方馬棚口方面に逃れた

のて更にこれを包圍殲滅せんと猛攻を續け敵の全滅は目睫に迫つてゐる十九日の戦闘における敵遺棄死體百廿三、又納見部隊は同日天津襲撃を企圖せる高樹勛軍を求めて附近遠く德縣東北方省境近くの寧津附近でこれに猛攻を開始した、斯て英國が匪國を使喚しての襲撃計畫は我が神速果敢なる猛撃に施くも失敗に歸した譯である

蒙疆委員會

蒙疆三政府の係給統一

張家口【七九】蒙疆に於ける諸政の進捗と共に人事制度の確立が急務となつた爲從來蒙古聯盟、察南、晋北の三自治政府各個別の制度を統一し七月一日附を以て蒙疆文官等俸給令を公布し即日實施を見た、右によれば蒙疆官吏を高等官、委任官の二とし高等官は特任、簡任、薦任の三分つてゐる、俸給月額は特任一級が千八百圓、二級千五百圓、三級千三百圓、四級千二百圓、五級千圓、總務委員長德王が一級、金井最高顧問が二級である、簡任官は一級より七級迄で一級が八百圓七級が五百圓である、薦任官は一級五百二十圓より二十三級八十五圓、委任官は一級二百十圓より三十九級二十圓となつてゐる

蒙疆不動產有限公司設立 張家口【七九】蒙疆地區内都市に於ける建物拂底を緩和し、且つ將來人口の膨脹に對處する爲め不動產の建築、買收、貸付金等を進行機關として今同特殊法人蒙疆不動產有限公司が設立されることになり、近く不動產公司法を公布し八月一日より業務開始の運びとなつた、同会社の資本金は一千萬圓(四分拂込)で内譯△蒙疆聯合委員會四百萬圓△蒙疆三百萬圓△三自治政府各百萬圓で本社を張家口に置く同会社の業務内容は左の通り

- 一、家屋の建築及請負
- 一、家屋の買收、管理、賣却
- 一、建築用地の賣買管理
- 一、右購入資金の融資
- 一、土地建物の受託管理
- 一、火災保險業の代理

蒙疆電業三倍増資 張家口【七九】蒙疆電業臨時株主總會は十八日午後一時開催、從來の六百萬圓の資本を一千八百萬圓と三倍に増資の件を可決、第一回拂込半額二十五圓とし八月一日完了のこととなつた、増資割當次の如し

- △蒙疆側 三自治政府各百二十萬圓
- △舊持株各六十萬圓を加へて合計三百四十萬圓、蒙疆銀行二百四十萬圓、舊持株百二十萬圓を加へて合計三百六十萬圓、蒙疆側合計九百萬圓
- △内地側 蒙電電力二十五萬圓、舊持株を加へて四百五十萬圓、與中公同司三百五十萬圓舊持株百萬圓を加へて四百五十萬圓内地側合計九百萬圓

昨年度蒙疆貿易 張家口【七九】蒙疆銀行調査による蒙疆地區民國廿七年度(事變後の一ケ年、即ち昭和十二年十月より昭和十三年九月まで)の貿易概況は總輸出額一億八百八十八萬六千圓、總輸入額六千七百五十二萬八千圓を示した右は實質的に當地區事變後一ケ年間の貿易額にして事變による西北貿易の中絶、地區内治安の擾亂等の影響にも拘らず事變前蒙疆貿易六、七千萬圓の出超に比し、さして減少を見なかつたのは當地區内治安の著しき回復振りを物語るものである、而して事變前の蒙疆經濟は支那大陸經濟の一環として貿易は内國貿易に過ぎなかつたが、事變後は政權の獨立により外國貿易に轉換したものである、然し右貿易收支は直に國際收支上の受取超過を意味するものではなく、目下税關も保税地保税倉庫もなく、爲替管理及物資統制による若干の統制が加へられてゐるに過ぎず、貿易の實體は依然として支那經濟の一環としての内國貿易に何等異なるところなく、輸出超過四千八百五十萬圓は一部蒙疆に蓄積されと共に京津地方に逃避してゐる實状である、之が資本逃避の對策としては中、北支向爲營管理強化の方策が執られるものと見られてゐる、尙本年度は各方面共開發計畫が本格的實行期に入つた結

果、輸入に於て建設資材の急増加と共に輸出に於ては石灰、鐵その他礦物、獸毛品等の増加が豫想され本格的戰時貿易の段階に入るものと見られてゐる

中支情勢

上海日本間六月中の荷動き

上海【七二】當地日本郵船調査六月の同社船舶による日本、上海間の貨客輸送合計は使用船數二十四隻、輸入貨物(日本より)三萬九千六百六十七噸、輸出貨物二萬五千四百噸で船客は往行六千六百二十五名、復行四百四十七名だつた、これを五月と比較すると輸入貨物に於ては約二萬三千三百噸の増加を示してゐる、主なる輸出品左の如し(單位噸)

△輸入 麥酒四千六百、棉花四千四百、セメント三千四百、工業藥品二千八百、自動車及部品二千二百、紙類二千、材木一千八百、陶磁器一千二百、野菜類一千、マツチ軸木九百、機械類七百、鐵材五百、食用油四百六十、清涼飲料四百、魚類七百三十、果實類三百三十、マツチ三百、藥品三百、人絹三百七十、機械油類三百

△輸出 鉄八千三百、豆粕其他粕類六千三百、小麦三千五百、牛骨一千九百、屠鐵一千三百、支那麻六百輸入品中特に目立つものは大豆油其他の食用油が先月の六千三百噸から四百六十噸に激減したとてこれは滿洲品が一時日本經由して輸入されたものが、六月に入つて中止されたからである、右の外に隣寸の軸木が二千噸、工業藥品が二千七百噸、鐵

材が千九百噸、麥酒が千五百噸、木材が六百噸を夫々前月より著減してゐるが、これはいづれもこれらの貨物の荷動きが夏枯れ時期に入つたためとされてゐる、一方自動車及び部品は千噸、野菜類百噸、人絹二百七十噸と夫々輸入の増加を告げて注目を惹いてゐるが、人絹は一時輸入が杜絶してゐたのが五月中旬から一部輸出が許可されるやうになつたものである

上海港貿易記録的入超

上海【七二】(海關發表) 六月中の上海港外國貿易は爲替相場の低落及び第二次モラトリアムに伴ひ上海經濟界混亂の影響を受けて輸出入共に五月に比し減退、貿易總額は九千三百萬元と前月に比し千四百萬元の減少となつた、併し爲替安に伴ふ輸入の阻止は尙充分の効果を示すに至らず反つて輸出の方が一層多く減少した爲め貿易尻は一向改善されず入超額は四千二百萬元と前月に比し二百萬元を増加し引續き新記録を示した、詳細は左の通り(單位千元)

輸入	六、四三三	減	五、四七五
輸出	三、六一八	減	八、六〇五
合計	三、一一五	減	一四、〇七二
入超	四、六一五	増	三、一三三

本年上半期の上海港外國貿易を見るに昨上半期に比し輸入は三倍輸出は二・四倍輸出合計に於て二・八倍といふ顯著な恢復を示した、之を未曾有の好況を傳へられた事變發生前、即ち一昨上半期に比すると輸出入共可成の遜色を示してゐるが、輸出の退勢著しき結果本年上半期の上海港入超額は一億五千萬圓の巨額に達し昨上半期の五倍一昨年

上半期に比するも尙四千萬元の激増を見せてゐる、尙國別貿易を見るに輸入に於ては日本の恢復振興又輸出に於ては香港向けの引續く緩況が注目された、上半期貿易の詳細は左の通り(單位百萬元)

輸入	本年三二・三	昨年一〇・四
輸出	一昨年三六・三	本年一七・二
合計	本年四九・五	昨年一七・七
入超	一昨年一五・一	昨年三・一
△國別輸入	本年四・五	昨年四・一
日本	本年二・二	昨年一・六
英國	本年二・七	昨年一・四
ドイツ	本年六・五	昨年三・〇
米國	本年二・二	昨年一・一
△國別輸出	本年二・二	昨年一・一
日本	本年二・〇	昨年一・一
英國	本年一・六	昨年一・一
ドイツ	本年三・六	昨年二・一
米國	本年二・五	昨年一・七
香港	本年二・五	昨年一・五
年一〇		

京漢線淮河大鐵橋開通
長臺關【七二】京漢線信陽北方六キロ長臺關の淮河鐵橋は武漢攻略當時敵が敗退に當り五基の鐵脚諸共爆破され、これが復興は到底困難とされてゐたが出征以來津浦線淮河の大鐵

橋を始め鐵橋架敷數百五十と言ふ日本一の架橋部隊佐藤部隊小橋隊の手によつて十七日全長四百五十米中支最大の鐵橋が見事に完成し同日午前十時晴れの處女列車は大別山に木靈する小橋隊將兵、使役苦力の萬談裡に無事始運了了へた

中支通貨問題

華興券の積極的流通促進

上海【七二】重慶政府の外貨實止め及び預金支拂制限によつて舊法幣は崩落、市中の物價は之が爲昂騰の一途を辿り支那民衆の生活は不安の底に對處すべく豫てその措置を考究中であつたが中支一般の經濟生活の安定を計る爲、次の如き要領を以て維新政府、銀行並に日本官憲方面に對し華興券の流通擴充を促進する事となつた

- 一、政費は從來法幣に華興券を含めて支出して居たが今後法幣の拂出を禁止する
- 一、収入は華興券だけとす
- 一、但し關稅收入は直ちに華興券を以て爲し得ず相當折衝の餘地ある爲め別途研究中である

銀行關係

△華興銀行
一、特別の物を除き拂出は總て華興券のみとする
一、八月中旬迄に抗州、無錫、蚌埠、安慶及び蕪湖に支店或は出張所を設け獨自の發展を圖る
一、日本人並に支那人に對し華興券の見本を配布し又ポスターにより宣傳し之が普及を促進す
一、華興券は法幣と共に崩落すべき

ものにあらず適當なる時機に於て斷然之と離脱して獨自の對外價値を以て安定する事を説明し華興券使用及び貯蓄の有利なる事を説明す
一、華興券の印刷を促進し小額紙幣と共に小額硬貨を鑄造し之が流通の促進を圖る
△一般銀行關係
一、現在の法幣債務(銀行に預託、法幣預金を含む)は債權者、債務者の協議の上等價を以て華興券債務に改むる様勸奨する、この運動は大體八月末を以て目標とす
一、預金者のため法幣口座の他に華興券口座を設け等價たる場合には華興券を華興券に換へる
一、將來の貸出は華興券とする
一、華興券の法幣との交換は容易ならしめる

日本官憲方面

一、華興券流通に關しては日本商工會議所、居留民團、紡績聯及び時局婦人會等に趣旨を説明し協力を要望漸次支那人關係へ滲透せしめる、又軍に對しては與地まで華興券建とするやう要望する
華興券堅實な増加

上海【七二】本日華興商業銀行の發表によると同行紙幣の流通状態は前月廿日頃から堅實な増加振りを示し始めたが本月に入つてからはこの傾向が愈々顯著となり十五日現在の流通額は

兌換券	九二四、九二二
補助幣	二四、二四五
合計	九四九、一六七
兌換券	三三三、六三一
補助幣	一八、一〇七

合計

三四一、七三八の激増を示した、右増加の主因は維新政府關係の支拂進捗と普通融資が漸次行はれてゐることにありが一方華興銀行券に對する一般の理解と信頼は日毎に深まり法幣との交換要求も今では大口のものは殆んどなく大部分小口に限られてゐる、華興銀行では斯る交換要求に對しては無制限に應じてゐるのを昨今では寧ろ先換不安の法幣を持參して華興券に交換を要求するものの方が目立つやうになつてゐる、殊に小額貨幣缺乏の折柄補助幣を請求するものが多くこれが同券流通高の激増の一因となつてゐる

上海支那銀行北方券受入停止

上海【七五】重慶政府が法幣爲替相場維持に各種の方策を實施しつゝ、あ然として人氣不安定で先物相場は週明けと共に更に軟化して八月物對英六片卅二分の一の安値に低迷してゐるが上海の華商銀行及び錢莊では重慶政府からの指令なりとして十七日より北方券の受入を全然停止するに至り注目されてゐる、今日迄北方券は上海に於て大體自由利用のものを除き之を受入れてゐたが外國銀行筋では北支に於ける新通貨工作の進展と共に警戒して極力北方券の受入れに注意してゐたため最近では華商金融業者に於て若干の割引を附して上海に於ける流通券と交換される實情にあつた、しかるに北支に於ける關係券は一段と強化され天津租界の聯銀から北支の法幣相場は最近急激に低落しつゝあり之に伴つて從來から巨額に上つてゐた北方券による北支か

らの資金逃避は一段と増大する傾向にある、従つて華商銀行が北方券の受入れを全面的に中止するに至つたのは斯る情勢の下にあつて北方券にのみ法幣爲替相場に加へられたる壓力を除去せんとする重慶政府の努力の現れと見られる、尤も市中に於ける決済用の北方券利用は急速には減少すまいが、それが上海流通券と交換されて外貨買となる主要な道が閉ざされるわけである

法幣對英五片に暴落

上海【七六】爲替市場は引續き氣配混沌のままに推移してゐるが香上銀行も對英五片半のマーチャントレートを維持し得ず十時半頃には早くもレートを更に對英五片丁度の安値にまで引下げたに至つた、市中に於ては對英五片丁度對米九弗四分の三見當ならば若干の賣手がある模様なのでこのレートで極く少額の現物商内の出合を見てゐる、然し香上銀行は依然インターバンクには賣應せずマーチャントに對する賣も極く小口のものに限つてゐるので人氣不安定、先行は依然不透明である、爲替の暴落を以て市中標金相場は前日に比し四百元上暴騰して遂に三千元臺を突破三千六十元見當を稱へてゐる

法幣下落で標金暴騰

上海【七六】法幣價值下落の反動として直ちに豫想されてゐるのは物價の暴騰だが、今迄のところの現象を遺憾なく發揮してゐるのは標金相場で昨日まで二千六百二十元からみて保合つてゐた同相場は今朝一躍三千百元の新高値に急騰するに至つた、その他の諸相場即ち證券綿糸布雜糧等は之に反し比較的伸足鈍く綿糸二十番手藍鳳は四百二十二元と昨日に

比し四、五元方の昂騰に止り綿布を細布、龍頭十五元丁度で三元四十の仙高を示してゐるに過ぎない、また支那人の必需品たる食用油も昨日と比べると僅に一元高の昂騰である、これは銀行の預金拂出し制限以來市中に現金が拂底し其れが自然に騰貴抑制の作用をなしてゐるためだと云はれるが一部にはこの物價の騰貴を伴はぬ爲替引き下げは必然的に支那の對外貿易を有利に導くだらうと見る傾向もあり重慶政府の狙ひ處も恐らくこの邊にあるのではないかと觀測されてゐる

法幣不安愈々深刻

上海【七五】上海の支那側銀行及び錢莊は北方券の流入に伴ふ外貨買防正のため週明けの十七日から一齊に北方券の受入れ及びその上海流通券との交換を停止した、併し最近北支から上海に流入せる北方券は極めて巨額に達し支那人方面の傳へる所によれば五千萬元に達する有様で第二次モラトリアム後の金融逼迫の際とて市中に夥しく流通してゐた爲の受入停止が一般に與へる影響は極めて北方券のみならず上海に流入せる北方券は大部分中國、交通兩銀行のものであり之等兩銀行か自行發行の紙幣取扱を停止する事は法幣價值に對する不安に更に拍車を掛ける事になるのである、交通兩銀行の上海支店では十八日より少額に限り北方券の受け入れ兌換を行ふこととし、其の結果折柄爲替相場の五片臺への暴落を入れて不安人氣の増大の際とて支那人の北方券兌換を求め如き騒ぎを演じ法幣不安の一風景を現出した、中國、交通兩銀行當事者

は適當な辦法の考究を協議、引續き百元以下の兌換を續行することにしが兌換に際しては外貨乘替に手續煩雜な一元券を交付するなどの方策が考慮されたと言はれる

法幣重慶政府の手を離る

上海【七五】法幣安定資金最後の外貨買り止めて爲替相場暴落の直接的成行については各方面各様の見解が行はれてゐるが、一般には一、北方券の流通増大とそれに伴ふ外貨買

二、日英會談の成行に對する懸念

三、最近の先物爲替相場の軟化に徴して對英六片臺維持が困難と見透されるに至つたこと

四、重慶政府内部の財政經濟政策に對する意見對立說

などが取り上げられてゐる、然し特注に注目されるものは北支に於ける通貨情勢の發展で聯銀券の強化と北支に於ける法幣相場の暴落は北方券の南送激増となつて現はれたことであるが更に日英會談に於て英國側が北支に於ける法幣維持を放棄するので支に於ける懸念が支那人方面に於て愈々有力になりつゝある事實を度外視出来ない、若し日英會談を契機として北支の新通貨工作が更に躍進を遂げるに至らんか、既に脆弱化せる法幣は一大脅威を受けることになり、かくて日英會談は日支通貨戰の成行についても重大なる鍵を藏してゐるのであるが、法幣の前途が英支共同安定資金設定以來愈々重慶政府の手を離れて日英の通貨戰に依つて支配されるに至つてゐる事實は最も重要視されるべきであらう、この點から今次の爲替暴落に際して重慶電が國府當局は尙何等の言明も行はず必要ならば香港の爲替安定資金委員會から發表があらうとのみ述べて居る旨報せられて居ることは極めて興味深いもので外貨と交換

上海【七五】華興商業銀行券は尙々法幣と絶縁し獨自の價值を維持しつゝ第二段の活躍に入るが、之に伴ひ華興商業銀行は二十日より對英六片を基準とする華興券の對外爲替相場を發表しそのレートによつて華興券は自由の外貨に交換される事となつた、此の結果法幣不安の深刻化せる折柄法幣を華興券に換へ外貨を取得せんとする者が當然増加するものと豫想されるが、之に對しては法幣に依る外貨取得と云ふ點を考慮しつゝ出合のある限り法幣の市中相場を斟酌して華興券と交換する方針を取り漸を追つて堅實に華興券の貿易通貨としての機能を増大する事となる、同時に華興券と對英五片より更に低落を見越される法幣との間に開始される通貨戰に際して華興券に對する中支經濟建設工作の各般に互る協力が期待されてゐる、尙中支に流通する圓ノットと華興券との關係は從前通りこれ又出合ある限り交換する方針に變りはない

上海外人期待

上海【七五】華商銀行の第二次モラに次ぐ爲替相場の對英五片台への崩落を以て上海の經濟界は愈々混亂を加へ宛かも全身不隨の状態に陥りその外支人各方面に及ぼす影響は頗る重大なるものがあり而も重慶政府は一時的應急對策を行ふに止り法幣の前途に對する不安人氣は更に増大するのみである斯くて上海經濟界に於ては通貨金融の安定を希望する聲が漸次昂まりつ

つあり之に伴つて將來の中支新通貨の三賣に續落して引けた、圓ノートの制度を擔つて立つべき華興商業銀行の積極的工作如何が各方面の注目を益々惹くに至り殊に外支人間の同銀行行動に對する注意は今次の爲替崩落後頗りに顯著なるものを加へてゐるが此の間の事態の推移を慎重に見守りつつあつた華興商業銀行は遂に十九日に到り前途暗澹たる法幣に見切をつけて之と斷然絶縁し對英六片を基準とする独自の通貨價值によりて法幣に代るべき新通貨としての積極的活動に第一歩を進めるに至つた

既に同行は創業以來二ヶ月餘り着々としてその地歩を固めつつあり今後内通貨としても積極的に流通擴充を計るものと見られるから、法幣不安の深刻化する今日その活潑なる行動を期待される、華興の法幣との絶縁に伴ふ華興商業銀行の具體的政策は逐次決定されるものと見られるが新に於ける通貨問題はここに更に中支段階に踏入る事となつた

法幣相場對英四片半 上海【七三】法幣相場は午前中に對英五片の關門を割つて愈々危機の切迫を思はせたが午後に入つてからは今まで形勢を觀望してゐた法幣手持筋の間に之を金塊又は外貨に逃避せんとする傾向を増大、ために金塊相場は午前の三、三〇〇元臺から一躍三、六〇〇元臺に奔騰、更に三、七〇〇元、三、八〇〇元、三、九〇〇元と全く天井知らずの躍騰ぶりを示した、一方爲替市場は對英四片四分の三、對米九弗四分の一賣と比較的確に寄附いた後總買人氣となり賣物皆無、對英相場は四片八分の五から四片半へ對米九弗丁度から八弗四分

の三賣に續落して引けた、圓ノートのも從つて買慕はれ引際九十一圓賣九十二圓買と硬化するに至つた 華興相場引上げ 上海【七三】法幣相場の軟勢は猶底止するところを知らず、上海財界は前途不安のうちに推移しつゝあるが法幣と絶縁第一日の華興商業銀行は對英六片を基準に華興券と法幣との交換及華興券による外貨賣買を開始した、法幣と華興券との交換比率は寄付百二十弗買と定められたが、その後法幣爲替相場は對英五片から四片半以下に續落するに至つたので、右の交換レートも逐次引上げられ、而して法幣を華興券に交換を希望する向多く、第一日の交換高は三百萬圓に達した、その中には法幣建預金の華興券建への振替が多く含まれてゐるが法幣不安の深刻化と共に今後交換高は漸次増加するものと期待されてゐる尙外貨買に關しては銀行側では對英六片を基準に對米十一弗十六分の十一賣と各外貨に對する華興券のレートを發表外貨買に對する照會もあつたが經濟界動搖の際とて商會の成立を見るに至らなかつた、併し銀行側は法幣動搖の裡にあつて對英六片の基準を維持しつゝ華興券に對し自由の外貨を賣應する方針を明確にしてゐる

重慶財政部談話發表 香港【七三】法幣暴落に關し重慶政府財政部スポークスマンは十九日談話を發表し幣制の破綻を以て日本側の陰謀に歸し重慶政府の政策は從來の方針を維持するにある旨を述べた併し同談話は何等具體的處置を提示することなく語調の極めて悲觀的な

事はその貨幣政策の行詰りを示すものとして注目される、談話の概要左の通り 中國政府の法幣に對する政策は從來の國家經濟、需要供給、合法貿易に合致した幣制を維持するにある、この點は從來より屢々聲明したところであるが今日に至るも變更はない戰爭勃發以來政府は合法貿易以外外國爲替上の便宜を圖るべく努力して來た、民國二十七年三月以前には外國爲替は政府所定の相場で自由に賣買されてゐた、然るに三月以後北支に聯合準備銀行成立し、爲に外國爲替管理に制限を加へざるを得ぬこととなつた、其後日本側の法幣破壞工作は益々募り聯銀券の他華興銀行券迄發行するに至つた、爲に外貨の供給は需要に比し大いに窮乏になつた、今次爲替相場の低落を見たが、これは素より遺憾なことであるが、この外貨獲得の困難及び一時的の爲替崩落は中國本來の經濟に重大な影響を與へるものではない、政府は七月初旬輸入制限、輸出獎勵を目指す一聯の方策を發布し現在齊しく實施中であるが政府はこれにより國家經濟力を増強し抗戦力を増強せん事を期待してゐる

鼓浪嶼工部局我要求を容れず 廈門【七三】鼓浪嶼問題に對する六月廿九日我が方より提出の最後案に就き鼓浪嶼工部局參事會は十一月午後五時より臨時會議を開いて工部局の態度を決すべく審議を行つた、會議は八時過ぎ迄三時間餘りに亘つて

行はれイギリスを主流とする第三國側と我が方の參事會員との間に議論を戦はしたたが英國側等第三國は依然として頻迷不振、東亞の新秩序を認識せず我が方參事會員の條理を盡した主張にも拘らず古き土地章程を楯にとり頑迷なる形式論を固執し結局日本人のインスペクター採用に關しては來年の納稅者會議に於てこれを議決せんとする態度を固執したことを正式に近く回答することになつた模様である、東亞の新事態に即應し反日抗日の禍根を飽く迄絶滅せしめ明朗な鼓浪嶼従つて又廈門の明朗な新秩序を確立せんがため我が最後案は絶対に現實に即應せる公正妥當なるにも拘らず第三國側の古き原則を理由として遷延せんとするが如き不信なる態度は徹底的糾弾に値するものであり現實の問題として我が方は飽く迄その貫徹を期し既定方針に従つて進むことは勿論である

汕頭で英側協調態度 汕頭【七三】去月廿七日松平領事はリー英領事との會談で英國側の要求する外國船舶の汕頭港自由出入承認方を一蹴したが右は去月廿一日汕頭政略作戰の最中にも拘らず英商船を出し入せしめて戰闘を阻害せんとした英側の非友誼的態度を端を發したもので英側も我が方の斷乎たる強硬態度の前にその非を認めたのかその後我が方の通告を遵守して一週一回汕頭在留民の使用に供すべき食料並に郵便物の荷揚を行ふのみで本十五日朝も右の貨物を積載せる英船廣東號が入港し荷揚を終へて正午出帆した、尙今同の問題に對し我が方に不適な態度を示したりリー英領事並に當時の英艦逐艦エチ廿九號の艦長は數日前更迭、後任として前廣東副領事ブライアン氏及び驅逐艦スレーシー號艦長ド・シニア少佐の來任を見たが右は英側が我が方の通告を履行し來れる事實と照し合せて明かに當初の非を認め協調的態度を示すに至つたものと見られる

廈門に水道、電力會社創設 廈門【七三】廈門の水道と電力は豫てより福大公司の手で經營されてゐたが今回新に日支合辦の廈門市自來水股份有限公司(資本金百八十萬圓)と廈門市電力股份有限公司(資本金五十萬圓)の兩社を創設することとなり此の程第一回株主總會を開催、初代社長李思賢、副社長竹藤峰治の兩氏が就任した、資本金は折半とし支那側は現物出資、日本側は福大公司の現金出資として社長は一期交替と決定した、同社の株主には多數の華僑有力者が含まれてゐることゝ同社今後の發展は華僑對策上頗る重要視されるものがある

南支情勢

汕頭の水道復舊 汕頭【七三】汕頭市水道は皇軍占領に先ち敵に破壊され一時は復舊に二ヶ月以上を要するものとして悲觀されてゐたが、今回邦商福澤氏三氏等が軍の協力により必死に努力の結果僅か數日にして修理を完成、來る十七日午後一時通水式を舉行する運びとなり、久しく清水難に苦しんでゐた汕頭市民より早天に慈雨の如く歓迎されてゐる

瓊崖臨時政府成立 第一日 海口【七三】皇軍上陸以來全海南島はその庇護の下に治安が確立し民衆の間に「瓊人治瓊」の聲が澎湃として高まりつゝあつたが十五日午前十時より海口市中華戲院

に於て全海南島各縣代表九十一名並に各界有識階級四百名が參集し、趙士桓氏は議長に瓊崖民衆大會を開催、滿場一致新政權樹立を決議しその名稱を瓊崖臨時政府と命名するに決定、こゝに海南島に有史以來初めての瓊崖人治瓊の新政權を持つことになつた。

▲第二日 海口【七・二】瓊崖各縣代表大會第二日の十六日は大會第一日、樹立決定を見た瓊崖臨時政府の府委員を九十一名の代表中より選任したが選出された顔觸は左の如くである。

▲第三日 海口【七・三】瓊崖民衆大會第三日は十七日午前十時より中華戲院に於て行はれ十六日選出された九名の政務員により各縣代表、市民法視の裡に正副委員長の選舉を行つた、同十時半開票の結果瓊崖臨時政府委員長に趙士桓、副委員長に吳直夫が當選し之により新政權樹立大會は無事終了した。

▲新政權宣言 海口【七・三】今回成立した海南島新政權は、一、更生海南島の瓊崖人治瓊たるべし(海南島人の海南島統治) 二、日支の經濟合作により全島の經濟開發を行ふ 三、行政簡捷、財政健全 四、徹底的共產主義撲滅の四項目を主眼とする長文の宣言を發し之を支那各地並に海外華僑中心地に通電しその向ふ所を明かにした。

▲日支問題 ロンドン【七・二】チェンバレン首相は十七日午後の下院で東京に於ける日英會談に關し重要言明を行つたが、續いて各議員の質問に答へ天津の近情、汕頭、福州其の他の狀況スピーア中佐事件などに關して最近の情報を報告すると共に政府の見解を明らかにした質疑應答の内容の通り。

▲チェンバレン首相 天津の狀態は全般的に見て最近改善されて來てゐる、食糧の供給も今では充分租界内に入つてをりミルクの供給も充分である、一方北支の各都市では反英示威運動が起り山西省では教會の建物若若干破壊された所もある又汕頭への第三國船の入港については在支日本當局から公式通告に接し第三國船も或條件の下に軍事行動の許す限り一週一隻の割合で入港出來ることゝなつた、尙福州から既に撤收した英人の處置については目下日英兩當局間に交渉が進行中である更にスピーア中佐事件に關して一言すれば日本政府はクレイグ大使に對してスピーア中佐は今尙訊問を受けつゝあることゝ、又結局裁判に附されることゝなるだらうと通告して來た、日本側の斯る措置は明らかに英國にとり不満足なものなのでクレイグ大使は日本政府に極めて強硬な申入れを行ひ日本語の出來る英國士官を張家口へ派遣することに同意するやう要請した。

▲第三日 海口【七・三】瓊崖臨時政府の府委員を九十一名の代表中より選任したが選出された顔觸は左の如くである。

▲新政權宣言 海口【七・三】今回成立した海南島新政權は、一、更生海南島の瓊崖人治瓊たるべし(海南島人の海南島統治) 二、日支の經濟合作により全島の經濟開發を行ふ 三、行政簡捷、財政健全 四、徹底的共產主義撲滅の四項目を主眼とする長文の宣言を發し之を支那各地並に海外華僑中心地に通電しその向ふ所を明かにした。

▲日支問題 ロンドン【七・二】チェンバレン首相は十七日午後の下院で東京に於ける日英會談に關し重要言明を行つたが、續いて各議員の質問に答へ天津の近情、汕頭、福州其の他の狀況スピーア中佐事件などに關して最近の情報を報告すると共に政府の見解を明らかにした質疑應答の内容の通り。

▲チェンバレン首相 天津の狀態は全般的に見て最近改善されて來てゐる、食糧の供給も今では充分租界内に入つてをりミルクの供給も充分である、一方北支の各都市では反英示威運動が起り山西省では教會の建物若若干破壊された所もある又汕頭への第三國船の入港については在支日本當局から公式通告に接し第三國船も或條件の下に軍事行動の許す限り一週一隻の割合で入港出來ることゝなつた、尙福州から既に撤收した英人の處置については目下日英兩當局間に交渉が進行中である更にスピーア中佐事件に關して一言すれば日本政府はクレイグ大使に對してスピーア中佐は今尙訊問を受けつゝあることゝ、又結局裁判に附されることゝなるだらうと通告して來た、日本側の斯る措置は明らかに英國にとり不満足なものなのでクレイグ大使は日本政府に極めて強硬な申入れを行ひ日本語の出來る英國士官を張家口へ派遣することに同意するやう要請した。

▲チェンバレン首相 余はこの意見はあまり有益なものとは考へない ▲ソレンセン議員(労働黨) 日本軍の支配下にある地域以外の土地で暴行沙汰が行つてゐるか ▲チェンバレン首相 殆んど大部分

列國動向

英佛議員極東問題で意見交換

▲英 英下院極東問題討論 ▲法幣問題 ロンドン【七・二】十一日の下院に於てブレンドン議員(労働黨)が支那の法幣維持問題に關して質問ありサイモン蔵相との間に左の質疑應答が行はれたが、サイモン蔵相が具體的答辭を避けつゝ現在何等新たな措置は講じてゐない旨言明したことは注目された。

▲サイモン蔵相 現在のところ何等新たな對策は考慮してゐない ▲ブレンドン議員 日本は直接的な行動により法幣の地位が危殆に瀕してゐる實狀に鑑み蔵相は法幣安定資金或は安定資金の殘額を以て法幣維持のため充分であると考へるか

▲サイモン蔵相 かゝる問題は此處で討論することを差控へた方がよいと思ふ、ブレンドン議員も政府が支那の法幣維持のため少からざる努力を拂つて來たことはよく御承知のことと思ふ

▲サイモン蔵相 既に答へた所として盡きて居ると思ふ、現在右に關しては新たな措置は考慮に上つてゐないと思ふ、御承知のことと思ふ ▲スピーア中佐事件 ロンドン【七・二】十二日下院に於て労働黨ノエル・ベーカー議員とパトラー外務次官の間に駐支大使館付武官スピーア中佐の釋放問題に關し左の應答が行はれた。

▲スピーア中佐 政府はこの點については充分考慮を加へた而してこの外交官としての特權の問題については考慮されねばならぬ特別な事情がある

▲サイモン蔵相 既に答へた所として盡きて居ると思ふ、現在右に關しては新たな措置は考慮に上つてゐないと思ふ、御承知のことと思ふ ▲スピーア中佐事件 ロンドン【七・二】十二日下院に於て労働黨ノエル・ベーカー議員とパトラー外務次官の間に駐支大使館付武官スピーア中佐の釋放問題に關し左の應答が行はれた。

▲サイモン蔵相 既に答へた所として盡きて居ると思ふ、現在右に關しては新たな措置は考慮に上つてゐないと思ふ、御承知のことと思ふ ▲スピーア中佐事件 ロンドン【七・二】十二日下院に於て労働黨ノエル・ベーカー議員とパトラー外務次官の間に駐支大使館付武官スピーア中佐の釋放問題に關し左の應答が行はれた。

▲スピーア中佐 政府はこの點については充分考慮を加へた而してこの外交官としての特權の問題については考慮されねばならぬ特別な事情がある

▲スピーア中佐 政府はこの點については充分考慮を加へた而してこの外交官としての特權の問題については考慮されねばならぬ特別な事情がある

▲スピーア中佐 政府はこの點については充分考慮を加へた而してこの外交官としての特權の問題については考慮されねばならぬ特別な事情がある

の事件が日本軍の支配下にある都市で起つてゐるやうである、それ以外

の地域で事件の起つたことを余はま

だ承知してゐない

△ダルトン議員(勞働黨) 東京に於

ける反英運動の現状につき承りた

△チネンバレン首相 多數の民衆が

英國大使館の前で示威運動を行ひ警

官隊の阻止に會つたと聞いてゐるが

現在では沈靜に歸してゐるやうであ

る

△フレッチャー議員(勞働黨) 首相

は先般日英會談は天津に於ける英人

侮辱行為停止を條件として開始さ

べきである旨言明されたがその後斯

る英人に對する侮辱行為は行はれた

か

△チネンバレン首相 余が目を通し

た報告によると租界を出入する英國

人に對して更に若干の制限が附され

た模様だが過般我々が問題としたや

うな暴行沙汰は跡を絶つたやうであ

る

△シンクレア議員(勞働黨) 政府は

スピーア中佐と聯絡をとらせるため

日本語を話す將校を派遣したか、ス

ピーア中佐は外交官の特権を有して

ゐるが政府は同中佐の即刻釋放要求

を放棄したのではないか

△チネンバレン首相 決して左様な

ことは無い、前にも申し上げた如く

クレイギー大使は日本政府に對し最

も嚴重な要求を行ひスピーア中佐

の釋放を要求してゐる

香港英人の強制服役令

香港【七五】香港政廳は最近の極東

情勢に鑑み香港防備強化のため鋭意

各種施設を進めつゝあり、最近在住

英國人の登記を斷行したが今回更に

一般英國人男子の強制服役令を施行

するに決し十五日官報に一九三九年

強制服役法案を公表した、右は十九

日定例立法會議に於ける第一讀會以

後三讀會の審議を経た後正式決定を

見る筈である、同法案内容は左の通

り、徵集されたる英國人を以つて香

港防衛後備隊なる一部隊を編成、

陸海軍義勇隊と共に香港防備力の

強化に充てる

一、十八歳より五十五歳までの香港

在任英人男子は總て右後備隊に編

入さるべき義務あり

一、服役を免除されるものは左の如

し

①英國陸、海、空軍人②陸、海軍

義勇隊員③陸、海、空軍所屬文官

④牧師⑤正副法官⑥立法、行政兩

局議員⑦英本國及び自治領派遣商

務官⑧消防隊員⑨警察官

一、徵集の場合には強制服役審査局

を設けて被徵集者の検査服務の種

目の決定に當らしむ

一、正當の理由なくして右服役法に

違反するものは二百五十弗以下の

料料又は六ヶ月以下の禁錮に處せ

らる

尙最近の英人登記の結果によれば登

記男子總人員は一千七百名であり、

右の中七百名は既に義勇隊に所屬し

て居り残りの一千名が今回の強制服

役法により徵集を見るものである

香港九龍に前例なき防空演習

香港【七五】香港政廳は日支紛糾の

勃發以來防空施設の整備に大重とな

つてゐるが来る廿七日香港、九龍全

部に亘り大規模な防空演習を行ふこ

と、なつた、演習は從來に比し遙に

嚴重な燈火管制を行はんとするもの

で空襲警報が鳴つてから三分間内に

消燈出來ぬ燈火は日没と共に全部消

燈せねばならず自動車、人力車の類

も警報と同時に道端に避難する筈で

香港、九龍間の渡船は九時から十時

迄航行を中止する等文字通り香港一

帯を暗黒の要塞とせんとしてゐる

香港附近に英國機墜落

香港【七三】十三日午前九時五十分

頃香港東南端大潭灣附近海上低空を

飛翔中の香港駐屯英國空軍水陸兩用

ワルラス機は突然海中に墜落し搭乗

者二名は即死を遂げた、原因は不明

本年上半期香港貿易趨勢

香港【七三】廿日香港政廳當局非公

式發表によれば本年上半期に於ける

香港の對支貿易は昨年同期に比し實

は一億弗近い減少となつてゐる、之

は全く我が沿岸封鎖の強化、諸重要

港制壓に廣東、江門の占領に原因

するものであり、六月の汕頭占領並

びに最近開始された福州の封鎖等に

より香港對支貿易の將來は益々減少

の一途を辿るのみであらうことは既

に當地英支人間にも殆んど常識とな

つてゐる、昨年よりの減少程度を見

るに昨年度上半期の香港對支貿易額

は二億六千三百七十七萬一千弗であつた

が武漢、廣東陷落時を含む同下半期

には二億三百六十二萬弗に減じ更に

我が沿岸封鎖の強化された本年上

半期には僅かに一億六千七百廿五萬

五千弗と減少を見たのである、此内

南支より北支の輸入は昨年度の六千萬弗

臺から本年度は二千萬弗臺に落ち我

が廣東江門封鎖の影響の如何に大で

あつたかを物語つてゐる、これに反

し中支(汕頭、廈門、福州)

よりの輸入は昨年六百萬弗臺から一

千一百萬弗に激増してゐるが、これ

は本年下半期には激減を見ること疑

ひないところである、北支、滿洲國

からの輸入は五千二百萬弗臺から七

千一百萬弗臺に増加してゐる、結局

對支輸入總額は昨年上半期一億一千

九百六十七萬六千弗から本年上半期

一億七千四百二十萬弗に減少してゐる

次に輸出減少振りは一層甚だしく昨

年上半期の對支總額一億四千六十九

萬四千弗に比し本年上半期は五千九

百八十四萬五千弗と約七十パーセン

ト方の激減を示してゐる、殊に南支

への輸出は昨年の八千六百六十八萬

弗から僅か一千六百六十二萬弗に落

つてゐるのは目立つてゐる併し本年

上半期香港貿易は支那以外の諸國に

對しては全體として増加してゐるの

で貿易總額に於ては昨年の六億一千

二百九十六萬弗に比し五億七千九百

六十萬弗と約四千萬弗の減少を示し

てゐるに過ぎない

廣東英總領事香港へ

廣東【七六】廣東駐在プラント英總

領事は近く廣東發香港に向ふ豫定で

あるが香港に對して香港總督に對し

一、廣東の復興に對する香港政廳の

妨害工作の効果

一、汕頭、汕尾兩地喪失後の南支援

將の再建

其他重要報告をなすものと見られる

而してプラント總領事は更に報告の

ため香港より英本國に向ふ模様とも

いはれる

佛印ルートの依然活潑

佛印【七五】佛印ルートに

よる支那内地への物資輸送

は依然支那側の最大關心事

で緬甸ルートが豫期に反し微々たる

輸送力しか發揮し得ない今日將政權

は佛印ルートの輸送力増大に全力を

擧げて益々活潑な工作を續け、来る

廿二日には河内駐在支那總領事の中

心に財政部、交通部各代表、其他支

那側各機關代表者の全體會議を開催

豫て佛印當局と交渉中の支那向け貨

物無稅通關獲得に一歩邁進せんとし

てゐるが、彼等の焦燥が窺はれると

共に實現は困難であらうと見られて

ゐる、而して最近整谷から海防に入

港した廣利號は機關車百四十輛を荷

揚げしたが、之は雲南鐵道の輸送力

充實及び目下工事進行中の南寧、彼

昆兩新線に用ひられるもの、如くて

ある、最近の海防港は狹隘な港内が

各國船を以て埋り多い時は三十隻を

算してゐるが、現在農産物の出廻期

とは云へ斯かることは空前の現象で

ために埠頭には山の如き貨物が空地

である

佛印、廣西間の新自動車道路

河内【七五】豫て建設中であつた佛

印の廣西國境カオナンより廣西省の

百色に至る自動車道路は最近愈々完

成した、同道路は全長八十六浬で從

來佛印から廣西に至るものはランソ

ン、鎮南關經由龍州に至るものが一

本しか無かつたが新道路の開通によ

りこの方面の輸送は非常な利便を受

ける事となる

獨 國府最後の獨人顧問引揚ぐ

南京【七六】國民政府ドイ

ツ人軍顧問總引揚げ後の

唯一の國府顧問であつた重

慶政府鐵道部ドイツ人顧問ボンロー

ホは今同政府側の壓迫により辭職、

香港經由歸國の途去る七月十一日香

港より一旦南京に來りドイツ大使館

に入り一兩日休息の上上海經由本國

に向つた、これで重慶政府内のドイ

ツ人顧問は皆無となつた譯である

政治

政治

旬間大観

各地に打倒英國の聲高く在日華僑、現地支那民衆また之に和して反英機運勃々たる時、待望の東京會談は十五日愈々第一次會談の火蓋を切り十九日の第二次會談を経て本格的に進展しつゝある。東亞興隆の鍵を握る日本の責任を今こそ果すべき時であらう。

政府は應召中小商工者援護補助金及び遺家族児童就學獎勵費の交付を決定、物價委員會は十八日地代家賃答申案を可決し、銃後國民生活の安定策は漸く軌道に乗るに至つたが樞密院はまた十二日の本會議において軍事保護院官制案を可決した。

かねて懸案となつてゐた中等教育改革案は十二日、高等教育刷新案は十四日夫々整理委員會において要綱の決定を見た。

内閣統計局發表人口動態統計によれば我國人口の自然増加は減退しつゝあるが國民の重大關心を喚起すべきことであらう。

樞密院

軍事保護院官制案可決

【七・三】軍事保護院設置に關する樞密院の定例本會議は十二日午前十時より天皇陛下親臨の下に宮中東溜間に於て開會近衛議長開會を宣し

一、軍事保護院官制案

一、軍事保護院職員の特任任用に關する件

一、大正二年勅令第二百六十二號(任用分限又は官等の初級陞級の規定を適用せざる文官に關する件)中改正の件

一、委任文官特別任用令中改正の件

を上議し村上書記官長よりそれごとく

樞密本會議

【七・九】十九日の樞密院定例本會議は午前十時より宮中東溜間に於て開會所管御諮詢事項に關し特に松平宮相出席

一、世傳御料解除の件(青山御所並に京都二條離宮の世傳御料解除)

一、支那事變從軍記章令

一、臨時拓務省に拓殖調査部を設置するの件

一、支那事變從軍記章令

一、臨時拓務省に拓殖調査部を設置するの件

一、支那事變從軍記章令

一、臨時拓務省に拓殖調査部を設置するの件

一、支那事變從軍記章令

一、臨時拓務省に拓殖調査部を設置するの件

審査報告あり政府原案通りこれを可決して同四十分散會した

▲首相樞密院議長要談【七・五】平沼首相は十九日樞密院本會議散會後近衛樞府議長と會見要談した

☆一 版

十三年人口動態發表

【七・三】内閣統計局では昭和十三年人口動態に就て十二日左の如く發表した

昨昭和十三年中の内地に於ける内地人の出生、死亡、婚姻、離婚、死産の状況は左の通りである(詳細は本年七月十三日の官報に登載の見込)

- ①出生 昭和十三年の出生總數は百九十二萬八千三百廿一人であつて内男九十九萬八千八百八十八人、女九十三萬七千四百卅三人男女出生の割合は女兒百人に對し男兒一〇五・七人の比である、我國内地の一年間の出生數は茲十年以上二百萬を下する事がなかつた、大體二十萬から二百二十萬の間であつたから昭和十三年は例年より廿三萬減じ昭和十二年よりは廿五萬餘減じて居る譯である、男女兒の割合は例年と大差がないが多少男兒が多い傾向である、出生率は昭和十三年人口千人に付二六・七人であつて近年三〇人前後を上下して居たのに比べると四人弱少くなつて居る、參考の爲歐米主要國の出生率を擧げるとソヴィエト聯邦は人口千人に付三九・二人、伊太利は同じく二二・九人、獨逸は同じく一八・八人、北米合衆國は同じく一六・九人、英吉利は同じく一五・三人、佛蘭西は同じく一四・七人

である、②死亡 昭和十三年中の死亡總數は百二十五萬九千八百五五人であつて内男六十五萬二千九百三十六人、女六十萬六千八百六十九人男女死亡の割合は女百人に對し男一〇七・六人の比である、近年我國の一年間の死亡數は大體百二十萬前後であるから昭和十三年は例年に比し五六萬死亡が増加した譯である、尤も之は出征兵士の戦死、戦傷死を含まない、昭和十三年の死亡率は人口千人に付一七・四四人であつて大體例年通りである、歐米主要國の死亡率を擧げると、ソヴィエト聯邦は人口千人に付二〇・四人、佛蘭西は同じく一五・〇人、伊太利は同じく一四・二人、英吉利は同じく一二・六人、獨逸は同じく一一・七人、北米合衆國は同じく一〇・九人である、③人口自然増加 昭和十三年の人口自然増加は六十六萬八千五百六十六一人である、年間の人口増加は年によつて相當開きがあつて茲十年位の間は多い時は百三十萬少い時は八十萬程度であるが七十萬程度になつたのは注意すべき現象である、一年間の人口増加が七十萬程度と云ふのは我國では大體大正年代の有様である、我國昭和十三年

項目	十三年	前年比	十三年	前年比
出生	1,928,321	△ 235,433	1,692,888	△ 319,435
死亡	1,559,075	△ 174,000	1,385,075	△ 274,000
自然増加	369,246	△ 101,433	307,813	△ 61,423
婚姻	58,683	△ 15,669	43,014	△ 7,669

の人口自然増加率は人口千人に付九・二人で從來十三年後であつたのに比べて大分落ちるが歐米主要國人口の自然増加率を擧げるとソヴィエト聯邦は人口千人に付一年間の増加一八・八人、伊太利は同じく一七・七人、獨逸は同じく一七・一人、北米合衆國は同じく一七・一人、英吉利は同じく一六・〇人、佛蘭西は同じく一四・七人である、④婚姻 昭和十三年中の婚姻總數は五十三萬八千八百三十一組であつて大體例年通りの數である、前年の昭和十二年は六十七萬餘組であつて特に多かつたのであるが之は支那事變と關聯して從來内縁關係であつたものを正式の婚姻に引き直した爲でそれが昭和十三年に元通りに下つたのは此の原因が殆ど消滅した事を示すものである、⑤離婚 離婚總數は四萬四千六百五十六組であつて多少減少の氣味合であるが例年と大差はない、⑥死産 死産總數は九萬九千五百廿八胎である、茲十年位の間は十二萬位から年々減少して行く傾向であるが昭和十三年は前年の昭和十二年より亦一萬餘減少して居る(△印減)

離婚 (四、六六六) △ (一、四四四) (〇、六六六) △ (〇、〇三三)

死産 (九、五八八) △ (一、九七七) (〇、五五五) △ (〇、一八八)

「参考」最近十箇年の出生、死亡、自然増加、婚姻の趨勢左の如し

年	出生	死亡	自然増加	婚姻
昭和四年	11,037,016	11,121,316	815,700	477,400
昭和五年	11,025,101	11,100,876	914,225	566,670
昭和六年	11,101,740	11,080,611	1,021,129	497,570
昭和七年	11,121,710	11,050,391	1,071,319	515,270
昭和八年	11,202,135	11,050,391	1,151,744	466,000
昭和九年	11,052,715	11,044,641	1,008,074	522,650
昭和十年	11,107,710	11,111,316	996,394	516,300
昭和十一年	11,101,916	11,100,316	901,600	569,126
昭和十二年	11,101,916	11,038,916	962,999	640,500
昭和十三年	11,198,311	11,391,855	606,456	567,831

年	出生	死亡	自然増加	婚姻
昭和四年	3,000	3,000	0	0
昭和五年	3,333	3,333	0	0
昭和六年	3,333	3,333	0	0
昭和七年	3,333	3,333	0	0
昭和八年	3,333	3,333	0	0
昭和九年	3,333	3,333	0	0
昭和十年	3,333	3,333	0	0
昭和十一年	3,333	3,333	0	0
昭和十二年	3,333	3,333	0	0
昭和十三年	3,333	3,333	0	0

出生率、死亡率、人口自然増加率に付我國と外國(本國)との比較左の如し (人口千人に付、△印減)

國	出生率	死亡率	人口自然増加率
日本(内地)	17.7	13.4	4.3
獨逸	18.8	11.7	7.1
伊太利	13.3	14.1	-0.8
北米合衆國	16.9	10.9	6.0
英吉利	15.7	11.6	4.1
佛蘭西	14.7	11.0	3.7
ソヴェエト聯邦	39.2	21.4	17.8

【七・四】過般精勵委員會で決定を見 基本方針は十四日の閣議において荒木文相より報告、閣議の承認を得たた勤勞の増進、體力の向上に關するがその内容は左の如くである

△勤勞の増進

體力の向上に關する基本方針 長期建設の新體制を整へ國家の總力を擧げて東亞の新秩序確立に邁進する爲には統後勞働能率の増進を期し國家の人的資源の増強を圖る事が最も根本的な重要問題である、之が爲には何よりも先づ勤勞を通じて國に報ずるの國民的信念を作興し一方國家の見地より確固たる保健國策を樹立して亡國の疾病の徹底撲滅を期し更に進んで國民體力の練磨向上に努め以て民族發展の根基を培ひ今次聖戰の目的を貫徹する根源を培養しなればならない、斯かる見地から左の如き基本方針を樹立し國の施策に關するものに就ては政府に對しては國民精神總動員中央聯盟の協力によつて之が實行に邁進せんとす

一、勤勞増進の方策

①勤勞報國精神の作興 勤勞を尊び歡喜を以て勤勞に勵み、勤勞を通じて國恩に報ずるの國民的信念を全面的に作興すること

②勤勞の倍加 就業中は各自が戰場在るの心構を以て勤勞の倍加を圖る風潮を振起すとす

③青年勤勞奉仕制度の確立 一定年齢の男子青年に對し一定時間國民的義務として共同自營の勤勞奉仕生活を體驗せしめること

④學生生徒児童の集團的勤勞作業を擴充強化すること

⑤母性、乳幼児の健康増進を目標として徹底的對策を講ずること

⑥學校に於ける入學試験制度の改善を斷行すること

⑦禁酒禁煙、節酒節煙の勵行を期すること

⑧國民榮養の改善を圖り且消化器疾患の根絶を期すること

⑨結核撲滅の國民運動を起すこと

⑩鍛鍊に關する方策

①武道の振興を圖ること、之が爲には精神の鍛鍊を第一義とし武道教師は技術と共に精神の優れたる者を養成すること

②國體これに於て武道教師及體育指導者の養成をなすこと

③相當多數を擁する工場會社等には體育指導の専任者を設置せしむること

④都會に於ては團體體行進、團體體育及健全なる團體娛樂を盛にすること

⑤農村に對してはこれに相應しい鍛鍊方法を考案し

貿易省新設漸次有力化

行はしめらるること

【七・八】貿易行政の一元化問題に關しては日本貿易振興協議會を始め民間當業者が貿易省設置を建議したるに對し政府當局就中商工當局では貿易委員會の設置を以て足れりとなし八田商相は、軍部並に企畫院に於ては右委員會設置案に反對して貿易省設置を主張する等問題の解決を見てゐないが輸出振興が益々緊急且つ重大化して居る中樞の貿易行政機關の新設は極めて重要なこととされ四圍の情勢は漸次貿易省の新設が必要とされるに至つて居る、而して有力なる貿易省官制案の要綱は對外貿易に關する外務省通商局、商工省貿易局、大藏省中關稅政策及爲替管理に關する事務、逓信省管船局及拓務省中滿支以外の方面に對する海外拓殖事務を貿易省に統一する外時局に伴ふ對外貿易政策刷新を計る爲一般的企業及情報の蒐集頒布に關する事務を統轄する爲貿易大臣管理の下に貿易企畫情報局を創設せんとするものである

地代家賃對策案決定

【七・八】中央物價委員會は十八日午後二時半から東京會館に於て第八回常任委員會及び引續き第廿七回總會を開催、池田會長以下各委員幹事出席、物價統制大綱の具體化に關する最初の成案たる地代家賃對策案に右實施のため國家總動員法第十九條を發動すべき件(物價委員會第四部會決定)を議題とし審議の結果第四部會の決定通り滿場一致これを可決直に八田商相に對し答申の手續をとり同全文左の如し

△地代、家賃對策 地代並に家賃に付ては曩に昭和十三年八月四日厚生、商工、内務三次

官の依命通牒を以て地主、家主の自
制に訴へ騰貴抑制の成果を期すべき
旨指示せられた地方に於ては種々之
が逡巡徹底に努めたる結果當時の情
勢に於ては相當効果を擧ぐることを
得たり、然れ共長期建設の進展に對
應すべき一般物價政策の確立並に其
の徹底を期する爲には地代、家賃の
適正標準を調査決定するの要あり之
が決定を爲すは勿論なるも事變の現
段階に於て國民生活の安定並に經濟
運行の確保を圖らんが爲には地代家
賃に付當り緊急必要なる規制を加
ふるの必要あり、即ち此の際國家總
動員法第十九條を發動し左の如き措
置を講ずるの要ありと認む

①規制の対象は建物並に之が敷地た
る土地の賃貸料とすること②規制に
當りては權利金、敷金其他他借地、
借家の條件にして實質的賃貸料と認
むべきものも併せて考慮すること③規
制の方策としては過去の適當の時期
に於ける賃貸料及賃貸條件を以て、
本規則實施の日以後に於ける最高賃
賃料及賃貸條件とし特別の事由ある
場合の外其の賃貸料の増額及借主の
負擔の増額となる條件の變更を認め
ざるものとすること④前號の時期以
後に於て新に賃貸に供せらるるに至
りたるもの、賃貸料及賃貸條件に付
ては著しく不當なりと認めらるる場
合に於て其の減額又は條件の變更を
命じ得るものとすること⑤以上の措
置は緊急に規制を必要とする地域よ
り逐次施行すること

下に之が對策を速に樹立するに努む
べし②彼上の方策を圓滿に遂行する
爲には土地、建物の賃借兩當事者を
して克く時局を認識せしめ進んで之
に協力するの自覺を促すことを要す
政府は宜しく國民精神總動員運動を
通ずる等此の點に付遺憾なき措置を
講ずべし③借地法、借家法及借地借
家調停法の施行區域を速に擴大すべ
し

【七二〇】物價統制大綱の具體化に關
する最初の答申案たる「地代・家賃
對策」は廿一日の定例閣議に附議、
八田商相、廣瀬厚相より夫々説明の
上政府の方針として正式に決定され
ることとなつたが右決定後速かに總
動員法第十九條に基く「地代・家賃
統制令」の案文調整に着手し遅くも
八月中旬には總動員審議會を開き右
に關し諮問する方針である、而して
戰時低物價政策の完遂は單に主務省
のみならず政府全體の有機的協力を
必要とし殊に今回の「地代・家賃政
策」の實施に當つては厚生、商工、
内務その他各省が一體となり目的
達成に協力する必要があるので廿一
日の閣議席上特に八田、廣瀬兩相よ
りこの點に關し各閣僚の協力を求め
る筈である

【七二一】中央物價委員會組織特別部
會は十一日商工省に開催、委員長に
大口喜六氏を互選した

由討議を行ひ地方側の忌憚なき意見
を聴取する所があつた、而して右指
示の内に於て生産力擴充、日滿支三
國の交通體制確立の本格化に伴ひ道
路、港灣等については特に各方面の
要望に鑑み時局に即應せる道路政策
港灣政策の根本方針を強調した點は
注目される、即ち道路に關しては生
産力擴充に對應する工業地帯におけ
る所謂産業道路の整備、日滿支三國
交通體制確立のため大都市を中心と
する重要幹道の整備及び軍事上、國
防上必要なる重要港灣、特殊營造物
點を主眼とするものであつて我國々
道、府縣道等の重要道路にして改修
を要するものが目下約七十七パーセン
トに達する現狀に鑑み今後陸運能力
を保持増進するため本年度に引續き
主要道路の舗裝、改修を一層普及及
大するため種々具體案の研究を進め
てゐる、また港灣に關しては滿洲國
北中支方面へ交通量が激増しつゝあ
るに拘はらず設備、經營において
舊態依然たる港灣も尠しとせぬので
今後生産擴充の進展に伴ひ飛躍的に
増大を豫想される物資輸送に對處し
て萬全の對策を講ずべく目下港灣施
設の改善、新築、及び臨海工業地帯
の造成等施設の整備に遺憾なきを期
してゐる

【七二二】内務省では十一日の全國土
木部課長會議に於て木戸内相より國
策に願應せる土木事業の施設及び運
用に關し詳細に指示注意したが引續
き十二、三兩日の會議で圓卓式の自
由討論を行ひ地方側の忌憚なき意見
を聴取する所があつた、而して右指
示の内に於て生産力擴充、日滿支三
國の交通體制確立の本格化に伴ひ道
路、港灣等については特に各方面の
要望に鑑み時局に即應せる道路政策
港灣政策の根本方針を強調した點は
注目される、即ち道路に關しては生
産力擴充に對應する工業地帯におけ
る所謂産業道路の整備、日滿支三國
交通體制確立のため大都市を中心と
する重要幹道の整備及び軍事上、國
防上必要なる重要港灣、特殊營造物
點を主眼とするものであつて我國々
道、府縣道等の重要道路にして改修
を要するものが目下約七十七パーセン
トに達する現狀に鑑み今後陸運能力
を保持増進するため本年度に引續き
主要道路の舗裝、改修を一層普及及
大するため種々具體案の研究を進め
てゐる、また港灣に關しては滿洲國
北中支方面へ交通量が激増しつゝあ
るに拘はらず設備、經營において
舊態依然たる港灣も尠しとせぬので
今後生産擴充の進展に伴ひ飛躍的に
増大を豫想される物資輸送に對處し
て萬全の對策を講ずべく目下港灣施
設の改善、新築、及び臨海工業地帯
の造成等施設の整備に遺憾なきを期
してゐる

【七二三】全國經濟部長會議
△第一日【七二二】全國經濟部長會議
第一日は十一日午前八時半内相官邸
で開かれ本省側より木戸内相、安藤
警保局長、山崎土木局長以下關係官
松崎北海道、永安東京以下全國經濟
部長出席、木戸内相より土木豫算及

【七二四】全國經濟部長會議
△第一日【七二三】全國經濟部長會議
第一日は十一日午前八時半内相官邸
で開かれ本省側より木戸内相、安藤
警保局長、山崎土木局長以下關係官
松崎北海道、永安東京以下全國經濟
部長出席、木戸内相より土木豫算及

【七二五】全國經濟部長會議
△第一日【七二四】全國經濟部長會議
第一日は十一日午前八時半内相官邸
で開かれ本省側より木戸内相、安藤
警保局長、山崎土木局長以下關係官
松崎北海道、永安東京以下全國經濟
部長出席、木戸内相より土木豫算及

【七二六】全國經濟部長會議
△第一日【七二五】全國經濟部長會議
第一日は十一日午前八時半内相官邸
で開かれ本省側より木戸内相、安藤
警保局長、山崎土木局長以下關係官
松崎北海道、永安東京以下全國經濟
部長出席、木戸内相より土木豫算及

【七二七】全國經濟部長會議
△第一日【七二六】全國經濟部長會議
第一日は十一日午前八時半内相官邸
で開かれ本省側より木戸内相、安藤
警保局長、山崎土木局長以下關係官
松崎北海道、永安東京以下全國經濟
部長出席、木戸内相より土木豫算及

び經濟警察の運用について訓示あり
土木局關係の指示事項を中心に協議
し正午一旦休憩、午後一時より農相
官邸に於て農林省所管會議に入り農
内農相より別項の如き訓示あつて後
懇談に入り各經濟部長より増進途上
の各地方に於ける諸般の計畫設定の
狀況並に肥料、必需資材の配給の實
情等につき種々意見の開陳あり農林
事務當局との間に質疑應答を行ひ第
一日を終つた

【七二八】全國經濟部長會議
△第二日【七二七】全國經濟部長會議
第二日(商工省所管)は十二日午前
九時より特許局會議室で開會、開會
勢頭八田商相の訓示あつて村瀬次官
より十四年度物動計畫、生産力擴充
計畫等の概要及び今後採るべき物資
並に物價統制對策につき説明し次で
指示事項を附議、午前中は各經濟部
長より統制實施と地方の實情につき
その總括的意見並に希望を聴取、午
後は本省各局長よりその所管事項に
つき説明、各重要物資資別に協議を
つきた

【七二九】全國經濟部長會議
△第三日【七二八】全國經濟部長會議
第三日は十三日午前九時より特許局
において開かれ前日に引續き商工省
所管會議に入り午前中は燃料局並に
貿易局關係事項につき午後は物價局
關係事項に關して協議を遂げて今次
の會議を終了した

【七三〇】農林省所管全國經
濟部長會議に於ける櫻内農相の訓示
要旨左の如し
出征將士をして後顧の憂なからし
むると共に銃後國民の生活安定を
圖る爲に主要食糧たる米麥を始め
軍需並に工業原料農林水産物の供
給を確保し進んで之が増産を圖る

ことは誠に緊要である、又國際收
支の現狀に於て我輸出貿易上農林
水産物が外貨獲得の約半ばを占む
るといふ極めて重要な地位に鑑
み今一層輸入力を培養する爲に
を始めとし輸出農林水産物の積極
的増産及輸出の伸張は缺くべから
ざることである、政府は茲に重要
農林水産物の全般に亘り一大増産
計畫を樹立し爾來農林省に於ては
全國各地に指導班を派遣し指導奮
勵に努め又最近に於ては農業報國
聯盟の協力を得増産運動の達成に
主力を注いで居るのである、申す
迄もなく今回の増産計畫は農山漁
村に於ける努力其他諸種の生産
資材の不足せる現狀の下に於て之
が達成は決して容易なることでは
ない、勿論政府は努力不足對策及
び生産資材に付いては從來關係方
面とも十分連絡し供給確保並に配
給圓滑に努めて來たのであつても
昭和十四年度の物動計畫に於ても相
當優先的に考慮せられたたのである
が而かも肥料其他必要資材は必
ずしも十分なる數量とはいへぬ、
而已ならず圓滑なる配給は配給統
制に剛れざる現狀に於ては甚だ困
難な問題であつて、今後益々消費
規則の強化せらるる情勢に鑑み右
資材の供給確保に配給の圓滑適
正に付ては尙一段の努力を必要と
する、次に農林水産物の價格問題は
題増産計畫に關聯して極めて難か
しい問題で増産の結果價格の暴落
の生ずることを懸念し其の爲に豫
定通りの増産を躊躇して居る向も
ある様であるが政府現在の計畫に
於ては決して左様な心配はない
眞の物價は需給關係に基因するも

【七三一】全國經濟部長會議
△第一日【七三〇】全國經濟部長會議
第一日は十一日午前八時半内相官邸
で開かれ本省側より木戸内相、安藤
警保局長、山崎土木局長以下關係官
松崎北海道、永安東京以下全國經濟
部長出席、木戸内相より土木豫算及

【七三二】全國經濟部長會議
△第一日【七三一】全國經濟部長會議
第一日は十一日午前八時半内相官邸
で開かれ本省側より木戸内相、安藤
警保局長、山崎土木局長以下關係官
松崎北海道、永安東京以下全國經濟
部長出席、木戸内相より土木豫算及

【七三三】全國經濟部長會議
△第一日【七三二】全國經濟部長會議
第一日は十一日午前八時半内相官邸
で開かれ本省側より木戸内相、安藤
警保局長、山崎土木局長以下關係官
松崎北海道、永安東京以下全國經濟
部長出席、木戸内相より土木豫算及

のであるから需給の現状に鑑み低
物價の徹底を圖る爲にも農林水産
物に付更に一層の増産の必要を感
ずるのである、従つて生産費の確
保と農家生活の安定を見るべき適
正なる價格の永續性は是非必要で
あつて勞銀、資材の價格、依り總て
送費等一貫したる統制的に依り總て
の物價と關聯して綜合的に出來る
丈物價の低下を圖らねばならぬの
である

商相訓示要旨

【七三】十二日の經濟部長會議にお
ける八田商相の訓示要旨左の如し
(前略)我國現下の經濟政策の根

本方針は當面の武力戰遂行に必要
なる諸般の物資を充足すると共に
將來に備ふる國防力の充實を圖る
に在ることは申す迄も無い、即ち
東亞新秩序の建設は着々其の歩を
進めつゝあるが將政權の抗日は依
然執拗に續けられて居るのであつ
て之を徹底的に覆滅し占據地域の
治安を維持する爲には猶各地に於
て武力戰が繼續せられねばならぬ
實狀で之が爲には今後とも雖も相
多量の物資を必要とするものと考
へられる、又最近の歐洲情勢は極
めて緊迫し一方東亞に於ては支那
を繞り製雜なる第三國關係を生じ
て居るのであつて此の間に處し我
國が今次の聖戰目的を貫徹し東亞
永遠の平和を確立する爲には益々
國防力の充實を圖ることの急務を
痛感するのである、以上の特長を
針に基き實施すべき政策中特に緊
急を要するものは生産力の擴充、
物資の需給調整、輸出振興及物價
統制的四點である、生産力の擴充
に付いては滿洲事變以來今日迄鐵

石油、人造石油、銅、鉛等の非鐵
金屬、アルミニウム等の輕金屬、
金、石炭、自動車工作機械等に付
て或は法令の運用に依り、或は助
成金の交付、特殊會社の創設に依
り増産に努めて來たのである、而
して生産力の擴充は單に當面の軍
需の充足を期する爲にのみ實施せ
らるべきものでなく將來に備ふ
る我國力の充實發展に資すべきも
のであるので政府は更に之を綜合
的、計畫的に促進するの必要を認
め本年一月鐵鋼、石炭、輕金屬、
非鐵金屬、石油及其の代用品、ソ
ーダ及工業鹽、硫酸アンモニア、
バルブ、金、工作機械、鐵道車輛
船舶、自動車、羊毛、電力の十五
品目に付、昭和十三年度を初年度
とし昭和十六年に至る四ヶ年間に
夫々の重要物資の生産量を所要の
目標に到達せしむべき生産力擴充
計畫を決定したのである、本計畫
を遂行する爲には資金、勞力の外
特に各種資材の供給を確保する必
要があるので本年度の物資動員計
畫とも充分に調整を保つ外、他
方滿洲國の産業開發計畫や北支の
生産力擴充計畫との綜合調整を圖
り所謂東亞經濟ブロックの確立を
期して居るのであつて之が計畫實
施に最も責任の大なる當省としま
しては目下之が具體的計畫を立案
し着々實行に移しつゝあるのであ
る、而して本計畫完成の曉に於て
は鐵鋼、石炭、輕金屬、亞鉛、曹
達、バルブ、硫炭、自動車等は日
滿、支を通じて大體自給自足の域
に達し得る見込で其の後に於ける
我國運の進展民福の増進は期して
俟つべきものがあると信ずるので

ある、次に物資動員計畫は軍需の
充足と國民生活の安定を保持する
爲物資の需要と供給とを測定し之
を計畫的に鹽梅する爲昭和十三年
より物資動員計畫を定め之を實行
し來つた、特に昨年六月輸入力等
の關係上物資動員計畫が改訂せら
れて後各種の重要物資に付夫々配
給統制及消費正が極めて強力に
且廣範圍に亘り實施せられて今日
に至つたのである、昭和十四年度
の物資動員計畫は計畫期間を會計
年度に合せしめる爲に一月乃至
三月の三ヶ月間の計畫は昨年の計
畫に準じて之を實施し四月より來
年の三月に至る一ヶ年間の計畫は
五月の末に正式に決定を見たので
あるが、其の根本方針として軍需
の充足、輸出の振興、生産力の擴
充、大陸の經濟開發等に重點を置
き、此等の目的達成の爲必要とな
る資材は優先的に之が供給を確保
することに努めた爲、一般民需に
對しては強度の壓縮を加ふるの已
むなきに至つた、而して斯の如き
情勢の下に於ては物資の生産、配
給及消費の全般に亘り更に一段と
統制を強化し物資の利用を有効適
切ならしめる必要があるので、當
省に於ては物資動員計畫の趣旨に
則り萬難を排して物資の需給調整
に關する諸方策の整備強化を圖り
つゝあるのである、次に輸出の振
興に付て先づ本年の貿易狀況を見
るに五月末迄の本邦輸出總額は十
二億八千五百餘萬圓であつて之を
前年同期に比し約二割を増加して
居る右の中所謂圓ブロック即ち關
東州、滿洲國及中華民國を除く所
謂第三國向の輸出額は六億百餘萬

圓で前年同期に比し二分一厘の増
加である、昨年の同期は一昨年の
同期に對比して第三國向輸出額は
實に三割五分の減少を示したので
あるが本年は僅少ではあるが増加
の趨勢を示して居る、右は昨年中
原材料品の手當難、國內の物價騰
貴、海外の不況、對日感情の惡化
等の諸原因が錯綜し著しく第三國
向輸出が減退したのであるが此等
に對し極力是正の方策を講じ官民
協力輸出振興に努めた結果である
と信ずる、即ち輸出品用原材料對
策には輸入許可制及爲替許可制を
一元化し事務の圓滑を圖ると共に
製品品の輸出と其の原料の輸入とを
連繫せしむる各種の「リンク」制
を實施し又保稅工場制度及戻稅制
度の機能を活用し更に又物資に關
する統制團體に於ける輸出品用原
材料の優先配給、各地方廳に於け
る輸出品用原材料の配給斡旋等の
諸施策を講じたる結果此等が相俟
つて原材料の配給も漸次軌道に乗
り圓滑になりつゝある、尙關東州
滿洲國及中華民國に對する本年五
月末迄の輸出額は昨年の同期に比
較し四割二分の増加を示して居る
斯の如き増加の趨勢は此等地域に
於ける諸工作の遂行上蓋し當然な
傾向であると思ふのであるが本邦
國際收支の均衡を圖るに努めると
共に現地の諸事情及國內産業の關
係をも併せ考慮し對圓ブロック輸
出の適正を期したいと考へる、更
に物價問題に支那事變勃發以來或
は暴力取締令を改正強化し或は物
品販賣價格取締規則を制定して公
定價格制を實施する等各種の物價
對策を講じ各位の並々ならぬ御盡

力と相俟つて相當の効果を擧げ來
つたのであるが現下の經濟情勢に
鑑み今後の長期建設の事態に應ず
る物價對策としては從來の應急的
對策を更に一步進め財政經濟的各
部面に對し綜合的且根本的なる對
策を必要とするのである即ち從來
の様に製品品の價格のみを仰へた
では部分的であり不充分であるの
で之が爲に原料、材料の價格を規
制し更に加工賃、勞銀、利潤等に
適當なる調整を加へねばならない
と思ふ、更に又需要と供給とが均
衡を失ふことが價格昂騰の最大
原因となるのであるから積極的に
需要供給の調整を圖ることが緊要
である、斯様に考へると物價政策
は財政經濟の全分野に亘つて綜合
的に之を行はねば其の徹底を期し
得ない、以上の如き情勢に即應ず
る爲今年三月中央物價委員會の整
備擴充を圖つたが其の後中央物價
委員會は「物價統制の大綱」を決
定、答申したので政府は速に其の
實行を圖ることに相成つたのであ
る、然し乍ら此の「物價統制の大
綱」は所謂大綱であつて中には直
に實施し得るものもあるが其の多
くは之に基いて具體的な實施方策
を確立せねばならない、惟ふに現
下の情勢に於て低物價政策を斷行
することは幾多の困難を伴ふが之
が成功するか否かは政府豫算の遂
行、國債の消化、輸出の振興、國
民生活の安定等に至る大影響があ
るか否かの大問題であるから斷乎
として之が實行を期せねばならぬ
と考へて居る

尙ほ又中小工業の維持及轉換に關

する

する施設は時局の進展に伴ひ、我國産業の再編成の線に沿つて積極的の業者の更生振興を圖る恒久的施設たる性質を有するに至つたが今後物資動員計畫の強化並に物價統制の進展に伴ひ中小商工業者の影響は一層深刻化する虞があるので此の際地方の實情に即して中小商工業者の徹底的なる組織化を圖り之を生産力擴充等の時局目的に動員すると共に物資統制並に物價統制の實施に即應せしむる爲諸般の措置を講じたいと思つて居る

經濟部長會議質疑
【七三】十二日の商工省所管全國經濟部長會議に於ける質疑應答の主なものは左の如くである

大阪(上田)京都(外山) 物資配給統制は現在物資別に行はれてゐるがこれがため資材の無駄を生じてゐる傾きもありこの際総合的に物資統制をやつてはどうか、また中間商人が統制からはみ出して來る傾向から業者は不安を感じ動搖してゐるやうに思ふが當局は之等業者に對して如何に施策する考へであるか

村瀨次官 無駄なき総合的配給統制については考へてゐるところである、また中間商人についてはその機能を十分活用するやうするつもりで業者に對する統制影響の緩和を圖り得るやうその組織化を考慮してゐる

新潟(山崎) 大陸開發資材の配給が相當強く云はれてゐるが國民生活の維持、生産設備の保持に要する資材の配給は如何にするつもりか、大陸用と右生活維持用の資材取扱はどうなつてゐるか、また如何にする考へか

東總務局長 日滿支を一體として考へてゐる、大陸方面への資材供給を特別に考へてゐるものではない、福岡(田村)愛媛(早坂)和歌山(藤野)大分(織田)山形(小坂)等々は責任を以て肥料配給問題の解決に向つて努力してゐるのであるが一部の意見に動かされてその割當額を變更するのであるか

村瀨次官 この問題は急を要するものであり旁々目下實狀を調査してゐるのである

山口(森下) 物價統制大綱に基く審議が進んでゐるとのことであるがその具體化するのは何日ごろか竹内次長 七月下旬か八月月上旬には何らか目鼻がつくのではないかと思つてゐる

高知(里見) 物價、物資統制でこの際地方行政機構の擴充せねばならぬの多々あり中央に於てこの點十分配慮されたい

兵庫(長谷川) 低物價政策の遂行と農水産物の増産施行の間に矛盾が存在するが現在は高物價によつてその増産目的を達成せんとするはいかぬと思ふ、また中小商工業と産組との摩擦調整についてはどうするつもりか、産組の加入資格に制限を加へその取扱商品を制限するの両者の摩擦緩和の一方方法と考へるがどうか、更に大阪、兵庫では萬を超える公定價格があるがその商品規格の單純化と統一を徹底的にやらねばならないが如何

村瀨次官 内閣の中小産業調査會で審議されることになつてゐる、福岡(田村) 圓プロックへの輸出

方針如何
寺尾貿易局長官 今日では第三國貿易が第一義的の支那の宣撫工作並に第三國と競争關係にあるものについては特にその圓プロックへの輸出を考慮するつもりである

松本市會議長決定
【七三】松本市會は十三日午後二時十分開會、議長は小池彌平(政友系)副議長に太田政徳(民政系)兩氏を決定した

濱濱市長重任
【七三】市長改選の濱濱市會は十七日午後四時開會、滿場一致現市長青木周三氏が再選された

東京・南米國際電話開通
【七三】最近日本との通商貿易が急に盛になつた南米のペルー國とコロンビヤ國に十五日から國際電話が通する事になつた、從來南米との電話は東京とチリ國のサンチャゴ間及び東京とアルゼンチン國のブエノスアイレス間にそれ、直通無電がありブエノスアイレスの中繼によりブラシル國の諸都市とも通話出來たのであるが今同のはサンチャゴの中繼により通話されるもので料金は三分間ペルーに對しては百十二圓(日曜日に限り八十二圓)コロンビヤに對しては百廿九圓(日曜日に限り百九圓)で、通話取扱時間は毎日午前八時から同九時及び午後八時から同十時迄である、この一般通話に先立ち田邊遞相代理として田村電務局長は十三日午後八時半からペルー國シユライベル遞相との間に同じく十四日午後八時半からコロンビヤ國コスタ遞相との間にそれ、祝賀通話を行ふ事になつた

秋田震災復興費決定

【七四】政府は十四日の閣議を経て秋田縣男鹿地方震災復興費に關する昭和十四年度第二豫備金九十七萬五千圓の支出を決定したが之が各省別内譯左の如し(單位千圓)(内務省参照)

△内務省所管 秋田縣男鹿地方震災復興費其他諸費六四五 △大藏省所管 稅關及稅務置建造物震災復興費六△司 法省所管 秋田地方裁判所其他建造物震災復興費一七△文部省所管 秋田縣男鹿地方町村立小學校建造物其他震災復興費補助七九△農林省所管 秋田縣男鹿地方産業其他震災復興施設費二一三、秋田營林局其他建造物震災復興費五△厚生省所管 秋田縣男鹿地方震災應急救護費補給一〇

反英運動

(北支情勢参照)
【七四】英國の對支政策を斷乎排撃せんとする反英市民同盟主催の反英市民大會は十四日午後一時から日比谷公會堂と赤坂山王臺の二ヶ所に開催され授旗の元兇英國を打倒せよの叫びに暴風の如く集まる市民は無慮十萬反英の熱風は全市を風靡した、大會に先立ち東京府市會共に午前十一時三十分から市會議事堂に全員協議會を開催し宮城を遊拜して決議をなし大會順序を決定萬歳を三唱した後議員達は何れも思ひに反英スロガンを書いた赤い襟をかけ全員會場に入り込んだ、第一會場には「市民の熱意で東京會談を監視せよ」、「租界を即時撤收すべし」、「殉國の英靈に應へよ」、「反英東京市民大會萬歳」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

【七四】十四日の反英市民大會において決議したレギー英大使、平沼首相、板垣陸相、米内海相、有田外相に手交された宣言並に決議は次の如くである。

▲宣言
盧溝橋の銃聲一發は東亞の天地を震撼して有史以來の一大事變を展關し皇師百萬北南中支に赫々たる武功を擲て茲に東亞新秩序建設に入り、然るに阿片戰爭以來多年支那大陸を植民地化し暴逆非道擄取を之事とせる英國は恰も皇國を仇敵視權益の擁護に名を藉りて蔭

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

謀」等々のスローガンが掲げられ場内を埋めた會集は三千餘、會場に入りきれぬ群衆は場外に溢れ出でゐる定刻府市會議員佐藤榮志氏會、森宮成子爵會長となり君が代を合唱し後城道拜、皇軍將士に默禱を捧げ須藤喜三郎氏が別項の如き大會宣言を朗讀し府市會區代表の決議文、激勵電報を發表、總理大臣、陸海外各大臣と英國大使に對する決議文を可決林市會副議長の發聲に萬歳を三唱し大會を終つて演說會に入り菊地、糟谷、阿部、荒木、道家、深澤氏等が交々立つて熱辯を振つた、山王臺の第二會場では各區から繰り出した市民代表十萬が廣場を埋め代議士阿部茂夫氏司會者となり府會議長大橋清太郎氏座長に第一會場と同様の宣言決議を可決し森、本多、川口、遠山、東氏等府市會議員十數氏が反英演說を行つた後樂隊を先頭に大輦數十本を押し立て法螺貝を鳴らしながら英國大使館前を示威行進し靖國神社に參拜した、大會決議は直ちに平沼首相及び陸海外三大臣と英大使に手交した

介石を援助し今や上海天津等の英租界は純然たる抗日陰謀の巢窟と化せり、夫れ天津事件の解決に當りては犯人引渡問題の如きは抑々枝葉末節のみ、進んで援蔣の根源を芟除し與亞聖戰の目的を達成するに非ざれば何を以てか地下の英靈に應へん、吾等は一億國民裂帛の熱血を以て打倒英國を絶叫し以て與亞建設に邁進せんことを期す右敢て宣す

△決議(英大使宛のもの) 吾等七百萬東京市民は與亞民族の總意を體し正義人道の敵英國の徹底的爆撃を決意せり、英國は一切の迷夢を脱却し租界を返還し東亞の地より速に撤退すべし、右決議す(總理大臣陸海軍大臣宛のもの) 援蔣の元兇英國を打倒するに非ざれば聖戰の目的を達する事能はず吾等全市民愛國の熱情を以て斷乎東京會談に於ける日本の要求を貫徹し第一線將士の忠勇義烈に應へん事を期す右決議す

▲警視總監警保局長訪問 【七〇】 壹揚警視總監は十五日午前十一時四十分首相官邸に太田書記官長を訪問帝那に於ける反英運動の状況につき報告又安藤警保局長は午後零時五分太田書記官長を訪問各地の反英状況につき同様報告した

各地反英大會 【七一】 東京會談關係に當り各地反英運動は熾烈を極め、地方團體はじめ各種團體は擧つて反英大會を開催、政府を鞭撻激勵しつゝあるが各地反英大會状況左の如し △十一日 青森縣會、福島市會、郡山市會、宮城縣民大會

△十二日 東北北海道警防聯合會、朝鮮排英同志會結成、神戸市會、三重縣民大會、宇治山田市會、京都市民大會、名古屋市會 △十三日 岡山縣會、岡山縣町村長會、堺市會、大阪對英開明大講演會、旭川市有志參集、松本市會、長岡市民大會、四日市市會、宇治山田市民大會、小倉市會、岡谷市民大會 △十四日 山梨縣八代郡町村長會、高田商議、岐阜市會、津市會、松坂市民大會、舞鶴市會、尼ヶ崎市民大會、丸龜市民大會、高知警防團、長野縣飯山町會、廣島市會 △十五日 北海道江別町民大會、小倉市民大會、長野市民大會、札幌市民大會、旭川市民大會、高知縣民大會、下關緊急市會、德島縣民大會、京都市會、京都市民大會、大津市會、大津市民大會、福井縣參事會、廣瀨市民大會、奈良市民大會、津山市民大會 △十六日 旭川市民大會、山梨縣民大會 △十七日 山口市會、愛知縣會、岐阜市民大會、横濱市會、青森縣民大會、室蘭市民大會、小樽緊急市會 △十八日 大阪府市民大會、滋賀縣會、門司臨時市會、福岡縣民大會、松江市會、高知縣幡多郡民大會、函館市民大會、名古屋市民大會、全國市長町長會、長野縣市町村長會、福岡市會 △十九日 大阪府池田市會、門司市民大會、下關市民大會 △二十日 樺太島民大會、盛岡市民大會、身延山久遠寺大祈願式、山

梨縣谷村町民大會、山梨縣東八代郡町村長會、久留米市民大會、各地言論機關及英決議 【七二】 都下有有力新聞社の結成すの廿一日會は十四日對英共同宣言書を決定、十五日朝刊に一齊發表、大阪日刊新聞社十九社も反英共同宣言を發表

△十六日 大阪日刊紙聯合反英大會 △十八日 大阪日刊紙聯合排英大會 決議手交

支那大陸から反英の叫び 【七三】 打倒英國の叫びは日本は愚か支那大陸にも澎湃として湧き起り十七日青島新報支那及び山東省兗州民衆代表、同省德縣縣公署より同盟通信社宛て次の電報があつた 英國の暴戾なる行動に吾等新中國民表は憤激に堪えず、希くば東亞平和確立のため斷乎目的貫徹に邁進せられたし(新民會青島市指導部) 暴戾なる英國は戦亂を助長し共產黨を庇護して東亞の秩序を破壊しつゝあり、我等民衆は死を誓つて英租界回收の後補とならん伏して御支援を望む(兗州民衆代表)

英國の東亞認識と援蔣政策を徹底的に是正せしめ東亞新秩序建設の目的達成に邁進されん事を切望す(山東省德縣縣公署)

我等河南の全同教徒は貴國が一日も速かに英勢力を全亞細亞に放逐されんことを要求す(河南省同教總會) 日英會談に於ける貴國の御健闘を期待す(山東省鄒縣新報會)

天津租界の根本的解決を期し貴國の變らざる御援助を懇望す(河南省新

郷新報會) 續々入電 【七四】 全國の排英熱に呼應して新興支那大陸の民衆から鬱勃たる反英の叫びが中央の各關係方面並に各新聞社宛に續々次の如き入電があつた

△河南省焦作地區民衆 我等の父祖傳來の地域には老翁なる英國の權益たる中國炭坑あり日英會談開始せらるるに當り當地區全民衆は友邦日本の支援により同炭坑の回收を誓ふ

△山西省文化會教育會代表 英國をして平和の新事態を認識せしめ、一百餘年來の禍根一掃に邁進され度し

△山西省佛教會 東亞新秩序確立の爲御交渉ありたく總理大臣以下各大臣並に言論機關の御健闘を祈る

△新鄉縣商務會 天津租界問題解決は日滿支經濟提携の緊急問題なり貴國政府に於ては宜しく根本的解決を期せられたし

△江蘇省徐州商民會 今次日英會談は暴戾英國を東亞より追放するの好機會なり、東亞永久の福祉の爲萬全の努力あらんことを切望す

△山東省平原縣反英大會代表 我等日英會談の日本側の御成功を祈る

△河南省清化縣民衆代表 吾人は阿片戰爭以來百年の長きに亘り英人に挫戦歴道せられあり天津租界問題の解決は英勢力驅逐の前哨戦なり、貴國に於ては斷乎として彼等勢力の掃蕩を實施せられたし

△徐州市長張雲丞氏 租界回收は中國民衆の熱烈なる希望なり、今回友邦日本が東亞新秩序樹立に際し

天津租界より暴虐イギリスを追放するは中國民の感謝措くあたはざる所にして貴國官民の御奮闘を切望す

山東省德縣商務會 英國が從來の援蔣策を棄て東亞新秩序建設に協力するを誓はざる限り天津租界の離絶は勿論、東亞よりの英國權益追放を我等中國四億の民衆は要望す

△蒙疆包頭市長 援蔣英國に鐵槌を下し東亞より徹底的にこれを驅逐し以て聖戰の目的を達成せられんことを期す

各地華僑も反英大會 【七五】 在阪華僑團體北幫公處、南幫公處、飲料組合、理髮業聯合會は一齊に蹶起十一日午前十時より西區本田二番町北幫公處樓上に「與亞反英運動在阪華僑大會」を開催日英會談の大成を祈り英國租界の回收を要望する旨の宣言決議を行ひ海陸内外各相、與亞院總務長官、臨時維新兩政府、天津市長に打電する外大ビル内英國領事館に支那人の聲として援蔣行爲の即時停止方を要望する所あつた

▲擧て!英國(澎湖島發) 【七六】 臺灣排英同志會馬公支部では十四日午後八時から馬公會館で第二回排英大會を開いた、超滿員の來會者を前に徹底的排英と日獨伊親善に關する熱辯があり盛會を極めた

▲華僑も起つ(宮城) 【七七】 仙臺の支那居留民の組織する中華民團旅仙僑民聯合會では十四日暴戾英國を打倒する宣言決議を可決しそれら關係當局に打電した

▲全神戸華僑反英大會 【七八】 神戸在住六千の華僑を背景として「全神戸華僑反英大會」は十三日午後六

時から神戸華僑振興會事務所で代表二百名出席に盛大に舉行され何振興會長が座長となり三箇條の反英決議をなし中央現地當局に宛て打電、別に漢字宣言文を在神戸華僑居留民一同の名で維新、臨時兩政府宛郵送した

▲臺灣華僑總會【七六】臺灣華僑總會は十八日夜臺北市公會堂に排英華僑大會を開催、全島華僑二千餘名參集、宣言決議並に日本政府に對する激勵電、英大使に對する勸告電を決定氣勢を擧げた

▲中部華僑聯合會【七三】愛知、岐阜、三重、靜岡、長野の中部日本五縣下在住の華僑百五十名は廿日午前九時から名古屋市中區住吉町支那料亭杏花樓に留日中部華僑聯合大會を開き排英の氣勢をあげ汪精衛氏絕對支持ほか三項の決議を滿場一致可決日本政府及び臨時維新兩政府各地華僑團體へ夫々打電する一方イギリス大使宛勸告文を發表した

▲東亞民族の公敵(和歌山)【七七】和歌山華僑美髮同業公會々員六十名は縣下四千人の半島人に呼びかけ、十七日午後二時和歌山城に參集日の丸と五色旗の下に打倒英國の叫びをあげ、ついで市中デモ行進を行つたが、同日大阪の華僑も大會應援に來和、夜は七時半から和歌山高等小學校講堂で演說會を開いた

米紙大々的に報道
ニューヨーク【七五】米國各紙は十五日一齊に東京に於ける反英運動の昂揚を報道してゐる、就中ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙の十五日朝刊は第一面に「五萬の民衆英大使館を包圍、日本國民は英の援蔭根絶を宣言」との三段抜き大見出し

してAP東京電を掲載、その小見出しも「警員隊は二時間互つて民衆と對峙、全國に反英運動勃發街頭には打倒英國のポスター」と出して極めてセンセーショナルに日本國內に捲き起りつゝある反英氣運を傳へてゐる、一方ニューヨーク・タイムズ紙もその第一面に「英大使館激昂せる群衆に脅かされる」との一段見出しで同胞パイアス東京特派員よりの通信を載せ今や日本の反英感情は曾て見ざるまで悪化しつゝありとの印象を強く與へてゐる

☆閣議

▲定例閣議【七二】十一日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催、平沼首相以下全閣僚出席、先づ木戸内相より鹿児島縣下の暴風雨被害状況につき報告、續て荒木文相より去る四日の精勵委員會に於て決定せる公私生活を刷新し戰時體制化するの基本方策を報告し右趣意を至當と認め關係各方面に於ては實行し得るものより漸次これを實行に移し以て一層公私生活を刷新し戰時體制化の強化に努むることに決定、十一時三十分散會

▲對英方針決定閣議【七三】日英東京會談に臨む帝國政府不動の方針、對策並に態度決定の緊急臨時閣議は十三日午前九時五分より首相官邸に於て開催、平沼首相近衛無任相、板垣陸相、有田外相以下全閣僚出席、劈頭平沼首相より緊急臨時閣議開催に至つての趣旨について説明、全閣僚の諒解を求めたる後、有田外相より日英會談交渉要項の大綱について去る十日の陸外兩當局の中央現地合同協議會に於て決定せる

成案並にこれに基く十一日の三相會議に於ける決定案に就き詳細に説明し特に①英國政府に對し天津事件發生の根源たる北支に於ける英國の對日敵性を芟除し援蔭的態度方針を改變せしめて北支に於ける新事態の認識を確立せしめる②右帝國政府の根本方針に對する英國政府の誠意の具體的發現として天津租界に於ける政治經濟、治安各方面に互つて我方の協力を實行せしめるとの二點を會談に臨むべき帝國政府の根本方針となすものである旨を述べ更に英國側に支障なき限り出来るだけ速かに會談を開催したい希望である

旨を補足し、次いで板垣陸相より軍關係事項について説明、かくて前後三十分間に亘る外陸兩相の説明の終りを俟つて米内海相を始め近衛無任相を除く全閣僚より忌憚なき意見の開陳あり、有田外相の報告通り茲に東京會談に對する帝國政府不退轉の期議決定をみたので最後に平沼首相は再び起つて同會談に臨むべき政府の確乎たる信念を披瀝して所信を明示するところあり臨時閣議は緊張裡に午後零時十分散會した

▲反英輿論報告【七三】木戸内相は十三日の臨時閣議席上、日英會談を控へて全國的に高潮してゐる國民の反英熱に關し各地の演說會その他の狀況を詳細に報告する處あつた

▲定例閣議【七四】十四日の定例閣議は午前十時十分より首相官邸に開催、平沼首相以下全閣僚出席、荒木文相より過般精勵委員會で決定せる見た勸勞増進體方向上に關する基本方針に關して説明しこれにつき各閣僚間に意見の交換を行つた結果充分研究の上實行し得るものより漸次實

踐に移すことに決し次で板垣陸相より外蒙兵越境事件その後の情勢につき報告あつて同十一時二十十分散會した

▲定例閣議【七六】十八日の定例閣議は午前十時十五分より首相官邸に開催、平沼首相以下全閣僚出席、先づ板垣陸相より滿蒙國境の越境事件につき報告次いで小磯拓相より滿蒙國境越境事件に關する外交事情、東京會談をめぐり第三國の情勢等に關して質問あり有田外相別項の如く説明し同十一時二十五分散會した

▲第三國關係變化なし【七六】有田外相は十八日の定例閣議席上小磯拓相の質問に應へ日英東京會談をめぐる第三國の情勢並に滿蒙越境事件に關する外交事情に關し大要左の如く説明した

①日英東京會談を中心とする米國その他第三國の情勢は特に變化はない

②滿蒙國境における越境事件は滿洲國、外蒙間の問題で我が方に直接の關係はないが事件の重大性に鑑みて充分考慮してゐる

▲閣僚參議懇談會【七〇】十一日の定例閣僚參議懇談會は正午より首相官邸に開會、町田參議以下松井參議を除く各參議、政府側から平沼首相、有田外相、板垣陸相、米内海相を除く各閣僚出席、午餐を共にした後石渡藏相より最近の貿易状況につき説明あり終つて當面の諸問題に關し意見の交換を遂げ午後二時過ぎ散會した

▲外相參議に報告【七三】有田外相は臨時閣議散會後午後零時二十分より參議會に出席同日の閣議で決定

せる日英會談政府方針に關し説明諒解を求めた

▲閣僚參議懇談會【七二】十八日の定例閣僚參議懇談會は正午より首相官邸に於て開かれ平沼首相以下全閣僚、町田、池田、末次、安保、松井、秋田の各參議出席午餐を共にした後、板垣陸相より「モンハン事件の經過並にソ聯機の越境不法爆撃等につき説明あり次いで米内海相より廈門方面及び支那沿岸の状況並に北樺太方面に於ける邦人漁夫に對するソ聯の不法壓迫の状況につき報告ありその他當面の諸問題に關し意見の交換を遂げ午後二時散會した

☆五相會議

▲三相協議【七二】日英東京會談に臨む我方の根本方策は十日外務、陸軍兩當局の正式合同協議會に於て確立を見たので有田外相は十一日午前八時五十分板垣陸相は同九時五十分首相官邸に平沼首相を訪問、外相より從來の經過を報告し今後の取扱方に關し三相間に協議を遂げその後同十時より定例閣議に臨んだが閣議散會後午後零時四十分より三相會議を續行して會談に臨む萬全の對策に關し重要打合せを遂げた

▲滿蒙越境事件に緊急五相會議【七一】板垣陸相は十八日午前九時四十五分閣議開會に先立つて首相官邸に平沼首相を訪問去る十六日ソ聯爆撃機が富拉爾基及びハロンアルシヤンに越境不法爆撃をなした事實につき詳細報告を行つた上

同事件の重要性並に最近における支那の新局面展開の微妙なる兆候等よりして歐洲情勢問題對策と睨み合せて緊急に何等かの態度を決

校の補充及現役期間の臨時特例
△二十日
一、輸出工業振興委員會官制

大藏

會計事務協議會關係

【七二五】豫算その他政府會計事務の執行に當り重要事項を調査審議するため大藏省内に設置されることになった會計事務協議會は十五日官報を以て官制を公布、即日施行されることになったので會長、委員、並に幹事も同日左の諸氏が任命せられた、而して本日未だには第一回顔合せを行ひ議事規則その他を決定して愈々來月から具體的審議を開始する豫定である

△會長 大藏次官大野龍太△委員 内閣書記官佐藤朝生、企畫院部長原口武夫、外務大臣官房會計課長石井康、内務大臣官房會計課長藤尾弘吉、大藏省主計局長谷口恒二、大藏省理財局長相田岩夫、大藏省爲替局長中村孝次郎、大藏大臣官房會計課長永井均、陸軍省經理局長石川半三郎、海軍省經理局長上春一、司法大臣官房會計課長石田壽、文部大臣官房會計課長永井浩、農林大臣官房會計課長岡本直人、商工省總務局長東榮二、商工大臣官房會計課長山本茂、逓信省經理局長手島榮、鐵道省經理局長池井啓次、拓務省經理局長副島勝、拓務大臣官房會計課長森重干夫、厚生大臣官房會計課長内藤寛一、△幹事(略)

勤勞所得免稅點引下げ考慮
【七二六】明年度より實施される税制

整理案に關しては既報の如く一般所得稅及び分類所得稅の兩建主義を以て根幹となし之に基いてその細目をつき大藏省主計局に於て研究立案を進めてあるがその内勤勞所得稅に就ては豫て石渡藏相も言明せる如く現下時局の重要性と我國々民所得の構成等に鑑み所得稅をして國民稅たる性質を附與するため現行免稅點千圓をその半額の五百圓程度に引下げて廣く國民一般をして納稅義務を負はしむる意向である、たゞ右に伴ふ負擔の均衡に留意する必要があるので現行第三種所得稅に於ける勤勞稅に於ける勤勞所得控除及び扶養家族控除の制度は之を存置するほか更に控除制度を擴充して現行扶養家族控除適用範圍たる所得三千圓の限度を引上げまた新たに人口政策の見地に基き現在控除されてゐない妻に對する扶養控除をも認める方針である、この結果獨身者に對しては比較的重課されることとなり所謂獨身稅たる性質が或程度に加味されることとなるであらう、なほ勤勞所得課稅の方法は現行第三種所得稅における綜合課稅とは異り源泉課稅による方法を採用する方針であつて諸種の人的控除に就ては一切雇傭者に於て當人の申告に基き調査することになる筈である

▲免稅點五百圓は劃期的【七二三】わが國過去の第三種所得稅免稅點に就て見るに明治二十年所得稅創設當時三百圓であつたものが大正二年に四百圓、同七年に五百圓、同九年に八百圓、同十五年に千二百圓と順次引上げられ一昨昭和十二年結城藏相による臨時租稅増徴法によつて現行千圓に引下げられたものであつて明年

度に於ける免稅點は税制體系が異なる關係上多少意味は異るとしても一舉に五百圓程度まで引下げられることは我國税制上劃期的改正といふべきであらう

【七二四】明年度における税制整理案の體系は一般所得稅と分類所得稅を以て基本とする方針であるが目下立案研究中の大綱は左の如くで内務省とも協議を重ねた上月末或は來月早々税制調査會小委會に附議する意向である

(一)國稅の體系を一般所得稅と分類所得稅の兩建となし之に間接稅その他を配置する(二)分類所得稅を①事業所得②資本收益所得③勤勞所得④不動産所得に分つ(三)一般所得稅は綜合累進課稅を採用しその課稅最低限度は稅收入及稅率と睨み合せて慎重に決定するが大體五千萬乃至一萬圓程度の處に定めらるるのではなからかと思はれてゐる(四)地方稅たる家屋稅は國稅に移管する(五)戶數割は全廢する(六)地方雜稅も整理する(七)國稅と地方稅の橋渡しとして地方分與稅制度を採用し國稅の一定割合を地方に分與する

【七二五】長期建設戰に即應する物資貿易、交通電力、資金及び勞務等の諸動員計畫並に生産力擴充計畫は既に本極りとなつて目下着々實行に移されてゐるが政府はこれら諸計畫の運営を最も能率的に實施するため新企業に科學動員計畫を設定すべく目下企畫院を中心に調査立案中であるが商工省ではこれと併行して生産力擴充を最高目標とする科學的にして綜合的な工業立地計畫(工業の地方分散計畫を含む)を新たに設定すべくこれが基礎資料の蒐集整備に努める一方科學動員による生産力擴充の高能率化運動を全面的に行ふべくこれが具體案の作成をいそいでゐる、而して工業立地計畫は何分今後の我が國産業の地理的分布とその飛躍的發展に重大なる影響を及ぼすものでありこれが計畫樹立は相當の期間と努力を必要とするものであるが、高能率化運動は既設生産設備の高度活用現有技術研究の公開交換利用、發明考案の積極的獎勵等により比較的急速に實施し得るものであるが、商工省としては先づこの高能率化運動にまづ力癩を入れて具體案の出來上り次第我が國全産業界に呼びかけこれが實績に邁進せしめると共に總動員法の右關係條項の發動によつて生産力擴充の高能率化に向つて強力統制を加へるべく着々準備を進めてゐる

【七二六】商工省では十四年度物動計畫の實施と戰時低物價政策完遂の建庫補助金の外道府縣に於ても出來得

必要から今回纖維工業試驗所官制を改正、専任技師二名、屬一各技手四名をそれぞれ増加した

【七二七】長期建設戰に即應する物資貿易、交通電力、資金及び勞務等の諸動員計畫並に生産力擴充計畫は既に本極りとなつて目下着々實行に移されてゐるが政府はこれら諸計畫の運営を最も能率的に實施するため新企業に科學動員計畫を設定すべく目下企畫院を中心に調査立案中であるが商工省ではこれと併行して生産力擴充を最高目標とする科學的にして綜合的な工業立地計畫(工業の地方分散計畫を含む)を新たに設定すべくこれが基礎資料の蒐集整備に努める一方科學動員による生産力擴充の高能率化運動を全面的に行ふべくこれが具體案の作成をいそいでゐる、而して工業立地計畫は何分今後の我が國産業の地理的分布とその飛躍的發展に重大なる影響を及ぼすものでありこれが計畫樹立は相當の期間と努力を必要とするものであるが、高能率化運動は既設生産設備の高度活用現有技術研究の公開交換利用、發明考案の積極的獎勵等により比較的急速に實施し得るものであるが、商工省としては先づこの高能率化運動にまづ力癩を入れて具體案の出來上り次第我が國全産業界に呼びかけこれが實績に邁進せしめると共に總動員法の右關係條項の發動によつて生産力擴充の高能率化に向つて強力統制を加へるべく着々準備を進めてゐる

【七二八】商工省に於ては昨年度より支那事變下に於ける應召中小商業者の營業に付適切な援護施設を爲し遺家族の生活安定を圖ると共に復員に對し遺憾なきを期して來たが今年度より本施設は應召中小商業者のみならず應召中小工業者をも其の對象と爲すことに補助金を増額して一層積極的に本施設の活動を促すべく七月十八日附各地方長官宛商工次官通牒を以て總額七十二萬圓の補助金を交付する見込なる旨内示する所あつた

【七二九】補助 營業援護施設費補助要綱 本補助金は支那事變下に於ける應召中小商業者遺家族の生活安定を圖るに對し適切な援護を與ふると共に其の復員後に於ける營業に支障ならしむる爲左記「應召中小商業者營業援護實施要綱」に據り道府縣が①地方營業援護委員會の設置②産業奉仕委員事務所の設置③産業奉仕委員の設置を爲さんとする場合道府縣に之を交付するものとす(一)補助助見込額 左記内示表の通(二)補助率 原則として全額補助なるも國庫補助金の外道府縣に於ても出來得

建築制限令を公布實施する方針を確立して目下之が商工省令案の作成を急いでゐるがこの制限令は昨年秋一度立案されたものよりもその内容を一層強化したもので大體建坪約二十坪以上の不要不急の建築を全面的に禁止すると共に基準以下の建築についても自由放任にせず戰時に適應せる合理的な統制を加へるものとなる模様である

【七三〇】應召中小工業者援護を積極化 商工省に於ては昨年度より支那事變下に於ける應召中小商業者の營業に付適切な援護施設を爲し遺家族の生活安定を圖ると共に復員に對し遺憾なきを期して來たが今年度より本施設は應召中小商業者のみならず應召中小工業者をも其の對象と爲すことに補助金を増額して一層積極的に本施設の活動を促すべく七月十八日附各地方長官宛商工次官通牒を以て總額七十二萬圓の補助金を交付する見込なる旨内示する所あつた

【七三一】應召中小工業者援護を積極化 商工省に於ては昨年度より支那事變下に於ける應召中小商業者の營業に付適切な援護施設を爲し遺家族の生活安定を圖ると共に復員に對し遺憾なきを期して來たが今年度より本施設は應召中小商業者のみならず應召中小工業者をも其の對象と爲すことに補助金を増額して一層積極的に本施設の活動を促すべく七月十八日附各地方長官宛商工次官通牒を以て總額七十二萬圓の補助金を交付する見込なる旨内示する所あつた

【七三二】應召中小工業者援護を積極化 商工省に於ては昨年度より支那事變下に於ける應召中小商業者の營業に付適切な援護施設を爲し遺家族の生活安定を圖ると共に復員に對し遺憾なきを期して來たが今年度より本施設は應召中小商業者のみならず應召中小工業者をも其の對象と爲すことに補助金を増額して一層積極的に本施設の活動を促すべく七月十八日附各地方長官宛商工次官通牒を以て總額七十二萬圓の補助金を交付する見込なる旨内示する所あつた

商工

纖維試驗所の職員増加【七二二】

【七二三】わが國過去の第三種所得稅免稅點に就て見るに明治二十年所得稅創設當時三百圓であつたものが大正二年に四百圓、同七年に五百圓、同九年に八百圓、同十五年に千二百圓と順次引上げられ一昨昭和十二年結城藏相による臨時租稅増徴法によつて現行千圓に引下げられたものであつて明年

る限り経費を支出すること(二)補助
 条件の概要 ①本補助金は本目的以
 外に之を使用し得ざることを計書又
 は豫算の變更に付ては豫め當省の承
 認を受けること ③當省の命令に從は
 ざるるとき又は豫算決算に差額を生じ
 たるときは補助金の全部又は一部を
 返還せしむることあるべきこと ④會
 計年度經過後遅滞なく實施状況及收
 支決算を當省に報告すること ⑤本補
 助金に依る施設は左記「應召中小商
 工業者營業保護施設要綱」に據ること
 (四)補助申請書様式(五)補助申請
 書提出期限 申請書は昭和十四年八
 月十五日迄に當省に到達する様之を
 提出すること

△應召中小工業者營業保護
 護實施要綱

本施設は昨年度に於ては應召中小商
 業者のみを対象と爲したるも本年度
 に於ては應召中小工業者をも其の對
 象と爲すものとす

(一)地方營業保護委員會の設置 ①
 從來の道府縣應召商業者營業保護委
 員會は之を道府縣應召商業者營業
 保護委員會に改むると共に其の委員
 の數を増加し工業關係委員を新に加
 ふること ②委員會規程(成るべく道
 府縣令に依ること)並に委員及幹事
 の選任範圍は大體左記①及②に依る
 こと(二)産業奉仕委員事務所の設置
 ①應召商業工業者又は其の遺族若は
 家族と産業奉仕委員との連絡及産業
 奉仕委員の事務連絡に資せしむる爲
 必要な數の産業奉仕委員事務所を
 適當なる場所に設置すること ②産業
 奉仕委員事務所に付ては大體左記
 (三)の道府縣産業奉仕委員規程準則
 第六條乃至第八條に依ること ③各事
 務所相互間の連絡を圖る爲必要ある

場合、は數事務所に協議會等の連絡
 機關を設けること(三)産業奉仕委
 員之を「産業奉仕委員」に改むると
 共に其の數を増加し工業關係委員を
 新に加ふること ②産業奉仕委員に付
 ては成るべく道府縣令を以て大體左
 記③の如き産業奉仕委員規程を設く
 こと ③産業奉仕委員の選任に付て
 は左記事項に留意すること ④産業奉
 仕委員は有る情實に流ること(五)愛
 知三五、五〇〇、三重一五、五〇〇、
 滋賀一五、五〇〇、京都二一、五〇〇
 〇、大阪三九、五〇〇、兵庫三五、
 五〇〇、奈良八、九〇〇、和歌山一
 〇、三〇〇、鳥取八、九〇〇、島根
 八、九〇〇、岡山一五、五〇〇、廣
 島一五、五〇〇、山口一五、五〇〇
 〇、徳島一〇、三〇〇、香川八、九〇〇
 〇、愛媛一五、五〇〇、高知八、九〇〇
 〇、福岡二一、五〇〇、佐賀八、九〇〇
 〇、長崎一〇、三〇〇、熊本一五、五〇〇
 〇、大分一〇、三〇〇、宮崎八、九
 〇〇、鹿兒島一〇、三〇〇、沖縄七
 五〇〇、計七一八、八〇〇

の授護を擔當せる營業に付常に應召
 商工業者遺族に接し責任を以て指
 導助成に當ること(其の他四項)(四)
 應召中小工業者營業保護施設と他
 設の一般軍事保護事業との連絡 本施
 設は一般軍事保護事業の一部にして
 之と緊密なる連絡を保つるの要あるを
 以て其の方法としては左記事項(略)
 に留意し連絡に遺憾なきを期すること
 (五)應召中小工業者營業保護施設
 と(五)應召中小工業者營業保護施設
 との融合 本施設は應召商業工業者
 の營業繼續の授護を目的とするもの
 なるも現に應召商業工業者營業保護
 體(例へば商工團體、統後後援聯盟、
 統後商工授護委員會の如し)を有し
 後援擔當者、産業方面委員の機關を
 備へて組織的に活動を行へる道府縣
 に於ては之と本施設との關係に付留
 意の上機能の重複を避け之が融合を
 圖ること

△應召中小工業者營業保護施設補
 助金交付見込額内示一覽表(單位
 圓)

- 〇、岩手八、九〇〇、宮城一〇、三
- 〇〇、秋田八、九〇〇、山形一〇、
- 三〇〇、福島一五、五〇〇、茨城一
- 五、五〇〇、栃木一五、五〇〇、群
- 馬一五、五〇〇、埼玉一五、五〇〇
- 千葉一五、五〇〇、東京五五、六〇
- 〇、神奈川二一、五〇〇、新潟一五、
- 五〇〇、富山一〇、三〇〇、石川一〇、
- 三〇〇、福井一〇、三〇〇、山梨八、
- 九〇〇、長野一五、五〇〇、岐阜一
- 五、五〇〇、靜岡一五、五〇〇、愛
- 知三五、五〇〇、三重一五、五〇〇、
- 滋賀一五、五〇〇、京都二一、五〇〇
- 〇、大阪三九、五〇〇、兵庫三五、
- 五〇〇、奈良八、九〇〇、和歌山一
- 〇、三〇〇、鳥取八、九〇〇、島根
- 八、九〇〇、岡山一五、五〇〇、廣
- 島一五、五〇〇、山口一五、五〇〇
- 〇、徳島一〇、三〇〇、香川八、九〇〇
- 〇、愛媛一五、五〇〇、高知八、九〇〇
- 〇、福岡二一、五〇〇、佐賀八、九〇〇
- 〇、長崎一〇、三〇〇、熊本一五、五〇〇
- 〇、大分一〇、三〇〇、宮崎八、九
- 〇〇、鹿兒島一〇、三〇〇、沖縄七
- 五〇〇、計七一八、八〇〇

委員會は今月末或は來月早々開會さ
 れる取配りとなつてゐる、同委員會
 官制及び委員會の顔觸れは左の如く
 である

△輸出工藝振興委員會官制

第一條 輸出工藝振興委員會は商工
 大臣の監督に屬し其の諮問に應じ
 て輸出工藝の振興に關する重要事
 項を調査審議す、委員會は前項の
 事項に付關係各大臣に建議するこ
 とを得

第二條 委員會は會長一人及委員二
 十人以内を以て之を組織す、特別
 の事項を調査審議する爲必要ある
 ときは臨時委員を置くことを得

第三條 會長は商工大臣を以て之に
 充つ、委員及臨時委員は商工大臣
 の奏請に依り左に掲ぐる者の中より
 内閣に於て之を命ず(一)關係各
 廳高等官(二)學識經驗ある者、前
 條第二號に掲ぐる者の中より命ぜ
 られたる委員の任期は二年とす但
 し特別の事由ある場合に於ては任
 期中之を解任することを妨げず

第四條 會長は會務を總理す、會長
 事故あるときは商工大臣の指名す
 る委員其の職務を代理す

第五條 委員會に幹事を置く商工大
 臣の奏請に依り内閣に於て之を命
 ず、幹事は會長の指揮を受け庶務
 を整理す

第六條 委員會に書記を置く商工大
 臣之を命ず書記は上司の指揮を承
 け庶務に従事す

附 則

本令は公布の日より之を施行す
 工藝審査委員會は之を廢止す
 △委員並に幹事
 △委員長商工大臣八田嘉明△委員
 外務省通商局長松嶋鹿夫、商工次

【七九】商工省では戰時貿易の積極
 的振興を圖るため今同輸出工藝振興
 委員會を創設するため今日輸出工藝
 委員會を創設すること決定、廿日
 付官報を以て同委員會官制を公布即
 ち實施することとなつた、輸出工藝
 品は大體その原材料を國産で充當す
 ることが出來その費用も加工賃に比
 し比較的僅少ですみ而も海外の新販
 賣を開拓し得るものであるので戰時
 貿易計畫の實行に資するためこの際
 從來の各種施策に再檢討を加へ工藝
 品の輸出振興に關する根本方策を急
 速に樹立する必要があるため今同の
 委員創設となつたものでその第一回

官村瀨直養、商工省化學局長永田
 彦太郎、貿易局長官寺尾進、國際
 觀光局長片岡調郎、貿易局第一部
 長堀義臣、工藝指導所技師國井喜
 太郎、永井松三、岸田日出刀、有
 吉忠一、立石信郎、團伊能、津田
 信夫、矢代幸雄、和田三造、兒玉
 謙次、飯野逸平、有島壬生馬、淺
 間龍藏、末高與次郎△幹事(略)

農 林

【七三】農林省馬政局では昨年七月
 主要馬産地に限り臨時馬の移動制限
 を解除したが今回更に馬の流通を適
 正合理化し長期戦に即應して馬産の
 振興と軍馬資源の涵養を積極的に圖
 るため全國的に制限を解除するに決
 られた十三日付官報を以て之を公布即日
 施行することとなつた

【七四】農林省では軍馬資源保護法
 に基き近く軍用保護馬鐵線中央會を
 設立することとなり十二月附を以て
 設立委員を任命した(委員氏名略)

【七五】農林省では農山漁業用必需
 資材配給に關し農林省專管による配
 給機構の一元的統制を企圖し之が具
 體の方策につき種々研究を進めつゝ
 あるが右に關し去る十日より十二日
 迄三日間に亘り開催された農林水産
 業用資材配給地方關係官會議に於て
 各資材別に三都會を設けて結果に互
 り具體的方策を検討審議の結果
 農林水産業用生産資材の配給統制
 強化に關し實需用者に対する配給確
 保の爲配給未統制物資を加へてこ
 れに統制中の物資と共に之を農林

【七三】農林省では農山漁業用必需
 資材配給に關し農林省專管による配
 給機構の一元的統制を企圖し之が具
 體の方策につき種々研究を進めつゝ
 あるが右に關し去る十日より十二日
 迄三日間に亘り開催された農林水産
 業用資材配給地方關係官會議に於て
 各資材別に三都會を設けて結果に互
 り具體的方策を検討審議の結果
 農林水産業用生産資材の配給統制
 強化に關し實需用者に対する配給確
 保の爲配給未統制物資を加へてこ
 れに統制中の物資と共に之を農林

省專管として割當配給すべしとの結論に達し左の如き決議をなし之が早急實現を要望するところあつた、農林當局は右に基いて更に之に検討を加へて具體案を樹立した上企業院、商工省と正式交渉を開始し資材實現を期する意向である

△決議要旨

一、農林水産業用生産資材の配給統制強化に關する件 農林水産業用資材配給の圓滑如何は時局下に於ける農林水産業の生産維持並に國策に基く増産計畫上重大なる關係を有するものなるに依り左の施設の實現の爲必要な方策を講ぜられ度し①農林水産業用資材は實需者に對する配給を確保する爲農林省に於て未だ配給統制を爲し居らざる必需資材たる各種非鐵金屬、石灰、重油、揮發油、ベルト及同附屬品、綿製品、地下足袋、農業藥劑等を新に加へ既に統制中の物資と共に之を農林省の專管として割當配給せらるゝ事②農林省内に於ける資材配給事務の整備擴充を圖る爲主管部課の人員を増員せらるゝ事③農林水産業用資材の製造上の指導監督に關する適當なる施設を講ずる事④地方廳に於ける資材配給事務は益々繁雜を加へ現在の人員を以てしては必需資材配給に關し萬全を期し難き現狀に鑑み至急專任職員を國費を以て設置する様措置せらるゝ事⑤農林水産業用必需資材配給の方法は現在の如き要綱に據らず之を確保勵行せしむる爲法令を以て施行せらるゝ事⑥農林水産業用資材の配給は原則として需要者團體に於て之を行ふ事

馬政局分課規程改正

【七五】馬政局では内地馬政計畫の實施に伴ひ、今回機構を擴充して從來の五課を四部、九課に改正、之に伴ふ分課規程の改正を十五日公布、即日實施し同時に人員異動を發令した

農林水産資材配給連絡協議會

【七六】農林水産業用生産資材の一元的統制に關する農林、商工兩省連絡協議會は十七日午後二時より商工省において開會、まづ片柳資材課長よりさきに商工省に同附した農林案につき説明をなし協議に入つたが結論に達せず更に協議することにして午後六時散會したが、右資材の一元統制に關する商工省の見解は大體左の如くである

(一)農林水産用生産資材を全部的に農林省が專管してその生産、配給、消費の各部分に對しその行政事務を統制すること、官制上幾多の疑點がありこれが論議に日を消すことは現實に差し迫つた農村對策の實施上面自體に於ては斯くの如き原則論は一應後廻しとし先づ關係各資材の種類別に具體的協議を進め資材配給の圓滑と正確を期するやうにすること(二)即ち各物資の特殊性に即應して夫々適當な措置を講ずるやうにすることがこの際最も緊要なことであり農林水産業用のものが間違ひなくこの方面に流れるやう各資材別にこれが具體的配給方策を決定して農林水産業の生産計畫實施に遺憾なきを期すると共に不必要に産組と商組の摩擦を生ぜしめざるやう考慮すること

第二豫備金支出

【七六】政府は十八日の閣議で左の如く第二豫備金支出の件を決定した

(單位千圓) 一、羊毛自給施設獎勵費補足 (農林省所管) 七九二

遞信

電力動員準備委員會

【七七】國防産業の重要根幹をなすべき電力問題については先般來企業院交通電力委員會に於て物動計畫會對應し特に生産力擴充、輸出貿易振興の見地より電力動員を第一義として種々研究中であるが逡信省に於て之に相呼應して電力大動員計畫の樹立實施準備のため十七日省内に電力動員準備委員會を設置した、右委員會は電氣廳長官を會長、電氣廳經理局その他關係局の課長十四、五名を委員とし専ら電力動員の實施準備に關する事項を調査するが右目的のため同委員會に第一(法規的整備豫算、報費)第二(電力整備計畫、非常擴充計畫、消費規正計畫)第三(指導、料金、調整)の三分科會を設け夫々各般の調査に當る方針で大體八月一杯を以て右準備調査を完了し九月上旬には電力動員委員會の設立を見る豫定である

鐵道

鐵道幹線調查會官制要綱

【七八】鐵道省では去る七日の閣議に於て鐵道幹線調查會を設置することと決定したが、同調査會官制要綱左の如し

(一)鐵道幹線調查會は鐵道大臣の監督に屬し其の諮問に應じて東海道本線及山陽本線に於ける國有鐵道の輸送力擴充に關する重要事項を調査審議す(二)調査會は前項の事項に付鐵道大臣に建議することを得(三)調査會は會長一人及委員二十五人以内を以て之を組織す、特別の事項を調査審議する爲必要あるときは臨時委員を置くことを得(四)會長は鐵道大臣を以て之に充つ(五)委員及臨時委員は鐵道大臣の奏請に依り關係各廳高等官及學識經驗ある者の中より内閣に於て之を命ず(六)會長は會務を總理事、會長事故あるときは鐵道大臣の指名する委員其の職務を代理す(七)調査會に幹事を置く鐵道大臣の奏請に依り内閣に於て之を命ず幹事は會長の指揮を承け庶務を整理す(八)調査會に庶務を置く鐵道大臣を命ず、書記は上司の指揮を承け庶務に従事す

【七九】東京下關間の國鐵幹線敷設に關する鐵道幹線調查會委員廿四名並に幹事九名は十二日左の如く發令された(幹事略) 内閣書記官長太田耕造、法制局長官黒崎定三、企畫院次長武部六藏、内務次官館哲二、大藏次官大野龍太、陸軍次官山脇正隆、海軍次官西本五十六、商工次官村瀬直義、通信次官大和田悌二、鐵道行政次官官藤十三雄、鐵道次官喜安健次、次郎、鐵道參與官青木亮亮、古川阪久保田敬一、青木周三、島安次郎、中川正左、男爵中村謙一、岡野昇、松繩信太、男爵大藏公望、村田省藏

司法職員増員 【七九】思想事犯並に經濟事犯の取締り人事調停法の施行等に伴ふ司法職員増員は目下法制局において審議中であるが來週中に閣議決定の上樞府に御諮詢を仰ぐことになつた

内務

秋田震災復興費内譯 【八〇】内務省では去る五月の秋田縣男鹿半島の震災復興費補助に關し大藏省と折衝中であつたが左の如く方針を決定、内第二豫備金支出の分は十四日の閣議で決定を見た 即ち秋田縣男鹿半島震災復興費補助その他支費の總額は百十三萬八千三百圓、支費内譯は第二豫備金より六十四萬五千八百圓、十五年度追加豫算要求額として四十九萬二千五百圓であるの内秋田縣震災土木費八十九萬六千五百圓(第二豫備金四十萬六千五百圓、十五年度追加豫算四十八萬九千七百圓)、土崎港震災復興費補助八萬三千二百圓(六割五分補助、全部第二豫備金支出)その他である、右震災土木費は工事費總額百八萬三千八百五十八圓に對し、八割五分の補助に當るの特別に勸令を以て特別補助に關し公布することになつた、因みに内務省の當初の第二豫備金支出要求額は約七十三萬圓である

選舉肅正通牒 【八一】内務省では今秋二府廿七縣に亘つて行はれる府縣會議員選舉に關し曩の警察部長會議に於て斷乎たる取締を行ふやう指示したところあつたがこれによつても地方民及び選舉當事者の自覺を促し明瞭なる選舉を行ふため國民精神總動員の指標のもの

司法

鐵道幹線調查會委員被仰付

とに全国的に選挙正運動を展開せしめることになり十五日茨間地方局長、安藤警保局長の連名で各府縣知事宛左の如き選挙正運動實施に關する通牒を發した

△選挙正運動に關する件依命通牒
来るべき府縣會議員總選舉を目標とする選挙正運動に付ては既に夫々御配意中のこと、被存候處時局に際し地方行政の運営を圓滑にして愈々自治の振興を圖り以て國運進暢に寄與するは最も緊要にして之が爲には今回の總選舉をして府縣政進展の活機たらしむべく其の運動方法としては既定の方針に依り從來の實績に稽へ特に戦時下に於ける選挙正の重要性を強調して選挙に依る國民奉公の意義を徹底せしめ選挙犯罪の絶滅、棄權の防止に努め自由公正なる選挙の下に就後國民の本分を完ふするに遺憾なからしむる様致度尙本運動の實施に關しては左記事項御留意相成度

追て貴族院多額納稅者議員選挙に當りても選挙正の趣旨徹底に當りては選擧正の趣旨徹底方御配意相成度

記
國民精神總動員運動と緊密なる連絡を採り其の一翼として之が實施に當り其の效果の顯揚に努むること
指導者階級及公民の中堅たる壯年層の自覺と率先奮起を促すこと
之が爲必要に應じては曩に選挙正中央聯盟の實施せる自治振興協議會等の如きを開催すること
其の府縣の一般情勢の周知徹底を圖り府縣民をして益々愛郷心を昂からしめ以て選挙に對する理解と關心とを深からしむる様適當な

の方法を講ずること
選擧運動關係者に對しては物資及勞力の節約を圖る等選擧運動の方法に付時局に相應しき工夫をなすべき様考慮を促すこと
府縣選挙正委員會議員を充分に發揮せしむると共に市町村に於ける選挙正委員會議員又は自治振興委員會及町内會、部落會等の活動を促すこと

軍事保護院官制要綱
【一】軍事保護院官制案は十二日樞府本會議において可決を見たので政府は御諮詢案の御下渡しを待つて十四日の定例閣議又は持廻り閣議を以て正式決定の後上奏御裁可を仰いで十五日頃公布即日實施することに

なつた、然して軍事保護院は軍人援護事業の整備擴充を圖るため臨時軍事援護部と傷兵保護院を合併し厚生省外局として創設されるものと軍人援護の綜合的中央機關として本事業遂行の完壁を期するものである右官制要綱左の如し

△軍事保護院官制要綱
軍事保護院は厚生省臨時軍事援護部所管の事務と傷兵保護院所管の事務とを併せ所管するものにして傷兵軍人及其の家族軍人遺族、軍人家族歸還軍人の援護を始め其の他諸般の軍人援護に關する事務は總て本院に於て之を實施するものとす
本院に於て之を實施するものとす
業務局の二局を置く、其の構成左の如し
援護局 扶助課、援護課及指導課の三課を置き軍事扶助法の施行及遺族、家族、歸還軍人等の保護其の他業務局長主管以外の軍人援護に關する事務

厚生

は本局に於て之を行ふ
業務局 業務課、輔導課、醫療課及工管課の四課を置き傷兵軍人の療養、職業保護及工管に關する事務は本局に於て之を行ふ
本院及療養所、輔導所を置き左の職員を置く、總裁(親任)副總裁、局長、書記官、事務官、理事官、技師、醫官、調劑官、屬、技手、醫官補、調劑官補、看護婦長等
傷兵軍人の療養、職業保護の爲全國各地方に傷兵軍人療養所及傷兵軍人職業輔導所を置く
軍人援護事業の重要性に鑑み朝野各方面の協力を得る爲軍事保護院に顧問、參與及専門委員を置く
軍事保護院の職員に特別任用の途を拓く爲任用に關する勅令の制定及改正三件あり

技能者養成補助規則公布
【一】厚生省では國家總動員法第二十二條の規定により去る四月發動を見た工場事業場技能者養成令に關し工場従業員千人以下の金屬、機械器具その他時局關係事業十二種類の工場技能者養成指導員並に施設に對し本年度において總額百五十萬圓の補助金を交付することとなり十八日付け官報をもつて省令(第廿二號)を公布即日施行することとなつた、右に基く補助金の申請は八月末までに行ひ十月末厚生省より交付の指令を發し明年二月末までの實績に徴し同三月補助金を交付することとなる

△工場事業場技能者養成補助規則
第一條 工場事業場技能者養成令第十五條第一項の規定による補助金は毎年度豫算の範圍内において本令により之を交付す
第二條 補助金は左の區別により之を交付す
専任指導員と稱すもの給料又は手當に付二分の一以内
専任に非ざる養成指導員にして實習を擔任するもの(以下實習指導員と稱す)の手當に付一人當一年六十圓以内
教室及び其の付屬設備の營繕費及之に伴ふ初度調辦費に付二分の一以内
養成所を當該工場又は事業場以外の施設に委託して養成する場合の授業料其の他の經費につき二分の一以内
年齢十六年以上の男子勞働者を常時二百人未満五十人以上使用する工場又は事業場の事業主に對し厚生大臣必要ありと認むる場合前項第一號、第三號又は第四號の補助金の率を高め又は前項第二號の額を増加することあるべし

第三條 年齢十六年以上の男子勞働者を常時千人以上使用する工場又は事業場の事業主は厚生大臣特に必要ありと認むる經費の外補助金を交付せず
第四條 補助金を交付を受けんとする者は工場又は事業場別に左の掲ぐる事項を具し毎年五月卅一日迄に當該工場又は事業場の所在地を管轄する地方長官(續業法又は砂鐵法の適用を受ける事業は鑛山監督局長、其他の事業は東京府にては警視總監とす以下同じ)を経由して厚生大臣に申請すべし
第五條 工場又は事業場の名稱、所在地及び事業種類(常時使用する年齢十六年以上の男子勞働者數)その三年三月一日より翌年二月末日迄の間の専任指導員の員數及び給料又は手當所要額(同期間中の實習指導員數及び手當所要額)同期間中の教室及び附屬設備の營繕費並びに

之に伴ふ初度調辦費に關し左に掲ぐる事項
教室及付屬設備の建設
場所
教室の構造、室數、平面圖及び各教室の坪數並びに收容人員
教室の付屬設備の種類及び各種目別の構造及び坪數
教室及其の付屬設備の營繕費の額及び其の内譯
教室及び其の付屬設備の營繕の着手及び完成豫定年月日
初度調辦費の額及び其の内譯
養成所委託に關し左に掲ぐる事項
養成所委託施設の名稱及び所在地
同其の委託養成所の職別員數經費の種類及額

第六條 補助金交付の指令を受けたる者補助金の交付を請求せんとする時は毎年三月五日迄に補助金交付請求書に前年三月一日よりその年二月末日迄の間における第四條

第三號乃至第六號に規定する經費の支出精算書を添付し第四條又は第五條の補助金交付の申請を經由したる地方長官に提出すべし

文部

遺家族兒童就學獎勵費交付

【十三】文部省では本年度學校給食臨時施設費の内十一萬圓並に支那事變により應召せる軍人遺家族の學齡兒童に對する就學獎勵費の内六萬六千六百六十七圓を道府縣に交付する

中等學校改革要綱成る

【十三】教育審議會の中等教育整理委員會は十三日午前十時より文部省會議室において開催中等教育刷新に關する要綱案を可決、本月末開催の特別委員會に報告する事になつた

の生徒數は八百名を限度とし文相の認可を受けて無制限に増員する事としたこと等であるが中等教育に關する整理中、養學制私立學校問題、育英制度教員養成に檢行政の諸事項について追つて教育行政に關する整理の際これを審議する豫定である

【八】實業學校は實業に従事する者の須要なる教育を爲し其の種類を農業學校(獸醫學校を含む)、工業學校(商業學校、商船學校、水産學校、拓殖學校及職業學校と爲す事)

【二】中等學校は國民學校教育の基礎の上に完成教育として皇國の道を修め國家有爲の人物を鍊成するを以て目的とする事

【二】中等學校は左の點を重視して之を行ふ事 ①國體の本義に則り國民性格を陶冶し各々其の分に應じて皇運を輔翼し奉るべき國民を鍊成する事

【三】中等學校は女子中等學校に分つ事、實業學校及女子中等學校に分つ事、夜間實業學校卒業者の上級學校入學資格は他の資格に付ては修業年限に於て一年短き晝間實業學校の例に依る事

【二】女子中等學校は女子に須要なる高等普通教育を爲し其の修業年限は初等國民學校卒業程度を以て入學資格とする事

【備考】①基本科目、増課科目の制を設け土地の情況生徒の志望等に依り適切な課程を編制せしむる事

に付十分留意する事⑦敬神崇祖⑧東亞及世界の國防⑨實業科に於て農業を課せざる場合は適當時數農耕の戶外作業を課するを建前とする事④第一種、第二種課程の編制は之を廢止する事

實業學校の教科は左の六又は七教科となす事

△國民科修身公民(禮法を含む)・國語(漢文を含む)・歴史・地理・農業・工業・商業・船舶・水産・拓殖・其の他職業に關する教科(同教科に屬する各學科目) △家政科(女)家事・裁縫(手藝を含む) △

理數科・數學・理科△體鍊科、武道教練・體操(遊戯及競技を含む)・衛生△藝能科、音樂・書道・圖畫△外國語科、英語・支那語・獨語・佛語・西班牙語又は其の他の外國語△

實験・實習・實業

「備考」①實業に關する教科は一科若くは數科を課し又は適當分合して教科を設けるを得る事②各教科に互り左の事項に關する教材に付十分留意する事③敬神崇祖④東亞及世界の國防⑤農業學校以外の實業學校に於ては適當なる時數農耕の戶外作業を課するを建前とする事④外國語科は商業學校、船舶學校及其の他の初等國民學校卒業程度を入学資格とする修業年限五年以上の實業學校、高等國民學校卒業程度を入学資格とする修業年限三年以上の實業學校を除くの外之を欠き又は隨意科目と爲し得る事⑤家事・裁縫を實業に關する教科として置きたる場合は家政科は之を欠く事⑥女子に在りては藝能科に於て茶道・華道を加設するを得る事⑦實業學校と基礎學科と

の有關を考究する事⑧實習と學科との有機的聯關を圖る事

△女子中學校教科

女子中學校の教科は左の七教科と爲す事

△國民科、修身公民(禮法を含む)・國語(漢文を含む)・歴史・地理

△家政科、家事・裁縫(手藝を含む)△理數科、數學・理科△體鍊科、體操(遊戯及競技を含む)・教練・武道△衛生△藝能科、音樂・書道・圖畫△外國語科、英語・獨語又は佛語(支那語を加ふることを得)△實業科、農業・工業・商業・水産其の他の職業の一科目又は數科目△演習

「備考」①基本科目、増課科目の制を設け土地の情況生徒の志望等に依り適切なる課程を編制するを得しむる事②各教科に互り婦徳の涵養に力むると共に左の事項に關する教材に付十分留意する事③敬神崇祖④東亞及世界の國防⑤家政科は基本科目中に於て之を重視する事⑥家政科に於て教育、手藝を、藝能科に於て茶道華道を加設するを得る事⑦家政科の教育に付ては幼稚園、託兒所等とは聯絡を圖る事⑧理數科と家政科とは相互に聯關するやう特に留意する事⑨實業科は之を欠き又は隨意科目と爲し得る事⑩業科を欠き又は隨意科目と爲す場合若くは實業科に於て農業を課せざる場合は適當の時數農耕の戶外作業を課するを建前とする事④外國語科は初等國民學校卒業程度を入学資格とする修業年限五年の女子中學校及高等國民學校卒業程度を入学資格とする修業年限三年の女子中學校に於ては正科とし其の他の女子中學校に於ては之を欠き又は隨意科目と爲し得る事

の有關を考究する事⑧實習と學科との有機的聯關を圖る事

△女子中學校教科

女子中學校の教科は左の七教科と爲す事

△國民科、修身公民(禮法を含む)・國語(漢文を含む)・歴史・地理

△家政科、家事・裁縫(手藝を含む)△理數科、數學・理科△體鍊科、體操(遊戯及競技を含む)・教練・武道△衛生△藝能科、音樂・書道・圖畫△外國語科、英語・獨語又は佛語(支那語を加ふることを得)△實業科、農業・工業・商業・水産其の他の職業の一科目又は數科目△演習

「備考」①基本科目、増課科目の制を設け土地の情況生徒の志望等に依り適切なる課程を編制するを得しむる事②各教科に互り婦徳の涵養に力むると共に左の事項に關する教材に付十分留意する事③敬神崇祖④東亞及世界の國防⑤家政科は基本科目中に於て之を重視する事⑥家政科に於て教育、手藝を、藝能科に於て茶道華道を加設するを得る事⑦家政科の教育に付ては幼稚園、託兒所等とは聯絡を圖る事⑧理數科と家政科とは相互に聯關するやう特に留意する事⑨實業科は之を欠き又は隨意科目と爲し得る事⑩業科を欠き又は隨意科目と爲す場合若くは實業科に於て農業を課せざる場合は適當の時數農耕の戶外作業を課するを建前とする事④外國語科は初等國民學校卒業程度を入学資格とする修業年限五年の女子中學校及高等國民學校卒業程度を入学資格とする修業年限三年の女子中學校に於ては正科とし其の他の女子中學校に於ては之を欠き又は隨意科目と爲し得る事

高等教育要綱案可決

【七・四】教育審議會の高等普通教育整理委員會は十四日午前十時より文部省會議室において開催、高等學校教育刷新に關する各案の整理を行つた結果左の如き高等學校に關する要綱案を可決、來る二十一日午前十時より文部省會議室に開催される特別委員會に於て議案に可決された中等學校に關する要綱案と共に報告されることとなつた、尙新制高等學校の教科はすべて統合教科により大體中學校と同様國民科、理數科、體鍊科、外國語科、實業科等とする筈であるがまだ整理未了の點があるので近く文部當局において整理決定する筈

△高等學校に關する要綱案

△高等學校は男子に對し皇國の道

を修めしめ精深なる高等普通教育を爲し國家有爲の人物を鍊成するを以て目的とすること、高等學校の教育

は大學に對しては基礎的教育たる事を特別の場合に限り七年制高等學校をも認むる事(一)高等學校に入学する

を得る者は初等國民學校卒業程度を

入學資格とする修業年限五年以上の

男子中等學校卒業、高等國民學校

卒業程度を入学資格とする修業年限

三年以上の男子中等學校卒業者、又

は之と同等以上の學力ありと認めら

る者とする事、但し中學校第四學

年修了者にして優秀なる者に對し當

該中學校長が許可したる場合は高等

學校へ入学するを得るものとする事

(四)高等學校に於て選拔考査を行ふ

場合と初等國民學校卒業程度を入学

資格とする修業年限五年の中學校卒

業程度に依る事(五)高等學校の教育

は左の點を重視して之を行ふ事(一)皇

國の道を修め東亞並に世界に於ける

皇國の使命を體得し質實剛健自重自

特克く國家の重きに任ずべき材幹を

鍊成する事(二)一般教養を長じ大學教

育に必要な基礎的知識を重んじ、

究學心の作興與見の向上を圖る事(三)

身心一體の鍛鍊を重んじ修文練武に

力め高邁闊達の氣宇を涵養し強健な

る體態を鍊磨する事(六)高等學校は

之を文科、理科に分つ事(七)專政科

及豫科は之を廢止する事(八)七年制

高等學校に在りては高等科及尋常科

を通じて教育内容を整備し高等學校

教育の目的を達成する事(九)教科内

容を整理刷新し知的學科の教授は概

ね午前中に止むるの方針を採る事

(一〇)校長以下職員舉げて生徒の全生

活を通じ其の教導に當り教育の全一

的效果を收むるに力むる事(一一)寮舎

を整備し生徒は凡て之を入室せしむ

るの建前と爲し團體訓練、自律自修

を重んじ教室、講堂の教育と一體た

らしむるに力むる事(一二)圖書館、指

導研究室及實驗室を整備すると共に

之が活用を工夫し師弟相携へて生徒

の自發的研究を指導し究學の風尚を

興する事(一三)校友會其の他に於ては

體育的、文化的施設等は校長指

導の下に其の整備充實を圖り學校教

育の要素に採り入る事(一四)修養道

場、學校農園等を整備すると共に外

地に於ける見學鍛鍊の施設を講ずる

事(一五)十一項乃至十四項の諸施設を

整備して修養鍛鍊の教育を組織する

事(一六)學校に於ける凡ての施設を

一體とし教育の全一的效果を收むる

爲左の事項を行ふ事(一七)教頭を置き校

長を輔佐して教授訓練の統一に當ら

しむる事(一八)寮主監及寮監若干名を置

き寮舎に於ける教育に當らしむるこ

と、寮主監は教頭又は教授、寮頭

は教授を以て兼ねしむる事(一九)校長指

導の下に教授全員が當時各科の聯絡

統合を圖り其の他高等學校教育の振

興に關する研究協議を爲す組織を設

ける事(二〇)女子高等學校については

略男子の高等學校に準じこれを設く

る事

△十一日

名古屋(青森)葛西

利夫

同(愛知)石川

同(同)近藤

同(同)幸節

同(愛媛)伊藤

同(大阪)尼野敬二

同(愛知)平野

同(同)和夫

同(愛知)岡本

同(同)和夫

同(同)和夫

同(同)和夫

同(同)和夫

慶應(栃木)青木清四郎

同(三重)太田

同(岡山)池田

同(東京)遠藤

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

同(同)菅

京(岐阜)松永

同(京都)杉原

同(北海道)齋藤

同(同)合田

同(新潟)大園

同(同)大園

同(千葉)山崎

同(同)山崎

同(東京)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

同(同)南

義明

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

理博	論文	東京(東京)大塚彌之助
醫博	大學院	京都愛知(穂積)新輔
同	論文	同(岡山)松原 久之
同	同	同(朝鮮)趙 東 秀
同	同	同(大阪)小西池棟太郎
同	同	同(同)大原 重之
同	同	同(滋賀)垣見 庸三
同	同	同(東京)山本 俊
同	同	同(同)前原 武彦
同	同	同(同)守 一 雄
同	同	同(同)羽根田貞郎
同	同	同(同)朽木 英一
同	同	同(同)中津 幸男
同	同	同(同)埼玉)谷合三代次
同	同	同(同)永堀 善作

外 文

☆ 一 般

ナチス黨大會に兩大將參列

【七三】第十一回ナチス黨大會は來る九月二日より十一日まで南獨ニュルンベルグに開催されるが右大會に國賓として招待されることになつた軍事參議官寺内壽一大將、同大角岑生大將は來る十八日午前九時東京驛發渡歐の途につくことに決し十二日陸海軍省より左の如く發表された

△陸軍省發表(十二日正午)
今般左の通り發令ありたり

陸軍大將 寺内壽一
陸軍砲兵中佐 八里知知
陸軍歩兵少佐 金田長雄
陸軍航空兵少佐 加藤建夫

△海軍省公表(十二日正午)
軍事參議官海軍大將勇爵大角岑生は今回ヒトラー總統の招待に依り九月

上旬「ニュルンベルグ」に於て開催豫定のナチス黨大會に參列するを機とし獨國及伊國に出張せしめられることとなれり、尙海軍大佐小島秀雄及び海軍中佐小野田拾次郎は同大將に隨行す

我が代表四氏本極り

【七三】第十一回ナチス黨大會に財界代表として出席を招請された全國産業團體聯合會々長藤原銀次郎氏は諸否を考慮中であつたが十三日午前八時駒込の私邸に八田商相を訪問代表することを受諾し、かくてさき大角兩大將並に財界代表の一人井坂孝氏と共に我が代表四名は本極りとなつた譯である

▲寺内大將壯行會 【七三】陸軍三長官主催の寺内大將壯行會は十四日午後六時半より陸相官邸に開會、閑院參謀總長宮殿下を始め次官、中島相、西尾教育總監、山脇次官、中島次長、河邊本部長、以下各局部長等參集寺内大將の壯途を祝し歡談して同八時散會した

▲兩大將挨拶 【七三】ナチス黨大會に參列の大角岑生大將は十四日午前十時四十分、寺内壽一大將は同十一時三十分夫々首相官邸に平沼首相を訪問、渡歐の挨拶をなし辭去した

獨官邊極めて満足

ベルリン 【七三】今秋のナチス黨大會出席の爲寺内陸軍大將、大角海軍大將が獨、伊兩國を訪問するとのニユースはベルリンでは未だ公表されてゐないが第十一回ナチス黨大會にはイタリヤその他の防共諸國もヒトラー總統の招請により重要人物を派遣する見込であるから各國の人選決定を待つて同時に大々的に發表し防

共陣の提携を誇示するのではないかと見られてゐる、従つて目下のところドイツ外務當局も公式意見の發表を避けてゐるが日本の決定には頗る満足の意味を表してゐる

兩大將の渡歐を歓迎

ローマ 【七三】大角、寺内兩大將の獨伊派遣決定の報はイタリヤ朝野の歡迎するところとなつてゐるが政府筋では十二日兩大將の獨伊兩國訪問を慶賀し之により防共盟邦間の親善關係は一層強化されるであらうと左の如き見解を表明してゐる

寺内、大角兩大將は日本陸海軍の最高地位にある人物で兩大將の渡歐が實現するとすれば全歐洲に大きな反響を惹起するであらう、兩大將の獨伊訪問が防共國家間の親善促進にあるは疑ひなく日獨伊三國將來の緊密なる提携に大きな貢獻をなすものとして我々は大いに期待する次第である

白國駐日大使任命

ブリュッセル 【七三】駐日ベルギー大使はバツソンビエール前大使が二月末歸國して後空席のまま、今日に至つたが十一日政府は上院議員ビエール・フォルトム氏を新駐日大使に任命した旨發表した、新大使は代理大使ビエール・アツチリオ・フォルトム氏の殿父で當年六十二歳、ベルギー政界の元老で外相、遞相、運輸相公共事業相等を歴任して居り政治經濟に關する二、三の著書もある

☆ 對 日 問 題

ソ聯依然反省せず

【七二】北樺太石油、石炭利權會社に對しソ聯當局が不法裁判の結果、團體契約違反の理由の下に石油會社

に約三十萬留、石炭會社に約四十萬留と云ふ巨額の賠償金支拂を命じて來たことは既報の通りであつて帝國政府はソ聯大使に命じてソ聯に對し嚴重抗議せしめろと示さつたがソ聯側は何等反省の色を示さず、却つて去る六月二十六日現地官憲は石炭會社に向つて來る十九日迄に右賠償金を支拂はぬ場合は會社財産を強制差押へに附すること及び訴訟費用約四萬留は既に現地極東銀行内會社預金の内から控除手續済であることを報告し來つた、この重ねの暴狀に對し帝國政府では十一日在ソ東郷大使宛てかゝる不法行為の根絶方を嚴重警告するやう訓令すると共に右強制差押へ阻止方を強硬抗議せしめたが我方としてはソ聯の態度が依然として改らず重大紛糾を生ずるやも知れぬがその責任は一にかゝつてソ聯側の負ふべきものとしてゐる

北洋漁業對策協議

【七三】我が北洋漁業は既に盛漁期に入りたるに不拘在函館ソ聯領事の漁業査證事務遷延により北洋漁業權益は重大損失を招きつゝあるに鑑み十二日午前十一時より前日に引續き外務省に各省關係會議を開催、外務省より西歐亞局長、安東歐亞局第一課長、陸軍より山岡大佐、高山中佐、海軍より山口中佐、藤井中佐、商工省より柳原燃料局第二部長、畑中燃料局資源課長、農林省より粟屋水産局長、藤田水産局監督課長參集の上ソ聯側の不當行為に對して我方の至急採るべき有効適切な措置につき協議を遂げる處あつた

東郷ロフスキ一折衝

モスクワ 【七三】東郷駐ソ帝國大使は本省の訓令に基づき十五日午後三時外務省に於いてロフスキ一外務人民委員部次長と會見北樺太利權問題に關し前後四時間に亘り重大折衝を行つた、席上東郷大使は北樺太に於けるソ聯側の處置を戦は正不を痛烈に追求し双方激論を戦はした後ソ聯政府としての責任ある回答を要求した、これに對しロフスキ一外務人民委員部次長は遂にこれを諒承し政府に通達することを約するに至つたので東郷大使は午後七時辭去した

☆ 會 談 經 過

東京會談準備完了

【七三】日英會談に臨む帝國政府の方針に關し奏上せる有田外相は十三日午後六時葉山より歸京、外相官邸に入つたが同七時より澤田次官、加藤次長、栗原東亞局長、土田東亞局第一課長、杉原第二課長、田中領事以下今次會談の關係官を官邸に招致し特に澤田、堀田兩大使を加へ日英會談開催に對する我方の準備その他につき最後の打合せを遂げ同十一時半散會した、かくて日英會談に對する我方の萬端の準備はこゝに完了を見ることとなつたので有田外相は十五日午前八時外相官邸にクレイギー駐日英國大使の來訪を求め日英會談を開始すべき旨を傳達し會談の方式その他事務の手續きに關し打合せを遂げた上クレイギー大使に對して支障なければ右に引續き即時本格的會談を開始する方針である

日英會談進行の方式

【七三】日英東京會談は愈々十五日午前九時より外相官邸に於て開催さ

【七二】北樺太石油、石炭利權會社に對しソ聯當局が不法裁判の結果、團體契約違反の理由の下に石油會社

れることゝなつたが今後の會談は大體左の方式により進行されるものと観られる、即ち最初兩三回は有田クレイギー會談を續け専ら天津問題にあらはれた原則的問題につき折衝を行ひ英國側の援蔭反日政策の放棄と新事態に對する認識是正を促し、次いで天津の局地的問題に移れば加藤田中、クレイギー、ハーバート四氏の命議が開催され具體的案件的解決につき折衝が行はれるであらう、而して武藤少將以下現地側代表は右會談の進行中隨時必要に應じ現地の實情説明のため出席して會談に参加することゝなる筈である、然し當初の有田、クレイギー會談に於て英國側が何等誠意を示すところなければ固より局地的問題の折衝に移ることは困難で有田、クレイギー會談の成行こそ今次會談の成否を決する鍵となるであらう

東京會談火蓋を切る

【七二】世界注視の日英東京會談は十五日(魏)三町外相官邸においていよゝその火蓋を切つた、この日英國側首席代表格たるクレイギー大使は午前八時五十分黒背廣に白ズボンの略装にて令夫人に送られて自動車にて外相官邸に乗りつけ待ちうけた新聞通信社のトキーに收つた後岸外相秘書官に迎へられて會談室に充てられた二階南側應接室に入り有田外相と面接、正九時餘人を過ぎ會談の記録をとることも避け完全なるフリートキングの形式を以つて歴史的な日英會談の第一幕に入つた、會談は劈頭二、三の豫備折衝の後本格的交渉に移り有田外相より我方の既定方針に基き天津租界紛争に現はれた原則問題を極めて噛み砕いた形で切り出し、東亞の新事態に對する帝國の信念、支那を眞の獨立國として再生せしめ東洋を本然の姿に引戻すべき國家的使命より説き起し、英國側が帝國の大精神を理解し協力すべきことを諄々として懇渾した模様でこれに對しクレイギー大使も率直に英國の信念と東京會談に對する所信とを述べたものと解され午後零時廿分第一次會談を終つた

彼我の意見對立

【七三】日英東京會談開幕の第一次有田、クレイギー會談に於て有田外相は劈頭天津租界紛争に現はれた原則問題をとり上げ天津に於ける現下の事態の如き不祥事が發生するのは英國側が東亞の新事態を認識せぬことに起因するものと思ふからこの際極東の歴史的變化に覺醒し帝國と協

力する意嚮下に天津に於ける紛争を善處すべき旨を申出た、これに對しクレイギー大使は英國政府の意嚮並に自己に委任せられた権限よりして先づ天津租界紛争の誘因となつた個々の具體的問題を處理することが先決であつてこの處理が圓滿に遂行されるならばその友好的感情を基礎に更に進んで原則的問題の討議に移り得るものと考へる旨を答へ具體的問題の先決を要請した、有田外相は帝國政府の既定方針に基き原則問題に關する諒解が今後會談を進行せしめ行く素地を提供するものであることを凡ゆる角度より説明し「我方の意見を基調として討議を進められたい」旨強靱なる主張を試み日英會談第一日は彼我の問題取扱方針の出発點に於て早くも意見の開きを見せたまゝ午後零時三十分散會となり十七日第二次會談で重ねて帝國の方針貫徹に努力することゝなつた

會談經過發表

【七四】外務省では有田クレイギー第一次會談の經過に就て十五日午後一時廿分左の如く情報部より發表した(外務省情報部) (外務省情報部十五日午後一時二十分發表) 有田外相及クレイギー英國大使は本日午前九時より外相官邸に於て天津に於ける現下の事態の背景を爲す一般問題につき三時間餘に亘り討議を行ひ會談續行の申合せをなしたる後散會せり、次回會談は來る十七日(月曜日)に行はるゝこととなれり

第二次會談は十七日

【七五】十五日の第一次有田、クレイギー會談の經過については別項の如く外務省情報部より發表されたが第二次會談は十七日午前外相官邸に開かれ第一次會談同様餘人を交へず外相と大使の間に討議を進めることになつた

一般原則先議確諾

【七六】十五日の有田、クレイギー第一次會談に於て劈頭有田外相は天津租界紛争に現はれた一般原則的問題を先議すべきことを提議したのに對しクレイギー大使は個別的權益問題の解決から一般問題に入ることに一應主張したが有田外相は一般問題の解決も至難である所以をあらゆる角度から反復力説した結果クレイギー大使は遂に

一般問題先議の件を決定する権限は自分と與へられて居らぬから本國政府の意嚮を確めた上考慮することゝした

と折れたので有田外相は更に一般問題の討議に當つては我方の主張を基礎とすべきことを強靱に力説したが之に對しクレイギー大使は應諾を與へずその儘散會となつたものであるこの結果有田外相は十七日午前平沼首相と會見場合によつては板垣陸相の出席を求めて三相會議を開き第一次會議の經過を報告、意見の交換を行つた後、クレイギー大使と會談時刻を打合せ午後魏町三年町の外相官邸に於て第二次會談を續開することになつてゐるが席上クレイギー大使は英國政府の意嚮を齎し一般問題先議の件に賛意を表すると共に英國政府独自の立場に立つた一般原則的主張を開陳し之を基礎として協議を進めたい旨提議し來るのではないかと豫想されてゐる、此場合に於て我方

我が主張の妥當を強調

【七五】第二次東京會談は十九日午前九時より魏町三年町の外相官邸において行はれた、これより先有田外相は午前八時十分官邸に入り直ちに杉原東亞局長第二課長を招致して諸般の打合せを遂げた、クレイギー大使は純白の背廣傘といふ輕装で午前九時自動車にて乗り付け階下應接間に少憩後二階南側の會談室に入りかくて會談は前回同様餘人を交へず開始された、而して會談

情報部より發表

【七六】十七日の有田、クレイギー第二次會談延期に關し同日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表があつた

本日は行はれる筈であつた有田外務大臣とクレイギー英國大使との會談はクレイギー大使において未だ英國政府の見解に接しない趣であるから協議の結果これを十九日(水曜日)まで延期することに決した

情報部より發表

【七七】十七日の有田、クレイギー第二次會談延期に關し同日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表があつた

本日は行はれる筈であつた有田外務大臣とクレイギー英國大使との會談はクレイギー大使において未だ英國政府の見解に接しない趣であるから協議の結果これを十九日(水曜日)まで延期することに決した

情報部より發表

【七七】日英東京會談開幕の第一次有田、クレイギー會談に於て有田外相は劈頭天津租界紛争に現はれた原則問題をとり上げ天津に於ける現下の事態の如き不祥事が發生するのは英國側が東亞の新事態を認識せぬことに起因するものと思ふからこの際極東の歴史的變化に覺醒し帝國と協力する意嚮下に天津に於ける紛争を善處すべき旨を申出た、これに對しクレイギー大使は英國政府の意嚮並に自己に委任せられた権限よりして先づ天津租界紛争の誘因となつた個々の具體的問題を處理することが先決であつてこの處理が圓滿に遂行されるならばその友好的感情を基礎に更に進んで原則的問題の討議に移り得るものと考へる旨を答へ具體的問題の先決を要請した、有田外相は帝國政府の既定方針に基き原則問題に關する諒解が今後會談を進行せしめ行く素地を提供するものであることを凡ゆる角度より説明し「我方の意見を基調として討議を進められたい」旨強靱なる主張を試み日英會談第一日は彼我の問題取扱方針の出発點に於て早くも意見の開きを見せたまゝ午後零時三十分散會となり十七日第二次會談で重ねて帝國の方針貫徹に努力することゝなつた

【七五】外務省では有田クレイギー第一次會談の經過に就て十五日午後一時廿分左の如く情報部より發表した(外務省情報部) (外務省情報部十五日午後一時二十分發表) 有田外相及クレイギー英國大使は本日午前九時より外相官邸に於て天津に於ける現下の事態の背景を爲す一般問題につき三時間餘に亘り討議を行ひ會談續行の申合せをなしたる後散會せり、次回會談は來る十七日(月曜日)に行はるゝこととなれり

【七六】十五日の有田、クレイギー第一次會談に於て劈頭有田外相は天津租界紛争に現はれた一般原則的問題を先議すべきことを提議したのに對しクレイギー大使は個別的權益問題の解決から一般問題に入ることに一應主張したが有田外相は一般問題の解決も至難である所以をあらゆる角度から反復力説した結果クレイギー大使は遂に一般問題先議の件を決定する権限は自分と與へられて居らぬから本國政府の意嚮を確めた上考慮することゝしたと折れたので有田外相は更に一般問題の討議に當つては我方の主張を基礎とすべきことを強靱に力説したが之に對しクレイギー大使は應諾を與へずその儘散會となつたものであるこの結果有田外相は十七日午前平沼首相と會見場合によつては板垣陸相の出席を求めて三相會議を開き第一次會議の經過を報告、意見の交換を行つた後、クレイギー大使と會談時刻を打合せ午後魏町三年町の外相官邸に於て第二次會談を續開することになつてゐるが席上クレイギー大使は英國政府の意嚮を齎し一般問題先議の件に賛意を表すると共に英國政府独自の立場に立つた一般原則的主張を開陳し之を基礎として協議を進めたい旨提議し來るのではないかと豫想されてゐる、此場合に於て我方

【七五】有田、クレイギー第二次會談は十九日午前九時より魏町三年町の外相官邸において行はれた、これより先有田外相は午前八時十分官邸に入り直ちに杉原東亞局長第二課長を招致して諸般の打合せを遂げた、クレイギー大使は純白の背廣傘といふ輕装で午前九時自動車にて乗り付け階下應接間に少憩後二階南側の會談室に入りかくて會談は前回同様餘人を交へず開始された、而して會談

劈頭クレギー大使は本國政府の訓令に基き第一次會談に於ける我方の主張並にこれを裏書する具體的問題に關する英國側の見解を披瀝したに對し外相は飽くまで前同に於いて明かにせる我方の主張の根底をなす

一、天津における事實上の戰爭狀態の認識
二、天津における軍の生存上必須な社會、經濟各般における英國側の協力的態度

の二點を堅持しこの原則に立脚して英國側の主張を一々反駁、クレギー大使は天津における英國側の經濟的協力を明示する具體的各項についてこれが事實上英國の既得權益放棄を意味する點を慮りこの點に關し有田外相との間に火の如き論議が戦はされ論議は具體的問題より原則論へ、原則論より具體的問題へと幾度か繰り返へされあらゆる角度より英の大連における新事態の認識が結局會談を成功的に妥結せしむる所以を強調した模様である

【七一九】十九日の有田、クレギー第二次會談は午後四時五十分より外相官邸に再開、午前引續いて天津問題の背景をなす一般問題につき討議を重ね廿一日第三次會談を行ふことを申合せて同六時十分終つた、而してク大使は午前中の會談において相當協同的態度を示したかの如く看取されたが、この態度のうちにも邊かに譲らざるの強硬さを持して我が主張に反對の見解を開陳し殊に有田外相が第一次會談において明かにせる我が方の主張の根底をなす一、天津に於ける事實上の戰爭狀態の認識

【七一九】十九日の有田、クレギー第二次會談は午後四時五十分より外相官邸に再開、午前引續いて天津問題の背景をなす一般問題につき討議を重ね廿一日第三次會談を行ふことを申合せて同六時十分終つた、而してク大使は午前中の會談において相當協同的態度を示したかの如く看取されたが、この態度のうちにも邊かに譲らざるの強硬さを持して我が主張に反對の見解を開陳し殊に有田外相が第一次會談において明かにせる我が方の主張の根底をなす一、天津に於ける事實上の戰爭狀態の認識

【七一九】十九日の有田、クレギー第二次會談は午後四時五十分より外相官邸に再開、午前引續いて天津問題の背景をなす一般問題につき討議を重ね廿一日第三次會談を行ふことを申合せて同六時十分終つた、而してク大使は午前中の會談において相當協同的態度を示したかの如く看取されたが、この態度のうちにも邊かに譲らざるの強硬さを持して我が主張に反對の見解を開陳し殊に有田外相が第一次會談において明かにせる我が方の主張の根底をなす一、天津に於ける事實上の戰爭狀態の認識

【七一九】十九日の有田、クレギー第二次會談は午後四時五十分より外相官邸に再開、午前引續いて天津問題の背景をなす一般問題につき討議を重ね廿一日第三次會談を行ふことを申合せて同六時十分終つた、而してク大使は午前中の會談において相當協同的態度を示したかの如く看取されたが、この態度のうちにも邊かに譲らざるの強硬さを持して我が主張に反對の見解を開陳し殊に有田外相が第一次會談において明かにせる我が方の主張の根底をなす一、天津に於ける事實上の戰爭狀態の認識

【七一九】十九日の有田、クレギー第二次會談は午後四時五十分より外相官邸に再開、午前引續いて天津問題の背景をなす一般問題につき討議を重ね廿一日第三次會談を行ふことを申合せて同六時十分終つた、而してク大使は午前中の會談において相當協同的態度を示したかの如く看取されたが、この態度のうちにも邊かに譲らざるの強硬さを持して我が主張に反對の見解を開陳し殊に有田外相が第一次會談において明かにせる我が方の主張の根底をなす一、天津に於ける事實上の戰爭狀態の認識

一、天津に於ける軍の生存上必須な政治、經濟各般に於ける英國側の協力的態度
の二點に關しても英獨自の主張を反復繰返し結局同日の會談においては一致點を發見するに至らなかつたものと解されるがク大使としては第二次會談における我が強硬なる態度に鑑み再度本國政府に語訓した上で第三次會談に臨むことにならう

【七一九】有田、クレギー第二次會談經過につき十九日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表された(外務省情報部午後一時十分發表)本日午前九時より外務大臣官邸に於いて有田外務大臣及びクレギー英國大使との間に第二回會談開かれクレギー大使より天津問題の背景を爲す一般問題に關し英國側よりの見解につき説明ありこれに對し有田大臣は我が方の意見を十二分に開陳せるが午後零時十五分一旦休會し引續き本日午後より討議續行の豫定なり

【七一九】有田、クレギー第二次會談經過につき十九日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表された(外務省情報部午後一時十分發表)本日午前九時より外務大臣官邸に於いて有田外務大臣及びクレギー英國大使との間に第二回會談開かれクレギー大使より天津問題の背景を爲す一般問題に關し英國側よりの見解につき説明ありこれに對し有田大臣は我が方の意見を十二分に開陳せるが午後零時十五分一旦休會し引續き本日午後より討議續行の豫定なり

【七一九】有田、クレギー第二次會談經過につき十九日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表された(外務省情報部午後一時十分發表)本日午前九時より外務大臣官邸に於いて有田外務大臣及びクレギー英國大使との間に第二回會談開かれクレギー大使より天津問題の背景を爲す一般問題に關し英國側よりの見解につき説明ありこれに對し有田大臣は我が方の意見を十二分に開陳せるが午後零時十五分一旦休會し引續き本日午後より討議續行の豫定なり

【七一九】有田、クレギー第二次會談經過につき十九日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表された(外務省情報部午後一時十分發表)本日午前九時より外務大臣官邸に於いて有田外務大臣及びクレギー英國大使との間に第二回會談開かれクレギー大使より天津問題の背景を爲す一般問題に關し英國側よりの見解につき説明ありこれに對し有田大臣は我が方の意見を十二分に開陳せるが午後零時十五分一旦休會し引續き本日午後より討議續行の豫定なり

【七一九】有田、クレギー第二次會談經過につき十九日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表された(外務省情報部午後一時十分發表)本日午前九時より外務大臣官邸に於いて有田外務大臣及びクレギー英國大使との間に第二回會談開かれクレギー大使より天津問題の背景を爲す一般問題に關し英國側よりの見解につき説明ありこれに對し有田大臣は我が方の意見を十二分に開陳せるが午後零時十五分一旦休會し引續き本日午後より討議續行の豫定なり

【七一九】有田、クレギー第二次會談經過につき十九日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表された(外務省情報部午後一時十分發表)本日午前九時より外務大臣官邸に於いて有田外務大臣及びクレギー英國大使との間に第二回會談開かれクレギー大使より天津問題の背景を爲す一般問題に關し英國側よりの見解につき説明ありこれに對し有田大臣は我が方の意見を十二分に開陳せるが午後零時十五分一旦休會し引續き本日午後より討議續行の豫定なり

【七一九】有田、クレギー第二次會談經過につき十九日午後一時十分外務省情報部より左の如く發表された(外務省情報部午後一時十分發表)本日午前九時より外務大臣官邸に於いて有田外務大臣及びクレギー英國大使との間に第二回會談開かれクレギー大使より天津問題の背景を爲す一般問題に關し英國側よりの見解につき説明ありこれに對し有田大臣は我が方の意見を十二分に開陳せるが午後零時十五分一旦休會し引續き本日午後より討議續行の豫定なり

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

【七一九】有田、クレギー第三次會談は來る廿一日外相官邸に於て續行されることに決定した

☆國內對策

不動方針廟議決定

【七三】日英東京會談に對する帝國政府の根本方針は去る十日の陸軍外務兩當局の中央現地合同協議會に於いて成案を得たので十一日の定例閣議前後に亘つて平沼首相、板垣陸相有田外相の三相會議を開き之が萬全の措置を決定したるが政府は問題の重大性に鑑み十三日午前九時より特に首相官邸に緊急臨時閣議を開催し近衛無任所相の出席をも求めて東京會談に臨むべき帝國政府の方針對策並に態度に附し廟議を決定する事となつた、而して席上有田外相より

一、英國政府に對し天津事件を發生せしめた根源ともいふべき北支に於ける英國の對日敵性を芟除せしめ新事態に適應なる英國の根本認識を確立せしめる

二、右帝國政府の要求に對する英國政府の具體的誠意の發露として天津租界に於ける政治經濟治安上の協力を具現せしめる

との二點を骨子としたる三相會議の決定案を説明各閣僚の忌憚なき意見を求め茲に不退轉廟議を決定する運びとなつてゐる、而して有田外相は右臨時閣議の終了を俟つて直ちに定例參議會に列席中の内閣各參議に對し閣議決定案を説明諒解を求めたる後外相は宮中の御都合を伺つて成案を携行葉山御用邸に伺候して天皇陛下に拜謁仰せ付けられ會談に對する政府の根本方針を委曲奏上申上げ茲に政府は國內諸般の手續を完了し英國側に對して東京會談開催方法を通告茲に世界注視の裡に愈々日英會談の幕は切つて落されることとなつた

務省に登臨、澤田次官、堀田、澤田兩大使、加藤公使、栗原東亞局長等を個別に招致して廿一日開かるべき第三次會談に關する我方の對策について協議したる午後一時十五分首相官邸に平沼首相を訪問、日英會談の經過を詳細報告すると共に同様協議を行ひ外相は同二時十五分辭去したが、我方としては現地天津が現在事實上戰國地域内にあり従つて天津における我軍の生存上必須なる政治經濟各般の要求並に行動については英國側が如何なる對案を示すも斷じて讓歩し得ずとの方針を堅持し且つ國內輿論の歸一するところに従つてあくまで我方の主張貫徹を期すべく英國側に對して假令他の如何なる條項に於て協同的態度を示すとも右の方針に同意せざる限り萬一會談が決裂するが如き事態を惹起するともその責任は全く英國側の認識不足に歸せらるべきものとし既定方針を以て邁進することに兩相の意見一致を見たものと解される

當路者往來打合せ

▲外・陸事務的打合せ【七二】日英會談の方式その他技術的部分に對する我方の方針に關し外務省の杉原東亞局長第二課長陸軍側の河村大佐、山本中佐は十日の協議に引續き十一日午前十一時より外務省東亞局分室に參集、午前午後互に詳細の部分につき協議を遂げた

▲武藤少將首相訪問【七三】日英東京會談現地軍代表武藤少將は十二日午後三時首相官邸に平沼首相を訪問最近の現地一般狀況に關し説明をなし更に太田書記官長と會談、同四十分辭去した

は十四日午前十時定例閣議に先立つて平沼首相と會見、日英東京會談に對する事務的準備完了し英國側に會談開始の通告をなした旨を報告、旁々要談した

▲外務省首腦協議【七五】有田外相はクレイジー大使との會談終了後、堀田兩大使、加藤公使並に栗原東亞局長を自室に招致しク大使との會談の經過を説明し今後の方針につき重要協議を遂げた

▲輪長外相訪問【七五】太田書記官長は十五日午後二時外相官邸に有田外相を訪問、第一次日英東京會談の經過を聴取し同三時辭去した

▲現地當局打合せ【七五】陸軍側現地代表武藤少將、河村大佐、大田少佐は十五日午後二時四十分外務省に赴き、外務側現地代表加藤公使、田中領事と會見、有田、クレイジー第一次會談の經過を詳細に聴取し今後の方針について打合せ同三時十分辭去した

▲栗原東亞局長輪長訪問【七五】栗原東亞局長は十五日午後四時十分首相官邸に太田書記官長を訪ね有田、クレイジー第一次會談の經過に關し詳細に報告同五時辭去した

▲會談經過首相に報告【七五】太田書記官長は十五日午後二時半外相官邸に有田外相を訪問、日英第一次會談の經過に關し詳細に報告し引續き首相官邸に栗原東亞局長を招致して同様の聴取し直ちに金澤に週末休養中の平沼首相に對し電話を以て詳細情勢を報告した

▲栗原局長輪長に報告【七五】栗原外務省東亞局長は十九日午後七時首相官邸に太田書記官長を訪問、同日

の午前午後互に有田クレイジー第二次會談の經過を報告し同八時辭去した

▲外相を中心に對策協議【七五】有田外相は午後四時よりの日英會談再開を控へて十九日午後三時廿分外相官邸に外務省側の澤田次官、澤田堀田兩大使、加藤公使、栗原東亞局長、杉原東亞局長第二課長、陸軍側より辰巳大佐、山本中佐を招致し午前の會談經過を説明我方の對策につき協議を行つた

▲磯谷參謀長陸相次官に報告【七三】十九日夜東上した關東軍參謀長磯谷中將は廿日午前參謀本部に於て打合せを行ひ同日午後二時半陸相官邸に板垣陸相を訪問、滿蒙國境方面の狀況につき報告今後の對策につき重要協議を遂げ更に陸軍省に於て山脇次官等と會見打合せを行ひ同午後六時半辭去した

▲東京會談兩院に説明【七三】貴衆兩院では東京會談の成行を重視しこれが經過並に第三國情勢等に關し政府の說明を要望してゐるので政府は府の取扱方に關し考究中であるが適當の機會に兩院代表者の參集を求めて有田外相より説明を行ふことにならう

使は十七日の第二次會談に臨むため同日午前九時五十分東京驛着歸京の豫定で、一方クレイジー大使の參謀格たるハーパー領事、ヘンダーソン一等書記官は豫定を繰上り、クレイジー大使より一日早く日光の避暑地を引上り十六夜相前後して歸京直ちに大使館に入つた

▲英回調到着【七六】クレイジー大使の調訓に對する英國政府の回調は十八日午前八時半英大使館に到着した

▲第二次會談申入れ【七六】十八日本國政府よりの回調に接したクレイジー駐日英大使は第二次會談に臨むべく右回調を中心に準備を整へた結果同日夕刻豫定通り十九日第二次會談を行ひたき旨外務省に申入れ兩者協議の結果十九日午前九時より外相官邸に開催することになつた

▲ク大使協談【七六】十九日午前の會談を終へたクレイジー大使は午後零時十分大使館に引揚げハーパー領事を招致して午前の會談經過を説明し午後の會談に臨むについて打合せを行つた

▲佛大使英大使訪問【七六】アルセーヌ・アンリ駐日フランス大使は廿日午前十一時麹町一番町の英國大使館にクレイジー大使を訪問、日英會談の經過を聴取したる後種々意見の交換を遂げ正午辭去した

▲英大使協談【七六】十九日の日英第二次會談の結果に對する英國政府の回調は廿日數回に亘つて大使館に到着したのでクレイジー大使はヘンダーソン一等書記官並にハーパー領事と終日協議を遂げ、二十一日の第三次會談に臨む準備を行つた

▲英大使協談【七五】第一次東京會談を了つて大使館に歸來したクレイジー駐日英國大使は同官邸に滞在中の英國側現地代表ハーパー領事と午餐を共にしながら當日の會談内容を説明して種々協議を遂げた

▲クレイジー大使歸京【七六】第一次日英東京會談を終へて十六日葉山に靜養中だったクレイジー駐日英大

使は十七日の第二次會談に臨むため同日午前九時五十分東京驛着歸京の豫定で、一方クレイジー大使の參謀格たるハーパー領事、ヘンダーソン一等書記官は豫定を繰上り、クレイジー大使より一日早く日光の避暑地を引上り十六夜相前後して歸京直ちに大使館に入つた

▲英回調到着【七六】クレイジー大使の調訓に對する英國政府の回調は十八日午前八時半英大使館に到着した

▲第二次會談申入れ【七六】十八日本國政府よりの回調に接したクレイジー駐日英大使は第二次會談に臨むべく右回調を中心に準備を整へた結果同日夕刻豫定通り十九日第二次會談を行ひたき旨外務省に申入れ兩者協議の結果十九日午前九時より外相官邸に開催することになつた

▲ク大使協談【七六】十九日午前の會談を終へたクレイジー大使は午後零時十分大使館に引揚げハーパー領事を招致して午前の會談經過を説明し午後の會談に臨むについて打合せを行つた

▲佛大使英大使訪問【七六】アルセーヌ・アンリ駐日フランス大使は廿日午前十一時麹町一番町の英國大使館にクレイジー大使を訪問、日英會談の經過を聴取したる後種々意見の交換を遂げ正午辭去した

▲英大使協談【七六】十九日の日英第二次會談の結果に對する英國政府の回調は廿日數回に亘つて大使館に到着したのでクレイジー大使はヘンダーソン一等書記官並にハーパー領事と終日協議を遂げ、二十一日の第三次會談に臨む準備を行つた

▲英大使協談【七五】第一次東京會談を了つて大使館に歸來したクレイジー駐日英國大使は同官邸に滞在中の英國側現地代表ハーパー領事と午餐を共にしながら當日の會談内容を説明して種々協議を遂げた

▲クレイジー大使歸京【七六】第一次日英東京會談を終へて十六日葉山に靜養中だったクレイジー駐日英大

▲英大使協談【七五】第一次東京會談を了つて大使館に歸來したクレイジー駐日英國大使は同官邸に滞在中の英國側現地代表ハーパー領事と午餐を共にしながら當日の會談内容を説明して種々協議を遂げた

▲クレイジー大使歸京【七六】第一次日英東京會談を終へて十六日葉山に靜養中だったクレイジー駐日英大

既定方針で邁進

【七四】有田外相は廿日午前九時外

▲外相首相に報告【七四】有田外相

☆ 英代表動靜

▲英大使協談【七五】第一次東京會談を了つて大使館に歸來したクレイジー駐日英國大使は同官邸に滞在中の英國側現地代表ハーパー領事と午餐を共にしながら當日の會談内容を説明して種々協議を遂げた

▲クレイジー大使歸京【七六】第一次日英東京會談を終へて十六日葉山に靜養中だったクレイジー駐日英大

☆ 英本國動靜

▲英大使協談【七五】第一次東京會談を了つて大使館に歸來したクレイジー駐日英國大使は同官邸に滞在中の英國側現地代表ハーパー領事と午餐を共にしながら當日の會談内容を説明して種々協議を遂げた

▲クレイジー大使歸京【七六】第一次日英東京會談を終へて十六日葉山に靜養中だったクレイジー駐日英大

英下院と日英會談

ロンドン【七・一〇】十日の英國下院では再び天津租界を纏る日英關係が論議の中心となり...

△一議員 天津租界の情勢は其の後如何なつてゐるか又東京に於ける日英交渉は何等から開始されるか...

△パトラー次官 既にチエンパレン首相が申上げたやうに東京交渉は現地に於ける英國國民との差別待遇が停止されるものとの假定の下に行はれることとなつてゐる...

△フックス議員 (保守黨) 英國人に對する差別待遇は勿論何とて停止せしめねばならない、我々は極東に於ける權威を失墜する危険に當面しては居ないか...

△パトラー次官 御承知の様に情勢は英國政府の申入の結果改善を見ただのである

△フレッチャー議員 (労働黨) 政府は英國人に對する差別待遇が撤廢されるを期待してゐるが租界封鎖そのものが停止されることを期待するとは言明しなかつた、これは如何した譯か

△パトラー次官 御質問の點に關する政府の態度はチエンパレン首相が六月廿八日に行つた聲明中に明かにされてゐる

△フレッチャー議員 日本當局は租界封鎖漸行に際し何等かの條件を提示したか

△パトラー次官 否、何等の條件も提示してゐない、この點に關する政府の立場は曩にチエンパレン首相が聲明した通りである

日英會談と英紙

ロンドン【七・一〇】十日のタイムズ紙は日英會談に關する長文の社説を掲げ英國側の立場より近く開始さるべき東京交渉は飽く迄その範圍を地方的問題に局限すべきであると主張し...

△パトラー次官 余は御質問の趣旨の通りの約束をなし得ると思ふ

△フックス議員 (保守黨) 英國人に對する差別的且原則的問題に迄及ばざりては當らぬとて例によつて自己本位の議論を述べてゐる、その要旨左の通り

東京交渉は兩三日内に開催を見る様子だが何故斯様に遷延したのか判然しない、交渉の成行及び結果はその範圍如何による所が多いが...

戦局遷延の責を英國の對蔣援助に歸し以て交渉的且原則的問題に迄及ばざりては當らぬとて例によつて自己本位の議論を述べてゐる、その要旨左の通り

東京交渉は兩三日内に開催を見る様子だが何故斯様に遷延したのか判然しない、交渉の成行及び結果はその範圍如何による所が多いが...

戦局遷延の責を英國の對蔣援助に歸し以て交渉的且原則的問題に迄及ばざりては當らぬとて例によつて自己本位の議論を述べてゐる、その要旨左の通り

東京交渉は兩三日内に開催を見る様子だが何故斯様に遷延したのか判然しない、交渉の成行及び結果はその範圍如何による所が多いが...

戦局遷延の責を英國の對蔣援助に歸し以て交渉的且原則的問題に迄及ばざりては當らぬとて例によつて自己本位の議論を述べてゐる、その要旨左の通り

英官邊東京會談を重視

ロンドン【七・一三】英國官邊は過日只管東京會談の開始を待つてゐたが愈々日本政府の方針が決定して會談が開始されるとの報道に甚大な關心を以つて成行を注視してゐる、英國政府としては既にチエンパレン首相が下院で言明した通り天津事件の局地的解決を企圖する意向で援蔣政策の放棄其他一般的の外交政策については他國の指示を受けぬとの立場から...

然しながら歐洲情勢の重大化に鑑み國際政局に於ける自國の體面を維持し小國乃至印度等の屬領から鼎の輕重を問はれぬ限度に於て出來得る限り協調して會談の成立を企圖する壯と見られる

一、會談が決裂に歸する場合經濟報復策に出るとしても獨力で効果を期待し難く既に大藏省筋からも反對あり

一、決裂の結果日英兩國の關係が悪化し萬一日本政府が實力を以て支那の租界を占據する場合英國が武力を以て抗争すれば歐洲に於て獨伊兩國が何らかの行動に出る恐れあり

一、出來れば天津事件の解決を端緒として漸次日英兩國關係の調整を計りたい意向

と傳へられる、從つて相當程度の讓歩により東京會談の妥結に努力するであらうが全般の問題については頑強に其立場を固守すべく東京會談の前途は依然樂觀を許さぬ形勢にある

東京會談と英國

英紙の社説

英紙の社説

東京會談の英反響

ロンドン【七・一五】東京會談開始の報道は十五日の夕刊紙上かなり大きく掲載されてゐるが外務當局が午後一時言明した所はクレイギー大使から會談の報告が未だ外務省に到着してゐない、報告を受けると共に必要に應じて閣内外委員會で慎重協議する事とならう、英政府としては天津事件の局地的解決に議題を限定する方針に變りなく最悪の場合に於ける對案についても充分用意を整へてゐると稱してゐる

英外務省對策を疑議

ロンドン【七・一六】東京會談に關するクレイギー駐日大使からの報告は週末ロンドンに到着、外務當局は直ちにハリファックス外相にこれを報告して對策を協議したが十七日更に檢討を加へた上で同訓する段取である報告の内容は一切極秘に附されてゐるが十五日の會談に於いて議事の手續きに關聯して有田外相が英國政府の援蔣政策は正を要請したのに對しクレイギー大使は先づ天津事件の解決を主張し意見が合致しなかつたと傳へられてゐる、英國政府の對策は未だ最後の決定に至らない模様だが外務當局筋では純理論を楯に天津事

するなり乃至聯銀券維持の意圖なきを明瞭にするなりして強硬態度を以て臨むべきで、極東に於て逡巡すれば歐洲に於ける決然たる立場に禍を及ぼすべく、現にこの矛盾はソ聯側の猜疑を醸し英ソ交渉を阻害してゐる、この際英國が強硬態度に出ればルーズヴェルト大統領も來議會を操縦し易くなるであらう

天津問題に關する東京會談の開催が傳へられて以來英國内に於ては極東の危機は解消せりとの樂觀的見解が行はれてゐるが不幸にして之は事實と相違する、會談は尙開始されず天津租界の隔絶は依然續は繰返され日本の反英運動は熾烈を極めつゝあつて事態はさらに改善を見ない、此有様では會談が假りに開始されるとしても忽ち決裂する他ないであらう、英國側では會談を地方的問題に局限せんと主張するに反し日本側は英國の一般政策を論議せんと欲してゐる、日本は戦局遷延の責を英國の援蔣政策に歸してゐるが英國はソ聯、米獨各國程には支那援助を行つてゐない日本側は今直ちに外國租界接收を企圖するものでなく差當り列強の協力を要求してゐるが英國政府は日本の支那征服を援助する譯がない、若し英國が日本要求に屈すれば從來の政策と矛盾し不名譽且近視眼的政策と稱すべく却つて日本の侮りを招きソ聯並に米國との關係を阻害するに止まる、英國としては支那政府に直接の借款を提供するなり法幣安定資金を擴充

するなり乃至聯銀券維持の意圖なきを明瞭にするなりして強硬態度を以て臨むべきで、極東に於て逡巡すれば歐洲に於ける決然たる立場に禍を及ぼすべく、現にこの矛盾はソ聯側の猜疑を醸し英ソ交渉を阻害してゐる、この際英國が強硬態度に出ればルーズヴェルト大統領も來議會を操縦し易くなるであらう

天津問題に關する東京會談の開催が傳へられて以來英國内に於ては極東の危機は解消せりとの樂觀的見解が行はれてゐるが不幸にして之は事實と相違する、會談は尙開始されず天津租界の隔絶は依然續は繰返され日本の反英運動は熾烈を極めつゝあつて事態はさらに改善を見ない、此有様では會談が假りに開始されるとしても忽ち決裂する他ないであらう、英國側では會談を地方的問題に局限せんと主張するに反し日本側は英國の一般政策を論議せんと欲してゐる、日本は戦局遷延の責を英國の援蔣政策に歸してゐるが英國はソ聯、米獨各國程には支那援助を行つてゐない日本側は今直ちに外國租界接收を企圖するものでなく差當り列強の協力を要求してゐるが英國政府は日本の支那征服を援助する譯がない、若し英國が日本要求に屈すれば從來の政策と矛盾し不名譽且近視眼的政策と稱すべく却つて日本の侮りを招きソ聯並に米國との關係を阻害するに止まる、英國としては支那政府に直接の借款を提供するなり法幣安定資金を擴充

するなり乃至聯銀券維持の意圖なきを明瞭にするなりして強硬態度を以て臨むべきで、極東に於て逡巡すれば歐洲に於ける決然たる立場に禍を及ぼすべく、現にこの矛盾はソ聯側の猜疑を醸し英ソ交渉を阻害してゐる、この際英國が強硬態度に出ればルーズヴェルト大統領も來議會を操縦し易くなるであらう

天津問題に關する東京會談の開催が傳へられて以來英國内に於ては極東の危機は解消せりとの樂觀的見解が行はれてゐるが不幸にして之は事實と相違する、會談は尙開始されず天津租界の隔絶は依然續は繰返され日本の反英運動は熾烈を極めつゝあつて事態はさらに改善を見ない、此有様では會談が假りに開始されるとしても忽ち決裂する他ないであらう、英國側では會談を地方的問題に局限せんと主張するに反し日本側は英國の一般政策を論議せんと欲してゐる、日本は戦局遷延の責を英國の援蔣政策に歸してゐるが英國はソ聯、米獨各國程には支那援助を行つてゐない日本側は今直ちに外國租界接收を企圖するものでなく差當り列強の協力を要求してゐるが英國政府は日本の支那征服を援助する譯がない、若し英國が日本要求に屈すれば從來の政策と矛盾し不名譽且近視眼的政策と稱すべく却つて日本の侮りを招きソ聯並に米國との關係を阻害するに止まる、英國としては支那政府に直接の借款を提供するなり法幣安定資金を擴充

件だけなら單獨交渉も已むを得ないが日本政府が飽く迄東亞新秩序の承認を要求する場合には支那の行政的領土の完整を保障した九國條約に基き米佛兩國其他關係諸國と協約する外ないと稱し共同戰線策を仄めかしてゐる

極東政策の根本不變

英首相言明

ロンドン【七二】東京に於ける日英會談が全世界の視聽を集めてゐる折柄チェンバラ首相は十七日午後五時下院に於いて議員の質問に答へ十五日の有田、クレーギー第一次會談について報告すると共に英國政府としては極東政策に根本的變更を加へる意圖はない旨言明した。チェンバラ首相は先づ第一回會談後東京で發表されたコミュニケを讀上げた後會談に對する英國政府の態度につき左の如く述べた

最近日英兩國の新聞に日本政府は交渉開始の條件として英國政府の極東政策の根本的變更を要求するであらうとの報道が屢々見受けられた
余はこの際明確にして置きたいのであるが英國は自己の外交政策について他國の要求によつてかゝる措置に出る意向はなく、又かゝる措置に出ることは不可能であらう更に英國政府は日本政府からかゝる要求に接したこともないのである、而して現下の情勢より起つた諸問題に關して東京に於いて行はれる正式交渉開始の日取りは未だ決定されてゐない
クレーギー大使の見解によれば日本政府は英國が日本の主張及び困難に對し現在以上の諒解を以つて

日支紛争に對處することを希望してゐると言つた方が日本政府の立場をより正確に表現するものであらう、更にクレーギー大使は日本政府の意圖について何等事實に根據のないかも知れぬことを忖度するのは唯交渉の成功を妨げる結果となるに過ぎないとの見解を申送つて來たが英國政府はこれと見解を同じくするものである

英政府和協を希望か

英政府和協を希望か

ロンドン【七二】英國外務省は十五日の第一次會談に關するクレーギー駐日大使の報告に對し慎重檢討を加へた結果十七日夜回訓した右報告及回訓案を外交委員會に附議しなかつた事情から見て從來の方針に重大な變更を加へたと考へられない、東京からの報道は可成り悲觀的だが英國政府に於いては依然會談の前途に希望を囑してゐる様子である、英外務當局も日本政府に於いて東亞新秩序の承認を本會談の前提に基き締結する場合には九國條約に基き必要とする協定は必要も起らうが未だ事態は其處迄至つて居らず米佛兩國政府とも協議してゐない旨言明した

△チェンバラ首相 既に申上げた様に我々は日本政府から何等かかゝる要求を受けて居ないのである
△イーデン議員(保守黨) 日本政府は諸般の問題について天津の局地的問題以上に及ぶことを要求しなかつたと解してよいか
△チェンバラ首相 余はさう迄申上げたのではない、十五日の有田クレーギー會談に於いては日本政府が天津事件の背景として取扱ふべしと考へてゐる、一般的問題に觸れたのである、しかし日本政府がこれ等一般的問題の討議乃至解決を交渉の條件とするやう示唆した譯ではないのである

英政府回訓發送

英政府回訓發送

ロンドン【七二】英國政府は十五日東京に於ける第一次日英會談後クレーギー駐日大使からの請訓に接し慎重協議中であつたが十七日に至り新訓令を決定し同夜外務省からクレーギー大使の下に送付された、回訓の内容は不明だが會談の討議範圍に關し英國側の見解を述べたもので相當強硬なものといはれてゐる

ロンドン【七二】英國政府は十五日東京に於ける第一次日英會談後クレーギー駐日大使からの請訓に接し慎重協議中であつたが十七日に至り新訓令を決定し同夜外務省からクレーギー大使の下に送付された、回訓の内容は不明だが會談の討議範圍に關し英國側の見解を述べたもので相當強硬なものといはれてゐる

の成果に期待する旨英國政府の希望を表明した、質疑應答左の通り
△ウォードロー・ミルン議員 在支英國通商權益に加へられた日本帝國の毀損行為が増加しつゝある現狀に鑑み政府は日本政府に對し若し日本が天津租界の封鎖を廢止し在支英國通商權益に對する差別行為を停止するに非ざれば斷乎た對日經濟制裁行為に出づる旨通告を發する用意があるか
バトライ次官 東京に於いて日英會談が開始された折でもあり政府は現在の所天津租界を纏る重要問題が交渉を通じて解決されることを希望してゐる

クレーギー報告を檢討

クレーギー報告を檢討

ロンドン【七二】十九日行はれた有田クレーギー日英會談に關するクレーギー大使の報告は二十日午前には全部英國政府に到着したので政府は目下右報告を慎重檢討中である、確關するに政府はクレーギー大使が有田外相との豫備會談を更に續行し得る爲二十日中には東京宛回訓を發することとなる模様である

である、思ふに今次事變以來イギリスの執り來つた態度は誠に奇徑至極であつて既得權益の保持に汲々としてゐる心持は一應同情に値するが現實の情勢に抗して無理に横車を押さんとするのは決して賢明の策とはいへない、われわれが故意に第三國權益の破壞を企圖するものではないことは英國政府並に軍當局屢次の聲明で明らかである抗日の惡夢から醒め蔣政權が第三國の旗の下にまたはその庇護下に入つて策動するのであつてこの點第三國に未だ徹底してゐないことは誠に遺憾千萬である、帝國は皇道に立脚して正々堂々東亞新秩序建設に進進しつゝあるのと随つてこれを妨げるものは何者とも雖も斷乎これを廢除するものである、今回の天津租界問題の如きは明かにこの現はれてあつてイギリスはわが帝國の眞の力と目的を理解したならばわが方の申し入れに潔く聽従すべきである、申すまでもなく海陸兩軍は一心同體であり今や現地中央、軍官民は完全に意見の一致を遂げ東京會談において目的達成に邁進してゐる次第であるから現地の人々は軍當局の方針に對して全幅的の信頼を以てこれを支援すべきである

日比野最高指揮官談

日比野最高指揮官談

天津【七二】北支最高海軍指揮官日比野中將は現地視察並に要務打合せのため十日來津し關係各方面との交驩を遂げ十一日午前九時半より記者團との會見において左の如く語つた
余は現地に第一歩を印して全く文字通り軍官民一致して極めて慎重な態度で租界問題に協力對處してゐることに對して何より力強く感ずると同時に感謝に堪えない次第

東京會談民衆の動向を左右す

東京會談民衆の動向を左右す

北京【七三】日英會談に對する日本の決定方針に對し中國官民は日本の右方針の貫徹に協力し新秩序建設の徹底に、一歩を踏み出さんことを希望してゐる、既に一ヶ月を隔みした天津租界隔絶措置は英國側當局の敵性に痛撃を加ふると同時に北支民衆の

☆現地情勢

(「北支情勢」參照)

△イーデン議員(保守黨) 日本政府は諸般の問題について天津の局地的問題以上に及ぶことを要求しなかつたと解してよいか
△チェンバラ首相 余はさう迄申上げたのではない、十五日の有田クレーギー會談に於いては日本政府が天津事件の背景として取扱ふべしと考へてゐる、一般的問題に觸れたのである、しかし日本政府がこれ等一般的問題の討議乃至解決を交渉の條件とするやう示唆した譯ではないのである
ロンドン【七二】英國政府は十五日東京に於ける第一次日英會談後クレーギー駐日大使からの請訓に接し慎重協議中であつたが十七日に至り新訓令を決定し同夜外務省からクレーギー大使の下に送付された、回訓の内容は不明だが會談の討議範圍に關し英國側の見解を述べたもので相當強硬なものといはれてゐる
クレーギー報告を檢討
ロンドン【七二】十九日行はれた有田クレーギー日英會談に關するクレーギー大使の報告は二十日午前には全部英國政府に到着したので政府は目下右報告を慎重檢討中である、確關するに政府はクレーギー大使が有田外相との豫備會談を更に續行し得る爲二十日中には東京宛回訓を發することとなる模様である
日比野最高指揮官談
天津【七二】北支最高海軍指揮官日比野中將は現地視察並に要務打合せのため十日來津し關係各方面との交驩を遂げ十一日午前九時半より記者團との會見において左の如く語つた
余は現地に第一歩を印して全く文字通り軍官民一致して極めて慎重な態度で租界問題に協力對處してゐることに對して何より力強く感ずると同時に感謝に堪えない次第
東京會談民衆の動向を左右す
北京【七三】日英會談に對する日本の決定方針に對し中國官民は日本の右方針の貫徹に協力し新秩序建設の徹底に、一歩を踏み出さんことを希望してゐる、既に一ヶ月を隔みした天津租界隔絶措置は英國側當局の敵性に痛撃を加ふると同時に北支民衆の

肺病をも衝き英國勢力の壓迫こそ新秩序への不可避の途であるとの自覺に到らしめた。この結果各地に打倒英國勢力の聲が翕然と起り反英運動は燎原の火の如く盛となつた。殊に河南省北部、山西省南部は甚しく英國人經營の諸機關使用支那人は一齊に離脱を敢行し反英示威は屢々暴動の氣配さへ見せる實情を呈してゐる。この民衆の反英感情は舊秩序擁護勢力を呪ひ新しい秩序を建設せんとする熾烈なる要望が織込まれてゐる。東京會談の結果如何によつてこれら民衆の動向が左右されるものと見て重視されてゐる。

隔絶の手緩めず

天津【七三】イギリス側は我が租界隔絶實施當初我が方を見送り第三國を誘つて出鼻を挫かんと企圖したが見事これに失敗するや自國新聞社を利用して虚構事實のデマ放送により人道主義を振りかざして世界の同情を得んと焦つたがこれ又我が方の不動の決意に恐慌を來たしこれ以上我が方現地當局の態度緩和は不可能と見たので本國政府に縋り東京會談で局面の轉換をはからんとしてゐる。従つてイギリス現地當局では一度日英兩國政府間に東京會談開催に決定するやこの會談の成果に全幅の期待をかけ一時デマ放送を中止する一方あらゆる方面に亘つて日本の感情刺戟を避け新聞の發生を極度に警戒し東京會談のスタートをスムーズに運び漸次老獪なる外交手段を日本側に妥協乃至は譲歩を求めんとするものと見られてゐる。これに對し我が方現地當局では東京會談の經過に對し一應の注意を拂つてゐるがイギリスが眞に東亞の新事態を認識し積極的に

我が方に協力の實を示すまでは東京會談の成行と關係なく絕對に隔絶の手を緩めず更にイギリス側の態度如何によつては第二第三の租界隔絶強化策を斷行すべく既に萬全の準備を整へてゐる。今では軍、官民擧つてイギリス側の對支方針に對する根本的是正を求めんとする強硬なる態度下にある。

支那紙英國の妥協を怒る

香港【七四】日本の當地支那紙は何れも東京會談に關する記事を大々的に扱ふと共にそれぞれ社説を掲げてゐるがその内容は何れも日本の強硬態度に對する英國の妥協を内心極度に恐れつゝ何んとかして英國が對日強硬非妥協策に出づることを希望し英國の後に米、佛、蘇の支持擁護を振廻し相も變らぬ對日共同制裁誘致論に躍起となつてゐる。

英の退却を觀測

天津【七五】十五日より開始される東京會談に關し當地第三國人側は英國は現在足元近くに例のダンテヒ問題を控へその方に全力を注ぐことには汲々として居るからその方に氣をとられ、東京會談はその進展に従ひ引押しに押されて日本側の主張を容れることになるだらうとの觀測を下してゐる。その理由は

一、英國は海外に約六十億磅の投資をなしてゐるがその内支那は僅かに四億磅で僅かなこの投資を護らんとするため強ひて日本と抗争するの愚さを英國本國內でさりとせやうになりそれが英國議會にも反映してゐること
一、北支に於ける華人の反英運動が猛烈と捲起つてゐるのに鑑み、從

來の如き政策では到底支那民衆を引摺つて行くことは出来ないことを知るやうになつた
一、日本と協力なくしては今後支那より完全なるシャットアウトを喰ふことは明白である
一、日本側の態度より見て日本はこの會談に對する閣議を開き最高方針を決定不動の方針を堅持してゐる
一、日本は一億國民同胞が一丸となつて反英運動に邁進政府を鞭撻してゐることがこの上もない強味であること
等を擧げ、今次會談は英國側の北支と見て退却を以て終末を告げるものと見てゐる

當面糊塗策を許さず

北京【七六】日英第一次會談に於てクレイギー大使が具體的問題の討議を固執した事は英一流の舊式外交驅引と極東に於ける舊秩序擁護の本質を露はしたものと見做し現地最高當局の今後に處する決意は愈々牢固たるものがある、即ち英國の主張する具體的問題の討議に於てその對象となる犯人の引渡しに法幣支持方針の放棄の作戦行動妨害スベキ行為の中止諸建設工作妨害の中止等はいづれもその根源を援蔭方針舊秩序の擁護態度に發するものゝみでありその一を解決せんとすれば不可避的に根源に遡り援蔭政策そのものゝ是正に觸れざるを得ない、クレイギー大使の主張は「具體的問題の討議」の名に隠れて舊秩序擁護の英本來的政策を依然極東に於て實施繼續せんとするものに外ならないものと見てゐる。現地最高當局は英國が新事態に

對し自らの眼を封じ舊觀念、過去の尺度を以て當面の事態を糊塗せんとする態度に終始するに於ては毅然たる決意の下に必要とする有効適切な措置に出で新秩序の完遂に斷乎邁進するの外なしとの信念を堅持、英國側の第二次會談に於ける出方に深甚の注目を拂つてゐる

天津租界内の不安昂まる

天津【七六】全天津に渡る反英氣分は東京會談開始と共に加速度的に上昇し租界内にもこの澎湃たる空氣は反映し英工部局支那人巡捕の如きも最近全く英當局に見切りをつけ病氣その他の理由を設けて辭職を願ひ出るもの續出、既に辭職後英租界外に轉任せるもののみでも十六日まで二十名に達してゐる、これと同時に英租界内の華人も亦英租界當局の仕打ちに憤慨し不穩の空氣が漸次昂まりつつある、これに狼狽した英當局では數日前急遽還策方面より軍艦で多量の武器彈藥防毒面等を輸送し來たり萬一の場合に備へてゐる模様で天津英租界内の不安は極度に昂つてゐる

現地は斷然新行動の用意

天津【七六】第一次東京會談に對し現地軍當局では至大の注意を以てその推移を注視してゐるが會談内容が未だ豫備的域を脱せざるため一切の批評を避け沈黙を守つてゐる、會談内容に徴すれば英國の根本問題討議を回避せんとする意向は明瞭なるものゝ如く、之に對する現地軍當局の態度は曩に防衛司令官軍當局によつて再三聲明された通り今次會談の根本問題は英國の援蔭性格の全面的是正となすにあり英國が會見當初から誠意片鱗をも示さぬに於ては斷然新

たなる行動に出すべく十七日の第二次會談の結果如何によつては現地に新たな事態が具體化するのではないかと觀測されてゐる

天津現地當局憤激

天津【七七】第二次東京會談十九日延期に關し天津の現地軍當局ではイギリス側が此の間第三國の介入運動を企みんとする老獪なる遷延策なりとし痛く憤慨を抱いてゐる、即ち今この會談は元來イギリス側の提議に基いてなされたものであつてイギリス側に於ては最初より之に對する充分なる用意と準備とを有してゐるべきである、然るに第二次會談の當日に至り急に延期したるはその眞意全く那邊に在るかを疑はしめる

一、會談延期は本國よりの回訓未着をその當面の理由としてゐるが事實は第一次會談に於て我より天津問題を繞る根本問題の討議を提議されたので現地問題のみに局限せんとしたイギリス側企圖に重大齟齬を生じ我方の提議を會談開始早々拒否するに於ては益々第三國の同情を失ふと同時に全支各地に澎湃として捲起つた反英運動に更に拍車を掛けるのであるから會談遷延策を計りその間に老獪なるイギリス一流の外交手段を弄して來佛其の他を抱込みんとするの意圖に外ならない、之を要するに右はイギリス一流の陰險なる手段である事は明白であり斯る意圖のもとに出發した同會談は到底満足なる成果を收むべきことが不可能なりとして現地軍當局は最早準備された強硬手段を遂げるのほかなしとの重大決意を抱くに至つた模様である

英の遷延策に現地當局の見解
北京【七五】日英第二次會談が十九日迄に延期と決定したことに對し我が現地當局では

一、會議遷延はイギリスの常套手段でこれにより氣を抜き自國側に有利に展開するやう更に模索するにある

一、會議の遷延は彼等が愈々策に窮したことを意味する

との二様の見解の下に今更驚くに當らない豫期してゐた事柄となしてゐる、而してイギリスが如何なる術策を弄するとも我が方針は一して些も動搖するものでなく、遷延による民衆の對英反感が更に極度に上昇する場合日本人側の運動は完全に抑制し得るとして支那民衆が自主的に動き青島、開封等に勃發した如き直接行動が諸所に頻發する時は日本當局の手による完全に鎮壓出来るものではないと憂慮してゐる

現地第三國人側決裂を豫想

北京【七五】日英會談第二次會見延期に關し現地在住第三國人等は之を重視せずこれ等の迂餘曲折にも拘らず會談は結局決裂するものと觀測し重大性は空る會談決裂後に來るべき現地日本軍の態度如何にあるとしてゐる 即ち第三國人就中米國人などは會談そのものが對蹠的主張の上に立つてゐる以上その運命は早晩破局に終るべきこととは見易きところであるとなし唯現地の昂奮状態を挫折せしめる手段としてのみ東京會談には使命を有するもので會談そのものは何等の期待をかけたてゐない、要は全國的に反英輿論を昂揚せしめる直接の原因となつた天津租界隔經を實行してゐる現地日本軍が會談の破

局に直面して次の手段が果してどの程度に尖鋭化するものであるかとの軍の肚を知ることにその殆んどその關心が向けられてゐる状態にある、從つて會談決裂の場合に我が軍の措置が彼等の豫想以上に軟弱であれば英國側に日本恐るるに足らずとの感を懷かせる結果を招來すべく今や現地第三國人の關心は東京會談から現地首腦の肚如何に懸つて居り英國現地機關は目下我が軍の意向打診に狂奔してゐる

民衆の反英憤憤爆發せん
天津【七五】東京會談の成否如何は北支一億民衆の動向に重大なる影響を與へるものとして多大の關心を持たれてゐる、而も第一次折衝において日本側が劈頭提起した問題にイギリス側が回避的態度を執つたことは益々反英運動に拍車をかけてゐると共に第二次會談に際しイギリス側の出方如何と日本側の態度に多大の注意を拂つてゐる、即ち第二次會談において相繼ぎずイギリス側が根本問題への討議を避ける場合に於ては支那民衆は彼等獨自の立場よりしてイギリス側に對し何等かの方法に出てもんとするやの氣配すら見えつつある

而も阿片戰爭以後百年間鬱積せるイギリスへの反響は遂に爆發して一、青島に於けるイギリス總領事館（投石及び爆彈投擲）
一、開封（河南省）市に於ける期限付イギリス人の退去要求
一、山海關に於けるイギリス兵狙撃事件

等直接行動となつて現れつつある、斯くの如き事件が日英會談の有無に拘らず支那民衆の輿論となつて具體化されたものであるが今後に於ては

より一層熾烈化せんとする形勢にあり、殊に現地天津市のみは日本當局の鎮壓により辛うじて今日までは未だ斯くの如き直接行動は生じてゐないが日英會談の進展によつては如何なる事態が惹起するやも計り知れざる形勢にある

英側の鐵道利用拒否

上海【七五】英國兵の大西路の支那人踏切番傷害事件に關し華中鐵道會社では井上常務部副部長の名を以て左の如く場合によつては英國貨物及び英人の乗車を拒絶する旨の強硬態度を表明した

鐵道は新支那建設の動脈として日支人のみならず第三國人及びその物資を出來得る限り迅速の確安全に輸送する事にして居るその鐵道の他國人従業員を理由なくして傷害する事は單に鐵道會社の迷惑のみならず東亞新秩序の建設を阻むものとして遺憾千萬である、會社として加害者に對する意思表示は順序を追つて爲す事として兎も角英側に新秩序建設に對して敵性ありとすれば之は中支の安寧公安を害するものであるから英人貨物の輸送を拒絶するに至るかも知れぬ事を甚だ憂ふるものである

天津英人大動搖

天津【七五】現地英人側では十五日より開かれた東京會談に多大の希望を懷いて居たがいざ蓋を開けて見れば有田・クレギー兩代表間には協議事項に根本的相違を見るに至つた

に至つたので天津に留英人間では俄然空氣は悲觀的に傾き多大の動搖が見え始めた、即ち東京會談の結果再び日英間に平和が訪れ當地英人の商社にも或る程度の復活が見られ一般

英人の居住にも不安一掃を見るであらうとの期待がいかゞはしくなつて來た、め狼狽を始めた英國商社の一部ではその主要事務の大部分を上海或は香港に移轉し北支の事業經營の一時的閉鎖を協議しつゝあり此の一兩日之等各商社及びロンドン間に商用秘密電報の往復が俄かに増加し英國側商工會議所を殺氣立たしめて居る一方に留英人間では會談決裂の次に來る者に對し當然日本側は檢問の索の強化、隔絶手段により徹底化の手段に出づるであらうと早くも新事態を豫想して恐慌氣分に襲はれ夏期休暇を利用して本國、香港、濠洲又はカナダ方面に引揚げを策し旅行を企圖する者激増してゐる、一方に留英人婦女子は出來るだけ速かに他の地方に轉往せんとし目下英人各方面で具體的方法を考慮してゐるこれが引揚或は歸還準備の英人婦女子の紹介でトーマスツク旅行社又は外國系汽船會社では頗る多忙を極めてゐる、更に又之等英人は全支各地の反英熱に脅やかされてゐるので英本國政府は支那各地の出先官意に指令を發し英人の北支各地天津、北京、青島等の旅行禁止方を注意してきてゐる

第三國論調

佛蘭議東京會談を重視

パリ【七二】フランス政府は極東問題特に天津事件に關する日英間の東京會談の成行を重視してゐるが十一日午前開議を開催、ボンネ外相より右會談に關する最近の情報を報告し

更にボンネ外相はダンテツヒ問題にも言及、英、佛及びポーランド三國政府間にはダンテツヒ問題處理に關して根本的に意見の一致を見て居る旨を強調し又英佛ソ交渉に關しては閣議は去る八日手交されたソ聯側の新提案を中心に検討を加へた

佛紙と日英會談

パリ【七二】パリ各紙は最近數日間去る十四日の革命記念日關係の記事を大きく取扱ひ極東問題に關しては東京電報其他を小見出して掲げる程度に止つてゐるが十六日の各紙は東京會談に關するロンドン及び東京電報を相當大見出して掲載し論評中にも日英の意見對立等に關する解説的のもの可成り見受けられる、就中エポック紙はドナデイニュー氏署名の論説を掲げ

最初交渉を天津事件解決に局限せんとした英國は今や同事件が解決すれば其後更に廣汎な問題の交渉に應ずる用意あるかの如き氣配を示して來た

佛紙英の弱腰を非難

パリ【七二】十九日のパリ各紙は日英會談に關しては概ねロンドン及び東京電報を二段抜き程度の標題で掲げてゐるのみで論評少いが十九日のエポック紙（右翼系）は主筆ケリリス氏の署名入りの社説を掲げ、日本が軍事的經濟的に弱つてゐると主張すると共に英國が日本に對して弱く態度を取れば東亞問題に極めて深く關心を持つてゐるソ聯の信頼をも失ひ英ソ交渉に悪影響を及ぼす旨を指摘して英國の弱腰を非難し、今こそ日本に對して斷然逆襲すべき秋であ

と迷べて英國を使喚してゐるの
注目を惹いてゐる

第二のニムンヘン會議 (米紙)

ニムンヘン會議 (米紙) ニムンヘン
ニムンヘン會議は十八日の紙上に「第二
のニムンヘン會議」と題する論説を
掲げ現在の日英兩國を纏る極東情勢
はニムンヘン會議前の歐洲情勢と極
めて類似してゐるが、唯これと相違
する點は米國が直接極東情勢に關心
を有してゐることであると左の如く
同紙一流の對日強硬論を述べてゐる
極東の現情勢はニムンヘン會議以
前の歐洲情勢と極めて類似してゐ
る、その間に利害が同様重大な
は勿論、弱國は英國の援助を求め
強國は英國に對する間接の脅威を
自己の征服計畫に對する英國の同
意を強ひる手段として利用してゐ
る、又英國は再び軍事的に不利の
立場に立つてをり長期に亘る國家
的利益の爲目前の平和を求むべき
か否かと云ふ重大問題に直面して
ゐる、爲しなからニムンヘン會議
前の形勢と異なる點が一つある、そ
れはニムンヘン會議の際には米國は
單なる傍觀者に過ぎなかつたが現
在の場合米國政府は米國は支那に
於いて自分自身の直接の利益を有
し且日英紛争の廣き局面に關心を
持たざるを得ない旨を日本に通告
してゐる點である、故に第二のミ
ュンヘン會議を招來せんとする日
本は右警告の意味を看過し得ない
であらう

米紙英の弱腰を指摘

ニムンヘン會議 (米紙) 東京會談は世
界の視聽を集めつゝあるが十八日の
ニムンヘン會議は同紙ロ
ン特電に於いて英國は歐洲の危機

が増大するに鑑み日英會談を十月ま
で遷延せしめることを希望してゐる
旨左の如く述べてゐる

英國は恐らく歐洲の危機に關する
見透しが愈々明瞭となる迄即ち少
くとも十月までは日英會談を延期
したいと希望してゐる、尤も日本
側が十月迄これが延期を許すかど
うかといふことは別問題である、
若し反英運動が著しく悪化すれば
英國は疑ひなく損害を少くするた
め天津の英國居留民全部を一時的
に引揚げさせる方策を選ぶであら
う、要するに英國の極東外交策は
暴行沙汰の脅威が切迫するまでは
交渉遷延のため凡ゆる手段を盡す
であらう、英國が歐洲の問題に捲
き込まれ著しく脅威を受けてゐる
限り日本と如何なる紛争を惹起す
ることをも欲してゐない

一方ヘラルド・トリビュン紙ロン
ン特電は東京會談に臨む英國政府
の弱腰を指摘して左の如く述べてゐ
る

チェンバレン首相其他英國側スポ
イクスマンは東亞に於ける英國權
益が日本によつて脅威されてゐる
事實に直面して可成り強硬な言葉
を使用してゐるがそれにも拘らず
英國政府は依然として極東に於て
強硬態度を執ることを望まない様
である、何となれば英國が斯る行
動を執ることは獨伊に對して歐洲
情勢を激化せしめる新しむ機會を
與へる懼れが充分あるからである

國內輿論を善導せよ (瑞西紙)

ジュネーヴ (瑞西紙) 十九日のラ・ス
イス紙は日英會談に關し社説を掲げ
今や英國は日本に對し中立が敵對か
の二途のうち何れかの一つを選ばね

ばならぬ破目に立至つたが歐洲政情
不安の際極東に事を構へるの危険を
知るならば此の際漸次國內輿論を善
導し巧みに引込みのつきやう手配す
ることこそ英國の執るべき道であら
うとて大要左の如く論じてゐる

當初英國側が直ちに對日經濟制裁
を叫び乍ら爾來一ヶ月を経た今日
未だに實現し得ないのは要するに
經濟制裁は對日敵對行為の一種と
見做され逆に報復手段を挑發する
俱れがある爲である、日本人は言
目でも聾でもない、英國側の常套
手段たる恫喝政策の裏を見抜いて
ゐる、英國は日本軍部と政府との
間に意見の相違ありと考へてゐる
様だがこれも認識不足である、今
や日本が英國に質問するところは
一體英國は日本に對し敵對的態度
を執るのかそれとも中立的態度を
執るのかといふ點である、右に對
し若し英國が過日「中立」の態度を執
るの演説の通り「中立」の態度を執
るとの答へを爲すならば中立の當
然の結果として從來の援將政策を
中止せねばならぬ、又若し「敵
對的態度」を執ると答へるならば
之に對し日本が相當の對抗手段を
講ずるのは當然と言ふこととなる
歐洲の不安に直面する英國が遠く
極東に事を構へることの如何に危
険であるかを自覺するならば此
際英國としては漸次その國內輿論
を善導し巧く引込みのつきやうに
手配すべきであらう

技術候補生制度勅令案

【七二】陸軍では現役技術將校の臨
時補充制度として技術候補生なる制
度を研究中であつたが十一月の閣議
に於て右に關する勅令案の正式決定
を見た、右制度は既に施行せられ
る軍醫候補生制度(通稱短期軍醫制
度)に似たものでその大綱は次の如
くである

- ① 技術候補生の採用は志願に依ることとし、當初より陸軍の生徒として入營せしむ
- ② 技術候補生の志願資格左の如し
- ③ 大學令に依る大學の工學部若しは理學部に於て工學若しは理學を修め學士と稱することを得る者又は主として工業に關する學科を教授する專門學校(研究科、選科等の別科を除く)を卒業したる者
- ④ 陸軍配屬將校の行ふ教練の檢定に合格したる者
- ⑤ 採用する年の三月卅日に於て年齢三十年未滿の者
- ⑥ 採用者は四月間技術候補生(内二月は見習士官)として教育を受けたる後現役の中尉(大尉)に於て工學又は理學を修め學士と稱することを得る者に限る
- ⑦ 又は少尉に任ぜられ引續き二年間現役將校として服務す
- ⑧ 二年の現役を終りたる者は豫備役に、次で後備役に服す、其の期間は幹部候補生より將校と爲りたる者の服役期間に同じ、但し志願に依り二年の現役に引續き現役に服することを得、此の場合に於ては其の後の服役は一般將校と何等異なる所なし(技術候補生の募集に付ては近き官報(陸軍省告示)を以て第一回募集を行はるべきも本年の採用人員は航空兵科約百名の豫定にして志願締切は八月下旬、採用者の入營は十月頃となるべし、本年徴兵検査を

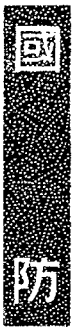
受けたる者は勿論目下入營(應召)中の者、在郷中の者と雖資格だにあらば應募することを得、尙目下在學中の者にして來年三月迄に卒業すべしき者に於ても來年四月頃入營せしめ得る如く募集する筈

馬匹移動制限解除

【七三】今次事變に當つて一地方の馬匹が召集を受けて戰地に送られた場合他の地方よりその地方に馬匹が移動することは馬匹動員の關係上支障を來すため昭和十二年九月十三日臨時馬の移動制限に關する法律を公布してこれに制限を加へてゐたが、昨年七月北海道、東北等の主要馬産地に限つて一部制限を解除しその後馬匹は増産計畫によつて相當殖えたのでこの制限を一部の離れ島を除き全國的に解除して馬匹の移動を適正合理的にして長期戰に對應して益々馬産の振興と軍馬資源の涵養を圖ることとなり十三日陸軍省省令を以て制限解除を公布されることになつた

少年戰車兵募集

【七四】空の荒鷲少年航空兵は既に立派な荒鷲となつて全支に滿蒙國境に華々しい活躍を示してゐるが近代地上戰の花形、戰車部隊の養成所である千葉市黒砂町の陸軍戰車學校では今度少年戰車兵を養成することに近なり、既に閣議の決定を見たので近く官報を以て陸軍戰車學校生徒志願者心得が公布されることとなつた、鐵牛、猛牛の名を以て鳴る戰車の整備は世界各國とも猛烈な競争をなし、同募集を行はるべきも本年の採用人員は航空兵科約百名の豫定にして志願締切は八月下旬、採用者の入營は十月頃となるべし、本年徴兵検査を



陸軍

技術兩要素に缺けるところあるためであることは明らかで優秀な戦車隊幹部の養成には現在我軍に於て行はれてゐる二ヶ年間の戦車隊入隊だけでは尙不充分であるため年少氣鋭の青少年から人材を選抜精銳無比な戦車隊をつくらうとの意からこの擧に出たものである、この少年戦車兵は約二ヶ年間の陸軍戦車學校で教育、卒業後伍長勤務上等兵として實務に服し隊附一ヶ年後伍長に昇進、爾後勉強次第で將校になり得、費用は全部官費支辨その他毎月四圓の手當の支給を受けるものである、第一回の採用豫定人員は百五十名で志願者の資格は大正十年四月二日から同十三年四月一日までに出生した者(滿十五—十八歳)で、その手續は教育總監部、陸軍戰車學校、又は全國各聯隊區司令部、朝鮮臺灣滿洲國等ては各軍司令部等て取扱ふ、身體検査及學科試験は十月中旬全國主要都市で行ひ十二月一日から講義を開始する等

陸軍々人俸給特例施行

【七・四】十四日の閣議に於て陸軍軍人俸給の特例に關する勅令案が決定され八月一日から施行せられることとなつた、この改正は時局に即應するため當分の間臨時の特例として實施せらるる全く暫行的のものでこれのため特に豫算の増加を伴はず既定豫算の範圍内で給與の増減を行つたところの現役佐官俸給の合理化であつて從來の等級區分を更に増加したことやその等級區分の決定は從來の定員主義を改め少尉任官後の勤績年數に應じて定むる事になつたことなどが主なる改正である、

因に佐官俸給の改正俸給と現行俸給とを比較對照すれば次の通りである
△大佐改正俸給一等四、四四〇圓
二等四、〇八〇圓三等三、七二〇圓
(現行俸給四、一五〇圓)△中佐改正俸給一等三、七二〇圓二等三、三六〇圓三等三、〇〇〇圓、四等二、六四〇圓(現行俸給)一等三、四〇〇圓、二等三、〇四〇圓、△少佐改正俸給一等二、六四〇圓、二等二、四〇〇圓、三等二、二二〇圓、四等二、〇四〇圓(現行俸給)一等二、四五〇圓、二等二、二一〇圓
朝鮮に兵事部新設
朝鮮軍報道部發表【七・五】時局の進展に伴ひ半島が東亞新秩序建設の前進基地としての重要性に鑑み今同朝鮮軍に兵事部を新設することとなつた新設の兵事部は羅南、滄山兩師團に屬し、軍司令部これを統轄指導するのであるが、その業務は大體内地の聯隊司令部と同様である、なほ設置豫定地は深澤部隊管區は京城、平壤、大邱、光州十九師團管區、羅南咸興の六ヶ所て正式事務開始は来る八月一日からである

海軍

練習艦隊北米布陸方面巡航
【七・六】(海軍省十八日午前十一時公表)本年度練習艦隊(八雲、磐手)は来る七月廿五日廣島縣江田島に於て海軍兵學校卒業式後、少尉候補生を乗艦せしめ舞鶴に回航、海軍機關學校卒業式後機關少尉候補生を乗艦せしめ更に宮津に於て主計少尉候補生乗艦の上、八月上旬より朝鮮沿岸、旅順、大連、支那沿岸方面を行動し

九月下旬横須賀歸着、諸準備完了後北米、布陸方面に巡航、明年一月中旬内地歸着の豫定なり、尙練習艦隊の主幹部左の通り
司令官 海軍中將 澤本 頼雄
參謀長 海軍大佐 藤田利三郎
艦隊機關長 海軍機關大佐 向野 一
艦隊軍醫長 海軍軍醫大佐 神立 金作
艦隊主計長 海軍主計大佐 大川戸 猶吉
副官 海軍中佐 前田 直
八雲艦長 海軍大佐 山崎 重暉
磐手艦長 海軍大佐 緒方 眞記



貴族院

公正會、新役員

【七・三】貴族院公正會では改選後初の總會を十二日午後四時より昭和會館に開會、幹事並に政務調査部の理事を左の如く決定して同五時半散會した
△幹事 千田嘉平男、伊藤文吉男、松平外典磨男、千秋季隆男、今園國貞男、渡邊汀男、矢吹省三男、中村謙一男、松田正之男△理事 河田烈、紀俊秀男、飯田精太郎男
勅選缺員三名
【七・三】貴族院勅選議員和田彦次郎氏逝去により勅選の缺員は三名となつた
貴族院議長松平伯重任

Table with columns: 區名, 昭和古年, 比較 (増減), 互選人. Lists names like 神田區, 日本橋區, 芝區, etc.

衆議院

衆議院東京談話態度

【七・六】政民兩黨をはじめ衆議院各派は日英東京會談に關しこれが對策につき寄々協議中であつたが十九日午後二時より議長官舎に各派交渉會を開いて具體的協議を進めることになつた、而して對英態度に關しては黨に社大黨より各派に對し共同演說會の開催を申入れ、又政友會(久原派)の岡田幹事長より民政黨に對し共同演說會の開催と共に各派交渉會を開いて政府當局の出席を求め東京會談の進行状態に關する説明を聴取したき旨申入をなした等の事情もあり當日の交渉會においてはこれらを調整して衆院としての態度を決めることになつてゐる
衆院各派交渉會
【七・九】衆議院では十九日午後二時より院内議長廳接室に各派交渉會を開き小山、金光正副議長内ヶ崎、勝

小山、眞鍋、加藤(鯛)、森下(以上

民政)川島、土倉、葉梨、松山(以

上政友)青木、伊豆、清瀬(以上第

一)三輪、河上、中村、阿部(以上

社大)道家(第二)の各派交渉員並

に大木書記官長出席、目下開催中

の日英會談に關し種々意見の交換を行

つた結果、國論の統一指導に當り國

策遂行上萬遺憾なきを期すると共に

今後益々政府と議會の連絡を緊密な

らしめるため各派幹部會合の上、平

沼首相、有田外相の出席を求めその

説明を聴取することに意見一致し

これが手續き小山議長に一任して

同三時半散會した、依つて大木書記

官長は同四時半大田書記官長を訪問

し右の旨を政府側に傳達した

夫

久原派及英大會

【七二五】政友會(久原派)では對英

問題につき午後一時より緊急幹部會

を開き岡田幹事長より此際對英態度

を強化する意味に於て東京、大阪を

皮切りに大演說會を開き同時に全國

各支部に檄を飛ばし一齊に演說會を

開催することにす、尙來る二十四

日全國各支部長を招集し臨時黨大會

を開き午後六時より日比谷公會堂に

於て時局大演說會を開くことにし

いと誇り満場異議なく可決し演說會

に辯士等の諸事項に關して幹事長に

一任することにして三時半散會した

米穀對策樹立要望

【七二六】政友會(久原派) 總務原口

初太郎、政調副會長三善信房兩氏は

十八日午前九時農林省に櫻内農相を

訪問我が國の主要食糧問題に關し

たす

目を要望した

財政稅制調査部會

【七二六】政友會(久原派)では十八

日午後二時より非常時經濟對策委員

會の財政稅制調査部會を三善亭に開

催、菅田會長、鈴木主査、その他出

席馬場増稅案の要綱、今次稅制調査

會にて決定せる稅制改正の要綱等に

基き意見の交換を行ひ今後の調査方

針を決定して午後三時散會した

大阪でも排英演說會

【七二七】政友會(久原派)では來る

廿四日全國支部長を東京に招集し臨

時大會を開き日英東京會談に關し強

硬決意を披瀝した後同夜日比谷公會

堂に於て排英大演說會を開き久原總

裁以下出席して熱辯を揮ふことにな

つてゐるが更に廿六日午後六時より

大阪中之島公會堂に於て排英大演說

會を開くことになつた

對英大會辯士決定

【七二八】政友會(久原派)では來る

廿四日比谷公會堂、廿六日大阪中

之島公會堂に於て夫々對英問題大講

演會を開くことになつた出席辯士は

廿日左の如く決定した

△日比谷公會堂、久原總裁、安藤正

純、牧野良三、津雲國利、深澤豊

太郎

△大阪中之島公會堂、久原總裁、牧

野良三、津雲國利、原口初太郎、

松山常次郎

對ソ權益問題檢討

【七二九】政友會中島派では北樺太に

於ける帝國の權益に對するソ聯側の

不法壓迫甚だしきに鑑み對ソ權益に

小笠原三九郎、小林絹治、田代正治

高橋熊次郎、窪井義道の六氏を委員

に舉げ對ソ權益問題を檢討すること

となつたが十八日は午前十時より永

平クラブに在る代議士會を開き露水

組合副組合長田中丸祐厚氏の北洋漁

業に對するソ聯側の壓迫事情を聴取

する

中島派幹部會

【七三〇】政友會(中島派)では二十

日午前十時より永平俱樂部に定例幹

部會を開き田邊幹事長並に土倉總務

より十九日の各派交渉會の經過報告

あり各派首腦部が政府の説明を聴取

する場合出席すべき黨の代表者の人

選は幹事長に一任することに決し次

で堀切顧問より大阪、神戸を中心と

する關西地方の統後經濟調査の報告

あり更に田邊幹事長より元知事久米

成夫、東亞高等學院々長、日大講師

菊池義郎兩氏が入黨した旨報告あり

同十時四十分散會した

肥料配給問題協議

【七三一】民政黨は目下各府縣に於て

紛糾を惹起してゐる肥料配給問題に

關し十二日午後本部に政務調査會を

開き之が對策につき種々協議したが

席上松村農林政務次官より當局の方

針を説明した上特に

既に委員會を通過して決定した配

給割當率を今日に至つて變更する

ことは困難なるも昭和十四年下期

の比率決定に當つては必ずしも之

を前例とせず適當に考慮する積り

である、又場合によつては戰時體

制下に相應しき強力な國家統制に

よつて調整を圖つてもよいと考へ

旨を述べて諒解を求め之に對し黨側

よりは積極的に政府當局の善處方を

要望する所あつた

民政社大に同答保留

社會大衆黨の水谷長三郎、中村高一

部、阿部茂夫三氏は十五日午後民政黨本

部を訪問、眞鍋情報部長と會見し衆

議院各黨派協力して全體的に對英運

動を展開せしめたる旨の申入れを行

つたので民政黨では右三氏辭去後幹

部間に於て協議の結果直ちに内ヶ崎

幹事長より社大本部に對し

御趣旨は賛成であるが民政黨とし

ては已に東亞再建新興日本國民運

動に着手しつゝあるし殊に全國各

地に於ける對英演說會等にも夫々

代議士を特派して輿論の喚起に努

めてゐる、従つて今後更に社大そ

の他各派と協力して之を行ふか否

かについては近く黨の機關に諮つ

た上御答へする

旨同答した

貿易振興懇談會

【七三二】民政黨政務調査會と貿易業

者との貿易振興懇談會は十七日午後

二時より日本貿易協會に於て開催、

民政黨側 前田、宇賀正副會長、池

田貿易振興委員長、小川郷太郎、勝

正憲、内ヶ崎作三郎、櫻井兵五郎諸

氏外二十名、貿易業者側 三井物産

常務向井忠晴、三菱商事常務服部一

郎氏外十五名出席、前後四時間に亘

り貿易振興問題を中心に貿易者設置

案その他に關し懇談を重ねたが席上

特に今年の對第三國貿易の趨勢に關

し業者側より

上半期に於ける第三國からの入超

は三億二千萬圓に達し下半期は約

一億圓の見込みであるが合計約五

億圓内位での程度ならば決算上



☆政友久原派

經濟對策委員會

【七二二】政友會(久原派)では十一

日午後三時より三善亭に非常時經濟

對策委員會を臨き久原總裁、大口、森

田、正副委員長、菅田會長、岡田幹

事長その他十六名出席森田副委員長

より非常時經濟對策に關する報告あ

り、意見の交換を行つた結果分科會

を設けて具體案の研究に入ること

決定し同四時半散會した

久原派四部會設置

【七二三】政友會久原派では十二日午

後二時より芝三善亭に幹部會を開き

非常時對策委員會に左の四部會を設

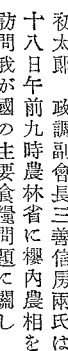
置することに決定した

△財政稅制調査部會 主査鈴木英雄

△産業經濟調査部會 主査松山常二

△貿易振興調査部會 主査板谷順

助△物價對策調査部會 主査若宮貞



☆政友中島派

對ソ權益問題檢討

【七二九】政友會中島派では北樺太に

於ける帝國の權益に對するソ聯側の

不法壓迫甚だしきに鑑み對ソ權益に

關する特別委員會を設け宮田光雄、

小笠原三九郎、小林絹治、田代正治

高橋熊次郎、窪井義道の六氏を委員

に舉げ對ソ權益問題を檢討すること

となつたが十八日は午前十時より永

平クラブに在る代議士會を開き露水

組合副組合長田中丸祐厚氏の北洋漁

業に對するソ聯側の壓迫事情を聴取

する

中島派幹部會

【七三〇】政友會(中島派)では二十

日午前十時より永平俱樂部に定例幹

部會を開き田邊幹事長並に土倉總務

より十九日の各派交渉會の經過報告

あり各派首腦部が政府の説明を聴取

選は幹事長に一任することに決し次

で堀切顧問より大阪、神戸を中心と

する關西地方の統後經濟調査の報告

あり更に田邊幹事長より元知事久米

成夫、東亞高等學院々長、日大講師

菊池義郎兩氏が入黨した旨報告あり

同十時四十分散會した

肥料配給問題協議

【七三一】民政黨は目下各府縣に於て

紛糾を惹起してゐる肥料配給問題に

關し十二日午後本部に政務調査會を

開き之が對策につき種々協議したが

席上松村農林政務次官より當局の方

針を説明した上特に

既に委員會を通過して決定した配

給割當率を今日に至つて變更する

ことは困難なるも昭和十四年下期

の比率決定に當つては必ずしも之

を前例とせず適當に考慮する積り

である、又場合によつては戰時體

制下に相應しき強力な國家統制に

よつて調整を圖つてもよいと考へ

する

旨を述べて諒解を求め之に對し黨側

よりは積極的に政府當局の善處方を

要望する所あつた

民政社大に同答保留

社會大衆黨の水谷長三郎、中村高一

部、阿部茂夫三氏は十五日午後民政黨本

部を訪問、眞鍋情報部長と會見し衆

議院各黨派協力して全體的に對英運

動を展開せしめたる旨の申入れを行

つたので民政黨では右三氏辭去後幹

部間に於て協議の結果直ちに内ヶ崎

幹事長より社大本部に對し

御趣旨は賛成であるが民政黨とし

ては已に東亞再建新興日本國民運

動に着手しつゝあるし殊に全國各

地に於ける對英演說會等にも夫々

代議士を特派して輿論の喚起に努

めてゐる、従つて今後更に社大そ

の他各派と協力して之を行ふか否

かについては近く黨の機關に諮つ

た上御答へする

旨同答した

貿易振興懇談會

【七三二】民政黨政務調査會と貿易業

者との貿易振興懇談會は十七日午後

二時より日本貿易協會に於て開催、

民政黨側 前田、宇賀正副會長、池

田貿易振興委員長、小川郷太郎、勝

正憲、内ヶ崎作三郎、櫻井兵五郎諸

氏外二十名、貿易業者側 三井物産

常務向井忠晴、三菱商事常務服部一

郎氏外十五名出席、前後四時間に亘

り貿易振興問題を中心に貿易者設置

案その他に關し懇談を重ねたが席上

特に今年の對第三國貿易の趨勢に關

し業者側より

上半期に於ける第三國からの入超

は三億二千萬圓に達し下半期は約

一億圓の見込みであるが合計約五

億圓内位での程度ならば決算上

は三億二千萬圓に達し下半期は約

一億圓の見込みであるが合計約五

億圓内位での程度ならば決算上

は三億二千萬圓に達し下半期は約

一億圓の見込みであるが合計約五

億圓内位での程度ならば決算上

は三億二千萬圓に達し下半期は約

一億圓の見込みであるが合計約五

億圓内位での程度ならば決算上

は三億二千萬圓に達し下半期は約

一億圓の見込みであるが合計約五

何等憂ふべきでないとの説明あり又日英東京會談に關し東京會談の結果が萬一最悪の場合に到達すれば我が貿易上相當深刻な打撃を受ける虞れもあるが併し之に對し帝國が確固不動の方針を以て進むに於ては局面打開は困難に非ず、經濟封鎖等も恐れる必要はない

財政政策要綱決定

【七二】民政黨は戰時物價對策の重要性に鑑みきき増田義一氏を委員長とする、物價を中心とする財政經濟政策特別委員會を設けて調査研究を進め續いてこれが具體案作成に關し小委員を擧げ前後十數回に互り會合し小委員協議を重ねた結果大要左の如き要綱を決定したので十七日午後一時半より本部に特別委員總會を開き増田委員長よりこれが經過を報告し中村(三)理事より原案を詳細に説明の上満場一致可決し同五時散會した

對英問題協議

【七二】民政黨は十八日午後二時より本部に幹部會を開き日英東京會談を中心對英問題等に關し意見の交換を行ひ前後四時間に互り交々強硬意見が開陳されたが慎重を期するた必更に十九日午前十時より本部に緊急總務會を開き増田總裁も出席して協議の上對英問題に關する黨の所信を表明することとして同六時すぎ散會した

農産物増産特別委員會設置

【七二】民政黨は十九日午後二時より本部に政務調査會を開き大熊海軍大佐より南洋群島に關し、加賀卯之吉氏より米穀問題に關し夫々講演を

聴取した後重要農産物増産並に資材確保に關する特別委員會を設置することに決し前田會長より委員を指名して同五時半散會した

★ 車 會 派

排英東亞民族大會(東方會)

【七三】東方會では東亞新秩序の建設は在支英勢力の排除が先決要件なりとの見地より終始排英を根幹とする國民運動を續けて來たが来る三十一日比谷公會堂に排英東亞民族大會を開くことになった、當日は會長中野正剛氏はじめ滿洲支那並に蒙疆各地代表も参加する筈である

革新黨英國打倒大會

【七四】日本革新黨では十六日午前九時より麹町公會堂に英國打倒全國代表大會を開き小池四郎代議士を議長に推し△日英東京會談に關する件△日獨伊軍事同盟即時締結に關する件△汪兆銘支持激勵に關する件△對英問題に關する黨本部の態度に關する件を議題としてこれを可決し午後三時大會出席者五百餘名は靖國神社に參拜のため英國大使館前を示威行進した

革新黨打倒英國演說會

【七五】日本革新黨主催の英國打倒全國代表大會並に演說會は十七日午後六時三十分より本所公會堂に於て開催、關東、關西外各地代表出席、宣言、決議を可決の後、演說會に移り神田兵三、小池四郎、佐々井一晁、赤松克麿の諸氏登壇熱辯を振ひ午後十一時聽衆千五百盛會裡に散會した

社大專處理方策決定

【七六】社會大衆黨では来る二十三日本部に常任執行委員會を開き支那事變處理方策その他黨政策に關し協

議を遂げこれが實行案を樹立することとなつたが本部側より提案さるべき事變處理基本原則は十一日左の如く決定した

△事變處理基本原則

○事變の處理は「東亞新秩序の建設」といふ帝國不動の方針に基くと(二)飽く迄抗日將政權の潰滅を期し親日の新中央政權の樹立に邁進すること(三)援蔣第三國の驅逐に極東に於ける英國に對しての遜が孤立化の政策を探ること(四)ソ聯の極東亦化政策に對し峻嚴に對抗しソ聯勢力の東漸を阻止すること(五)日、滿、支、プロツク經濟を強化し地地的、立地的經濟開發計畫を樹立すること(六)東亞協同體のイデオロギーを開放し以て事變に對する思想的、文化的指針を明かにすること(七)宗教對策を排英民族和協の精神を昂揚し以て東亞新秩序の基礎を構築すること(八)國內の革新を斷行し國民の黨を結成し、東亞協同體の基底として「國民聯盟」を作ること

社大黨排英大會指令

【七二】社會大衆黨では今日の日英會談を前にして全國的排英運動を展開し英國の反省を促すことに決定し十一日午後中央常任執行委員より全國各府縣支部に對し左の指令を發した(一)各地に單獨又は各團體と共同主催の下に排英國民大會、府縣民大會、市町村民大會を開催し一大國民國運を展開し國策の貫徹に協力すること(二)前記各大會に於ては民意に基き排英決議をなし之を政府その他の機關に送付傳達し實現を期すること

社大各政黨擁護排英を提唱

【七五】社會大衆黨では十五日午後二時より本部に緊急常任委員會を開

き排英國民運動の實踐方法に關し協議の結果各政黨擁護の下に一大國民運動を展開することに決定して同三時散會し鈴木文治、阿部茂夫、水谷長三郎、平野學の四氏は左の提唱文を携行して民政黨、政友會(久原、中島兩派)並に國民同盟を順次訪ねて之を手交協力を求めた

提 唱

天津租界問題を契機として高揚されつゝある排英運動は現下我が國が當面せる重大なる問題と考へます、今次聖戰目的を達成し東亞新秩序建設のために東亞に於ける英勢力を驅逐することが最も緊要なりと信じます、今や排英運動は全國各地に澎湃として展開されつゝありますがこの對期的なる國民運動にして眞に効果あらしめなければなりません、これが爲に政黨相提携し更に排英運動を發展強化し政府を鞭撻し帝國の方針を貫徹せしめたいと考へます、右趣旨に御賛成の上御協力を賜り度く存じます

社大臨時議會召集を要請

【七六】社會大衆黨では十八日所前九時より本部に常任委員會を開き日英東京會談問題に關し協議を行つた結果政府に對し臨時議會召集に關する左の要請をすることに決定して同十一時散會、龜井、阿部、河野、中村の四氏は直ちに首相官邸に平原首相秘書官を訪問、右の旨平沼首相に傳達方を依頼した

△要 請

日英東京會談は「東亞新秩序建設」の成否に關する重大問題であります、政府はこの際臨時議會を開催して帝國不動の方針と國民の

總意を中外に宣明し以つて目的貫徹に邁進すべきものと信じます、ここに政府が臨時議會を奏請せられんことを要請いたす次第であります

社大緊急各派交涉會要求

【七六】社會大衆黨では曩に衆議院各派に對し排英國民運動に關する各派の協力方を提唱するところあつたが既に政友會久原派並に國民同盟はその趣旨に賛成する旨を公にして居り更に民政黨、政友會中島派も一兩日中には態度を決定するものと見てあるが問題は全く超黨派的の事柄であり且日英東京會談が開始された今日急を要する問題でもあるのでこの際議長發議により緊急各派交涉會を開いて諸般の對策を講ずべしとなし十八日午前阿部常任執行委員より大木衆議院書記官長に對して右の趣旨を通告、議長へ傳達方を依頼した

各省辭令
宮内辭令
樞密顧問官 潮 惠之輔
宗秩寮審議官被仰付
△二十日
宮内省參事官 子爵 本多猶一郎
内大臣秘書官長 侯爵 松平 康昌
宮内事務官 野口 明
帝室林野局技師 倉田 吉雄
陸軍高等官二等(各通)
大藏辭令
△十七日
(收納部第一技術課長)

專賣局技師 澁谷 正良
陸絨高等官一等 △十八日

(東京、鑑定課長) 專賣局技師 川上 寛治
正五勳五
陸絨高等官二等
專賣局收納部第一技術課長を命ず

(坂出、鑑定課長) 石岡 逸郎
東京地方專賣局在勤を命ず
(鑑定課長)
(坂出) 專賣局技師 高橋 孝吉
坂出地方專賣局鑑定課長を命ず

(本局、第一技術課長) 濇谷 正良
專賣局技師 濇谷 正良
依願免本官

農林辭令
△十九日
(農業保險課長) 農林書記官 小田山 光一
農務局販賣課長を命ず

(水産局) 農林事務官 平田 左武郎
任農林書記官 (四)
農務局農業保險課長を命ず

(販賣課長) 農林書記官 須田 立
任馬政局事務官 (三)
馬政局總務部總務課長を命ず

倉上 晃
馬政局總務部總務課長兼務を免ず
(經濟更生部) 農林事務官 井上 稀有丸
水産局兼經濟更生部勤務を命ず

△二十日
滿洲國馬政局技師 堀尾 正朔
任馬政局技師 (三)
鐵道辭令
△十七日

鐵道省監督局長 鈴木 清秀
鐵道省運轉局長 山田新十郎
鐵道省經理局長 池井 啓次
陸絨高等官一等(各通) △十四日
東京區判事(監督) 瀨崎憲三郎

東京鐵道局總務部保健課長を命ず
東鐵、總務、文長同 藤田 榮
東京鐵道局總務部文書課長を命ず
鐵道、四 津上 毅一
鐵道調查部技師 河西 定雄

兼任鐵道技師(三等) 河西 定雄
建設局勤務を命ず
鐵道技師兼鐵道調查部技師 稻葉 通彦
建設、計、鐵調

大鐵、後藤工場長 堀 謙作
鐵道局技師 依願免本官
內務辭令
△十二日

秋田縣警察部長 森本 雅雄
任兵庫縣學務部長(三等) 吉田 政雄
(愛知) 地方事務官 吉田 政雄
任秋田縣警察部長(四等) 重光
石川縣經濟部長 鷺野 重光

石川縣經濟部長 鷺野 重光
補石川縣總務部長 (東京) 地方事務官 鈴木 直人
任石川縣經濟部長(三等) (保安部) 警視廳警視 豐原 道也
(保安部) 警視廳警視 豐原 道也

任大分縣學務部長(四等) △十五日
傷兵保護院業務局長 持水 義夫
任愛媛縣知事(二) 古川 靜夫
愛媛縣知事 古川 靜夫

富山高學校教授兼教諭 高崎 完識
任久留米高等工業學校教授(三) 大脇 策市
久留米高等工業學校教授 大脇 策市
兼久留米高等工業學校生徒主事(二) △十五日
京都帝國大學助教 渡邊庸一部

東京控訴院判事 上田 操
大阪控訴院判事 小幡 儉介
補東京控訴院判事 增田 晴彦
補東京地方檢察正 國分 丸治
補金澤地方檢察正 渡邊 俊雄
補廣島地方檢察正 長谷川 寧
補大津地方檢察正 渡邊 俊雄
補水戸地方檢察正 長谷川 寧
補大審院檢察 龜山 慎一
補廣島控訴院檢察 (次席) 八木 彦内
補東京控訴院檢察 木内 曾益
補東京地方檢察 木内 曾益
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡
補廣島控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補東京控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡

補東京控訴院判事 增田 晴彦
補東京地方檢察正 國分 丸治
補金澤地方檢察正 渡邊 俊雄
補廣島地方檢察正 長谷川 寧
補大津地方檢察正 渡邊 俊雄
補水戸地方檢察正 長谷川 寧
補大審院檢察 龜山 慎一
補廣島控訴院檢察 (次席) 八木 彦内
補東京控訴院檢察 木内 曾益
補東京地方檢察 木内 曾益
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡
補廣島控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補東京控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡

補東京控訴院判事 增田 晴彦
補東京地方檢察正 國分 丸治
補金澤地方檢察正 渡邊 俊雄
補廣島地方檢察正 長谷川 寧
補大津地方檢察正 渡邊 俊雄
補水戸地方檢察正 長谷川 寧
補大審院檢察 龜山 慎一
補廣島控訴院檢察 (次席) 八木 彦内
補東京控訴院檢察 木内 曾益
補東京地方檢察 木内 曾益
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡
補廣島控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補東京控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡

補東京控訴院判事 增田 晴彦
補東京地方檢察正 國分 丸治
補金澤地方檢察正 渡邊 俊雄
補廣島地方檢察正 長谷川 寧
補大津地方檢察正 渡邊 俊雄
補水戸地方檢察正 長谷川 寧
補大審院檢察 龜山 慎一
補廣島控訴院檢察 (次席) 八木 彦内
補東京控訴院檢察 木内 曾益
補東京地方檢察 木内 曾益
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡
補廣島控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補東京控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡

補東京控訴院判事 增田 晴彦
補東京地方檢察正 國分 丸治
補金澤地方檢察正 渡邊 俊雄
補廣島地方檢察正 長谷川 寧
補大津地方檢察正 渡邊 俊雄
補水戸地方檢察正 長谷川 寧
補大審院檢察 龜山 慎一
補廣島控訴院檢察 (次席) 八木 彦内
補東京控訴院檢察 木内 曾益
補東京地方檢察 木内 曾益
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡
補廣島控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補東京控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡

補東京控訴院判事 增田 晴彦
補東京地方檢察正 國分 丸治
補金澤地方檢察正 渡邊 俊雄
補廣島地方檢察正 長谷川 寧
補大津地方檢察正 渡邊 俊雄
補水戸地方檢察正 長谷川 寧
補大審院檢察 龜山 慎一
補廣島控訴院檢察 (次席) 八木 彦内
補東京控訴院檢察 木内 曾益
補東京地方檢察 木内 曾益
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡
補廣島控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補東京控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡

補東京控訴院判事 增田 晴彦
補東京地方檢察正 國分 丸治
補金澤地方檢察正 渡邊 俊雄
補廣島地方檢察正 長谷川 寧
補大津地方檢察正 渡邊 俊雄
補水戸地方檢察正 長谷川 寧
補大審院檢察 龜山 慎一
補廣島控訴院檢察 (次席) 八木 彦内
補東京控訴院檢察 木内 曾益
補東京地方檢察 木内 曾益
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡
補廣島控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補東京控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡

補東京控訴院判事 增田 晴彦
補東京地方檢察正 國分 丸治
補金澤地方檢察正 渡邊 俊雄
補廣島地方檢察正 長谷川 寧
補大津地方檢察正 渡邊 俊雄
補水戸地方檢察正 長谷川 寧
補大審院檢察 龜山 慎一
補廣島控訴院檢察 (次席) 八木 彦内
補東京控訴院檢察 木内 曾益
補東京地方檢察 木内 曾益
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡
補廣島控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補東京控訴院檢察(次席) 酒卷 衡
補浦和地方檢察(次席) 酒卷 衡

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

任公使館一等書記官(三) 町田 襄治
任公使館二等書記官兼領事 大谷 彌七
ルーマニア國在勤を命ず
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治
領事兼公使館 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

「エストニア」國及「ロシアニア」國在勤を命ず
領事兼公使館三等書記官 齋田 從義
免兼官
「バルセロナ」在勤を命ず
厚生辭令
△十二日
(社會保險局庶務課長)
社會保險局庶務課長 築 誠
社會保險局職員船員保險準備課長を命ず
大分縣學務部長 磯部 巖
任保險院社會保險局庶務課長を命ず
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治
(總務局) 保險院事務官 伊吹 貞治

同 授護局指導課長を命ず 高橋 敏雄 御沙汰あらせられた

任軍事保護院書記官(四) 吉富 滋 陸軍航空兵軍曹 佐藤 良雄

業務課業務課長を命ず 青木 秀夫 陸軍航空兵軍曹 佐藤 良雄

業務局補導課長を命ず 濱野規矩雄 陸軍航空兵准尉勳八等

軍事保護院技師 中村 寛 彼勳七等授青色桐葉章

業務局工管課長を命ず 同 陸軍技手 新井 參平

通信辭令 同 彼勳八等授白色桐葉章(七月六日附)

工務局市外建設課長を命ず 同 定期彼勳(七・二) 畏き邊りでは

同(工務局市外建設課長) 渡邊 孝正 十一日梅津陸軍中將以下四千七百七

依願免本官 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

依願免本官 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

親任式舉行 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

親任式舉行 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

親任式舉行 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

親任式舉行 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

親任式舉行 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

親任式舉行 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

親任式舉行 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

親任式舉行 陸軍中將 陸軍中將 陸軍中將

陸軍主計中將四位勳三等 石川半三郎

陸軍少將正五位勳三等 青木 成一

同 上 櫻井 省三

同 上 同正五位勳三等功五級 橫山 壽雄

陸軍中將從四位勳三等 淺川 一衛

同從四位勳三等 尾藤加勢士

同 上 香積 見彌

同 上 海軍少將正五位勳三等 清水 光美

同 上 中村 俊久

同 上 松永 次郎

陸軍少將從五位勳三等 芋川 千秋

東北帝大教授正四位勳三等 松井 貫一

特命全權公使從四位勳三等 石川 哲郎

朝鮮總督府檢事正四位勳三等 矢野 眞

行政裁判所評定官正四位 白井 茂

勳三等 白銀 朝則

東京高等工藝學校長 安田 祿造

侍醫正四位勳三等 八代 豊雄

九大教授正四位勳三等 森 兵吾

京都帝大教授正四位勳三等 小田川達朗

應話がついたので、そのため兩

方の國將連中全部へト、に疲れ

て寝込んでしまひ午前九時の懇談

會には關係者一人も出席出来な

つたのです

と説明すれば、櫻内農相すつかり拍

子抜けして複雑な苦笑ひ

最近また近衛公が新黨樹立に乗出す

といふ噂がまことしやかに傳へられ

てゐるが、當の近衛公は

樞相の地位からも新黨運動など出

来るものではない又自分は生來さう

いふ事は嫌ひだ、實は此の間或人

が新黨樹立に私が乗出すと書いた

ビラを持つて私の所へ来て「去年

の秋にこんなビラが出来てもう少

して街に貼出される處でした」と

思出話をして歸つた、ところが最

近このビラを近衛の承認を得たと

稱して貼附許可を警視廳に願ひ出

たさうだ、私の方でも直ぐ電話で

ブツシゴ

櫻内農相の長野縣下視察中

の話だが、長野縣政界のお

歴々が縣廳に集つて農相を

めぐる懇談會が開かれると

云ふので、櫻内農相は肥料

割當をめぐる商人對産組の鞆當が激

しい事を知つてゐたので双方からの

舌鋒鋭い肉薄を豫想して用意おさ

さ意りなく臨場した、ところが意外

約一時間には互る懇談會中縣政界の雄

と如何にも迷惑相に噂を打消してゐ

たが、濱の眞砂と近衛公の新黨樹立

はどうも跡を絶たぬ様だ

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

×

爲すこと但し右以外の事項に付ては業種別工聯は直接業種別組合と折衝するを得ること(備考)資材の配給統制に關しては業種別工聯は日本鐵工聯より受けた制當の決定を各組合に對する具體的制當の決定を爲すこと(四)業種別組合創立總會を八月十日迄に業種別工聯創立委員會を九月十日迄に開催すること

四月分勞働統計

日銀調査(七三) 民營工場労働人員は逐月増加を續けてるが當月は新規雇入の關係もあつて各業種共一齊に増加を告げ指数は前月に比し四二%の顯著なる上騰を示した、又礦山業に於ては石炭業の季節的低下に依り指数は前年に比し〇・八%の落調を示した、次に賃金情勢を見るに民營工場定額は人員増に不拘上昇したが却つて低下を示し礦山業にあつては兩者共上伸を告げた(基準大正十五年) 民營工場

指 數 別 四月 前月比 前年 同月比

Table with 4 columns: Category, April, Previous Month, Previous Year. Rows include: 労働人員指数 (149.1, 144.1, 140.5), 賃金指数 (100.1, 100.5, 100.7), 労働人員指数 (100.1, 99.2, 101.5), 労働賃金指数 (100.1, 100.5, 100.7), 一人一日當り (149.1, 100.3, 115.8)

配給

保安指定販賣店暫定的に存置

日本保安會社では廿日工業俱樂部にて定例重役會を開催、八月以降十二月

に至る新肥料年度保安配給制當計畫に並に指定販賣問題につき協議したが同社の直賣開始迄の暫定措置として現在の十一指定販賣店を従来の通り存置することに決定した

コイル天農漁村用に充當

【七二】昨年六月輸出製鋼品配給統制規則の公布により當時の支那向既約定綿布は全部日本綿布東亞輸出組合で買上げたが右の中處分残りのコイル天約四十一萬平方ヤードについては同組合よりその適當なる處理方法を商工省に要請中とのところのほどこを農村漁村用とし販賣許可する旨通達があつた、よつて同組合は十一日理事會を開催、卸商業組合に一括賣渡すことに決定したが右コイル天に對する政府今回の處置は數量的には大した問題でないとしても紡聯保有の滯貨綿布の團プロック流用が喧傳されてゐる折柄頗る注目されて居る

生産資材配給一元化を陳情

【七五】有馬産業組合中央會々頭、石黒産組中金理事長及び千石購聯會長の三氏は中央農林協議會を代表して十九日午前十一時總理官邸に平沼首相を訪問、曩の農林協議會の緊急理事會に於いて決議せる農林水産物増産計畫に伴ふ生産資材割當の適正並に割當後の配給に當つては農林水産物生産生産團體をして一元的配給を行はしめることに關し陳情諒解を求むるところあつた

故鉛錫等統制を實施

【七四】非鐵金屬の屑物の回收に關し既に故銅に付ては、銅、鉛錫等配給統制規則により昨年十二月一日以來日本故銅統制會社をして集荷配給に當らしめてゐたが商工省では今回

故鉛、故亞鉛、故錫等にして來月一日より統制會社をして集荷及び配給の統制を行はしむることに決定十五日付官報を以て現行銅、鉛、錫等配給統制規則の改正省令を公布來月一日より施行することとなつた、改正の要點は

(一)故銅、故鉛及故亞鉛の範圍を明確ならしめたること(二)新に故錫を追加し故亞鉛と同様の統制方法を採用したること(三)製鍊業者に對し統制組合の指示に依る場合の外受託製鍊品の引渡其の他何等の名義を以てするを問はず銅、鉛、亞鉛、錫又はアンチモンの地金を統制組合以外に引渡すことを禁じたること

△商工省令

銅、鉛、錫等配給統制中規則左の通改正す

第一條 本則に於て銅、鉛、亞鉛、錫又はアンチモンの地金、とは銅地金、鉛地金、亞鉛地金、錫地金又はアンチモン地金を除くの外銅鉛

各號の一に該當する粗地金を除くの外銅、鉛、亞鉛、錫又はアンチモンを主たる成分とする粗地金を謂ふ(一)産金法の適用を受くる製鍊の過程に在る含銅金(二)銅又は黃銅(三)青銅其の他の銅合金(四)屑(ニルミを含む)又は故を再生したるもの(二)鉛又はハンダ、活字合金其の他の鉛合金の屑又は故を再生したるもの

本則に於て故銅とは銅又は黃銅、青銅其の他の銅合金の屑(ニルミを含む)及故並に此等を流替へたるもの及前項第二號に掲ぐる粗地金を謂ひ故鉛とは鉛又はハンダ、

活字合金其の他の鉛合金の屑及故並に此等を流替へたるもの及前項第三號に掲ぐる粗地金を謂ひ故亞鉛とは亞鉛の屑(亞鉛滓を除く)及故並に此等を流替へたるものを謂ひ故錫とは錫の屑(錫滓を除く)及故並に此等を流替へたるものを謂ふ

第一條の二 製鍊業者(再生製鍊業者を含む)は其の製鍊したる銅、鉛、亞鉛、錫又はアンチモンの地金を使用し又は商工大臣の指定したる團體(以下統制組合と稱す)以外の者に之を販賣し(本則施行前に爲したる契約に依り引渡す場合を含む以下同じ)若し統制組合の指示に依る場合を除くの外受託製鍊品の引渡其の他何等の名義を以てするを問はず之を引渡すことを得ず但し特別の事情に依り商工大臣の許可を受けた場合は此の限に在らず

第二條第一項中「統制組合」の下に「及其の指定したる者」を加ふ

第三條中「第一條但書」を「第一條の二但書に改む

第四條 故銅、故鉛、故亞鉛又は故錫を業務用の原料又は材料として使用する者は商工大臣の指定したる者(以下統制會社と稱す)及其の指定したる者以外に於て故銅、故亞鉛又は故錫を買受け(昭和十四年七月卅一日以前に爲したる契約に依り受入る場合を含む以下同じ)又は受託加工其の他何等の名義を以てするを問はず自己の所に屬せざる故銅、故鉛、故亞鉛又は故錫を受入ることを得ず但し左の各號の一に該當する場合は此の限に在らず

(一)故銅、故鉛、故亞鉛又は故錫を輸入するとき(二)故銅、故鉛、故亞鉛又は故錫を業務用の原料又は材料として使用する者に於て故銅、故鉛、故亞鉛又は故錫の販賣の目的を受くるとき(三)特別の事情に依り商工大臣の許可を受けたるとき

第四條の二中「故銅」を「故銅、故鉛、故亞鉛又は故錫」に改む

第五條及第六條中「故鉛又は故亞鉛」を「故鉛又は故錫」に改む

第八條中「故鉛若し故亞鉛」を「故鉛、故亞鉛若し故錫」に改む

附 則

本令は昭和十四年八月一日より之を施行す從前の規定に違反したる行爲に付ては仍從前の例に依る

△商工省令

銅、鉛、錫等配給統制規則第四條乃至第七條中故鉛及故亞鉛に關する規定は昭和十四年八月一日より之を施行す

特免綿布配給統制案内容

【七五】商工省の方針に基く特免綿布配給統制會社の設立に關しては日本綿織物卸商業組合聯合會が中心となり着々準備中であつたがこのほど當局との最後の打合せを終了したのでいよいよ十七日大阪染工聯會館に綿商聯理事會を開催、會社設立大綱を正式決定することとなつた、而して商工省と綿商聯の協議による會社設立の要綱は左の如く商品別に資本金各百萬圓程度の五會社を設立せんとするものである

(一)組織 帆布、小巾、廣幅、綿糸(二)並に足袋原料の五商品別に資本金各百萬圓の配給會社を設立する(三)株式の所有者 綿商聯所屬組合又は

その組合員に限定すること(三)指定取扱人 締商聯の商品別部員中より指定しこれに商品の買付、加工、受渡しの一部事務を代行せしむるが地方においては組合を一括指定取扱人となすことを得、指定取扱人に對しては一定の手数料を支拂ふこと(四)會社の業務 特免製造會社より取扱商品の購入を行ひ小賣商聯、百貨店組合、全購聯等消費團體へ販賣をなすこと尙會社の業務については締商聯がこれを監督す(五)配當は各社とも年六分を限度として保留金ある時は全部商聯に寄附、商工省の指圖に基き處分すること

▲設立準備に進む【七二】日本綿織物卸商業組合聯合會は十七日午前十時より大阪築工聯合會に理事會を開催、特免綿布配給會社設立要綱案につき協議の結果、大體異議なく承認之が具體化については小巾織物、廣巾織物、綿ネル帆布、足袋原料の各會社別に夫々準備委員を選定、廿四日頃より創立準備を開始するに決定した、尙スフ織物については商工省の會社案に對して組合側ではあくまで現機構を基礎に配給機構の整備を行ふが適策なりと云ふに意見一致した

無籍スフ糸の買上方法決定

【七四】糸系卸商業組合聯合會では糸配給統制規則實施(去る二月一日)以前の業者手持ち無籍スフ糸買上の爲過數來その數量を調査中であつたがこの程二萬五百七十六玉(うち加工ス糸三百廿三玉)と算定したので十四日同所に理事會を開催、之が具體的買上方法並に販賣方法につき協議の結果左の如く決定した (一)買上方法 ①買上品種の價格 原

糸にして検査合格のものは各番手銘柄にしたがつてスフ糸最高價格による、番手銘柄不明瞭なものには無標品の價格値段による(二)加工品及び雜番手は賣買當事者間の個別交渉の値段による(三)買上期間は八月一日より同月末日までとす(四)買受け名義は糸系卸商聯として各府縣所屬組合はその地區のものにつき買上事務を代行す(五)買受代金は各地所屬組合及び組合指定倉庫到着後所屬検査の上運滞なく代金の七掛を現金にて支拂ひ殘額は販賣終了後支拂ふ

(二)販賣方法

①原糸の販賣價格は各銘柄につき最高價格三%の取扱手数料を加算した價格とす但し銘柄不明のものは無標品として取扱ふ(二)加工品並に雜番手の販賣價格は買入價格に三%の取扱手数料を加算した價格とす(三)八月度を以て配給期月とす(工業者のチケツト提出は九月十日までとす) 尙右理事會席上小工業者へのスフ糸配給の圓滑をはかる爲青森他十地區の所屬組合に合計五千三百圓の配給補助金を交付する事に決定した

石炭増産配給の合理化考究

【七三】石炭の増産並に之が配給の合理化は刻下の急務となつて居るが商工省では之が解決の爲左の方針の下に目下鋭意立案中である(一)配給の設置をも考究しつゝあることは非常に注目されて居る (二)石炭共販會社 石炭價格引下はあらゆる産業部門より要望されて居るが、採掘費は炭坑によつて區々であり、殊に昭和石炭と互助會其他のアウトサイダーとの間には開きがあり且つ販賣建値も一本建となつて居

ない、依つて昭和石炭、互助會其他を打つて一丸とする共販會社を設立しこの共販會社は炭坑からの買入値は一本建とするも市場への販賣はしめんとするものである(三)勞働力 石炭増産に不可欠の資材については商工省は考慮を拂つてゐたもの、從來勞働力補給に付ては厚生省に任じてゐる形であるが當面の問題として朝鮮人勞働者婦女女子等の勞働力を或る程度補給する必要を認め目下厚生省に對し折衝中である(四)増産命令石炭増産を圖るため重要礦物増産法第三條(鑛區整理條項)十六條(増産命令)を發動する(五)石炭配給統制の強化 現行石炭配給統制規則は原料炭のみ配給統制を行つてゐるものであるが、今後は燃料炭の配給統制をも行ふ可く之がため同規則を改正する(五)消費合理化 石炭の焚き方により石炭の消費の二割方を節約することが可能であるから商工省としては全國を六ブロックに分け石炭の焚き方、火夫の教育等に付き消費節約運動を展開する(六)其他 仲間配給機關たるブローカーを整理し三重四重炭價の是正を圖り其他鐵道及船隻の引下げ、採掘資材の價格引下げを圖ること

發送電管轄部遞相に要望

【七五】日本發送電の増田、小野正副總裁、永松、宮川兩理事は打揃つて十九日午後二時逓信省大臣室に田邊遞相を訪問、電力帶給調整上當面の重要問題たる火力發電用石炭の配給圓滑化に關し最近の配給實情を流べて逓信、商工兩省當局に於て萬全の方策を講ぜられたき旨要望した、依つて田邊遞相は一兩日中に八田商

相と會見これが對策につき協議する管である 朝鮮總督府米穀對策 【七六】朝鮮總督府では現下の米穀事情に鑑み十九日左の如き當局談を發表した 現下の米穀事情に鑑み需給の調整と米價の抑制を圖る爲彙に米穀所所有者に對しその賣却方を勸奨、賣惜しむ買占め等をなす者に對し警告を發する所あつたが今回更に金融機關の協力を求め米穀買入資金に對しては或る程度の抑制を加へること(一)滿洲國より粟の輸入數量を確保し豊富にして低廉なる粟の供給に努めることとした、その他鮮内所在の政府米拂下げを受くることに努めると共に將來の情勢如何によつては更に必要と認むる措置を講ずることとした

なほ郡山期米市場は十九日前場より組合員の自肅自戒を條件に過數來停止されてゐた新規賣買を解除された

肥料割當問題

生産者側でも不公平是認 【七二】肥料の割當實施に關してはそれが極めて不公平なりとの理由の下に肥料商側の猛烈なる反對があり既に政治的問題に迄轉化を見せ之が成行については多大の關心を惹いてゐるが、この間に處し製造業者側の意向を聽くに大體において紛争の巷に突入することを避け中立的態度を持せんとするものゝ如くであるが然し尙ほ配給割當比率が從來の實績と餘りにも懸隔があることは結局事務的に配給の圓滑化を阻害する結果を招くものとして不公平なる配給割當比率の決定を難じてゐる、尙ほ過

磷酸製造業組合では十三日理事會を開き右問題につき協議する管であり其の製造組合においても近く役員會を開催せられ協議する管である 割當比率に肥料商不満 【七三】八月一日より實施される肥料配給統制に關し産組對商組に對する割當比率を繞りその對立は激化しつゝあるが今回判明したる各府縣の割當比率は農林當局の産組偏重なりとし全國肥料商業組合聯合會では二十日午前九時緊急協議會を開き左の如き決議を行ひ組合員約百名は農林商工當局をはじめ各關係當局に陳情を行つた、尙ほ同聯合會では七月下旬全國大會を開き反對氣勢を擧げることとなつた

決議

一、吾人は府縣割當肥料に對する産業組合系統と商人系統との配給分野と之が割當比率の不正を斷乎是正し以て戰時重要肥料の配給途上「産組」對「商人」の相剋摩擦を激化せしめざる様左記により本割當制度の適正なる運用と圓滑なる施行を期す ①産業組合系統と商人系統との取扱區分の査定に當りては過去三ヶ年間に於ける兩者の配給實績に立脚して之を決定すること(二)前項の決定は各府縣の申告を依り商工、農林兩大臣に於て之を行はること(三)昭和十四年八月以降十二月迄の割當肥料に對する各府縣の決定區分に付き不公平なるものに就いては商工、農林兩省に於て共同調査を行ひ妥當ならざる府縣に對しては即時修正を行はしむること

肥料商組合陳情書提出

【七三】本年八月一日より十二月末

日迄即ち次年度上半期に實施される肥料配給統制に關し今回判明した産組對商組の配給比率は大體七對三と商組側の割當は産組に比し激減振りを示してある爲め全國肥料商業組合聯合會では十二日に引續き十三日も緊急協議會を續行反對氣勢を煽揚し同日、農林、商工兩省を始め關係各省を訪問左の如き陳情書を提出した

△陳情書

農林省に於ては肥料配給統制規則に基き本年八月一日から十二月末日迄に於ける硫安、石灰窒素、過磷酸、加里鹽の統制四化學肥料の配給數量に關して囊に各道府縣當局より報告ありたる所要量に基き夫々配給數量を銳意審査中の趣なるも産組側に於ては此の機會に乘じて自己を有利に導かんとする等の各種の手段を構へ

のみとなつたが全肥商聯では右割當の實績を無視するものなりとし關係當局に猛烈な割當比率の是正運動を起してある、之に對し農林省當局では左記見解のもとに既定比率の變更は絕對に容認せずとの強硬方針を堅持して居り、今後問題の進展するところ頗る注目すべきものがある

から見ると前年度実績に比し増減なきもの三分の一、一割五分見當減少したものが三分の一、一割五分以上五割見當減少したものが三分の一で肥料商組への割當は全面的に減額されたのでかくては肥料商は自滅の外はないとなし減額された各府縣肥聯代表は連日商工省に對し陳情を行つてゐる、之に對し商工省當局は慎重に對策を協議してゐるが、各府縣に對する購聯、肥組への割當の權限は地方長官に屬し地方長官は經濟更生委員會に諮問しその答申によつて決定したものでこれに變更を加へることは地方長官の進退問題をも惹起するやうな重大な結果も豫想されるので商、工當局としては商農兩相の政治的折衝によつて肥組側割當が相當減額された府縣においては地方長官より産組側に對し自發的に肥料商組に割當を讓渡するやう勸奨することとしこれによつて問題を解決せんとする方針の模様である、しかし今同各府縣における割當決定状況をみるときは地方長官の割當諮問に答申する經濟更生委員その他關係機關に産組的色彩の強い府縣においては購聯の割當が有利になつてをり地方長官の裁定も大體更生委員會の答申通りになつてゐるので、かくては肥料割當の紛糾は今後毎年繰返される

比率の全國的決定を見るに至つた、即ち全購聯に報告到着せる各府縣の決定比率は左の如く北海道、千葉、東京、大阪、和歌山、鳥取の各道府縣に於ては若干の配分保留を殘して居るが、之を除外した全國平均は産組側四十九・七%、商人側五十・三%となり保留分一・三%を加算すれば總數八十五萬五千噸に對し産組側四十九・一% (四十萬五千噸) 商人側四十九・六% (四十二萬四千噸) となる、而して産業組合の過去の実績を見るに府縣購取採實績は四十餘であるため今回の比率決定を通じて産組進出の跡が窺はれる

Table with 2 columns: 産組 (Producer) and 商人 (Merchant). Rows list various regions and their respective percentages.

【七三】過磷酸製造業組合では十三日帝國ホテルに緊急理事會を開催、目下問題となりつゝある肥料の配給割當問題につき協議したが今回の決定は過去一ヶ年の実績を基礎に決定したものと思はれず餘りにも實績との懸隔甚しく勢ひ事務的に配給の圓滑化を缺くことになるとの結論を得て結局かゝる事態を是認する農林當局の意向が奈邊にあるやを訊す必要ありと言ふことになり改めて當局の眞意を聴取したる後理事會を開催對策を協議することとなつた

【七三】來る八月一日から實施される肥料配給統制規則による各道府縣における肥料割當制は十一日までに廿八道府縣の決定を見たが、縣購聯と縣肥商組との割當状況を縣肥組側

【七三】來る八月一日から實施される肥料配給統制規則による各道府縣區分獲得抗争は各府縣に於て可成の對立激化を見たが十七日東京並に石川兩府縣分の決定を最後に漸く配給

【七三】來る八月より實施の肥料割當制を繞る商人對産業組合の取扱

【七三】來る八月より實施の肥料割當制を繞る商人對産業組合の取扱

物價

東京小賣物價保合 日銀調査【七六】七月十五日現在の東京小賣物價指數は二二〇・五と前月に比し保合を示した、調査品目百品中騰貴十三品、低落六品、保合八十一品にして其騰落品目並に商品類別指數左の如し

【七三】八月一日より實施される肥料配給統制規則に基き各道府縣の産組對商人側の割當は十二日までに農林省に正式に數量の申達あつたもの三十一道府縣、近く割當を了するもの十四府縣、目下割當決定期日の見込たゞざるもの東京、神奈川二府縣

【七三】來る八月一日から實施される肥料配給統制規則による各道府縣區分獲得抗争は各府縣に於て可成の對立激化を見たが十七日東京並に石川兩府縣分の決定を最後に漸く配給

【七三】來る八月より實施の肥料割當制を繞る商人對産業組合の取扱

【七三】來る八月より實施の肥料割當制を繞る商人對産業組合の取扱

【七三】來る八月より實施の肥料割當制を繞る商人對産業組合の取扱

Table with 2 columns: 鮮米 (Fresh Rice) and 大豆 (Soybean). Rows list various types of rice and soybeans with their respective prices.

豆、菜豆、其他野菜、蘭、佃煮、油脂類、鶏卵、味淋、鰹節、下駄、和紙墨表△低落(六品)内地糯米、馬鈴薯、其他漬物、鯖、鹽鮭、銘仙(大正三年七月基準)

商 品 類 別 十四年 前月比 騰落割合

食料品(四品) 二三 〇 〇
燃料燈火(六品) 二七五 〇 〇
服飾用品(三品) 一八三 〇 〇
其 他(三品) 二五 〇 〇
總平均(四品) 二三〇.五 〇 〇

十三都市卸賣物價低落

商工省調査【七.五】六月中に於ける全國卸賣物價指數(調査地東京以下十三都市、基準昭和四年十二月)は一四八・九にして前月に比し一・五%方を低落した、更にこれを昨年六月に比すれば〇・七%高く又事變前たる昭和十二年六月に比すれば二二・二%の昂騰である(△印低落)

分類別 本月 前月 前年 十二
指數 比 比 月比

食料品 一二.七 一九九元.四
織維品 一四.三 △〇.六 七.六五.〇
金屬品 一四.八 △七.六 △三.一 一六.三
建築材料 一四.〇 △六.五 〇.七〇.一
工業藥品 二六.〇 二.七 四.一三.一
肥料 一四.三 〇.五 一.五.一七.八
燃料 一五.一 〇 〇.五五.七
雜品 一三.四 〇.二 七.五七.四
總平均 一四.九 △.五 〇.七三.二

糸の最高販賣價格、アラビヤ・ゴム 三圓上げ、バルブは現在市價に比し及び人絹バルブ、製紙バルブの最高一割下げ、黄板紙及段ボールは昨年販賣價格、黄板紙段ボール紙の最高八月末の物品指定當時に比し約一割販賣價格を決定、商工大臣に答申しの値上、事變前に比し二、三分値下した、決定せる各品目の最高價格は左

記の如くて梳毛糸の最高販賣價格は前同(昨年八月)に比し七分下げ反毛原料は前同(昨年十二月)に比し三割下げ、人絹擦糸は六月決定分を訂正十圓方引上げ、アラビヤゴムは輸入値段が四、五圓騰貴せるに伴ひ下をなし尙ほ糞に決定したる以外の最高價格を小分賣の据置を除き輸入反毛原料に付ても最高價格を設定す業者販賣値三圓五十錢上げ、斤賣二、るを肝要と認む

△毛製品 毛製品並に反毛原料の價格抑制に付ては逐次答申し來りたる處なるが梳毛糸最高價格に付て再引下をなし尙ほ糞に決定したる以外の最高價格を小分賣の据置を除き輸入反毛原料に付ても最高價格を設定す業者販賣値三圓五十錢上げ、斤賣二、るを肝要と認む

梳毛糸生産者最高販賣價格 (單位一封度)

混合 純毛 一割 二割 三割 四割 五割 六割 七割 八割 九割
番手 圓 圓 圓 圓 圓 圓 圓 圓 圓 圓

(一) 莫大小毛糸 單 糸

十六 二.六 二.四二 二.五二 二.四二 二.四二 二.四二 二.四二 二.四二 二.四二 二.四二
二十 二.七 二.五二 二.六二 二.五二 二.五二 二.五二 二.五二 二.五二 二.五二 二.五二
三十 二.七 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二
三十二 二.七 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇
三十六 二.六 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二
四十八 二.八 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二

雙撚糸 十七 二.七 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二
二十 二.七 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇
三十二 二.八 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二 二.八二
三十六 二.九 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二
四十八 二.九 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二 二.九二

(二) 手編毛糸 九番 二.六 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二 二.六二
十六番 二.七 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇 二.七〇

後染のものは三十錢上げ先染のものは五十錢上げとす
B 梳毛糸(手編毛糸を除く)販賣業者最高販賣價格
生産者最高販賣價格に其の百分の四を加へたるものとす
△反毛原料最終販賣最高價格 (單位一封度)

種類 區別 最終販賣 最高價格 圓錢

六、内地向着尺

八王子本絹綾 生産者 小賣業者 販賣価格 (碼) 販賣価格 (碼)

解織 二七〇 三、八一

本絹解織 一、八七 二、四六

絹紡解織 二、〇〇 二、八五

七、特殊羽二重(福井縣) 生産者 最終卸賣 小賣業者 販賣価格 (碼) 販賣価格 (碼)

及銘柄 格(碼) 格(碼) 格(碼) 格(碼)

特殊鹽瀬羽 圓 圓 圓 圓

一〇匁付 一、一〇 一、三三 一、一六

一四匁付 一、四四 一、八二 一、四四

一五匁付 一、六六 一、九三 一、六六

一六匁付 一、七七 二、〇六 一、七七

落棉製品 落棉精撰棉の價格に關しては曩に答申したる處なるが、其の製品たる蒲團綿に付ても左記の通其の最高販賣價格を設定するの要あると共に其他の落棉製品に付ても逐次其の最高販賣價格を設定するの要あるものと認む

落棉蒲團綿最高販賣價格

種別 打綿 生産者(卸賣) 小賣業者(販賣) 販賣價格 價格

一等品 一貫三疋 一貫三疋

二等品 一貫三疋 一貫三疋

三等品 一貫三疋 一貫三疋

種別 打綿 生産者(卸賣) 小賣業者(販賣) 販賣價格 價格

一等品 一貫三疋 一貫三疋

二等品 一貫三疋 一貫三疋

三等品 一貫三疋 一貫三疋

種別 打綿 生産者(卸賣) 小賣業者(販賣) 販賣價格 價格

一等品 一貫三疋 一貫三疋

二等品 一貫三疋 一貫三疋

三等品 一貫三疋 一貫三疋

種別 打綿 生産者(卸賣) 小賣業者(販賣) 販賣價格 價格

一等品 一貫三疋 一貫三疋

二等品 一貫三疋 一貫三疋

三等品 一貫三疋 一貫三疋

種別 混棉比率

フラット物 五〇%

スカツチ彈 二〇%

晒棉 二〇%

フラット物 二〇%

スカツチ彈 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

油 二〇%

緊要と認む

アラビヤゴム販賣價格 輸入業者販賣價格 每百斤に付四四圓五〇錢

販賣業者販賣價格 四六圓七三錢

イ俵賣の場合 四八圓〇六錢

ロ斤賣の場合 八小分賣(五斤以下)の場合 五三錢

「備考」①輸入業者販賣價格に購買者の店先渡の價格とす②販賣業者販賣價格は販賣者の店頭渡の價格とす

二、バルブ 原料とする製品に付きては曩に夫々販賣價格の決定ありたるを以てバルブに付至急其の價格を適正ならしむる要あり、之が爲には左の通り人絹用バルブ並に製紙用バルブ販賣價格を決定すると共に其の諸原材料就中原木の配給並に價格に付きても適當なる對策を講ずるを緊要と認む

△人絹用バルブ最終販賣價格 (單位一封度)

王子製紙製品 一、五八

日本人絹製品 一、五八

北鮮製紙化學工業 一、五八

(東京、横濱、清水、名古屋、大阪、神戸、門司、伏木に於ける倉庫渡)

日實人絹(バルブ) 一、六、七

北越(バルブ) 一、六、七

(製造業者工場貨車乗渡)

東洋洲人絹(バルブ) 一、七、七

日滿(バルブ) 一、七、七

(備考) ①本販賣價格は木材を原料とするサルファイト晒人絹用バルブの販賣價格とす②規格は左記を

標準とす

水分 七〇・八〇・九〇

アルファ纖維素 八八〇以上

ビーター纖維素 五〇〇以下

樹脂分 〇・八%

灰分 〇・三%

銅價 二、五%

△製紙用バルブ販賣價格 (單位一封度)

(一) 製造業者より直接購入する者の販賣價格

サルファイト 晒バルブ 一四、五

同 未晒ウエツトバルブ 三、七

同 未晒バルブ 三、五

(以上東京、横濱、清水、大阪、伏木、門司、神戸に於ける倉庫渡)

標準とす

水分 七〇・八〇・九〇

アルファ纖維素 八八〇以上

ビーター纖維素 五〇〇以下

樹脂分 〇・八%

灰分 〇・三%

銅價 二、五%

△製紙用バルブ販賣價格 (單位一封度)

(一) 製造業者より直接購入する者の販賣價格

サルファイト 晒バルブ 一四、五

同 未晒ウエツトバルブ 三、七

同 未晒バルブ 三、五

(以上東京、横濱、清水、大阪、伏木、門司、神戸に於ける倉庫渡)

同 (滿洲バルブ工業株式會社製品) (神戸に於ける倉庫渡)

同 クラフトバルブ 三、五

同 グラウンドバルブ一級品 六、五

同 二級品 六、五

同 三級品 六、〇

(以上需要者最寄貨車乗渡)

(二) 販賣業者(一)に該當する者を除く)の最終販賣價格は(一)に據ぐる販賣價格に最高五分の口錢及實費運賃を加算したるものとす

「備考」①クラフトバルブ一級品は東海紙料株式會社製品ヒスト印、樺太木材紙料株式會社製品(勿印)及相當品とす②グラウンドバルブ二級品は東海紙料株式會社製品マ印、樺太木材紙料株式會社製品マルK印及相當品とす③グラウンドバルブ三級品は太陽バルブ株式會社製品及相當品とす

種別 製造業者 元賣捌商 最終販賣價格 卸賣價格 實價格

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

雜品物價専門委員會答申

一、黄板紙及段ボール原紙 紙に關しては曩に洋紙及和紙に付答申したる處なるも今般黄板紙に段ボール原紙に付ても其の生産及配給の實情に鑑み特に従來の價格に付之が適正を期する爲左の通り最高販賣價格を決定すると共に左の對策を講ずるを緊切と認む

(一) 黄板紙及段ボール原紙の國內に於ける不急の需要を節約し消費の合理化を圖ると共に輸出の増進を圖る爲配給統制に付適切な措置を講ずること(二) 主要原料たる藁等に付ては供給の確保並に價格の低減に關し速に適切な措置を講ずること

△黄板紙及段ボール原紙 最高販賣價格(東京、大阪及名古屋市場に於ける價格とす)

種別 製造業者 元賣捌商 最終販賣價格 卸賣價格 實價格

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

各オンス艶付のもの「各オンス」ものより
「備考」①断裁せる黄板紙と雖も前記各價格の六圓高を越ゆることを得ず②單に黄板紙に染色加工せるものに付ては總て前記價格に據るものとす③前記黄板紙に付A、B等と表示したるは別表格付表に掲ぐる會社の製品に依り區分したるものとす
△格付表

A 浪速製紙、王子製紙(本判)日本紙業、岡山製紙(本判)加賀製紙、立山製紙

B 高崎板紙、西成製紙、北國製紙、山陽板紙(青印)

C 王子製紙(新判)、伏木板紙、北越製紙、岡山製紙(新判)山陽板紙(白印)、中國製紙

D 西肥板紙、牛津板紙、天城板紙、美作製紙、廣島製紙、日華製紙、日清製紙

E 新川製紙、名古屋バルブ(舊名尾張製紙)

二、段ボール原紙
(黄板五オンス未滿ノモノ)
一 礎ニ付

種別 製造業者 最終販賣價格 會社

A 二七圓 山陽板紙 名

B 二五 小松川製紙

C 二三 厚松製紙

「備考」板紙及段ボール原紙ノ運賃ハ總テ賣主負擔トス

人絹用國産バルブ價格を規定

【七・元】商工省では人絹聯合會とバルブ供給者側との間に對立を生じてゐた人絹用國産バルブの販賣價格に關し十八日の中央物價委員會の答申に基きその答申通り左の如く裁定し

た、王子系は現在に比し一錢二厘下げ、日曹、北越兩バルブは八厘下げ、瀟洲系バルブは大體現狀維持である而して之に伴ひ同省では愈々人絹絲及びスフの公定價格の大中引下げに着手することと決定、目下その具體案を作成中であるが人絹絲の公定價格はバルブ一封度當り一錢二厘下げとすれば人絹絲一函當り所要バルブは百二十五封度であるから人絹絲一函當り一圓五十錢の値下げとなるまたステープルファイバーは百封度當り百二十封度のバルブを必要とするを以て一錢二厘のバルブ値下げはスフ百封度當り一圓四十四錢の大中引下げとなるなほまた同省としては人絹絲スフの價格をも夫々引下げることとなつてゐるので、低物價政策上法目に値する

裁定價格 現在

王子製紙 一錢 七厘

日本製紙 一錢 八厘

日曹人絹 一錢 七厘

北越人絹 一錢 七厘

東瀟洲人絹 一錢 七厘

日清製紙 一錢 七厘

六月中外卸賣物價

日銀調査【七・三】六月中内外卸賣物價指數(昭和八年一〇〇、佛國のみは五月)によれば我國は物價抑制政策の進展に伴ひ辛うじて前月領保合つたに對し瀟洲國の物價騰勢は引續き顯著て前月比二・五%を續騰、日滿物價の懸隔は益々増大して居り日滿を通ずる綜合的物價對策の樹立が要望される、一方海外に於ては佛國は國防産業を中心とする生産力擴充に伴ひ騰勢強く二%を續騰、英國も亦同様の理由により物價は騰貴傾

向にあるが六月としては〇・九%の小巾反落を示し、米國はスペインディンク政策の行儀により〇・三%を續騰した、詳細左の如し

(△印低落、括弧内は騰落率%)

日本 一四・七 (一)

瀟洲國 一三・六 (二・五)

英國 二〇・八 (一・一)

米國 二四・六 (〇・三)

佛國 一七・一 (三・六)

六月 前月比

五月末國庫現計

大藏省發表【七・二】本年五月末現在における昭和十四年度歳入歳出國庫現計は(單位千圓)

東商企畫院當局を招陪
【七・六】東商では過般「生産擴充の見地よりする物價統制策」及び「物價統制勵行方策」を樹立商工省並に企畫院に對し建議したが同時に官民協力物價統制實施の圓滑を期するため去る十四日商工省關係官を同所に招待懇談したに次いで更に十八日には青木企畫院總裁、武部同次長、原口第五部長、黒田第二部長、山越文書課長、三浦調査官、厚東調査課長等を招待、東商側より伍堂會頭、徳田、藤山兩副會頭、明石東商物價委員會常任委員長出席さきの建議案を説明旁々之が實現方につき懇談を遂げた、尙東商物價委員會は最近運賃特に小運送賃の統制困難なるに鑑み國家總動員法第十七條、第十八條の發動方を當事に建議すべく目下諸般の準備を進めてゐる

昭十四年 前年同期比

△歳入

一、經常部 七〇、四七五

二、臨時部 四六、八〇五

三、合計 一、七三、〇〇〇

△歳出

一、經常部 六八、八〇三

二、臨時部 七四、一九九

三、合計 一、七三、〇〇〇

△歳入

一、經常部 七〇、四七五

二、臨時部 四六、八〇五

三、合計 一、七三、〇〇〇

△歳出

一、經常部 六八、八〇三

二、臨時部 七四、一九九

三、合計 一、七三、〇〇〇

△歳入

一、經常部 七〇、四七五

二、臨時部 四六、八〇五

三、合計 一、七三、〇〇〇

△歳出

一、經常部 六八、八〇三

二、臨時部 七四、一九九

三、合計 一、七三、〇〇〇

昭十四年 前年同期比
輸出補償收入 二五 △
輸出資金前貸 三 △
輸出入金前貸 七 △
補償收入 一、七〇 △
臨時利得稅 一、七〇 △
利益配當稅 一、七〇 △
公社債利子稅 二、五五 △
通行稅 九、六〇 △
入場稅 九、六〇 △
特別入場稅 二、六 △
遊興稅 二、六 △
右の内酒稅に於て前年度に比し收入の著しく減少せるはビール稅及びアルコール並にアルコール含有飲料稅の納付期月の末日が日曜日であつたため翌月に繰越し納稅されたるものであつたに依る

郵貯遂に五十億突破
【七・二】貯蓄報國運動の效果あらたかに郵便貯金は十一日五十億を突破し貯金制度創始以來六十四年で劃期的な記録を樹立した、郵貯は本年に入つてから増勢目覺ましく四月五千六百萬圓五月一億七千六百萬圓、六月九千七百萬圓と増加して七月に入つても物價の激しい勢で十一日迄に五千七百萬圓を増加し勢で十一日現在高は待望の五十億を突破する事百八萬八千七百五十九圓となつた、尙事變發生以來の増加は第一年十二年七月七日より昨年七月六日迄には四億七千萬圓(一日平均百二十九萬圓)第二年で九億七千萬圓(一日平均二百六十六萬圓)で第三年目の去る七日より十一日迄の増加額は三千百萬圓である

所得稅 六、〇〇〇
地租 二
營業收益稅 二
資本利子稅 四、〇七
法人資本稅 六
相續稅 六、七
鑛業稅 三、〇
外貨債特別稅 三、〇
酒稅 七、三
清涼飲料稅 三、四
砂糖消費稅 三、八
織物消費稅 一、一
揮發油稅 三、九
取引所稅 一、四
有價證券移轉稅 一、七
關稅 一〇、八〇
噸稅 三、六
營業稅 三、六
印紙收入 七、九
官業及官有財產收入 一、八
雜收入(經常部) 一、二
官有物拂下代 四、六
雜收入(臨時部) 四、三
費納體工專 三
公同分擔金 三
學術研究獎勵金受入 三

△歳入

△歳出

△歳入

△歳出

△歳入

△歳出

△歳入

△歳出

△歳入

△歳出

△歳入

又事變以來全國各府縣で最も増加の多かつたのは東京、大阪、愛知、福

岡、神奈川、兵庫、北海道、広島と

云つた大都市の所在する府縣が断然

多い、併し事變直前の現在高に比較

すると増加率は逆に樺太(八割八分

五厘)、南洋(七割八分一厘)、秋田(六

割七分七厘)、長崎(六割四分六厘)、宮

崎、青森(六割一分四厘)、福岡(五

割九分二厘)、岩手(五割七分四厘)

北海道(五割三分一厘)であつて増

加率は農村地方が優秀な成績を示し

てゐる、増加の原因は何と云つても

事變に伴ふ莫大な政府資金の配布、

時局産業股農村經濟の好況等であ

るが併し全國民の貯蓄報國熱の旺盛

な事が主因である、尙貯金局では更

に五十億突破を機會に「興亞の源泉

郵便貯金」の標語で更に百億目指す

貯蓄運動を擴大する事になつた

預金部手持社債の開放

【七・八】地方銀行の投資難打開の一

策として大藏省では預金部手持社債

を開放することに方針を決定せるは

既報の如くであるが十八日地方銀行

協會で對し廣瀬預金部資金局長通牒

を以て手持社債中の賣却に應ずべき

銘柄、賣渡價格、受渡期日等を左の

如く通達した

前一月間の市價平均によるもので

あるが賣渡に關する實行方法は左の

如くして仲介機關として地方銀行協會

を経由することになつて居り地方銀行

がこの結果買入れた社債の轉賣に

は特に嚴重な條件を付してゐる

【七・九】地方銀行協會では来る二十五日

迄に各銀行の買入申込額を取經めた

上預金部へ呈示する(一)社債受授は

岐阜、愛知、福井の各縣を含む以東

の各銀行は足利銀行、以西は武州銀行

の各東京支店に委託し受渡し場所は

日銀とする(二)買入社債轉賣の必要

を生じた場合には大藏省宛承認願書

の提出を要することとし出來得る限

り預金部で買戻すこととする(四)右

の買戻し困難なる場合は極力廢擦の

少ない方法により處分するやう預金

部で幹旋し市場其他に對し悪影響を

及ぼさぬ場合に限り自由轉賣を認め

る

金融情勢順調に推移

(津島副總裁報告)

【七・三】十三日の日銀主催銀行信託

懇談會席上に於ける津島日銀副總裁

の金融報告は左の如くである

一、一般狀態 五月中の政府資金撤

布超過額は五億九千四百萬圓の多

金需要の増加に加ふるに政府資金

の撤布超過額が五億一千四百萬圓

と前年同月の六億二千八百萬圓に

比し一億一千四百萬圓を減少した

結果下旬に至り繁忙を呈した、從

つて季末最終六日間で日銀の一般

貸出高は五千二百萬圓に上り、季

末貸出残高は一億六千六百萬圓(八

五月中は六千六百萬圓)に上つたが

大體平穩に越季した、本月に入り

資金の回收は順調で一方社債の拂

込は九千九百萬圓に上つたが市場

資金は潤澤な爲め影響薄であつた

二、政府資金撤布高及利付米券賣却

高 七月上旬の政府資金撤布超過

高は七千四百萬圓に上り、一方十二

日迄に利付市中賣却高一億四千七

百萬圓、米券同一億六千八百萬圓

合計三億一千六百萬圓に上つた

三、兌換券收縮狀況 六月中の兌換

券膨脹高は四億四千三百萬圓に達

したが七月十二日の兌換券發行

高廿二億百萬圓は季末最高發行高

に比し三億二千百萬圓を收縮、收

縮率六九・三%となり昨年同期收

縮高二億二千三百萬圓、收縮率六

九・六%と大體同様の推移を示し

は郵便局賣出及び預金部引受が昨

年同月に比し非常に増加してゐる

點で上半期の郵便局賣出二億一千

萬圓、預金部引受六億八千萬圓合

計九億圓に上り國債總消費高の三

八%に達してゐる(前年同期は兩

者併せて國債總消費高の二五%)

尙郵便局賣出は前後十回で七億四

千萬圓に達し本年六月の如きは一

ヶ月で八千四百萬圓に上つてゐる

新く郵便局賣出の増加してゐるの

は國債の民衆化を反映するもので

喜ぶべき現象である(單位百萬圓)

前年同期

直接市中賣却高 一、三〇〇、〇〇〇

郵便局賣出分及 三、七〇〇

對官廳賣却高 三、七〇〇

小計 一、六〇〇、〇〇〇

預金部直接引受高 六、〇〇〇

總消費高 二、三〇〇、〇〇〇

國債發行高 二、三〇〇、〇〇〇

消 化 率 一〇〇%、九三%、

六、起債市場 本年上期の起債發表

高は十億五千七百萬圓で昨年同期

の二倍半に上つてゐる、本年上半

期の特色としては公募額が非常に

多い點で昨年の五割に對し七割四

五分に達してゐる、一方滿洲關係

合 計 一、三〇〇、〇〇〇

上期計 一、〇七五、〇〇〇

七月上旬 六〇〇、〇〇〇

合計 二、二七五、〇〇〇

本 年 內公募額 一、〇七五、〇〇〇

合 計 二、二七五、〇〇〇

昨 年 內公募額 一、〇七五、〇〇〇

上 記 計 一、〇七五、〇〇〇

七月上旬 三〇〇、〇〇〇

合計 二、二七五、〇〇〇

本 年 內公募額 一、〇七五、〇〇〇

合 計 二、二七五、〇〇〇

昨 年 內公募額 一、〇七五、〇〇〇

上 記 計 一、〇七五、〇〇〇

七月上旬 三〇〇、〇〇〇

合計 二、二七五、〇〇〇

本 年 內公募額 一、〇七五、〇〇〇

合 計 二、二七五、〇〇〇

昨 年 內公募額 一、〇七五、〇〇〇

上 記 計 一、〇七五、〇〇〇

七月上旬 三〇〇、〇〇〇

合計 二、二七五、〇〇〇

本 年 內公募額 一、〇七五、〇〇〇

合 計 二、二七五、〇〇〇

昨 年 內公募額 一、〇七五、〇〇〇

上 記 計 一、〇七五、〇〇〇

七月上旬 三〇〇、〇〇〇

合計 二、二七五、〇〇〇

増勢を示した

月別	本年度	昨年度	比較
一月	増加額	増加額	二・三
二月	六、九七六	一七、〇一七	一〇、〇四一
三月	六、九七六	一七、〇一七	一〇、〇四一
四月	六、九七六	一七、〇一七	一〇、〇四一
五月	六、九七六	一七、〇一七	一〇、〇四一
六月	六、九七六	一七、〇一七	一〇、〇四一
計	二〇、二八八	一〇一、三六八	一・九

(單位千圓)

本年上半期 三三、二七四
昨年下半年 二八、一八三
上半期 二八、一八三

朝鮮臺灣兩銀行六分配當

【七・九】朝鮮、臺灣兩銀行の株主配當率は鮮銀は一昨年下半年、臺銀は一昨年下半年及び昨年上半年に夫々一分増配を行つたに拘らず未だに年五分の低率に止まつてゐるが最近に於ける兩行の業績は極めて良好でその資産内容も堅實となつて來たので大藏省では兩行よりの増配申請の希望に基き今期末決算に於て兩行の一分増配について研究を進め増配容認の條件として兩行の特融並に預金部よりの低利資金残高の償還計畫變更につき償還期限短縮、利率の引上等を折衝中であつたが十九日右に關する當事者間の意見一致を見るに至つたので愈々兩行の六分、配當は今期より實現することに決定した、よつて鮮銀は來月十五日、臺銀は九月一日開議の定時總會に夫々右増配案を附議する、尙兩行の特融並に預金部借入残高は、鮮銀は特融三五五五十萬圓預金部融資六千六百萬圓、臺銀は特融は既に完済、預金部融資二千萬圓見當である

有價證券信託激増

信託協會調査【七・七】六月末現在全國信託會社信託財産は左の如く負債勘定に於ては金銭信託は前月比百餘萬圓を微減したが之は前月が決算月であつた關係で有價證券の信託は前月比二千九百餘萬圓を激増した、一方資産勘定に於ては社債、滿洲國債の投資が引續き増勢にあると共に諸貸付も亦季末關係から一千四百餘萬圓の増加を示した、主なる勘定左の如し(單位千圓、△印減)

資産勘定	六月末	前月比
投資有價證券	二〇、二三五	七五三
外國債	一九、二九六	△六七六
(内・滿洲國債)	一九、二九六	△六七六
地方債	一〇、四三三	△六八七
株式	四、五一三	△六八七
外國債以外	七、〇二〇	七、〇二〇
(内・滿洲國債)	三、一〇三	三、一〇三
小計	九、二〇三	五、七八八
受託有價證券	四七、三六三	二、九八〇
諸貸付金	一、三九八、八四四	一、四二七
△負債勘定	二、一七、三六八	△一、四八八
金銭信託	七、〇一〇、八〇〇	二、九八三
有價證券	二、九八三	二、九八三

△預金	六月末	前月比	前年同期比
當座	二、五五〇、八八	三、〇〇、三二	五三、八三五
定期	二、四九、六六	八、四四〇	五三、八三五
通知	二、四九、六六	五、三三七	三三、四二五
通計	七、〇九六、一〇	一、八〇、二九五	一、八〇、二九五
△貸出	三、七九、四三	二、七七八	△二、九三六
手貸	二、〇三三、〇九	六、六六八	二八、三三七
書貸	一、七六〇、三〇	三、四七〇	一、四七、八六七
△	一、二三三、六〇	三、四六八	一、〇六、六七五

全國組合銀行勘定 東京手形交換所調査【七・五】上期末現在に於ける全國組合銀行諸勘定に於れば預金合計は百三十七億一千九百萬圓と前年同期比二十五億五千九百圓の著増を示した、右は巨額の政府資金の撤布に基因すること勿論であるが貯蓄獎勵運動の効果もまた顯著と云ふべきで一方貸出は生産力擴充資金の需要旺盛なため九十三億八千三百萬圓と前年同期比十五億七千萬圓の激増を示した、有價證券も公債の消化順調で七十七億一千百萬圓と前年同期比十七億六千百萬圓を著増、コールローン、現金有高に於ても軍需産業方面の取引の旺盛並に物價高を反映していづれも増加を示した、また前月に比較すれば季末半ば預金は定期をはじめ軒並みの増加を示し貸出に於ては勸銀の貸出回収のため證書貸付が三千五百萬圓の減少を示した以外は手形貸付の三億千四百萬圓増をはじめいづれも増加してゐる、有價證券に於ても季末にも拘はらず五千三百萬圓を増加し現金高は四億一千三百萬圓の激増をみせてゐる、詳細左の如し(單位千圓、△印減)

種目	特別銀行 (日本銀行 分を除く)	普通銀行	貯蓄銀行	合計
一、預金	一、八八二	一、七三三	一、〇〇〇	四、六一五
公債	一、五二四	一、〇〇〇	一、〇〇〇	三、五二四
當座	三〇、六六二	一、三三三	一、〇〇〇	三三、〇〇〇
特別當座	一、四八三	一、〇〇〇	一、〇〇〇	三、四八三
通知	八三、五九〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	八五、五九〇
定期	一、四七、六三	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、四九、六三
其他	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	三、〇〇〇
普通及据置貯金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	三、〇〇〇
合	一、五三三、〇七	一、六九四、七九	二、九八、六五	四、二二六、六一
前月との比較増減	△八、六六八	九〇、二四	一〇、六八〇	九八、四九六
前年同期との比較増減	一、五三、三四	三、二六、八三	六、三三、一五	四、〇五、三四

當座貸越	合計	特別銀行	普通銀行	貯蓄銀行	合計
△有價證券	九、三三三、二六	四、五三三、〇〇	一、七三三、〇〇	一、〇六七、二六	七、二七三、二六
△コールローン	七、七〇、八〇	三、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇	一、七〇〇、八〇	五、七〇〇、八〇
△現金有高	一、二〇〇、〇〇	一、二〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇	三、四〇〇、〇〇
△六大都市の上半期末預金、貸出及び有價證券は左の如し(單位百萬圓)					
東京	五、七七一	四、二七〇	一、五〇〇	一、〇〇〇	八、七四一
大阪	三、二二二	二、二二二	一、〇〇〇	一、〇〇〇	六、六四四
神戸	三、二二二	二、二二二	一、〇〇〇	一、〇〇〇	六、六四四
横濱	三、二二二	二、二二二	一、〇〇〇	一、〇〇〇	六、六四四
名古屋	三、二二二	二、二二二	一、〇〇〇	一、〇〇〇	六、六四四
六ヶ所計	一、一五三、七九	一、一五三、七九	一、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇	三、一五三、七九

全國銀行主要勘定

【七・四】六月末日現在の全國銀行主要勘定は左の如し(單位千圓、△印減)

手形貸付	手形貸付	手形貸付	手形貸付
前月比較増減	一、九〇、〇〇	一、九〇、〇〇	一、九〇、〇〇
前年同期比較増減	一、七五、八〇	一、七五、八〇	一、七五、八〇
前月比較増減	一、〇三、三〇	一、〇三、三〇	一、〇三、三〇
前年同期比較増減	一、〇三、三〇	一、〇三、三〇	一、〇三、三〇
前月比較増減	一、〇三、三〇	一、〇三、三〇	一、〇三、三〇
前年同期比較増減	一、〇三、三〇	一、〇三、三〇	一、〇三、三〇

三、所有有價證券

國債 九十九、七六八
地方債 四、一九五、六六六
外國債 三、九六三、三九一
社債 二〇三、八五五
株式 二二、二九六
合 計 一、五九、〇〇〇

前月比較増減

前年同月比較増減 六、五五八
四、現金及預け金 五七、七六七

現 金

預 計 一、二五、一六五
合 計 一、四三、四三三

前月との比較増減

前年同月との比較増減 六、八六八
前年同月との比較増減 六、八六八

備考

「備考」(一)本表は右各種銀行の内地
臺灣及樺太以外に於ける店舗の各勘
定を含まず(二)貯蓄銀行の諸貸出金
は便宜一括して證書貸付の欄に、又
滿洲國有價證券は外國證券の欄に掲
記せり

上半期中手形交換高増加

東京手形交換所調査【七・三】本年上
半期中全國手形交換高は左の如く枚
枚 數

六月 中

前月比 四、〇〇〇、五三〇
前年同月比 Δ 七、七五五(一・七)
上期中 三、四〇八、四七〇
前年同期比 Δ 一、六二一、〇五七(一)

而して事變

品品の輸入が緩和され右に伴ふ取引が
増大した事、爾高始め農産物價格の
昂騰に伴ひ軍需景氣が農村に浸潤し
年比微減を示したが本年に入ると共
手形交換高の増大を見たものである
り従つて羊毛、棉花等平和産業原料

對前年同期比

上 期 中
十二 年 四、〇〇六、五五五
十三 年 四、一七〇、七九三
十四 年 四、九六八、七〇三

對前年同期比

十二 年 一〇、〇八四、九七九(三〇・五)
十三 年 Δ 七、九二〇(一〇・一)
十四 年 三、六二一、三六六(八・六)

全國不渡手形減少

東京手形交換所調査【七・三】本年上
半期に於ける全國手形交換所不渡手
形は左の如し

人員(人)

上半 期 前年同
期 比 減
一、〇三三 七三三
一、〇三三 七三三

枚數(枚)

一、〇三三 七三三
一、〇三三 七三三

金額(圓)

一、〇三三 七三三
一、〇三三 七三三

東北振興電力債發行要項

【七・五】興銀は十五日政府保証東北
振興電力社債(第三回)一千萬圓の
發行要項を左の如く發表したが、發
行價格は既報の如く今同より廿五錢
引上の九十九圓五十錢となつた、尙
發行額中半額は預金部買入とし殘額
を市場公募する

發行總額額面

一、〇〇〇、〇〇〇圓
發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行金額額面

一、〇〇〇、〇〇〇圓
發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

發行要項

發行要項を左の如く發表したが、内
五百萬圓をシ團親引とし殘額一千萬
圓を公募する

強制プール案難航

【七・三】大日本火保協會は十二日海
上ビル事務所に内地側委員會を開き
既報の火保再保強制プール案に關し
自由討議を行つたが東京海上系統委
員社は強制プール案は萬一倫敦市場
との間の再保取引が全然切斷される
場合再保の國內全額消化を期する根
本對策ではあり得ないとして相當強
硬な反對態度を表明したので當日は
結論に達せず更に十九日委員會を續
開する事となつた、東京海上系統の
反對論據は左の如くである

自己保有分を控除した三分の一を

自己保有分を控除した三分の一を
プールに提出するに止まり殊に一
危險二百萬圓以上の物件を除外し
てゐる爲國內消化額の増大に多く
を期待し得ず海外再保の節約は
一千萬圓に止る(二)同案は目下實
行準備中の工場プール案を普通物
件に擴張するものであるが、工場
物件に關する限り寧ろ改悪に近
く、到底再保の國內全額消化を期
する根本對策とは言ひ得ない(三)
再保分配法としては四割を各社
平均とし殘金を賣再保の額に應じ
て各社に按分比例する爲、東京海
上としては從來子會社に再保した
分をプールに強制的に提出する事
に歸着する

而して東京海上系統としては

而して東京海上系統としては
案に相當修正を加へ更に之と併行し
て根本對策の考究を進める場合には
暫定的便法として同案の成立に敢
て反對せぬ旨を表明したが、強制プ
ール案は今後尙相當難航を免れぬ
のと見られる

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

再保國營案の提出も考慮

再保國營案の提出も考慮
【七・三】火保再保強制プール案は別

項の如く東京海上系統の反對により難關に乗上げたが商工當局としては同案のみを以てしては再保國內消化に萬全を期し得ないとの見解を有し十二月左の如く語つた

強制プール案によつて海外拂を幾分節約し得るわけだから一時的便法としての之を認める事が出来るが、この場合に全内地會社が一致してやつて行く事が必要で萬一東京海上系統が之に参加しない様な事にもなれば業界の統制が破れる事になるから賛同し得ない然しプール案は再保國內消化の根本對策とは言ひ得ないからこの問題を併行的に考究する必要がある、萬一業者側に根本對策の立案が出来ぬ様ならばいつ迄も自治統制に委せる事は出来ず場合によつては再保國內の切札を出さねばならぬ様な事になるかも知れない

【七・二九】損保再保の國內消化對策として作成された強制プール案（横濱火災專務吉井氏原案）は既報の如く東京海上系各社の反對により行惱みの形となつてゐたがその後吉井氏は東京海上系と折衝の結果

各社元受領中より自己保有分を控除せる超過額の三分の一をプールに提出せしめる原案を「海外に再保を賣出す場合には必ずその半額をプールに提出せしめる」ことに變更但しプールを経由する各社の買再保は原案通りとする修正案を作成、十九日火保協會事務所に開催の内地側委員社と再保調整委員との聯合協議會に之を提出賛成を求めた、而して同日の會合に於ては右吉井案を骨子として具體

的協議を進めることに原則的意見の一致を見たので茲に難航を續けた強制プール案は漸く妥協の途を見出し、たわけであるが尙海外再保節約の基準を昭和十二年とすべきか十三年に置くべきかにつき調整委員中にも疑義を殘してゐるため調整委員會に於て具體的細目案を作成した上に於て廿六日聯合協議會を開き最後の決定を行ふこととなつた、尙内地側火保會社は國策に對應既に十三年度に於て前年に比し約三分の一の海外再保節約を實行してゐるので同案により更に殘額の二分の一を節約することに落付くものと見られてゐる

【七・三〇】内地火保會社の海外再保節約は目下火保協會に於て考究中であるが海上保険に於てもこの際國策に對應更に海外拂の節約を行ふべしとの意見が有力化し海上保険一本會は十九日海上ビル内事務所に委員會を開催、協議の結果各種プールの擴大強化を行ひ國內消化の萬全を期する事に決定した、而して積荷保険については既に十四種のプールが存在しているの内事變以來成立を見たものは戰爭保險を始め五プールであるが既存プールの内には各社のプール提出額が低率に止るものもあるのを元受保険額の五割程度に高めると共に更に新種プールを結成、海外再保の節約を行ふべく具體的協議を進める事となつた

る全國輸出罐詰業水産組合聯合會の創立總會は十一日午前十時より丸の内會館に開催、加盟十團體代表者及び農林省栗置水産局長石川水産課長以下關係官出席、定款、初年度豫算案其他を附議可決検査規定の決定を案其他に一任と決定、次の役員を選挙の結果決定した、尙事業開始は八月一日の豫定であるが當局的設立認可及び検査所接收の關係で多少遅れる模様である、また右設立と同時に日本罐詰業水産組合聯合會は解散する（役員略）

【七・三一】綿染色聯盟では屢報の如く、綿工聯より整理後検査權の讓渡を要求、綿工聯側は之を拒否した爲兩者間に紛争を續けてゐたが十日商工省貿易局衣川検査課長は綿工聯名倉理事、並に聯盟側代表者居氏を本省に招き検査權の一元統制の必要上、検査は從來のまま綿工聯において爲さしむる旨正式に通告すると共に今後兩者において協力輸出に努力せられ度しと附言した、よつて本問題はこれ解決した譯であり聯盟は近く法的團體たる綿染色工業組合聯合會を組織其他の共同施設を行ふ筈である

輸出毛織物國管検査問題 輸出毛織物國管検査施行問題に關し羊毛工業會、毛工聯、毛織物の輸出組合及び名古屋織物整理組合の各代表者は十三日九ノ内工業俱樂部に召集、商工省貿易局衣川検査課に出席を求めて種々具體案につき協議を重ねたが結局最近の毛織物のクレームが多いのに鑑み可及的速かに當局において具體的準備を進められたき旨要望教會した

日伊通商委員會發會式 【七・二四】日伊通商貿易の増進並に兩國友好關係の緊密化を目的とする日伊通商委員會の發會式は十四日午後工業俱樂部に開催、來賓としてアウリツチ駐日伊大使、八田商相、村瀨工次官、寺尾貿易局長、松島外務省通商局長等臨席司會者として井坂孝氏が發會の挨拶を行ひ八田商相及びアウリツチ大使の祝辭があり、次いでイタリヤ外相チアノ伯、ガルネリ通商爲替大臣、コンテイ伊日通商振興委員會委員長等の祝電を披露した同委員會の委員長及び副委員長は互選の結果委員長に井坂孝氏、副委員長には柏木秀茂氏が夫々當選就任した、同委員會規約左の通り

△日伊通商委員會規約 (一) 目的、本委員會は伊太利國に於ける日伊通商振興委員會と連絡提携し日伊通商の維持及び増進に關するものとする

對滿支貿易地域別内課 大藏省發表【七・二四】上半期中に於ける對滿洲國、關東州、中華民國及び香港貿易の各地域別内譯左の如し（單位千圓）

Table with columns for regions (滿洲國, 關東州, 中華民國, 香港) and periods (上半期中, 前年同期, 上半期出, 前年同期入). It shows trade statistics for various regions.

易戻は三億九千三百餘萬圓の入超を示してをりこれを前年同期に比較すれば四百餘萬圓の入超増となつてゐる（單位百萬圓）

輸出 本年 七五 昨年 五八 輸入 本年 三五 昨年 三三

出超 一六六
内地對第三國貿易
輸出 三九
輸入 一三三

朝鮮向人絹織物移出統制
【七三】人絹織物(交織物を含む)は内地においては配給及び價格統制が行はれてゐるが滿支方面に於ける價格昂騰のため同方面に對する朝鮮經由の輸出が増加したので商工省では商業組合法第九條(アウトサイド1統制條項)を發動し朝鮮向絹織物移出の統制を行ふことになり十三日付告示を以て來る十五日より左の如く實施することとなつたが近ス・フにも同様移出統制を行ふ筈である

△商工省告示
商業組合法施行規則第二十一條の規定により左の通り定む

左に掲ぐる商業組合の地區内において朝鮮に對する人造絹織物(交織物を含む以下同じ)の移出を業とする者は昭和十四年七月十五日より當該組合の定むる朝鮮向人造絹織物の移出に關する統制に従ふべし
神戸輸出絹人絹織物、横濱輸出絹人絹織物、大阪人絹織物、福井輸出人絹織物、金澤絹人絹織物、大聖寺絹人絹織物、小松絹人絹織物、桐生輸出織物、東京絹織物、八王子織物、足利輸出織物、一宮織物、名古屋織物、京都輸出絹人絹織物、岐阜縣織物、甲府織物、吉田絹人絹織物、甲府織物、見返りバルブ問題解決

【七四】人絹、スフ用見返りバルブとして先般輸入を許可された五萬五千噸は七月初旬からぼつ／＼着荷して居るがこれが配給につき消費團體たるバルブ調整組合では一括買入れを要求したため果敢輸入業者側の反對に運ひ紛糾を醸してゐたところ十四日これが解決を一任されて居た堀(旭ペンベルグ)賀集(新興人絹)兩專問委員は

(一)リンクバルブは豫め一口毎に數量を取纏め商工、大藏兩省に提出しその承認を得て調整組合は各口毎に輸入業者と買入れ契約を行ふ(二)スフ糸は調整組合よりの指圖書に基き各個に輸入業者より引取をなす

との裁定を行ひ解決を見た、而して大藏省としてはリンクバルブ制當承認に當り殊に協定案に對しては嚴重に着荷證明を行ふ方針を堅持することとなつてゐる

古新聞紙輸出組合設立
【七三】保溫用壁紙材料として滿洲國方面に輸出される古新聞紙は現在年額約七百萬圓に上つてゐるが内地の古新聞紙蒐集業者を打つて一丸とする日本古新聞紙輸出組合が廿日付で商工省より設立認可された同組合の内容左の如し

(一)組合員の資格 地區内(内地一圓)に營業所を有し古新聞紙を常時蒐集しこれを梱包して輸出をなす者(二)出資 一口金一千圓、第一回拂込二百五十圓(三)事業 品質検査、共同購入及び共同販賣、共同運輸及び保管、ストックに對する資金融資、共同消毒所の設置その他

なほ主たる事務所は東京に置かれるが現在出資決定の問題は二十二、出資見込のものが十五ある

見込輸出實施を要望
【七三】現行物資統制によれば輸出品製造は海外より注文のありたる場合その注文品種を組合に登録して初めて原材料の配給を受けることとなつてゐるがこれでは見込輸出の餘地なく海外に支店、出張所を有する輸出業者等は其販賣網を利用し得ない嫌ひがある、よつて日本印度雜貨輸出組合では今回組合員たる原材料の配給を受け之に對し組合は輸出完了まで責任を有つといふ制度により見込輸出を可能ならしむべく企圖し來る十四日名古屋に開催の理事會に附議正式決定の上商工省當局にその實現を要望することとなつた

ブラジルが關稅引上げ
【七三】サンパウロ發十二日貿易局大阪事務所入報「ブラジル貿易審議會では本邦毛糸に對する關稅現行一エログラム當り邦貨換算一圓〇八錢を三圓二十錢に引上げべく目下計畫中である理由としては本邦業者の安値賣込競争の結果同國內毛糸工業が混亂状態に陥つて居るのでその保護のためと稱してゐる

蘭印政府禁止的措施
【七六】パタヤ發十八日大阪府立貿易館入報に依れば蘭印政府では先にかッターシャツ類の一部輸入禁止を斷行したが更に硝子及び自轉車の輸入許可を行はず事實上輸入禁止となり關係方面に衝動を興へてゐる、即ち硝子及び自轉車は昨年十一月第五次割當の實施を見、去る五月廿一日をもつて後半期を終つたが後半期分の基本割當は行はない方針である

と傳へられ事實五月二十二日以降現在まで輸入許可は皆無である、併して今回基本割當を廢止したことは蘭商保護の爲行はれたものと見られるが一方板硝子は獨逸及びベルギーとのバスター制實施に伴ひ歐洲製硝子の輸入増加を圖る一方日本を目標とする自由割當を減ずる爲行はれたものとされてゐる、かくの如く本邦重要輸出品に對し虎印政府が相繼いで輸入の禁止的措施をとつて居ることは注目される

市場

生糸格差決定
【七四】横濱取引所では十四日商議員會を開催して昭和十五年一月より六月に至る半ケ年間の生糸格差を前年通り据置きに決定神戸取引所とも協調の上追つて當局に認可申請の筈である

△生糸格差(昭和十五年一月より同六月に至る)
十四中白A格 二十五圓上
同 B格 十五圓上
同 C格 五圓上
同 D格 二十五圓下
二十一中黃白、A格B格 二十圓上乃至九十圓下

生糸擔保價格引上げ
【七五】横濱市内の生糸關係銀行正金以下九行では生糸市價最近の値上に鑑み十九日正午協議の結果生糸擔保價格を百斤につき八百圓以下と現在より百圓方引上げ廿日より實施に決定した、右は五月四日以來の改訂である

雜株第二市場開設協議
【七二】曩に東株取引所附近に店舗を構へて東株實株代行會社(通稱坂

本市場と呼ばれるもの)なるものが所謂ば株實買を行ひ頗る殷盛を極めたがこれは取引所法に違反するものとして當局の壓強が加へられるに至つた、斯の如く法規を犯してば株市場の出現するに至つた原因の一つはば株或は比較的市場性に乏しい株式の取引機關が確立されてゐなかつた事に起因するものとされてゐる

取引所及び同取引員組合では現在東株實物取引銘柄に登録されてゐない株式の取引機關即ち雜株第二市場を東株市場内に設ける事を計畫し東株より坂專務、森常務兩理事及び森泉市場監督、取引員組合側より成瀬、久保田(正)福山、久保田(幸)の諸氏七名を研究委員に擧げ具體案を作成する事となつた

證券界活況
【七三】東株市場に於ける短期取組高合計は十二日現在六十五萬三千四百株と去る三月下旬の六十六萬九千餘株に次ぐ増加を示し又長期の取組高も三期合計百十三萬千六百八十株に達し前月の最高九十五萬五千八百二十株に比し十七萬五千餘株の増加に當り其中先限の取組高は二十三萬株と前月の最高十二萬株に過ぎなかつたのに對し十一萬株を増加して居る、一方十二日の長短實物の商内出來高は五十二萬二千百十九株と去る六月八日大波瀾を演じた日の七十三萬餘株に次ぐ近來の増加を示して居りその内實物出來高も十二萬三千七百二十九株と記録的な増加を示してゐる、斯の如く取組高出來高共に著しく増加して來たことは時局の大勢を樂視して證券界の人氣が明期性を取戻しつゝあることを反映するものとして注目される

短期日歩改善問題研究

【七三】東株市場短期取引の日歩改善問題は二、三年來の懸案となつて居り、遠山委員長時代に短期取引日歩制度改善委員会を設け

立會の三部制還元を決定、来る十七日から實施することとなつた

【七三】過般政府の低物價政策に違反するものとして干瓢業者では對し商工省、警視廳、東京府當局では斷乎値下を懲罰、干瓢(三七、五疋)卸

△魚類 鰻りに上昇する水銀柱に客足目立つて減退し、殘荷多き爲め日増し潮潮の一途を辿り而も十八

【七三】(農林省第二次最終公表) 北海道、東北六縣新潟及長野に於ける本年ナタネ作付段別は一萬三千二

以上、の如き内容を理想として屢々研究されたが遂に具體化するに至らなかつた、現山中短期委員長に代つてからも短期取引日歩の改善方法を講ずる必要ありとて去る五月中旬右山中氏を委員長として東株側森常務理事、森泉市場監督、東株代行から小山事務、短期取引員組合石崎石三

【七二】米國銀政策異變は全世界銀市場を震撼させてあるが十一日入電のロンドン銀塊相場先物は十五片八分五と一舉一落の續崩落を示した

【七二】内地小麦は出盛最盛期に直而して京濱、名古屋、阪神、門司の各地相場は俄然人氣好轉し二十日東京に於ける小麦相場は茨城産三等品

【七二】(農林省發表) 昭和十四年度農林省發表【七四】昭和十四年度農林省發表【七四】昭和十四年度農林省發表

【七二】(農林省發表) 昭和十四年度農林省發表【七四】昭和十四年度農林省發表【七四】昭和十四年度農林省發表

【七三】東株取引所では取引員組合と協議の結果最近の活況に鑑み長期

【七三】東株取引所では取引員組合と協議の結果最近の活況に鑑み長期

【七三】東株取引所では取引員組合と協議の結果最近の活況に鑑み長期

【七三】東株取引所では取引員組合と協議の結果最近の活況に鑑み長期

【七三】東株取引所では取引員組合と協議の結果最近の活況に鑑み長期

【七三】東株取引所では取引員組合と協議の結果最近の活況に鑑み長期

△昭和十四年晚場地方春蠶豫想收穫高(六月末現在) 左の如し(單位貫、△印減)

Table showing estimated silk harvest for various regions including Hokkaido, Tohoku, Kanto, and Chugoku. Columns include region names, estimated yield, and comparison with previous years.

朝鮮水稻植付状況

朝鮮總督府農林局發表【七二】七月十日現在水稻植付状況は西北鮮地方にありては殆んど完了せるも南鮮地方に於てはなほ捗々しからず平年に比し依然遅延の状況なり、即ち七月十日現在の水稻植付面積は百三萬六千百九十九町歩にして本年植付豫想面積の六割三分四厘に相當し本年六月三十日現在に比し一割四厘の進捗なり

(本年作付段別)

(前年作付段別に比し)

Table comparing wheat harvest by region (Hokkaido, Tohoku, Kanto, Chugoku) for the current year and previous year, including specific yield figures and percentage changes.

而して之を前回公表したる三府四十三縣分と合計したる全國の分に就て較は (本年作付段別) (前年作付段別に比し)

Table comparing wheat harvest by region (Hokkaido, Tohoku, Kanto, Chugoku) for the current year and previous year, including specific yield figures and percentage changes.

☆船舶海運

自治統制委員會新機構案決定

【七二】海運自治統制委員會では十日正午からニツケ・ビルで總會を開催、特別委員會で決定せる新統制機構案を附議正式決定した、依つて内田、山縣兩委員は逓信省當局に認可申請のため同夜上京した

自治統制委員會總會

【七六】海運自治統制委員會では十日午後一時から同會々議室に於て總會を開催、内田、山縣兩委員より

配給統制の機構修正案につき逓信省と懇談した經過を詳細報告し同三時過ぎ閉會したが愈々配給統制機構案もこの修正案を以て最後の決定を見、近く逓信省から機構案の全貌が發表されることとなつた

間側各委員のほか逓信省より伊勢谷長等出席、造船順位決定問題に付き種々意見を交換した

Table showing shipping statistics for June, including ship counts, tonnage, and comparisons with previous periods.

小型汽船統制案協議

【七四】小型汽船統制委員會では十四日午後一時から同會々議室に於て總會を開催、逓信當局の承認を得た小型汽船統制案について鹽津委員長から經過報告あり引續き同案に基く具體的實行方針につき種々協議を行つた

近海航船最高記録に迫る

【七五】最近に於ける我國海運界は主要左の如く近海方面においては依然として活況を續け就航船は日本海運集會所調査に依れば七月上旬現在に於いて三百九十隻、二百八萬七千噸(重量二千噸以上の社外船、貨物

船)と最高記録たる昭和四年八月に於ける二百八萬八千噸と頗合せずるに至つたが前途一段と増大すべく豫想されて居る、一方遠洋方面に於いてはその配給船數に見るも減少甚しく現状の儘放置する時は我が遠洋航權は外國船に侵奪されるので船主間には外國船進出の積極的對策樹立が眞剣に考慮されるに至つて居る

△近海市況 右の如く顯著な船腹の膨脹により近海における重要物資の輸送は近來頗に進捗し需給は次第に改善されてゐる、目下出廻り品旺盛なのは石炭及び鑽石で近海船腹の七割以上はこれ等の物資輸送に振向けられてゐるがなほこの外鐵鋼材、木材等の積取りやカムチャツカ漁業に相當大量の船腹を吸収してゐる、運賃は局部的な動きであるにしても全體的には殆ど變化なく膠着状態を續けてゐる

△遠洋 社外船の遠洋配船は百萬噸を割り事變前に比較すれば四五五十萬噸を激減すると共に本邦オペレーター外國船備數も爲替管理法に依り著減して居るので甚しく對外活動を喪失して居る、現状の儘放置する時は我が遠洋航權は益々外國船に蠶蝕されるばかりなので航權の維持伸長と外貨獲得促進と言ふ大局の見地から左の如き遠洋進出の積極的對策樹立が最近船主の間で眞剣に叫んで居る

(一)外國船備船限の緩和(二)不定期船に對する遠洋航路補助(三)遠洋航路に於ける配船の統制

△社外船配船狀況

遠洋	七月月上旬	前年同期比較増	三十四隻、十四萬三千五百五十五噸
近海	三〇七、千噸	三〇七、千噸	三〇七、千噸
一區	三〇七、千噸	三〇七、千噸	三〇七、千噸
二區	六五、千噸	六五、千噸	六五、千噸
三區	六五、千噸	六五、千噸	六五、千噸
入渠中	四三、千噸	四三、千噸	四三、千噸
緊船中	二五、千噸	二五、千噸	二五、千噸
その他	三、八六、千噸	三、八六、千噸	三、八六、千噸

【七五】大阪商船では外貨獲得の爲遠洋航路の寄港擴充を計畫中であつたが、曩に當局より認可された中米ラグアイラ(グエネズエラ)港に世界一周南米線モンテビデオ丸を復航に寄港せしめたところ好成績であつたので來月より世界一周南米線並にパナマ經由南米線各船のラグアイラ港並に關領キヌラサオ島(別名ウエヌタツト)への定期寄港を開始することとなつた、兩港は現在郵船の中南米ガルフ線の寄港地であるが横濱よりの航海日數は往航キヌラサオ島へは商船廿九日に對し郵船廿四日ラグアイラは商船の三十日に對し郵船の廿六日復航に當つて夫々廿二日對八十一日、廿三日對七十九日と問題にならぬ差があるので郵船としては相當の打撃である、尙商船では來月廿四日より就航の西阿線は新船東阿丸より英領モリリヤ島ポートルイスへの寄港復活並に西阿(佛領ポインソノール)への新寄港を開始することとなつてゐる

六月末建造中船舶繁増

日本海運集會所調査【七六】六月末現在の全國造船所建造中並に建造豫定船舶(總噸數一十噸以上のもの)は二百三十五隻、百六十六萬六千三百六十噸に對して前月末に比し更に三十四隻、十四萬三千五百五十五噸を増加、昭和十二年八月以來の高

記録を示した、六月中の大口注文としては大連汽船の貨物船十四隻、八萬噸、大阪商船の貨物船並に貨客船六隻、四萬二千噸、朝鮮郵船の三隻一萬二千噸等が擧げられた上小船主の發注は約四十隻二十萬噸に上つた、中小船舶の發注殺到特に支那沿岸航路就航を目的とする小型船の多いのは注目に値する、六月末現在の船種別建造中並に建造豫定船舶は左の如し(單位一千重量噸、括弧内は前月比増)

船種別	隻數	噸數
貨物船	一九(二五)	九三(二五)
貨客船	三(五)	一六(三)
油槽船	四(〇)	四(〇)
特殊船	一(〇)	一(〇)
計	三三(三四)	一、一六(四)

生糸生産費大巾騰貴

【七三】全會製糸業組合聯合會調査昭和十四生糸年度全國營業製糸生糸生産費推定高(對生糸百斤)は總額二百五十四圓八十二錢にして昭和十二年度の生産費(十三年度は集計中)に比すれば三十一圓廿六錢の大巾昂騰を告げ事變下に於ける物價高の影響顯著なることを物語つて居る、最近の生糸生産費の推移左の如し

總額	俸給、給料	其他
昭和十年	一八、一三三、九二八、四	一、一三三、九二八、四
昭和十一年	一九、一三三、九二八、四	一、一三三、九二八、四
昭和十二年	三三、一三三、九二八、四	一、一三三、九二八、四
昭和十三年	三三、一三三、九二八、四	一、一三三、九二八、四

備考一昭和十年は農林省調査、同十二年は製糸聯調査に依る、

昭和十二年生糸生産費を基礎として日銀調査の昭和十二年生糸年度物價指數と昭和十四年五月物價指數間の騰貴率及昭和十二年生糸年度職工賃銀指數と昭和十四年三月職工賃銀指數間の騰貴率より算出

【七四】大藏省では十四日臨時資金調整法の本年第二、四半期實績を發表したが右によれば、同期中の事業設備所要資金總額は九億六千七百四十七萬四千圓で一昨年九月同法實施以來の總額は五十七億三千七百二十一圓に達した、而して今期合計額を前期(本年第一、四半期)に比較すると三億一千三百七十一萬七千圓を著増して居り前年同期に比しても二億二千八百三十一萬圓の増額に當つてゐる、今期に於て設備資金がかかる急激な増加を見せた理由は主として本年四月より實施された資金調整法改正により同法の適用範圍を従來の會社のみならず會社以外の法人並に個人に迄擴大したこと、及び特殊事業設備については要許可限度を五萬圓から三萬圓に引下げたことにより認可件數並に金額が増大したこと等の特殊事情によるものである次に事業設備資金を業態別に見れば工業は六億五百萬圓餘で總額の六十二パーセント、鑛業の十三パーセントが之に次ぎ時局産業の生産力擴充の進行を物語つてゐる

本年度臺灣糖精實績

【七五】糖聯臺北支部發表、昭和十三年十四年期臺灣各社糖精高合計は左の通りである

△原糖壓搾高	一九〇、四八、三三六、五〇斤
△產糖高	三、八六、七六、七六斤
△糖蜜產出高	一、〇二、二二、〇〇斤
△糖蜜製業許可その他可決	五〇、五〇、四六斤

(液體燃料委員會)

【七六】商工省では十七日午後二時工業俱樂部に液體燃料委員會を開催左の如く石油精製業許可の件その他を付議可決した

(一)石油業法第一條の規定に依り東亞燃料株式會社に對し同社清水工場に於て營む石油精製業を許可するの件(二)石油業法第一條の規定に依り東亞燃料二業株式會社に對し同社和歌山工場に於て營む石油精製業を許可するの件(三)石油業法第一條の規定に依り日本石油株式會社に對し神津ガソリンプラントに於て營む石油精製業を許可するの件(四)石油業法第一條の規定に依り日滿商事株式會社に對し石油輸入業を許可するの件(五)人造石油製造事業法第二條の規定に依り宇部窒素工業株式會社に對し同社藤山工場に於て營む水素添加事業及低溫乾溜事業を許可するの件

會社

一 般

大日本航空公募株申込殺到

【七二】大日本航空株式の一般公募分二十三萬株(一株額面五十圓、第一回拂込五圓)については十日より三日間の豫定で與銀始め國債三圓加各本支店及び證券業者窓口で一齊に申込受付を開始したが申込殺到の爲め即日締切つた、而して應募總數は

尙判明しないが十一日迄に興銀に通
知されたのみを既に七百三十萬株
(約三萬口)を突破し公募株数の三
十二倍に達する盛況であつた

【七二】重要礦物資源の開発増産に
當るため去る四月公布の特殊會社に
基いて設立準備中の帝國礦業開發株
式會社(資本金三千萬圓内半額政府
出資)の株式中一般公募分五萬株の
募集は去る六月十九日より三日間に
亘つて行はれたが応募申込みは十二
萬四千八十株の多数に上つた、こ
の超過分の七萬四千八十株の處置
については同會社の國策會社たる性
質に鑑みまた應募者の希望を參酌し
てそのうちより三萬八千四百株を適
宜査定しこれを繰故募集分廿五萬株
の一部として募入の手續を採つた、
かくて政府引受株三十萬株と合計し
て總株式六十萬株の割當を完了した
なほ同會社の設立手續は着々進行中
で既に設立事務所職制を制定され小
金商工省鐵山局長を設立事務所長に
委嘱、專屬事務所も京橋區新川町一
丁目五番地(電話京橋九一二七)に
設置して第一回拂込その他の準備を
進めてゐるが新會社の總立總會は八
月早々には行はれる豫定である

【七三】大日本、麒麟、櫻の内地三
麥酒會社は今回買上專賣制臺灣に於
ける獨占的製造會社、高砂麥酒會社
(資本金五百五十萬圓全額拂込済)の總
株式の約三分の二即ち約二萬株を現
同社長後宮信太郎氏等より肩替りし
今後同社の經營權を握ることとなつ
た、右肩替り株式の割當は大日本五
萬株、櫻二の割合であるがこれに
伴ひ高砂麥酒では去る十五日丸ノ内

昭和ビル内で臨時株主總會を開き重
役の改選を行ひ内地三社側より送る
べき重役を決定するが現社長後宮信
太郎氏はこれを機會に退任し新社長
には赤司初太郎氏の就任を見る模様
である、尙同社はこの經營權移讓後
近く増資すべく計畫を進めてゐる

【七四】日本發送電會社では十五日
本社に定例理事會を開き昭和電力
(資本金四千萬圓内拂込済三千萬圓)
及び中部共同火力(資本金一千五百
萬圓内拂込済九百萬圓)の兩社を合
併することに決濟、來月二日臨時株
主總會を開き之が合併の件を附議承
認を求むることとなつた而して昭和
電力は大同電力の子會社で其の持株
全部は既に發送電が所有して居り中
部共同火力に關しては曩に東邦、日
電等の大株主より既にその所有株式
の讓渡を受けて居るのであるが之
が具體的合併方法は發送電持株に就
いては之を銷却し其他の株式に就い
ては一旦増資したる上減資の方法を
執り發送電の資本金は増加を避ける
こととなつた

【七五】日清製粉では來る八月一日
臨時株主總會を開き株式會社敷島屋
製粉(資本金二十萬圓全額拂込済)と
の合併並に増資の件を附議すること
となつた、而して敷島屋製粉の本社
及工場所在地は愛知縣半田市で日産
能力二百五十パーレルである、日清
製粉では右買収に伴ひ資本金四十萬
圓を増加し二千六百廿萬圓となし同
時に同社新株八千株額面五十圓四分
の一拂込を發行し敷島屋製粉株主に
交付する、尙合併時期は十月十五日
である

【七六】東洋紡の傍系たる東洋染色
ではこの程琴浦紡(資本金五百萬圓
内三百五十萬圓拂込済)の株式全部
を肩替りし同社を經營することとな
つたがこれに併ひ舊役員は全員辭
任、新役員の選舉を行つた、尙同社
の現在設備は精紡機數六萬八千六百
四十錠織機臺數百七十四臺で主とし
て、自動車タイヤード及び帆布類
を生産してゐる

【七七】東京貯蓄銀行(資本金百萬
圓、全額拂込済、會長澁澤敬三氏)
は最近預金總額一億二千萬圓に達し
たので預金と株主資本との均衡を得
る爲め倍額増資を斷行する方針を決
定、大藏省に對し内認可を申請し
之の對し大藏省當局としても貯蓄銀
行のみに對する理由に基く増資に對し
ては之を認可する旨の内意をこの程通
達したので愈々來る廿八日開催の定
時株主總會に資本金を二百萬圓に倍
額増資(増資新株一回拂込四分の一)
の件を附議正式決定する事となつた

【七八】利益配當審査委員會は十四
日持廻り審議により左の諸件を決定
した

大同セメント工場新設
【七九】十七日大阪市産業部入報に
依れば大同セメントでは今回滿洲國
錦水にセメント工場を建設すること
に決定、同工場使用の原礦石は錦水
附近の楊家城嶺山より供給を受ける
こととなり此程錦水、楊家城間鐵道
敷設に關し正式認可を得たので愈々
右敷設工事と共に工場建設に着手す
ることとなつた

東洋染色琴浦紡を經營
【七六】東洋紡の傍系たる東洋染色
ではこの程琴浦紡(資本金五百萬圓
内三百五十萬圓拂込済)の株式全部
を肩替りし同社を經營することとな
つたがこれに併ひ舊役員は全員辭
任、新役員の選舉を行つた、尙同社
の現在設備は精紡機數六萬八千六百
四十錠織機臺數百七十四臺で主とし
て、自動車タイヤード及び帆布類
を生産してゐる

東京貯蓄銀行増資
【七七】東京貯蓄銀行(資本金百萬
圓、全額拂込済、會長澁澤敬三氏)
は最近預金總額一億二千萬圓に達し
たので預金と株主資本との均衡を得
る爲め倍額増資を斷行する方針を決
定、大藏省に對し内認可を申請し
之の對し大藏省當局としても貯蓄銀
行のみに對する理由に基く増資に對し
ては之を認可する旨の内意をこの程通
達したので愈々來る廿八日開催の定
時株主總會に資本金を二百萬圓に倍
額増資(増資新株一回拂込四分の一)
の件を附議正式決定する事となつた

石油共販會社設立要綱
【七八】重油、揮發油、餾油、人造
石油、機械油、輕油、燈油の配給機
構を一元的に整備するため商工省で
は石油聯合、重油聯合、餾油精製聯合
に對してかつて石油共販會社の設立
方を從源中であつたがその要綱左
の如く決定を見たので今月中に創立總
會を開催することとなつた同會社の
設立により航空機用揮發油の共販會
社たる東亞燃料會社と相俟つ我が國
石油販賣機構の一元化は此處に實現

立川瓦斯創立總會
【七九】自動車及航空機製造等軍需
工場への瓦斯供給を目的として豫て
設立準備中の立川瓦斯株式會社(資
本金三百萬圓、四分の一拂込)は十
八日丸の内ホテルに於て創立總會を
開催、定款其他を可決したる後役員
を決定した、同社は第一期設備能力
(一日の瓦斯供給量二千五百立方米)

増配に關する件

(東京) 猪瀬挾範製作所 (1000)	申請率 10%	許可率 7%	基準配當率 6%
(大阪) 昌運工作所 (1000)	申請率 10%	許可率 9%	基準配當率 6%
二、臨時増配部分認定に關する件			
(北海道) 相馬合名 (7,000)	申請率 10%	許可率 7%	基準配當率 6%
(神奈川) 松尾礦業 (7,000)	申請率 10%	許可率 9%	基準配當率 6%
三、合併會社の基準配當率認定に關する件			
(兵 庫) 岡崎本店 (10,000)	申請率 10%	許可率 7%	基準配當率 6%

資金審査五十四件
日銀發表【七九】先週中の臨時資金
調整法による處理件數は五十四件で
うち主なるもの左の如し
△増資
京北電機製作所(現在資本金五〇
〇)
△拂込
東邦化學工業(三、七五〇)
櫻田機械製造所(七五〇)
大阪鐵工所(一、七九三)
☆會社創立
石油共販會社設立要綱
【七八】重油、揮發油、餾油、人造
石油、機械油、輕油、燈油の配給機
構を一元的に整備するため商工省で
は石油聯合、重油聯合、餾油精製聯合
に對してかつて石油共販會社の設立
方を從源中であつたがその要綱左
の如く決定を見たので今月中に創立總
會を開催することとなつた同會社の
設立により航空機用揮發油の共販會
社たる東亞燃料會社と相俟つ我が國
石油販賣機構の一元化は此處に實現

を見ることとなつた
◇石油共販會社設立要綱
(一)資本金二千萬圓(二)共販會社は
石油聯合加盟社日本、小倉、早山、三
菱、共營、愛國、丸善各製油會社及
び新津製油所、輸入業者側の三井物
産並に三菱商事其他の日ソ石油、餾
油精製聯合加盟社廿二社を以て組織
す(三)石油共販會社(假稱)設立
に伴ひ石油聯合株式會社は解散する
(四)東京、大阪、神戸、名古屋、横
濱門司等に共販會社の支店を置く
(五)東京、大阪、名古屋、神戸、横
濱門司等に特約店の會社を設立し共
販會社より石油を買取り地方に販賣
す(六)從來の小賣商は整理する(七)
共販會社のタンク其他の設備は既設
會社より買収する

立川瓦斯創立總會
【七九】自動車及航空機製造等軍需
工場への瓦斯供給を目的として豫て
設立準備中の立川瓦斯株式會社(資
本金三百萬圓、四分の一拂込)は十
八日丸の内ホテルに於て創立總會を
開催、定款其他を可決したる後役員
を決定した、同社は第一期設備能力
(一日の瓦斯供給量二千五百立方米)

石油共販會社設立要綱
【七八】重油、揮發油、餾油、人造
石油、機械油、輕油、燈油の配給機
構を一元的に整備するため商工省で
は石油聯合、重油聯合、餾油精製聯合
に對してかつて石油共販會社の設立
方を從源中であつたがその要綱左
の如く決定を見たので今月中に創立總
會を開催することとなつた同會社の
設立により航空機用揮發油の共販會
社たる東亞燃料會社と相俟つ我が國
石油販賣機構の一元化は此處に實現

を以つて取敢えず立川町所在の東京自動車工業、東京瓦斯電氣工業、昭和飛行機、立川飛行機等五社工場に供給を行ふことに決定した、而して同社では近く本社及工場を立川町に建設するが當分のうち本社事務所を丸の内ホテル内に置くこととなつた

【七九】燃料國策上緊要なる自動車のデイズル化を圖る爲東京自動車工業、三菱重工業、池田自動車、機工及神戸製鋼の各社では今回軍部商工兩當局の斡旋に依り獨逸ボツシユ會社の有する特許権を買収しデイズル機器會社(資本金六百萬圓、内半額拂込)を新設、役員を左の通り決定した

社長新井源水(東自工)専務間瀬徳造(三菱)取締役今井四郎(池田)同原清明(大阪機工)同土屋行藏(神戸製鋼)同郷古澤(三菱)同楠木直道(東自工)監査役石坂泰三(第一相互)同及能鏡三(三菱)同三宮吾郎(東自工)

同社創設委員長には鐘紡社長津田信吾氏が當り資本金は三千萬圓、第一回拂込は四分の一の豫定でこれが拂込徴収は本年十月頃になる見込みである

☆會社雜報

▲日鐵新株拂込徴収 【七三】日鐵では第四次増産計畫に要する資金調達のため本年中に新株(十二圓五十錢拂込済)一株に付十二圓五十錢を徴収する方針に内定した

▲高砂麥酒臨時總會 【七四】高砂麥酒會社では既報の如く株式肩替りの結果、經營權が内地系三社に移つたので十五日丸の内昭和ビルに臨時株主總會を開き定款一部變更の件を承認すると共に重役の改選を行ひ新陣容を左の如く決定した

▲取締役社長赤司初太郎△専務取締役遠山二郎(大日本麥酒營業課長)△常務取締役樋口友吉(留任)

△取締役柴田清(大日本麥酒取締役)折田清(麒麟麥酒取締役)藤江藤三郎(前大倉組臺北支店長)小高治一(留任)△常任監査役木村尚一(櫻麥酒社長)△監査役荒井賢二郎(高砂麥酒前事務)與田四郎(留任)

▲南苑爾氏第一線引退 【七五】東京火災、東洋火災、太平洋火災海上の安田系三火保會社々々長南苑爾氏(前火保會々々長)は今同健康を理由に第一線を引退する事となり最近辭表を提出した、仍て右三社では本月末の株主總會に於て後任を選任する豫定であるが、現帝國海上副社長、東京火災監査役林季彦氏が有力視されて居る、尙南氏は平重役として留まる豫定である

▲串田氏引退 【七六】三菱社取締相設役串田萬藏氏は病氣靜養の爲め今同辭意を表明したので来る廿一日の同社定時株主總會に於て故取締役各務録吉氏の後任と合せ取締役二名及び故監査役瀨下清氏の後任を選任する運びとなつたが取締役には斯波孝四郎(三菱重工業會長)船田一雄(三菱商事會長)兩氏、監査役には佐藤海太郎氏(三菱社總務部長)が補選される豫定である、尙串田氏は右の他三菱關係各社重役及び一切の公職を漸次辭任し療養を專念する筈

▲旭硝子社長制新設 【七〇】旭硝子會社では二十日本社に臨時株主總會を開き同社會長山田三太郎氏逝去に伴ふ定款改正の件を可決したる後①今般會長制を社長制に改め初代社長に常務取締役大野政吉氏が昇格就任、大野氏の後任は補充しないこと②取締役二名選任の件は河手拾二(三菱鑛業會長)池田龜三(二百圓)である

△取締役柴田清(大日本麥酒取締役)折田清(麒麟麥酒取締役)藤江藤三郎(前大倉組臺北支店長)小高治一(留任)△常任監査役木村尚一(櫻麥酒社長)△監査役荒井賢二郎(高砂麥酒前事務)與田四郎(留任)

▲三井銀行五反田支店 【七一】三井銀行は開設準備中の五反田支店(品川區五反田町一ノ二七四ノ三、省線五反田驛東側)を来る十八日より開業する、同支店長は井上逸郎氏次長は牧野俊之氏

☆ケツピト

KDF大衆車生産計畫發表
ハンブルグ【郵信】ドイツの勞働者慰安團體たるKDFは廿日からハンブルグで大會を開催中であるが廿一日同團體の事業報告に於てラフエルト博士は同團の小型大衆乗用車の製造計畫に就き詳細に數字を擧げて説明した、之によると今後ドイツ勞働者達は續々KDFから乗用車を供與され特殊の積立制度に依つて、數年後には非常に多數の勞働者が自家用車のドライブガを樂しむことになる即ち目下KDF團の手で建築中のアドルフ・ヒットラー自動車工場は着々工事進捗し今年末からKDF車は製造を開始する豫定で、來年は約十萬臺一九四一年には廿萬、四二年には廿五萬を社會に送り出す筈であり年々その生産を増大して行くこととなつてゐる、一方現在廿五萬三千人が右自動車購入の積立制度に加入しおりその中十萬人は既に全額積立を完了してゐるから來年度の製造車は直ちにKDF團員の手に分配される譯である、因みに同社はフォードとダツトサンの中間程の大きさで、その價格は九百九十マルク(邦價約千二百圓)である

日本鋼管販賣近く創立
【七一】鋼管の一元酌販賣統制機關の設立に關し日本鋼材聯合會ではかねてより瓦斯管共販の指定商たる日本瓦斯管販賣會社(資本金三百萬圓)を増資するの形式により資本金五百萬圓の日本鋼管販賣會社を設立する方針の共に具體案作成中とのところこのほど左の如く成案を得るに至つたので今月末の日本瓦斯管販賣會社重役會に附議正式決定を見ることとなつた

△資本金 五百萬圓△取扱品目

△取締役社長赤司初太郎△専務取締役遠山二郎(大日本麥酒營業課長)△常務取締役樋口友吉(留任)

▲旭硝子社長制新設 【七〇】旭硝子會社では二十日本社に臨時株主總會を開き同社會長山田三太郎氏逝去に伴ふ定款改正の件を可決したる後①今般會長制を社長制に改め初代社長に常務取締役大野政吉氏が昇格就任、大野氏の後任は補充しないこと②取締役二名選任の件は河手拾二(三菱鑛業會長)池田龜三(二百圓)である

國際映畫コンクール仲間割れ
パリ【郵信】映畫界の年中行事、國際映畫コンクールは一九三三年以來毎年ヴェニスに於てイタリア政府主催の下に盛大に開催され國際藝術交驛に大きな役割を果して來たが本年度は參加國間に政治的反目から仲間割れを生じ樞軸國側と民主主義國側に分裂、英米佛等民主主義國はヴェニスに對抗、新たにカンヌに國際映畫祭を開催することになつた、英米佛側の言分は從來國際映畫コンクールはイタリア文化宣傳省主催であり後つてムツツリー首相の個人的政治的關心に依つて左右される事多くなり審査に公平を缺く恨みがあるといふにあるが今年米國が參加を拒絶するに至つたのを契機に英佛兩國も之に追隨してヴェニスの國際映畫コンクールを脱退、南佛地中海岸カンヌに別に國際映畫祭を催すことになり反侵略戰線の諸國を糾合して來る九月三日より十七日迄市立カジノ・ホールで開催することになつた、一方正統派の國際コンクールは民主主義國を追拂つて獨、西、洪等樞軸側友邦を以て固め豫定通り來る八月八日より一週間ヴェニスでムツツリー首相臨席の下に舉行する筈である尙昨年度の最高賞たるムツツリー賞はレ・リフエンシユヌタールの「一九三三年オリニック競技」とムツツリー首相の御曹子ヴィットリオ、ムツツリー製作者の「清澄の空と飛行士」に授與されてゐる

× ×

百六十五萬、タクシー乗客一億七千六百萬となつて居り一日平均四百八十三萬八千四百七十七人であつた、總乘車料收入額は一億七千七百一十一萬四千三百五十五圓、一日平均四十六萬九千六百九十七圓、一人一回當りの乗車料金は九錢七厘となつてゐる、總收入前年比し一千二百萬圓を増加し一人一回當り料金は昨年の十錢二厘に比して反對に五厘の低下となつてゐる

國民徵用令「應徵徵章」制定

【七四】國民徵用令はいよゝ十五日から實施され、町々に「應徵」の赤襟袴ましく出勤する戦時下産業戦士の晴れの姿を見る事になつたが、厚生省では應徵中の待遇は勿論出發から前職復歸まで全て應召者同様の取扱ひをするやうに配慮し、應徵者には從軍徵章ならぬ應徵徵章を授與して永くその功績を顯彰する事まで準備してゐる、この徵用令實施に備へて地方廳に地方事務官十七名、屬雇九十四名、職業紹介所に主事補百名、屬百三十名、本省登錄課に事務官、技師各一名、屬雇十五名が増員されたが十四日岡田厚生次官の名で各地方長官に對し「被徵用者等の生活に直接影響する問題であるから、徵用事務は嚴正公平を旨とする事」なる訓令を特に發して關係職員を警しめ萬全の遂行を期してゐる、また官公吏その他官廳系統従業員等の徵用中の待遇に就ては、次官會議で一昨年事務總長後應召者について申合せを行つたのと同様「官公吏は徵用中も現官のままとする」旨を近く申合せ、民間に對しては「現職のまま」とし、徵用された爲減收した向きには差額支給を行ふやう勸奨に努める

事になつた、應徵者への俸給は陸軍では、初任給を大學出(八〇一六五圓)専門校出(六〇一五〇圓)中等工業出(四〇一三五圓)とし、實歴一年につき五圓以下の加算を行ふ事に決定したが、各省とも大體同様の額とする筈である

裏日本定期空路復活
【七五】東京、長野、新潟、富山、金澤、大阪七百二十三軒の空を結ぶ日航アルプス越定期旅客空路は十五日午前八時大阪發上り、同十時東京發下り第一便から昨年六月廿五日休航以來一年振り復活、裏日本定期航空の重大使命をついたが金澤、長野、新潟飛行場が竣工を見て着陸地も多くなり一段の重大性を加へてゐる

東部防衛管下防空訓練
東部防衛司令部管下一府十五縣下にわたる防空演習は十八日から四回に分けて行はれ第一回は十八日から廿二日まで東京、神奈川、栃木、福島山形の一府四縣、第二回は廿一日から廿五日まで埼玉、長野、新潟、岩手、秋田、第三回は廿四日から廿八日まで千葉、茨城、宮城、秋田の四縣、第四回は廿七日から卅一日まで山梨、群馬、青森の三縣とし各師團管下大體一縣宛施行、地方統監を主體とするものである、空回を通じて行事は第二日晝から第五日朝まで警報傳達、第一日夕刻から第五日未明まで燈火管制(第一日夜のみ準備管制で屋外の消燈のみ)第三日朝から第五日朝まで消防を主として防護、監視、避難、救護、防毒、待避、交通整理等を行つたが今回の演習の目的は(一)敏活な防空消防(二)敏速確實な燈火管制(三)官民防空能力の向上及び防空組織、施設の強化促進等であつた

訃

- ▲服部宇之吉博士【七二】正三位勳一等、東大名譽教授、帝國學士院會員文學博士服部宇之吉氏は去月廿五日以來風邪のため東京市淀橋區諏訪町一八二の自邸で療養中肺炎を併發十一日逝去した、享年七十三
- ▲大矢盛岡市長【七二】盛岡市長大矢今太郎氏はかねて宿病の食道癌のため療養中のところ十一日逝去した、享年七十
- ▲渡部道太郎氏【七三】王子製紙參與渡部道太郎氏はかねて胃癌のため赤坂見付前田病院に入院加療中であつたが十一日逝去した、享年六十三
- ▲森前一高校長【七三】前第一高等學校校長森卷吉氏はかねて胃癌のため湖南鎌倉町淨明寺一八九の自宅で療養中であつたが十二日逝去した、享年六十三
- ▲和田彦次郎氏【七三】貴族院議員正三位勳一等和田彦次郎氏は宿病の中風に肺炎を併發十二日麻布區霞町二二の自宅で逝去した、享年八十一
- ▲青木元一郎氏【七三】同盟通信社中南支總局寫眞部長青木元一郎氏は豫て肺炎痘のため阪大病院小澤内科で加療中の處病革り十三日逝去した、享年四十五
- ▲森廣三郎氏【七二】元貴族院議員越前電氣會社社長森廣三郎氏は肺炎のため鯖江町の自宅で療養中の處十三日逝去した、享年七十
- ▲小澤信次郎氏【七二】株式會社小澤紡毛所專務取締役小澤信次郎氏は豫て肝臓病で療養中の處十四日板橋區板橋町一〇ノ二六八七の自宅で逝去した、享年五十六

スポーツ

去した、享年五十六

▲鈴木ビートルス女史【七六】大谷大學教授鈴木ビートルス女史は胃腸病のため東京聖路加病院に入院加療中であつたが十六日逝去した、享年五十七

▲大山卯次郎博士【七三】法學博士大山卯次郎氏は十九日東京市杉並區馬橋二〇三三の自邸で腦溢血のため急逝した、享年七十

二百キロ競歩世界選手権大會
ローザンヌ【郵信】二百キロ・レーヌ競歩(五十一里弱)世界選手権競技第一回大會が去る九日ローザンヌ市に於いて行はれたが、フランスの競歩選手権保持者フロアモント・コルネーが斷然たる強味を示し世界基準記録を樹立して一着となりこの超耐久競歩とも言ふべき種目に於ける最初の世界選手権獲得者となつた

1. フロアモント・コルネー(佛) 三時三十分三三秒
2. ハツソン(佛)
3. ワンツ(佛)

ワニ二百平泳に世界記録
アマステルダム【七二】十一日當地で舉行された水上競技會に於て女子世界平泳界のナンバーワン、ヨビエ・ワールベルグ嬢は二百碼平泳に二分四秒三の記録を出し自己の保持する世界記録二分四秒五を更新した

全日本カヌー競球軍に制勝
全日本カヌー競球軍に制勝
全日本カヌー競球軍に制勝
全日本カヌー競球軍に制勝

▲全日本雪辱【七二】全日本對カナダ龍球二回戦は十二日午後七時三十分から神宮外苑相撲場特設コートで全日本一敗の後を受けて舉行、兩軍必死の攻防戦に試合は白熱化し大接戦の末、結局三十對廿八で全日本

の雪辱成り、此の結果一勝一敗となつた爲め十三日午後七時半から同コートで決勝戦を舉行する事となつた

全日本 30
1911 1711 28 カナダ

▲全日本決勝に勝つ【七二】前日降雨の爲日本リードの儘惜しくも中止となつた全日本對カナダ龍球決勝戦再試合は十四日午後七時半から神宮外苑相撲場特設コートで舉行、世界第二位を賭けた此の一戦を見んものと觀衆約一萬場内を埋めつくした愈々七時半芦田、竹崎兩審判の下に決戦の幕は切つて落されたが全日本はカナダ必死の追撃を退けたが廿四對廿二と一ゴールの差で勝つ

日本 34
1519 1616 32 カナダ

獨佛陸上に獨逸大勝
ミュンヘン【郵信】獨逸對佛蘭西國際陸上競技對抗戦は去る二日當地で二萬人の觀衆を集めて盛大に舉行されたが結局成績は百六點對四十五點で獨逸の歴史的勝利に終つた

東西學生對抗卓球關東勝つ
【七四】第九回東西學生對抗卓球戦は十四日正午から神田一ツ橋國民體育館で舉行十八對三で關東壓倒的に制勝ある九連覇を遂げた

【總得點】
關東 18 關西 13
1 1 3 關西

遠藤扛舉に日本新記録
【七四】第十三回關東重量舉選手権第一日は十四日午後五時から日比谷公園に於て五十一疋級、六十疋級の兩決勝及び飛入競技を舉行、五十一疋級では遠藤選手(警視廳)が押舉に日本タイ更に扛舉では87.5疋の日

本新記録を出して總計225疋の日
本タイ記録を樹立して優勝した
マンゲル押舉に世界新記録
シユワインフルト(バイエルン州)

【七二五】十五日當地に於て開催され
た獨逸重量舉大會に於て獨逸の誇る
オリソピツク伯林大會重量級優勝者
ヨゼフ・マンゲル選手は自己の有する
重量級押舉世界記録143.5疋
を更新する145疋の世界新記録を
樹立萬丈の氣を吐いた

ピカード全米プロゴルフに優勝
ニユヨーク【七二五】全米プロ・ゴ
ルフ選手權大會は去る十日から六日
間に亘つてロング・アイランド・ポ
モノク・カントリー俱樂部コースに
於て舉行、決勝戦はハンリー・ピカ
ード(ハルシー・バ俱)對フライア
ン・ネルソン(リーディング・バ俱)

によつて廿六ホールス・マッチ・ア
レイで行はれ大熱戦を展開、ピカ
ードは廿六ホール鮮かなオンで僅か六
呎のバツトを沈め三アングラーキ
を出してオール・スクエアとしエキ
ストラホール廿七番で再びアング
ラー・パーを出し十呎のバツトに成功
ネルソンを破つて選手權を獲得した

早關陸上に早六十八連勝
【七二五】廿廿回早大對關學大對抗陸
上競技大會は十五日午後二時五分か
ら芝公園競技場で舉行早大は不元氣
な關學大を問題にせず六十一對八で
壓倒的に勝つ、此の結果早大の十八
連勝成り戦績は早六十八勝、關學一
勝(中止一回)となつた、一等成績
左の通り

△百米 河口(早)二秒△棒高跳
松本(早)三米△砲丸投 白井(早)
三米△千五百米 王(早)四分三秒六

△百十米障障 高田(早)五秒三△走
高跳 陳(早)一米八△四百米 森町
(早)三秒五△槍投 杉田(早)七米五
△五千米 山崎(早)一六分四秒△走
幅跳 遠藤(早)七米二△圓盤投 音
吉(早)四米七(大會新記録)△八百
米繼走 早大一分三秒一(山本、關田
田中、森町)

關學 02022000002000
米高丸百高得投百巾千盤繼
百棒千走高槍四走五個八
早大 6464466664663
61

全日本學生卓球大會
▲復に今、須山組優勝【七二五】第三
回全日本學生卓球選手權大會第一日
は十五日正午から神田國民體育館で
ダブルス戦を舉行、今、須山組が前
田廣松組を破つて優勝した
△ダブルス決勝
今
(早大) 1921 114 前田
2117 廣松
須山
(時間の都合上兩組諒解の結果三セ
ツトマツチとなつた)

▲單は今優勝【七二六】第九回全日本
學生卓球選手權大會第二日シングル
ス戦は十六日午前九時から國民體育
館で舉行、結局今が優勝した
△シングルス決勝
今(早大)
2121232114
182511321
崔(關學)

段審判の下に第十一回全滿洲軍對抗
柔道試合を舉行、何れも白熱的戦ひ
に終始し遂に全滿洲軍大將飯山六段と
學生軍大將委五段(明大)の大將同志
の一騎打となつた結果委五段の大外
刈美事きまつて凱歌は遠征の學生軍
に上つた
女子八十障障に世界新記録
ローマ【七二六】ドイツ對イタリー對
抗陸上競技會は十五、六兩日メイ
ランドに於て舉行されたが、第二日
の十六日女子八十米障障でイタリー
のクロイデア・テストニイ嬢は十一
秒五の世界新記録を樹立し從來の世
界記録エンゲルハルト(ドイツ)の十
一秒六を破つた
カナダ籠球軍京大に快勝
【七二六】カナダ對京大國際籠球戦は
十六日午後五時四十分から京都高女
室内コートで千餘の觀衆を集めて舉
行、瀧田、廉、瀧の全日本メンバー
三選手を排する京大は初めカナダ軍
の第二陣のメンバーでスタートした
のに乗じて頗る優勢を持し殊に自由投
の決定率よく前半三點をリードした
が後半カナダがロス以下の第一陣を
繰出したに及んで形勢逆轉五十一對
四十二でカナダ軍の快勝に歸した
カナダ 51 2922 42 京大
1725

【七二七】大日本體育協會が豫て企圖
して居た防共諸國間のスポーツ提携
強化の第一歩たる大ドイツ體育聯盟
(N.S.R.L.)とのスポーツ協
定締結は其後體協作製の日本側試案
が外務、厚生兩當局の諒解を得、文
部當局の諒解も近く得る見込となつ
たので、來る十九日外務省文化事業
部に於て開催される日獨文化連絡協
議會でこれが逐條檢討の上正式に成
文化して日本側の準備を大體完了す
る豫定である、一方ドイツ側の意向
はオット駐日獨大使よりドイツ體育
局長官チャンマー・ウント・オステン
博士に對し照會中では正式回答に
接しないが欣然參加することは確實
とその應諾回答と共に協定に關する
ドイツ側の試案送附あり次第、同連
絡協議會を仲介として日獨兩試案の
比較檢討を行ひ愈々今秋正式に協定
締結の運びとなるものと見られるに
至つた、而して調印式は東京で行は
れる段取となる筈であるが之が實現
の上は更にイタリを初めハンガリア
等の參加を求めて防共諸國のスポ
ーツ提携へと邁進するこゝとなつた
なほ日獨協定に關する日本側試案の
原案内容は過般發表されたが、その
骨子は左の通りである
△日獨兩國間に隔年交替で選手團を
派遣し對抗戦を舉行する
△選手、技術指導者並にスポーツ行
政的指導者等の交換
△スポーツ文獻、記録等の資料交換
△世界スポーツ界の發展に對する協
同動作
タイ國庭球選手歡迎試合
【七二七】タイ國庭球親善使節の來朝
第一戦は十七日午後四時半から甲子
園國際コートでシングルス二試合を

舉行した、成績左の如し
△男子シングルス
堀 越 6-13 ムーアング
中牟田 3-16 サアノホ
6-10
【七二八】タイ國庭球選手歡迎試合第
二日は十八日午後三時半から甲子園
國際コートで舉行、成績左の通り
△女子シングルス
木全嬢 9-17 サンダアン嬢
6-14
△男子ダブルス
鶴 越 9-13 カスオム
6-17 サアノホ
△混合ダブルス
村上 6-12 サアノホ
濱田嬢 6-13 サンダアン嬢
【七二九】タイ國庭球親善歡迎試合最
終日は十九日午後三時半から甲子園
國際コートでシングルス二試合を舉
行、倉光、平井共に勝つて結局七對
零で日本快勝す
▽男子シングルス
倉 光 6-10 ムーアング
7-15
平 井 6-12 サアノホ
6-13
勝谷嬢二百廿碼平泳に米新記録
ホノルル【七二九】太平洋水上競技大
會最終日は十九日當地アナホ・プ
ル(淡水、二十五碼)で舉行された
が、女子競泳に最近出現した邦人二
世勝谷富子嬢は二百二十碼平泳に
三分三秒のアメリカ新記録を樹立し
て萬丈の氣を吐いた、從來の記録は
マーガレット・ホフマン嬢が一九三
二年に作つた三分二秒四で、これが日
本女性によつて七年振りに更新され
た譯である

滿 洲 國

國務院辭令

七月十日發令

總務廳參事 官伊吹幸隆
任領事(專任二等)ワルシヤ駐在
を命ず

新京放送局對外交送開始

新京【七〇】新京中央放送局では躍進滿洲國の姿を廣く海外に知らせる爲二十日を期して對外交送を開始披露式に引續き第一回の北米西部向け對外交送を行つた

☆ 財政・經濟

上半期貿易記録の増加

新京【七〇】上半期滿洲國對外交貿易の實績を見るに戰時下にも拘らず輸入入ともに記録的增加を示し頗る順調な經過を辿つてゐる、即ち

輸 出 四億八千九百萬圓
輸 入 七億五千四百萬圓
差引入超 二億六千五百萬圓

これを前年同期に比すれば輸出は八千五百萬圓、輸入は一億九千六百萬圓を夫々増加して居る、これは産業開發資材の輸入増の結果貿易尻に於ても約一億一千百萬圓の入超増加を示した、この中日支を除きたる對第三國貿易は輸出九千九百九十三萬圓、對獨伊の協定貿易及び對米を除くは何れも減少したため前年同期に比し三百九十九萬圓の減少を示し、輸入は一億八千九百九十九萬圓、對米を除くは前年同期に比し七百六十七萬圓を減少し貿易尻に於ても八百八十六萬圓の入超となり前年同期に比し三百六十三萬圓の入

超減を示した、然し乍ら茲に注意すべき點は貿易尻の入超増加を以て直ちに自由主義時代に於けるが如く國際收支の悪化乃至は滿洲經濟の貧困を斷定し得ないことだ、之とは別に産業開發積極化に伴ふ輸入力の如きの増強が要されてゐる際右の如き入超増加は寧ろ當然の結果と見るべきである、而して輸出増加の原因は大豆の前年同期に比し二千六百萬圓増加を筆頭に豆粕二千四百萬圓豆類七百萬圓、粟八百萬圓、玉蜀黍八百萬圓、胡麻子五百萬圓、柞蠶糸六百萬圓、其他マグネサイト、硫安大麻子、大豆油各八百萬圓と何れも前年に比し増加したことに基因するもので特に大豆、胡麻子並に胡麻子油、豆粕等は國內價格昂騰にも拘らず圓プロツク内輸出は勿論第三國向も相當の躍進を示し、大豆の如きは第三國向七千八百萬圓で前年同期に比し六百萬圓を増加した、之に反し高粱落花生、獸毛、皮革、毛皮、石炭等の雜品輸出に於ては國內消費増大のため勢から減退を示したが輸入品目中特に著しいものは生ゴム米及び麵魚貝類、小麥粉、筴及び筴地、車輛及同部部品、機械等て米、魚貝類、小麥粉の輸入増加は國內消費増大の結果である

差引出超 七千三百萬圓
前年同期に比し 三千五百萬圓
輸 出 二千四百萬圓
輸 入 一億一千八百萬圓
四千五百萬圓

滿洲協定貿易第三年度實績
新京【七〇】昨年六月に始まり本年五月末に終る對獨協定貿易第三年度の實績は

差引出超 七千三百萬圓
前年同期に比し 三千五百萬圓
輸 出 二千四百萬圓
輸 入 一億一千八百萬圓
四千五百萬圓

關東軍報連日談

關東軍報連日談

新東【七二】十一日午後五時四十分關東軍報連日談は左の如き談話を發表した

軍は曩に發表した如く日滿共同防衛の本義に基き滿洲國軍と協力し七月二日斷乎攻撃を開始したが、爾後戰況有利に進展し本十一日バ

ルンヤガル及ノロ高地一帯の地區に奮動して居た外蒙ソ軍を擊攘し目下殘敵を掃蕩中である、此の間日滿軍は炎帝の下曠漠不毛、據るに地物なく、特に給水至難なる戰場に於て旬日に亘りよく困苦缺乏に堪へ堅忍持久、戰勝の一途に進進したのである、外蒙ソ軍は固より我が精銳の日滿軍の敵ではない戰闘開始後に於ける空地兩部隊の赫々たる戰果に對してはその都度發表した通りである、第一次ノモンハン事件後本十一日迄の空中戰闘に於て我に擊墜された敵機は確實なるもの五百二十九機、不確實なるものを算すればその數約五百六十機に及び敵の機械化四個旅團に潰滅的打擊を與へ敵戰車、裝甲自動車三百を破壊炎上せしめて居る、又敵の戰場に於ける遺棄死體少くも一千五百、捕虜大隊長以下數十名であつて鹵獲品中目下判明せるもの戰車、裝甲自動車約二十

噸△砂糖一萬一千三百八十五噸△セメント一萬二千噸が之に次いで増加を示した

一、發送貨物總噸数は二十三萬二千二百二十九噸にして前月に比し五千三百六十九噸(約二%)の減少であるが前年同月に比すれば六萬六千七百七十八噸(約四%)の激増である

滿洲工作機械の現地製造決定
新京【七二】滿洲では過般の定時總會を機會に會社機構の全面的改革を斷行し鐵鑽、石炭、非鐵金屬、輕金屬、自動車、飛行機の各生産部門を確立し各部門別部制を布き綜合經營の合理的運用を圖ることとなつたが更に未開拓部門である工作機械の現地製造の積極的實現に乗出すことに決定した、即ち自動車飛行機等の製造工業を本格的に起すためには當然一貫した機械工業の確立が必要となり、又鐵山用諸機械も出来る限り現地調辦を必要とするので從來未開拓部門たる工作機械の部門に乗り出す事となつたものである、これがたゞめ過般機構改革された鐵鑽部に製鐵事業と共に機械製造部門を擔當せしめ具體的調査準備を進めしめる事となつたが結局子會社として新京に機械製作會社の設立を見るに至るものと見られてゐる

舒蘭炭礦會社創立
新京【七二】吉林人造石油會社の使用する液化用石炭一ヶ年百五十萬噸の補給については豫て具體的の方策を考究中のところ舒蘭炭を以て之に充當することに決定し、之が爲め滿洲の子會社として舒蘭炭礦株式會社を設立することになり、十五日新京日滿軍人會館に創立總會を開催、定款並に重役選任を附議決定した、會社

內容左の如し
△資本金 二千萬圓(四分一拂込)
△出資割當 滿洲、吉林人造石油各八百萬圓、政府四百萬圓△役員社長野口邊、常務清水、同野崎、郁之助△本社 吉林(新京其他に事務所を置く)

大連港輸入最高記録
大連【七二】大連埠頭事務所調査によれば六月中の大連埠(甘井子を除く)輸入及び發送貨物概況は左の如く、輸入總噸数は四十一萬八千四百十九噸に達し又も前月の最高記録を突破し新記録を樹立した

一、輸入 輸入總噸數四千十一萬八千四百十九噸で前月に比すれば一萬四千五百卅三噸(約四パーセント)の増加である、これを前年同月に比較すれば六萬七千六百卅三噸の増加で商品別に見れば△鐵三萬一千二百七噸△木材六萬三千三百七十五噸△煉瓦類一萬一千五百噸が激増し△麥粉一萬三千二百五十八

噸△砂糖一萬一千三百八十五噸△セメント一萬二千噸が之に次いで増加を示した

一、發送貨物總噸数は二十三萬二千二百二十九噸にして前月に比し五千三百六十九噸(約二%)の減少であるが前年同月に比すれば六萬六千七百七十八噸(約四%)の激増である

滿洲工作機械の現地製造決定
新京【七二】滿洲では過般の定時總會を機會に會社機構の全面的改革を斷行し鐵鑽、石炭、非鐵金屬、輕金屬、自動車、飛行機の各生産部門を確立し各部門別部制を布き綜合經營の合理的運用を圖ることとなつたが更に未開拓部門である工作機械の現地製造の積極的實現に乗出すことに決定した、即ち自動車飛行機等の製造工業を本格的に起すためには當然一貫した機械工業の確立が必要となり、又鐵山用諸機械も出来る限り現地調辦を必要とするので從來未開拓部門たる工作機械の部門に乗り出す事となつたものである、これがたゞめ過般機構改革された鐵鑽部に製鐵事業と共に機械製造部門を擔當せしめ具體的調査準備を進めしめる事となつたが結局子會社として新京に機械製作會社の設立を見るに至るものと見られてゐる

舒蘭炭礦會社創立
新京【七二】吉林人造石油會社の使用する液化用石炭一ヶ年百五十萬噸の補給については豫て具體的の方策を考究中のところ舒蘭炭を以て之に充當することに決定し、之が爲め滿洲の子會社として舒蘭炭礦株式會社を設立することになり、十五日新京日滿軍人會館に創立總會を開催、定款並に重役選任を附議決定した、會社

內容左の如し
△資本金 二千萬圓(四分一拂込)
△出資割當 滿洲、吉林人造石油各八百萬圓、政府四百萬圓△役員社長野口邊、常務清水、同野崎、郁之助△本社 吉林(新京其他に事務所を置く)

大連港輸入最高記録
大連【七二】大連埠頭事務所調査によれば六月中の大連埠(甘井子を除く)輸入及び發送貨物概況は左の如く、輸入總噸数は四十一萬八千四百十九噸に達し又も前月の最高記録を突破し新記録を樹立した

一、輸入 輸入總噸數四千十一萬八千四百十九噸で前月に比すれば一萬四千五百卅三噸(約四パーセント)の増加である、これを前年同月に比較すれば六萬七千六百卅三噸の増加で商品別に見れば△鐵三萬一千二百七噸△木材六萬三千三百七十五噸△煉瓦類一萬一千五百噸が激増し△麥粉一萬三千二百五十八

輛火砲は十五番榴彈砲外數十門に達して居る、軍は今や哈爾哈右岸を満領に不法侵入せる敵を撃攘したけれども敵飛行機は我が戦線内部上空に屢々飛來し哈爾哈河對岸の砲兵亦狙撃を反覆して居るので兩軍間には今後とも暫くの間小衝突を繰返すものと考へられる、併乍ら大勢は既に決して居るのであつて此の方面の國境は漸次靜穩に歸する事と思ふ

越境ソ蒙軍撃攘發表

新京【十二】(關東軍司令部午後五時三十分發表)軍は哈爾哈右岸に越境跳梁しありし外蒙ソ軍に對し七月二日以來の攻撃により徹底的打撃を與へ本十一日之を國境線外に撃攘せり

哈爾哈河岸に砲撃戰續く(十一日)

バルシヤガル高地【七】哈爾哈河岸地區の殘敵掃蕩後も執拗に續けられつつある、敵の砲撃は十一日午後も依然續行されてゐるので我が官尾部隊は猛烈これに反撃を加へ目下彼我の間に猛烈なる砲撃戰が行はれてゐる

二百臺の敵戰車逆襲(十二日)

バルシヤガル高地【七】十日夜の攻撃によつてバルシヤガル高地一帯の越境外蒙軍を完全に掃蕩した我〇部隊酒井、山縣、岡本及び玉田、吉丸各部隊は哈爾哈河畔に駐し嚴に敵情を監視中の所敵は十一日に至り暗夜を利して我軍の爲に破壊された川股渡河點橋梁を補修しつゝ戰車約二百臺が渡河十二日午前七時頃我に逆襲を企て來つたので好敵御座んなれと待機へた我精銳は敵を巧みに誘致しつゝ逐次包圍の態勢を執りつゝ午

前七時半猛然反撃に出て敵に銃砲火を集中し我に倍する敵を追撃し之に多大の損害を與へ、完全に國境線外に撃攘した

對岸高地には猶大軍集結(十二日)

ハルハ河畔【七】十二日午前七時頃ハルハ河渡河點より再度越境我に逆襲を試みた敵は午前中に山縣部隊の精銳に壊滅的打撃を受け國境線外に敗退したが敵は午後に至るもハルハ河對岸高臺よりの砲撃を依然と臺で續けてゐる、又同高臺上には百臺以上の敵戰車及び車輛部隊が集結し我れに挑戰の態勢を示して居る

雷鳴の曠野に猛砲撃戰(十三日)

バルシヤガル高地【七】十三日のバルシヤガル高地戰線は彼我の砲撃戰に明け、午前六時頃から哈爾哈河對岸高臺からする敵の長距離射撃が始められ、我〇部隊の砲兵隊も直ちに呼應國境哈爾哈河を挟む敵味方の陣地附近に猛烈な砲彈を炸裂する苦しげる敵の砲撃は六時頃から午後に至る迄續けられ、ここに一步も許さじと我陣地からも猛射を浴せかけ、河畔一帯に砲煙渦巻き砂塵濛々

宛かもこの砲聲に呼應したかの様に猛烈な雷雨が襲つて來た、緑色の曠野も灰色に霞み、哈爾哈河對岸の高臺からズーツと黒雲が起り天を包んで物凄ひ光景を畫き出した、サツと降る驟雨、地軸を揺がすやうな雷鳴この間も彼我の砲聲は間斷なく續けられ雷鳴と砲聲相交錯して狂奏曲をかなでた、午後七時になるとからり

と晴れたが、砲聲は依然としてたへない、執拗な敵の國境外からの砲撃にこの日一日バルシヤガル戰線は砲聲に明け砲聲に暮れ行つた

哈爾哈渡河の四百擊破(十三日)

バルシヤガル高地【七】ハ、哈爾哈渡河點一帯を駐備中の永野部隊は十三日拂曉哈爾哈河を渡河の滿洲國領内に襲來した外蒙蘇聯軍約四百を發見直にこれに銃砲火を浴びせ、戰車三臺、トラツク三臺を破壊擱坐せしめ全滅的打撃を與へこれを撃退した、十四日バルシヤガル高地に出沒する外蒙蘇聯軍の敗殘部隊約百を發見、これを包圍攻撃し戰車一臺を擊破、重機關銃十挺、小銃六十挺、迫撃砲二門を擄獲し、これを殲滅した

對岸に戰車二百臺集結(十四日)

バルシヤガル高地【七】我が飛行機の偵察によると十四日午前中の敵情は次の如し
一、我が砲撃により破壊されたハルハ河河股渡河點の橋梁は敵の手により一部補修され居る如きもハルハ河右岸滿領内には一兵の敵兵もない

一、敵は渡河點上方高臺に約二百臺の戰車及び車輛部隊二千程度を集結してゐる

一、敵主砲陣地はハルハ對岸高臺の渡河點下方二、三千の地點にあり十五センチ加農砲七門を配置して我に長距離射撃を加へつつあり

一、對岸高臺上には約二百臺、渡河點附近の滿領内には六、七十臺の戰車擱坐せるを認めらる

一、タムスク方面よりハルハ河岸に至る敵の輸送路は十餘米の完備せる廣軌道路にしてこれに有線電話を附随せしめてゐる、兵站輸送は概ね數日前と同様

ソ聯細菌性爆彈使用

〇〇【七】暴戾外蒙ソ聯機の爆撃

により不幸戦傷を負つた勇士は〇〇及び〇〇に收容され銃銃の厚い手當を受けて居る我が當局では爆撃による戦傷患者が大概化膿症となつて症状悪化の傾向があるので敵爆彈の性能と破片を丹念に調べた結果ソ聯空軍は非人道にも細菌性の爆彈を使用して居る事が確認された、國際法を無視した非人道的行為は目下戦線を視察したアパ道の(佛)デー・エヌ・ペー(獨)ロイター(英)エービー(米)等の外人記者連に「不法ソ聯」の感を深からしめて居る

ソ聯、外蒙へ醫藥急送

ワルシヤワ【七】モスクワからの情報によれば外蒙國境衝突に於けるソ聯軍の損害甚大で重傷者の處置にも困る有様と傳へられ、シベリア鐵道沿線のスタローラ、フェルド(ユダヤ人自治州共和国)から十二名の醫者と八十名の看護婦とが醫療品を満載した貨車と客車を以て編成した特別仕立の赤十字列車で現地向つたと云はれる

今次作戦の特異性

ハルハ河畔【七】バルシヤガル高地一帯に蟄居しつゝあつた越境外蒙兵に對する我が掃蕩戰は七月二日以來我が精銳〇〇部隊の果敢な攻撃により十日のハルハ河畔の殲滅戰を以て完全に我が方に凱歌揚り國境線は嚴として我が手に確保されたが十日以後においても外蒙軍はハルハ河對岸高臺を利して執拗に我に砲撃を加へ又その砲兵陣の掩護下一部敵兵力の越境を見ることもあるも戦況の大勢は既に決し我が方はハルハ河岸の敵を嚴重監視中である、今次戰闘は廣漠たる蒙古大草原を背景としこれに起伏に富んだ砂丘と車輛の進行を

阻む濕地帯等極めて我に不利な地形において行はれたもので作戦用兵の上に非常な特異性が現れてゐる、今その要點を擧ぐれば
一、我が軍將兵の旺盛なる戰鬥力が歴史的勝利に導いた最大原因たるは勿論であるが、巧妙な極めた機動作戰が地形の不利を克服して巧みに敵を包圍殲滅に陥らしめた
一、敵は戰車約八百を中心とするソ聯機甲部隊四千を以てバルシヤガル高地の廣大なる地域に陣地を構築し且つ長距離射撃の重砲を以て我に抵抗してゐる特に兵力の消耗を防ぐ爲歩兵(狙撃兵)部隊を極度に減少し敵兵力の大部分は戰車裝甲車によつて構成されてゐる
一、敵は砂丘を極度に利用し、特別な陣地構造を施さず、各要點と砂丘頂角に戰車速射砲等の火砲網を配置しその中間にピアノ鋼線を中央に引きめぐらした對戰車地區を設備して我が戰車及び各地上部隊の進撃を妨げんとした
一、陣地に據らざる敵は我が攻撃を受けるや殆ど抵抗する事なく逃走、我が火砲網に誘導せんとする作戦に出て、居る
一、敵は銃剣を輕視し大部分は肉薄戰闘なるも手榴彈によつて我に抵抗してゐる
一、敵は火砲特に砲撃戰に重點を置き長距離射撃の重砲を以て我が攻撃範圍外の安全地帯に於て我が進撃を妨げんとした
一、敵の特色がある、而してソ聯軍が最も力を注いでゐる戰車の威力は我が連射砲と歩兵の肉薄攻撃の前には殆ど効を奏せず、又輕妙なる我が戰術によつても相當の打撃を敵軍に與へ得ることが立證された、斯てソ聯が飛行機へ得ることが立證された斯

てソ聯が飛行機と共に極東軍機械化兵力の半数以上を動員して我に抵抗して今次ノモンハン事件は作戦上幾多の特異性を示しつゝも我が大捷によりソ聯極東軍に致命的な打撃を與へたものである

ソ軍將校以下十三名投降

新京【七・二一】哈爾濱河畔の激戦を避けて草原や砂丘に潜んでゐた外蒙ソ聯軍負傷兵は戦局の平靜化と共に投降歸順するもの續出してゐるが七月十日早朝にはソ聯軍某將校（特に名を秘す）引率の下に十三名の兵士が我方に白旗を掲げて投降したつた、彼等はペルム州民兵飛行隊員であつて五月末突如召集され僅か二週間の教育を受けたゞけて六月十二日にはウオルヂアに送られ直ちに第五組擧車隊機銃旅團に編入され滿蒙戰線に發出されたのであるが日滿軍の投降勸告ビラを拾つて直ちに將校以下全員が投降を決意したものである投降の原因としては左の諸點を擧げてゐるが特にソ聯軍の給與の粗悪、軍規の苛烈、強制的二點を強調して居り投降歸順は今後次いで行はれるだらうと述べてゐる

一、ソ聯軍内の政治部員の監視、干渉が烈しく戦員は常に政治部員の假なき糺弾の危険に曝されて終始疑心暗鬼に陥つてゐる
二、一般兵士が演習の口實の下に動員された者多く、戦闘を欲してゐない
三、給與は甚しく悪いのみか戦争が始まつてから四日間、五日間と一食をも與へられない者許りだ
四、現在のスターリン政權の永續性は信じられず軍規も非常に弛緩してゐるのは生命を抛つて日滿軍と

戦ふなどは無意味だ
ソ蒙軍指揮官ク次長か
ベルリン【七・二〇】廿日ベルリンに達したD N B通信社モスクワ電はクルク國防人民委員部次長が外蒙ソ聯軍を指揮してゐる旨次の如く報道してゐる
情報によれば目下滿蒙國境に於て日滿軍と交戦中の外蒙ソ聯軍の最高指揮官は前赤軍砲兵監にして現國防人民委員部次長ゲ・イ・クムルク二等大將であるといはれる

空中戦・空爆

海拉爾にソ聯超重爆機（十一日）
〇【七・二二】滿領爆撃の機を窺つてゐたソ聯超重爆機は十一日午前二時頃折柄の暗夜を利し〇〇基地上空を通過北進したが我嚴重な防空陣に壓されて海拉爾附近より機首を廻らして投弾せずして退飛した、右ソ聯機は爆音によりテ・イ・ペー型超重爆撃機と判断せらるゝ、又同頃頃戰場上空に現はれたソ聯機はノムトソリー、將軍廟附近を盲爆したが我が方損害なし

加藤部隊長機を救出（十二日）
〇【七・二三】川股地点よりボイル湖東部上空附近を哨戒中の我が陸の荒鷲加藤部隊長の率ゐる〇〇機は十二日午後零時三十分敵〇五機二十機、イ十六型五十機合計七十機の戦闘機の大編隊陣に遭遇直ちにこれに應戦、瞬く間に十一機を撃墜殘餘を國境線外へ驅逐した、この戦闘に於て加藤部隊長は卒先敵機中に突入十數機を相手に奮戦中不幸愛機に敵弾を受け火災を起したので敵陣中から下傘降下を行つたか、これを見てつた僚機松浦軍曹機は直ちに敵陣中

に滑陸し群衆の抵抗を斥けつゝ部隊長を收容基地に歸還した
ソ蒙軍新型機出動（十二日）
〇【七・二四】外蒙ソ聯は空中兵力によつて殫勢の外蒙の挽回を企てつゝあるものゝ如く、十二日は戰場上空に最新鋭の單坐戦闘機を送り我が方に挑み來つたが、我が荒鷲を見るや逸早く反撃遁走した、而して右戰鬥機は我が荒鷲に訓練深いイ十五型、十六型とは機種を異にし種類はイ十七型若しくは十九型とも判断せられてゐるが斯るソ聯の意圖は滿蒙政府の平和的提言に對する應答を意味するもので從つて我空中部隊も一段と嚴重監視中である
ソ機雷拉爾基附近爆撃（十六日）
新京【七・二六】（關東軍司令部報道班午後五時四十五分發表）本十六日午前三時三十分頃外蒙ソ聯爆撃機は附近に滿領内へ侵入し滿露人家屋各一を破壊し重傷者七名を出せり
新京【七・二六】外蒙ソ聯爆撃機は十六日拂曉濱洲線富拉爾基附近上空に飛來し數個の爆弾を投下し滿露人家屋各一個を爆破粉砕し滿露人家七名に重傷を負はせたが今回の外蒙ソ聯空軍の滿領空襲は從來の國境事件における空爆と全然その性質を異にし、その爆撃目標が國境戰團地帯を遠く離れたチ、ハル南方の濱洲線と平齊線のクロス地點に近い富拉爾基附近であり、且つ富拉爾基附近は濱洲線の歐亞連絡の主要交通路線であることは注目される、外蒙空軍今回の爆撃は明かに計畫的に治安攪亂を圖らんとするものであつて、滿洲國當局はこの不法空襲を極度に憤慨、外務當局をして十六日午後外蒙政府に對

し嚴重抗議を發せしめ、その猛省を促すとこゝろあつた尙今回の富拉爾基空襲はソ蒙空軍による滿洲國鐵道爆撃としては最初のものであるが、日滿防衛當局に於てはソ蒙空軍今後の動向を嚴重に監視してゐる
外務局ソ蒙に嚴重抗議（十六日）
新京【七・二六】（外務局午後七時三十分發表）滿洲國政府は十六日外蒙政府に對し直接電報を以て又ソ聯政府に對し駐哈ソ聯總領事代理ロゴフを通じてそれ〴〵左の如く嚴重に抗議せり
△外蒙政府に對する外務局抗議文
我が方屢次の抗議にも拘らず外蒙側は依然その挑發的行爲を停止せざるのみならず十六日午前三時半外蒙ソ聯機は富拉爾基附近に飛來爆彈八個を投下するの不法を敢てせり、右の事實に對し我が方は重ねて外蒙政府に對し嚴重抗議すると共にこの種許す可からざる不法行爲の繰返さるゝ以上自衛上必要に應じ報復手段を執るの巴むなきに至る可き旨を警告す
尙外務局の訓令に基き下村駐哈外務局特派員は十六日午後六時駐哈ロゴフソ聯總領事代理を通じて今次ノモンハン事件及富拉爾基不法爆撃事件に對しソ聯政府に左の如き抗議を發した

今次ノモンハン附近外蒙側の不法越境に起因する衝突事件に於てソ聯軍は外蒙軍と共に我が國境を侵犯せるのみならず、その地上及び空軍部隊は我が領内深く侵入し許す可からざる不法行爲を繰返したるのみならず、七月十六日に至りては國境事件と性質を異にする富拉爾基爆撃の暴舉を敢てするに至

れり、我が方は右に對して嚴重抗議すると共にこの種不法行爲に於て依然繼續せらるゝに於ては我が方は自衛上必要に應じ有效適切な報復手段を執るの已むなきに至る可き旨警告す、而して右により生ずることある可き事態に對する一切の責任はソ聯側に在る可き旨通告す
ハロンアルシヤンに投爆（十六日）
新京【七・二六】十六日午後六時四十五分頃外蒙ソ聯軍S・B爆撃機八機がハロンアルシヤン上空に飛來し同驛附近に爆彈數個を投下して遁走した、之がため驛には被害はなかつたが構内にあつた客車四輛が爆殺され又ハロンアルシヤン郵政局には燒夷彈が投下され火災を起したが大事に至らず消し止めた、其他ハロンアルシヤンの民家の窓ガラスが破壊され滿人四名の輕傷者を出した他、人畜には大した被害がなかつたが十六日拂曉の富拉爾基に於ける不法暴虐行爲に對し滿洲國外務局は外蒙ソ聯側に對し嚴重抗議を發した許りであるに拘らず度重なる不法行爲に對し日滿防衛當局は極度に憤激してゐる

〇【七・二七】ある我野戰病院附近上空に現れたソ聯エス・ペー爆撃機九機は同病院に明確なる赤十字の標識あるにも拘らず無慈悲にも之に猛爆を加へ數彈は病院幕舎に命中し爆死者四名、爆傷者五名を出した、斯くの如く我非戰鬥員に對するソ聯飛行機の爆撃はその他の地點にも頻々として行はれて居り斯かる暴虐行爲は斷じて許すべからずと皇軍將兵を極度に憤激せしめてゐる

〇【七・二七】ある我野戰病院附近上空に現れたソ聯エス・ペー爆撃機九機は同病院に明確なる赤十字の標識あるにも拘らず無慈悲にも之に猛爆を加へ數彈は病院幕舎に命中し爆死者四名、爆傷者五名を出した、斯くの如く我非戰鬥員に對するソ聯飛行機の爆撃はその他の地點にも頻々として行はれて居り斯かる暴虐行爲は斷じて許すべからずと皇軍將兵を極度に憤激せしめてゐる

世界情勢

旬間大觀

英ソ交渉は所謂「間接的脅威」の問題を纏つて又復遷延、ダンチヒ問題また双方強がりを擬しつゝ一向に進展せず、ヨーロッパ情勢はこゝ暫らく葉詰りの形とある。獨伊軍事同盟のあとを受けて兩國陸海空軍の各個會談を了しアフリカ、地中海、バルカン、西部國境と全局面に亘つて萬全の待機を執つた新秩序建設線も、日英東京會談に於ける對英妥協氣運を反映して忽ち釘付けされてしまつた。現實が動かぬ以上はとあつて獨伊の對英佛論難ははじまる。英佛は専ら軍事示威と對小國借款を以つて失墜しかけた名譽挽回に躍起となつてゐる。この間チアノ外相のスペイン訪問は次の機會を待つための準備工作として注目される。

アメリカでは問題の中立法案の審議を遂に來議會まで延期することになつた。

イギリス

英軍事示威に躍起

ロンドン【七三】英國政府は來る八九月に亘つて行はれる海、空兩軍合同大演習參加の爲海軍豫備兵一萬二千人を召集するに決したるが國際危機に對處する英國の對戰準備は單にこれのみに留まらず陸海空三軍は今夏から秋にかけて頻りに演習を行ひ英國の軍備を外に誇示せんとしてゐる、即ち英國空軍はフランス政府との諒解の下に最近行つたフランス上空の試験飛行を皮切りとして七、八兩月更に引續き試験飛行を試むべく一方英本土に於ても廣範圍の防空措置が着々進行中である、而して英國の演習はいづれも對外示威

の性質を持つたものと見られ演習の實施前にこれを大々的に發表するなど演習そのものよりは寧ろその宣傳に躍起の有様である

彪大豫算下院通過

ロンドン【七三】去る四月廿五日サイモン蔵相が下院に提出された一九三九—四〇年度の英國豫算は其後下院に於て慎重な審議に附されておたが十三日午後の本會議に於て表決の結果二〇六票對一四一票の多數を以て下院を通過した、豫算の内容は其後種々の修正が加へられ下院を通過した、豫算總額は實に十四億磅の巨額に達しその内九億磅は所得税によつて又五億磅は公債並に大藏省證券によつて賄はれることとなつてゐる、特に注目すべきは陸海空を合した國防豫算總額が七億三千萬磅の巨

額に達してゐる點で實に平時未曾有の彪大國防支出である、豫算通過する英國國民の斷乎たる決意を代表して次の如く演説した

如何なる事態が発生しようとも英國國民は國家の自由と安全と國力との爲必要なものを發見すべく固き決意を有してゐる、新豫算に基づき公債は適當な時機を見て發行することとならう

近く新國公債發行

ロンドン【七三】英國下院は十三日午後總額十四億磅の來年度豫算を可決したが右豫算の下院通過に先立ちサイモン蔵相は國防關係豫算が七億三千萬磅といふ平時未曾有の彪大支出となるに鑑み近く相當多額の國公債を發行する意向である旨左の如く演説した

新年度豫算中國防支出の赤字は原案に於ては三億八千萬磅であつたものが遂に五億磅にも上るに至つたその中約一億五千萬磅は大藏省證券によつて補填し得るとして現在發行豫定の公債のみにては新年度赤字の一部を賄ひ得るに過ぎない従つて政府は今後適當な時機に相當多額の國防公債を發行すべく一般投資家の應募を求めることとなり、本年度國防豫算は最初は五億八千萬磅と計上、或は六億三千萬磅に増額を見るかも知れずと豫想されてゐたのであるが實際上七億三千萬磅の多額に達する見込である

英豫備兵召集發表

ロンドン【七三】チェンバレン首相は十三日の下院に於て英國政府は來る八、九月の候に行はれる海、空合

同大演習の爲一萬二千名の豫備兵員を召集するに決した旨次の如く發表した

海、空兩軍合同の大演習は來る八九月の兩月に亘り行はれるがこの大演習豫行の爲政府は退役海軍士官豫備兵、恩給受領者等一萬二千名を來る七月卅一日を期し一齊に召集することとなつた、皇帝は八月九日豫備艦隊を視閲されるがこの觀艦式では艦隊百三十隻が參加する豫定である

英空軍佛上空を練習飛行

ロンドン【七二】英國空軍當局は英佛共同防衛の見地からかねてフランス當局よりフランス上空の練習飛行に關し諒解を得てゐたが十一日午前八時英空軍重爆撃機隊は編隊を以て英本土を出發フランス上空に至り以て英機を飛ばした午後二時全機無事根拠地に歸還、續いて輕爆撃機編隊も午前九時英本土を出發フランス上空に歸還した、右は豫て計畫中の英空軍飛行士訓練の爲めの無着陸飛行を實行したもので英空軍飛行士を未知の國土上の飛行に慣れさせると共に英佛空軍提携を促進し併せて英空軍の俸力を歐洲諸國に實證する目的を持つたものと云はれてゐる

英爆撃機編隊第二次訪佛

ロンドン【七二】英國空軍當局は英佛共同防衛の見地から曩にフランス當局の諒解の下に英空軍爆撃機編隊のフランス訪問練習飛行を行つたが更に英空軍機の第二回フランス上空飛行は二、三日中に決行されることになつた、即ち英空軍の精銳輕爆撃機及び重爆撃機は夫々編隊を以て英本土を出發、輕爆撃機はフランス領

中央上空重爆撃機はマルセイユ上空まで飛翔した後本國に歸還する管てある、英空軍今回の佛上空練習飛行は一旦緩急に備へ戰時の想定の下に行はれ操縦士さへ前以て豫定を知らされず命令一下出勤することとなつてゐる程でその日程は嚴秘に附されてゐる、英國側では今回の飛行を以て英佛空軍の提携を促進し併せて英空軍の俸力を誇示するものとしてその成果を期待してゐるが一方これに對應して近く行はれる佛空軍の英領上空飛翔にも多大の興味をかけてゐる

英空軍編隊訪波計畫

ロンドン【七二】英國空軍省は英波相互援助協定に基き兩國空軍の提携を強化する爲英空軍のポーランド編隊訪問を考究中と云はれる、軍事消息通は十八日右計畫に關し英空軍編隊のドイツ、スエーデン及びデンマークの上空飛翔は外交的理由により不可能なため結局トルコ、ルーマニアを経てポーランドに至るコースを選びポーランドに赴くであらうと左の如く述べてゐる

英空軍は目下編隊飛行のポーランド訪問を考慮してゐるが英空軍編隊のドイツ、スエーデン及びデンマーク上空飛翔は外交的理由により不可能であるから結局英國よりエチオピアに至りトルコ、ルーマニアを経てポーランドに向ふコースを選ぶことにならうこの場合英空軍はこれ等各國領に着陸し英空軍將兵と各國空軍將兵との接觸交驛を行ふことが出来る、然しかかる迂廻したコースを選ぶことは相當の準備を必要とするが聯合國の軍事提携を圖る上に不可欠な參謀本

部間の連絡を保持する點に於て最も意義を持つものである

英海軍購入機空輸成功
ロンドン【七四】英國海軍の注文により米國コンソリテーター航空會社に於て建造された空の巨艦PBY式飛行艇一臺は去る十日サンタイエゴ出發、輸送飛行の途についたがニューファウンドランド經由大西洋を一氣に横斷して十四日英國フェリスクスターの海軍飛行場に無事に着した、同機は米國海空軍の誇る最新式哨戒双發爆撃機で且英國海軍の注文にかゝる最初の飛行艇のことゝ其の輸送飛行の成績如何は各方面の注目する所となつてゐたが今回の飛行に於てニューファウンドランド、英國間の二千四百五十哩を僅々十五時間で一氣に翔破する好成績を収めた

英政府建艦休日廢棄の意無し
ロンドン【七三】十日の下院に於いてドイツの巡洋艦保有量問題を中心とするフレッチャー議員(労働黨)並にアレキサンダー議員(労働黨)の質問に答へシエークスピア海軍次官は建艦休日規定を破棄する意向は無い旨確言した、問答要旨左の通り

△フレッチャー議員 現在ドイツの建造しつゝある巡洋艦が現に英國の保有し又は建造中に屬する如何なる巡洋艦よりも遙に優秀な性能を持つといふ事實に鑑み政府は一九四二年以前に於いて備砲八吋の巡洋艦を建造する自由を獲得するやうな米佛兩國政府との接近を提議したことはないか

△シエークスピア海軍次官 ドイツは一九三五年の英獨海軍條約に基き備砲八吋の巡洋艦を五隻迄建造

する權利を有する、而して余のこれ迄に得た情報に依ればドイツはこの制限を超えて建艦してゐる様子は見えぬ、故に現在の處英國政府としてはその負擔する條約義務から解放せられの爲めに關係締約國との交渉を開始すべき何等の根據がない次第である

△フレッチャー議員 御説のドイツが條約上の權利に基き保有する五隻の巡洋艦は英國が現在保有し又は建造中である巡洋艦よりも優れた性能を有するのではないか

△シエークスピア次官 それは各人の意見に従つて何とも云ひ得る、然し乍らドイツの保有する巡洋艦の數に關して云ふならば四國の事情は英獨海軍條約締結當時とは少しも變つてゐない

△フレッチャー議員 その御説明に間違はないか

△シエークスピア次官 この情勢には今日迄の處何等變化のないことを確信する、即ちドイツは巡洋艦に關しては英國の保有總噸數の三分の一を保有し得るに過ぎないのである

△アレキサンダー議員 (労働黨) 最近傳つてゐる日本政府の建造計畫に關する種々の情勢に鑑み政府は遲滞なくロンドン條約關係國に對し必要な通告を發する手段に出ることが賢明ではないか

△シエークスピア次官 余が今迄申上げたことは結局この種の巡洋艦に關する建艦休日は概して關係海軍國全部にとつて非常な利益を齎したもので現在この建艦休日を破棄する根據がないといふに盡きる巡洋艦に關する建艦休日を破つて

エスカレータ條項を援用するには強力な理由がなければならぬであらう

△シンクレア議員(自由黨首) シエークスピア次官は何等四國の事情に變化はないと言はれたがドイツによる英獨海軍協定の破棄といふ明瞭な變化があるのではないか

更にシエークスピア次官は英獨兩國の巡洋艦勢力の相違は見解の差異によつて左右される問題だと言はれたがこれについては唯一つの見解しかあり得ぬではないか

△シエークスピア次官 シンクレア議員も勿論御記憶と思ふがドイツ政府は條約廢棄後も實質的制限は遵奉する旨を聲明してゐる、ドイツ政府のこの聲明は巡洋艦備砲を八吋以下とする制限も引續き守られることを意味する

英新艦建造の意無し
海軍次官答辯
ロンドン【七五】十九日の下院に於いてフレッチャー議員(労働黨)は最近英獨海軍勢力均衡上に生じた新情勢に對應し英國海軍々令部は如何なる對策を講じつゝあるやとの質問があつたのに對しシエークスピア海軍次官は書簡を以て政府は之に對し新艦建造を以て應ずる計畫なき旨を答辯した、質疑應答の内容左の通り

△フレッチャー議員 軍令部當局は最近ドイツが合法的に我が國が現在保有し又は建造中の如何なる巡洋艦よりも性能優れた新巡洋艦を進水せしめた結果として英獨間に生じた新情勢に對應する爲め如何なる手段を執りつゝあるか

△シエークスピア次官の書簡内容

英國政府は之等ドイツの新造巡洋艦進水に對し直接新艦建造を以て應へる企圖を有してゐない、フレッチャー議員に御記憶願ひ度いことは英帝國は既に十五隻の八インチ砲裝備の巡洋艦を保有することゝ量的には英國の海軍勢力は極めて優勢であることである、元來同型同級艦にあつては假令相互の艦齡に相違ある場合に於いてもその戰闘に際しての優秀性は平常の訓練並に乗組員の技術に懸つて存するものであり之等が物質的要素同様乃至は之を遙に超越して物を云ふものであることを特に余は指摘して置か度い

對獨平和提唱論起る
ロンドン【七六】對ソ交渉は一向進捗せず對獨包圍陣結成への努力が所期の効果を擧げ得ないのに行き惱んだ英國政界内部に最近漸く對獨政策轉換の氣運が醸成されて來た模様である、即ちアザアス通信ロンドン支局の報ずる所によれば保守黨内部では有力グループが非公式にはあるが

英國はドイツに平和か戰爭かの選擇を餘儀なくさせる様な大々的平和攻勢を開始すべし

との意見を稱へ、産業經濟界も亦國民所得及び資源の重要部分を無限に戰爭準備に獻けることは不可能だとの理由からこれに賛意を表してゐる又其の他の各種團體も右保守黨の意見に賛成

戰爭の可能性が存續する限り平和努力を續行せねばならぬがさりとて斯る状態を終止せしめる何等かの方法が発見されないこともある

まゝの見解を述べてゐる、尙保守黨内部では英國が斯る妥協的政策を取ればドイツの輿論を動かさし從つてドイツの外交政策にも何等かの轉向を齎すことゝならうと右の意見を可成り重視してゐるが右意見の要領として傳へられる所は左の通りである

ドイツに平和か戰爭かの道を決定的に選擇せしめる方法としては英國は先づヒトラー總統に對して一、ドイツ軍需産業を平和産業に改變する事

一、ドイツ通貨制度を常態的にし且自由なる基礎の上に確立する事

一、ドイツの非武装を完成せしめる代りにドイツに原料資源を供給する事

を目的とする經濟的協力の提案を行ふべきで斯の如き提案をドイツが受諾すれば最早「持たざる國」に屬するとは云へなくなり平和永續の可能性が生じて來よう、若しドイツにして斯る提案を拒否するならばヒトラー總統は力のみを信じ和解を拒否したことを全世界に立證したことになる

但し右の提案に對してロンドン外交界ではさしたる重要性を認めず左の如く見てゐる

斯る提案は單純に過ぎる、ヒトラー總統は政治的問題にのみ興味を有し經濟問題によつて左右されることはなからう

英閣議日英問題協議
ロンドン【七六】英國政府は十九日午前首相官邸に於てチェンバレン首相司會の下に定例閣議を開き東京に於ける日英會議の経過及び依然行儀

み状態から脱し得ない英佛ソ交渉につき検討を加へた、東京會談については有田クレギー第二次會談に關するクレギー大使の報告が未だ全部到着せぬため單に經過の報告程度に止つた模様だが消息筋では會談は開始されたばかりで未だその成否を卜するには早いと意見發表を差控へてゐる、英佛ソ交渉に關しては閣議はシーズ大使宛の新訓令案を討議したが最後の決定には至らなかつた模様である、チエンパレン首相は十九日午後の下院に於いて英佛兩國政府は緊密な連絡を執つて對策を講じてゐると答辯したが、コルバン佛大使は十九日には前後二回互つて外務省を訪問し更にパリとも數回電話で打合せせる等大量の活躍を續けてゐる、尙消息通によれば現在英佛ソ交渉の最大難關をなしてゐるのはソ聯の所謂「間接的侵略」に對する保障で英佛兩國はこの問題に關する解決案の發見に主力を集中してゐるといはれる

軍需相任命發表
ロンドン【廿四】英國政府は歐洲政局不安に對處すべく去る四月軍需省を創設して軍需工業の統制に當らせることとなつたが初代軍需相には現運輸相レスリー・パーソン氏が任命された旨十四日正式に發表された、パーソン氏は本年五十二歳現内閣切つての敏腕家として知られかけられてゐる、又軍需省次官には海軍文官委員ジョン・レウエリン大佐が任命され海軍文官委員の後任には運輸次官オーステン・ハドソン氏が起用された、因みにパーソン新軍需相は一八八七年生れ一九二九年労働黨から下院議員として當選政界に入り一

九三年故ラムゼー・マクドナルド氏に從つて労働黨を去り國民労働黨に入つた、一九三一年貿易次官に任命され三九年運輸相となつて今日に至つたものである

駐佛英大使後任決定
ロンドン【廿四】駐佛英國大使エリツク・フイツプス氏は愈々今秋隱退することになつてゐるが後任には現ユーゴスラヴィア駐割公使ロナルド・ヒュー・キャンベル氏が決定した旨十四日發表された、キャンベル新大使は一八八三年生れの本年五十六歳にして後一九二九年駐佛大使館參事官に任命、次いで一九三五年ユーゴスラヴィア公使に轉じ今日に至つた

英伊協定廢棄説否定
ロンドン【廿六】十六日ロンドンに達したイタリア新聞紙の報道はイタリア政府は英國政府最近の反樞軸工作に鑑み昨年四月十六日締結された地中海現狀維持に關する英伊協定の廢棄を考慮中なる旨を報じ英國政府は斯る報道を確認する事實なしと左の如く語つた

英伊協定は久しい以前から實際的效能を失つた單なる空文に墮してゐるが英國としては協定廢棄のイニシアテブを取る意志はない、何故と雖し行動の自由を要求せしめることになるからである、尤もイタリア政府の協定廢棄意向を傳へる新聞報道を證據立てる事實はないと思はれる

ユゴ攝政論教着
ロンドン【廿七】英國御訪問のユーゴ攝政パウル殿下にオルガ同妃は

十七日午後三時五十分ロンドンのヴァイクトリア停車場に御到着、ケント公夫妻以下英國高官、外交團等のトドムを受けて直ちに宿舎パツキンガム宮に入らせられた、兩殿下には同夜パツキンガム宮に於ける歡迎晩餐會に御出席ケント公夫妻、チエンパレン首相以下英閣僚等と歡談遊ばされた

日本製罐詰輸入上院で質問
ロンドン【廿三】十二日の上院に於てテイヴイス卿(自由黨)は日本製罐詰の英國進出がカナダの業者の地位を脅かすしありとし日本製罐詰の英國輸入制限を示唆したがそれに対して政府側よりカナダ製罐詰のみでは英國の需要を充たすに足らぬ旨を説明し更に輸入制限の如き措置は必ず報復措置を招くから反對であるとの答辯があつた

戦時損害國家保險法案上提
ロンドン【廿三】

一、英國銀行本日二〇、〇〇〇千磅購入と傳へらる、最近の兌換券流通高増加(六月二十一日四九四、〇〇〇千磅、七月五日五〇、五〇〇千磅)に依り低下せる準備率を昂むる爲と市場觀測

一、英國政府は戦時損害國家保險法案を昨日議會に提出、商務省は船舶及び輸送保險中の商品に對し戦時損害を保險、戦時に於ける英國原料品、食料品の供給保障の必要に鑑み時節柄一般歡迎

ハウロツク・エリス逆く
ロンドン【廿二】性慾心理學の第一人者として又著述家として有名なヘンリー・ハウロツク・エリス氏は昨日ロンドンに於て死去した、享年八十一、エリス氏は一八五九年の生

れ初めロンドンに於て醫學を修め醫士となつたが後文學的著述に轉じ一方男女兩性の科學的研究を志し「性慾心理學」その他浩瀚な著書があり性慾心理學の第一人者として知られてゐる人である

イングランド銀行金買入
ロンドン【廿三】今十二日イングランド銀行は金塊を二千萬二千八百四十八磅買入れた旨發表した

ロンドン【廿三】イングランド銀行は今十二日二千萬磅以上に上る金塊を買入れた旨發表したがこれは恐らく紙幣流通高が現在から八月始めにかけて例年季節的膨脹を見せる爲めこれに備へて爲替平衡資金からイングランド銀行に金を移管せしめたものと推測されてゐる

海運補助法案議會提出
ロンドン【廿三】イギリス政府は海運業會所の決議に基き去る三月廿八日商相オラヴィアスタンレイ氏を通じて下院においてイギリス海運及造船補助計畫の決意を表明したが明十三日右計畫を具體化する重要法案を提出する事となつた内容左の通り

一、船主に對しその新商船建造を補助する目的で一千萬磅の融資を行ふ

一、遠洋航路に従事する船舶に對し年額二百七十五萬磅の補助金を交付する

一、古船にして未だ良好なる状態にあり緊急時においてなほ使用に堪へ得ると見られるもの並に外國向に賣却されたものを買上げる目的で二百萬磅を支出する

ロンドン【廿三】イギリス商相オラヴィアスタンレイ氏は本日下院に海運及造船補助に關する法案を提出し

内閣外交委員會を開催、九日夜シーズ駐ソ大使より接受せるモスクワに於ける英佛ソ三國間の交渉經過に關する報告を中心に協議を行つた、委員會の内容に關しては何等發表を見ないが消息通の報ずる所によればソ聯側の態度が昨今漸く協調的となり新妥協案を提示し來つた爲外交委員會に於ては右ソ聯側の新提案を検討し今後の對策につき種々協議を行つたものと見られてゐる

英ソ交渉

英政府外交委員會開催

ロンドン【廿二】英國政府は十一日内閣外交委員會を開催、九日夜シーズ駐ソ大使より接受せるモスクワに於ける英佛ソ三國間の交渉經過に關する報告を中心に協議を行つた、委員會の内容に關しては何等發表を見ないが消息通の報ずる所によればソ聯側の態度が昨今漸く協調的となり新妥協案を提示し來つた爲外交委員會に於ては右ソ聯側の新提案を検討し今後の對策につき種々協議を行つたものと見られてゐる

英ソ交渉依然難航
ロンドン【廿二】英國政府はフランス政府と緊密なる連絡を保ちつゝ英佛ソ三國交渉に關するソ聯側の新提案に就き頻りに検討を加へてゐるが十一日は内閣外交委員會に於いて同案を討議すると共にハリファツク外相は外務省はコルバン佛大使の訪問を受けて右案に對するフランス側の意向を聴取協議した、消息筋の語るところによればハリファツク外相とコルバン佛大使との會談に於いては主としてソ聯側新提案の眼目となつてゐる「間接的侵略」の定義如何が中心議題になつたといはれる

一方パリからの情報によればソ聯側は政治協力は軍事協定の成立を待つて始めて可能であるとの持論を固守してゐるものゝ如くこの點より見て交渉は未だ容易に妥協點には至らぬものと見られる、右に對し英官邊筋では政治協定は勿論技術的協定によつて具體化するべきものではあらう

がそれは技術的協定より先に政治協
定が成立してはならぬとの理由には
ならぬとソ聯側の主張を反駁してゐ
る

双方の提案公表は互對(英首相言明)

ロンドン【七三】チエンバレン首相
は十二日午後下院に於て議員の質問
に答へ英佛ソ三國交渉に關しては別
段報告すべきこととはないと述べて
共に折衝中の提案を公表することは
反對を表明した、言明内容左の通り

英ソ交渉に關しては余が前回申上 げた以上何等附加すべきこととはな い、交渉遷延の責任が何れに在る かを人々が判断し得るやうに双方 の提案を一々速かに公表せよとの ことであるがそれは却つて責任の 擦り合ひを盛んにするばかりであ ると思ふから斯ることは反對であ る

對ソ交渉に英佛新訓令發送

ロンドン【七三】英國政府は十二日
定例閣議を開催、英ソ交渉につき協
議しその結果交渉行詰り打開のため
シエラレオン大使宛に發すべき新訓令
案を承認、直にシエラレオン大使宛送の
手續を取つた、確聞するにフランス
政府も亦新訓令をナジャール駐ソ大
使宛に發送したと解される、政界消
息通に依れ英佛兩國政府の新訓令案
は最近モロトフ外務人民委員に依つ
て提起された

一、間接的援助の定義如何

一、相互援助協定調印前に附屬的軍
事協定を締結する事
一、ソ聯のオランダ、スイス兩國保
障はトルコ、ポーランドがソ聯に
相互援助を與へた後たるべき事
の三難問につき英佛兩國政府の方針
を夫々指示回答したものといはれる

が回答内容は不明である、但し若し
ソ聯に交渉繼續の意志があれば英佛
兩國が交渉開始以來指示したと同様
の協調的精神を示さねばならぬと英
政界では述べてゐる、尙ハリファッ
クス外相は十二日夕タニスキー駐英
ソ聯大使に新訓令案内容を通告した
といはれる

英佛ソ交渉再開

パリ【七三】英佛ソ三國交渉は去る
九日のモスクワに於ける會談以來停
頓状態にあつたが十六日モスクワよ
りパリに達した報道によればシエラ
レオン大使、ナジャール佛大使は本國政
府よりの新訓令に基きストラング英
特使と同道で明十七日午後六時クレ
ムリン宮にモロトフ外務人民委員を
訪問して折衝を再開することとなつ
た、交渉の前途についてはパリ政界
では依然樂觀論が放送されてゐるが
フランス政府としては打續く遷延に
多大の焦慮を感じてゐる模様で近く
陸軍の長老將軍を一名モスクワに派
遣して難關打開を圖る意向と傳へら
れる

モスクワ【七三】去る九日以来停頓 状態にあつた英佛ソ三國交渉は十七 日漸く再開を見るに至りシエラレ オン大使、ナジャール英特使並にナジャ ール佛大使は本國政府の新訓令を携へ 同日午後五時クレムリン宮にモロト フ外務人民委員を訪問、約一時間四 十五分に亘つて折衝を重ねた、會談 の内容に關しては全然發表なく不明 だが依然格別の進展はなかつた模様 である

英佛對ソ策に腐心

ロンドン【七三】英國外務省は英佛
ソ交渉につき十八日シエラレオン大
使より前日のモロトフ外務人民委員と

の會見頗末に關する長文の報告を接
受し目下之が検討を行つてゐるが恐
らく明十九日の定例閣議に於いて更
に今後の對策を協議するものと解さ
れる、一方コルバン佛大使は十八日
サイジエント外務次官補と長時間に
亘つて會見し英佛兩國政府の隔意な
き意見の交換を行ふなど躍起となつ
て難局打開に腐心してゐるが消息筋
では依然然交渉の前途に希望を撃き左
の如く樂觀的見解を述べてゐる
去る十七日行はれた英佛ソ交渉は
何等事態好轉に寄與しなかつたが
近くモロトフ委員は英佛兩國大使
を招致しソ聯側の回答を手交する
ことになつてゐる、従つて最後の
瞬間に於いて交渉妥結に至る可能
性は依然存する譯である

英首相交渉經過報告

ワシントン【七三】チエンバレン首
相は十九日午後下院質問時間に於
いて議員の質問に答へ英佛ソ交渉の
經過及び獨り借款説について左の如
く述べた

英佛兩國政府はモスクワに在るシ エラレオン大使及びナジャール佛大使 より夫々十七日のモロトフ外務人 民委員との會見の結果について報 告を接受し目下慎重に検討を加へ てゐる、又ドイツがソ聯に對し總 額約二千五百萬磅の借款供與を申 出たとの説に關しては英國政府は 何等の情報を入手してゐない

英ソ交渉更に遷延

ロンドン【七三】英佛ソ三國交渉は
依然行惱み状態にあるがソ聯政府は
ストラング特使のモスクワ到着以來
第四回目の新提案を十九日寄せ來り
英佛兩國政府は十九日來緊密な聯絡
を取り右ソ聯側新提案を検討中であ
る、コルバン駐英フランス大使は廿
日朝來ハリファックス外相、バト
ラー次官、カドガン次官、ザアン
ツタート外務省顧問と夫々會見打合
せを遂げた、英佛兩國政府間の打合
せは明廿一日も引續き行はれる筈で
従つてモスクワに於ける折衝は來週
迄再開の見込みなく交渉遷延を續け
る模様である

フランス

英兵パリ着

パリ【七三】英佛兩國陸軍は來る十
四日フランス革命記念日に當り合同
示威分列式をパリに於いて舉行する
ことになつたが同分列式列席のため
ゴート英國參謀總長は十二日夕空路
ロンドンよりパリに飛來した、又午
後六時十五分擲彈兵、スコットラン
ド兵、アイルランド兵より成る五百
名の英國兵がパリに到着した

革命記念日觀兵式

パリ【七三】歐洲情勢逼迫の裡に催
された本年度のフランス革命記念
日大觀兵式は特に英國空陸軍代表部
隊の参加の下に十四日パリ中心のシ
ャンゼリゼー大通で盛大に舉行され
た、この日は早朝より快晴絶好の巴
里祭日和でルブラン大統領は文武高
官、特派英軍代表、モロツコ土民代表
等を従へ市民の歡呼を受けつて午前
九時エトワールの廣場に現れつて設け
られた閱兵席に着き、正午迄約三時
間に亘りフランス陸軍各種部隊の精
銳、海軍陸戰隊、モロツコ土民軍部隊
英國陸軍代表部隊等が蜿蜒長蛇の如
く行進するのを次々に親しく閱兵し
た、空には英佛空軍の精銳四百機が
見事な編隊飛行を行ひ英佛提携の氣

勢を擧げた
フランスの決意表明(首相演説)
パリ【七三】十四日のフランス革命
記念日はフランス全國に亘り盛大に
とり行はれたがグラデーエ首相は同
日午後記念演説を行ひフランス國民
の革命的精神を強調して次の如く述
べた
我々是如何なる國家をも脅威する
に非ず、又他國の征服の如きは夢
想だにしてゐない、我々は各國相
互間の平和を望んでゐるのであり
忠誠の念と人類協和の精神を以て
平和の爲に我々の努力を傾注すべ
く固き決意を有してゐるが、
精神こそ人類文化の破滅を救ひ得
るだらう、然しながら征服の脅威
或は企圖に對しては我々はフラン
スの自由擁護の爲斷乎闘ふであら
うし又自國の獨立を防衛せんとす
る國々の救援に赴くであらう

佛巡洋艦建造を發令

パリ【七三】フランス政府は國際情
勢の緊迫に對處し海軍擴充に腐心し
つつあるがカンペンキ海相は廿日下
建造中のド・グラス號級八千噸級
巡洋艦シャトルノー號及びギンシャ
ン號二隻の建造命令を發した、右巡
洋艦は八千噸、速力卅二節以上、備
砲は六吋砲十二門、三・五吋高射砲
八門、一・五吋高射砲八門を有し最
新鋭の巡洋艦である、尙右と同時に
カンペンキ海相は八百噸級潛水艦ア
ルトミス號、エールミオス號、ゴル
ヌ號、アルネイード號、クロランジュ
號、コルネイード號等八隻の建造着手
を命じた

ソ聯

ソ聯産業別生産増加

モスクワ【七三】ソ聯國家計畫委員會は十二日一九三九年度上半期に於ける各産業人民委員部管下の産業別生産統計を發表したが何れの産業部門に於いても一九三八年度上半期生産額に比し著しき増加を示してゐる

ソ聯前公使に極刑

モスクワ【七〇】ソ聯邦最高裁判所は過般來前ブルガリヤ駐劄公使ラスコリニコフ氏の逃亡、歸國忌避事件を審理中であつたが、廿日ロシア共和國刑法第三百十九條及び三百二十條に照し缺席裁判でラスコリニコフ氏に對し銃殺の極刑を宣告した、因みに今回の判決は最近制定公布された新刑法の「不歸國者處罰規定」の最初の適用として注目されてゐる

駐支大使夫妻慘死

モスクワ【七二】駐支ソ聯大使オレクスキー氏夫妻は豫て南露コーカサス方面に於て饑饉中のある八日タシノ附近に於て自動車事故のため慘死したと十日タス通信社より發表された、當局では直ちに救援調査隊を派遣したが事故の原因は自動車操縦ギアの故障からと傳へられる、慘死したオレクスキー大使は最近迄は全然外國には知られぬ少壯外交官であつたが一九三七年末ボゴモロフ大使の後任として駐支大使に任命された

ソ聯體育行進

モスクワ【七六】ソ聯運動界年中行事の華體行進は十八日正午モスクワ赤色廣場に於いてスターリン、モロトフ以下ソ聯黨國首席の下に舉行ソ聯各地より參集の體育代表總勢ととなつた、ポーランド政府からの最終回答は十四日午前ロンドンに到着

でも優秀な素質を備へて居たといはれる

モスクワ【七〇】ソ聯邦最高裁判所は過般來前ブルガリヤ駐劄公使ラスコリニコフ氏の逃亡、歸國忌避事件を審理中であつたが、廿日ロシア共和國刑法第三百十九條及び三百二十條に照し缺席裁判でラスコリニコフ氏に對し銃殺の極刑を宣告した、因みに今回の判決は最近制定公布された新刑法の「不歸國者處罰規定」の最初の適用として注目されてゐる

外蒙記念日とソ紙

モスクワ【七二】滿蒙國境の紛争に關してソ聯各紙は今日迄大體沈黙の態度を持して來たが十一日は外蒙共和國成立第十五周年記念日に當るとして各紙一齊に國境紛争を取上げソ聯政府の捏造せる公表に基き身勝手な論評を加へ殊に右紛争は日本軍の何らかの意圖に基いて惹起されたかの如く歪曲報道するものが多い

ソ聯艦隊浦鹽へ回航

パナマ【七六】過般來パナマに集結中であつた水雷敷設艦四隻を含む合計十一隻のソ聯艦隊は十八日バルボア港を出發ウラジオに向つた、これら十一隻のソ聯艦の同航目的は不明であるが去る六月廿四日より七月十日の間にレニングラードよりパナマに集結し來つたものである

北歐諸國

瑞典大演習
ストックホルム【七二】スウェーデン國軍當局は歐洲情勢の逼迫に鑑み來る九月十八日より一週間に亘り陸海空全軍を總動員してスウェーデンとしては廿年來未曾有の大演習を舉行するに決した旨十一日政府より發表された、大演習は首都ストックホルムの南方エキセレスト港に上陸した敵部隊がストックホルムへ進攻の態勢にあり首都防衛軍は之が進攻を防止すべしとの想定の下に行はれるもので假想敵國は果して何國の軍隊であるか時局柄注目されてゐる

北歐諸國

瑞典大演習
ストックホルム【七二】スウェーデン國軍當局は歐洲情勢の逼迫に鑑み來る九月十八日より一週間に亘り陸海空全軍を總動員してスウェーデンとしては廿年來未曾有の大演習を舉行するに決した旨十一日政府より發表された、大演習は首都ストックホルムの南方エキセレスト港に上陸した敵部隊がストックホルムへ進攻の態勢にあり首都防衛軍は之が進攻を防止すべしとの想定の下に行はれるもので假想敵國は果して何國の軍隊であるか時局柄注目されてゐる

ポーランド

英佛の對波クレヂット
ロンドン【七三】ポーランドに對する經濟援助に關し英佛波三國代表は過般來ロンドンに於て折衝を重ねてゐたが英佛波經濟協定は愈々近く成立すべくこれにより英佛兩國はポーランドに對して約一千七百萬磅のクレヂットを與へることとなる模様である、三國代表は十三日も會合を開きリースロス英國代表司會の下に協議を重ねたが既に原則的に意見一致し夫々政府當局の承認を求めるととなつた、ポーランド政府からの最終回答は十四日午前ロンドンに到着

する筈である、今回のクレヂット額一千七百萬磅は英佛兩國から共同出資するがポーランドが再軍備の爲更に多額の資金を必要とする場合には第二次第三次のクレヂットが考慮されることになる模様である

▲英波融資協定難關に達着
ロンドン【七三】英波相互援助協定成立に引續いて交渉を開始せる英波融資交渉は折衝開始以來既に一月餘を経過、英側よりポーランドに供與すべきクレヂットの額については英波双方に於て漸く意見の一致を見るに至つたものの、右クレヂットの使途に關しては英波兩國代表間に意見の相違ある事が判明協定成立は更に延引を見る事となつた即ちポーランド側では與へられた資金を以てポーランドの軍備整備に必要な器材を英國以外の外國より購入せんと欲しその理由として英國はポーランドの欲する軍用器材を急速に供給し得ないからと英側は對して英國側はあくまで英國製軍用器材の購入をクレヂット供與の前提條件としてゐるため英國側主席代表リースロス氏は廿日書簡を以て右ポーランド側要求を拒絶した、之に對してポーランド側主席代表コック大佐はワルシャワの本國政府と電話を以て聯絡善後措置を講ずべくロンドンに滞留の筈である、交渉の前途に關し英國政府筋では假令専門家會談が失敗しても英波兩國政府が根本的に經濟協定締結を希望してゐる以上交渉は外交機關の手を通してでも必ず成立するであらうと樂觀してゐる

▲對波融資協定調印連署
ロンドン【七四】ロンドンに於ける英佛波三國經濟交渉は愈々成立に近づき總額千七百萬磅の對波融資協定が十四日中にも調印の運びに至るものと見られてゐたが都合により調印は來週に延期された、調印延期の理由は英波間に資金の使用方法に關して意見の相違を來したためといはれる、即ちポーランド政府は資金の一部を緊急の必要に應ずるため英國製軍需品の代りに米國製軍需品の購入に當てる

▲英植民地教育總監訪波
ロンドン【七四】英國植民地教育總監エドモンド・アイアンサイド大將は十四日夜ロンドン出發ワルシャワに向つた、英波相互援助取極め成立以來兩國の軍事提携は急速に緊密の度を加へつゝあり過般ポーランド

航空總監レルスキー將軍を首班とす
る軍事使節團がロンドンを訪問、英
國陸、空軍との間に軍事會談を行つ
てゐるがアイアンサイド總監今回の
ポーランド訪問は右會談の續行と見
られる

▲英植民地教育總監十七日出發
ロンドン【七六】對波軍事使節の英國
植民地軍教育總監エドモンド・アイ
ンサイド大將は十四日出發の豫定
を變更し明十七日駐英ポーランド陸
軍武官補佐官を同道ロンドン出發ワ
ルシヤは向ふことになつた、アイ
ンサイド大將はワルシヤに約四
日間滞在しスミグリ・リヅ國軍總監
以下參謀本部幹部と會見、英波相互
援助協定成立に伴ふ英波兩國の軍事
提携につき重要協議を遂げる外ポー
ランド各地の軍事工業中心地及び西
部獨逸國境の要塞地帯を跟なく見學
する筈である、尙ポーランド官邊で
はアイアンサイド大將今回のポーラ
ンド訪問に頗る期待してゐるといは
れる

▲英軍事使節ワルシヤ到着
ワルシヤ【七七】英陸軍植民地軍教育總監
エドモンド・アイアンサイド大將
は駐英波大使館付武官クワイチンス
キー氏と共に十七日午後五時卅分特
別仕立の飛行機でロンドンよりワル
シヤ飛行場に到着した、アイアン
サイド大將は十八日スミグリ・リヅ
國軍總監と會見する外カスプリヂ
キー陸相、ベツク外相、スタキエ
イツ參謀總監等とも會見する豫定
である、更に同大將はポーランド陸軍
の訓練状況を視察した後西部獨逸國
境の戰略的要地を歴訪して廿一日頃
ポーランドを引揚げる筈である、な
らばワルシヤ外交界はアイアンサイ

ド大將が一朝有事の際には英海外派
遣軍總司令に任命されるであらうと
の觀測と關聯して同大將の訪波を極
めて重視し今回の會談によつて英波
兩國の軍事的協力は一段と強化され
るものと期待してゐる

▲英軍事使節波首腦と會談
ワルシヤ【七八】英陸軍植民地軍教育總監
アイアンサイド大將は訪波軍事使
節として十七日夕ワルシヤに到着
したが十八日は早朝からカスプリヂ
ツキー陸相、ベツク外相、スタキエ
イツ參謀總監等を訪問、次いでス
ミグリ・リヅ國軍總監とも會見を遂
げた、但しアイアンサイド大將とポ
ーランド政府首腦との本會談は午後
から開始される筈である、なほポー
ランド各紙はアイアンサイド大將の
訪波を極めて重視これを大々的に報
道すると共に「同大將は會談終了後
ポーランドの各種軍事施設の視察を
行ふは勿論軍需工業地帯をも視察す
ることとならう」と報じて其の行動
を注目してゐる、一方十八日のジェ
ニニツク・ナロードワイ紙は右アイ
ンサイド大將の訪波を機會に英佛
波聯合軍を共同指揮下に置くことの
可能性につき左の如く述べてゐる

英佛波聯合軍を共同統率下に置く
ことが果して可能なりや否やは疑
はしい、更に三國空軍を聯合同一
指揮下に置くことすら不可能であ
らう

▲波議論
ワルシヤ【七九】十
八日のワルシヤ各紙は英國軍事使
節アイアンサイド大將の訪波關係記
事を大々的に掲載いづれも社説を掲
げてアイアンサイド大將訪波の英波
提携の劃する重大意義を強調してゐ
る主なる論調左の通り

△タリエル・ワルシヤウスキー紙
アイアンサイド大將今回の訪波は
英國の勢威を更に證明するものだ
英波兩國間には政治的經濟的協力の
は既に出來た、軍事協力も亦既定
の事實とならんとしてゐる、英ソ
交渉が期待出来ない時ポーランド
軍は英國にとりより重大なものとな
らう、これは又ドイツをして神
經を觸ませる種とならうがドイツ
の宣傳に對しても我等の同盟は揺
がない

△グアイソル・ワルシヤウスキー紙
英國軍事使節今回の訪波は英國が
ソ聯との交渉の結果を待たず其の
義務を果さんとする證據だ、ポー
ランドでは對英提携に關しては既
に議論され盡し見解の一致を見た
アイアンサイド大將はポーランド
との純軍事的提携につき重要會談
を行ふだらう

▲波海利用の密約波羅間に成立説
ロンドン【八〇】ダンチヒ問題の運
道に備へてポーランド政府は若し
ドイツとの間に戦火を交へるに至れば
その想定の下に種々包圍陣國家群と
の戰略的提携強化を策しつゝあるが
十九日アヴァス通信ロンドン支局の
報道によればポーランドはダンチヒ
及びグヅニア兩港を封鎖された場合
の處置としてルーマニアの黒海沿岸
に新港を建設せしめるをポーランド
の自由利用に供せしめる旨の密約を
ルーマニアとの間に締結したと言は
れ注目されてゐる、外交界消息筋
では右風説は若し事實であるとして
も波羅兩國の關係からいつて別に不
思議ではないとして次の如き見解を
披瀝してゐる

この問題はすでに數年前オランダ
の専門家によつて研究されその時
にはルーマニアのカラチ及びニ
ンスタツプアに自由港を建設せん
との計畫があつたが若し今回のこ
の密約が波羅兩國間に出來たと
してもそれは兩國關係の當然の歸
結で別に怪しむに足りない、だが
現在の情勢ではかゝる波羅兩國の
提携はハンガリーを徒らに刺戟す
る結果となることを考へれば兩國
にとつて好ましいこととはいへな
い

▲波の強硬態度は英佛の使喚
ベルリン【八一】ポーランド國軍總監
スミグリ・リヅ將軍が最近米國
總記者を引見して行つた會談は諸
婦人記者を引見して行つた會談は諸
外國に逸早く報道され多大の反響を
呼んだが廿日ポーランドの各紙の所
報によれば右スミグリ・リヅ將軍の
談話要旨は左の通りである

ポーランドはダンチヒ問題の解決
の爲にはあらゆる平和的努力をな
す用意があるがドイツがダンチヒ
市を合併せんとするならば假令同
盟國の援助なくとも單獨で戦ふ決
意を固めてゐる、今やポーランド
全國國民の意志は完全に一致して居
りポーランド軍はドイツ軍程大
ではないがその質の點ではドイツ
軍に優るとも劣つてゐない、いざ
戦争となればポーランド國民はそ
の年齢の如何を問はず全部兵士と
なつて戦ふであらう、ソ聯とは不
可侵條約及び通商條約を結んでゐ
るがソ聯側が軍需原料品の供給を
申入れんとしてゐるのに對しては
ポーランドとしてはその時の情勢
如何によつて之を受諾するか否か
を決するであらう、ハンガリーは
ドイツ軍の自國領通過を許すると

は思へない、又ドイツの味方とな
つてポーランドに反對するとも考
へられない
なほ右元帥の談中に「同盟國の援助
を有する」との一句は種々の解釋を
生み英佛がポーランドにあまり熱意
を示してゐない證左であるとするも
の、目下訪波中の英陸軍特使アイ
ンサイド大將との會談がポーランド
の期待に反したので之に對する牽制
の意味もあるとなすものもあるがポ
ーランド側は單にポーランドの決意
の強固さを示したに過ぎないとして

▲波の強硬態度は英佛の使喚
ベルリン【八一】ポーランド國軍總監
スミグリ・リヅ元帥が過日米國の新
聞記者との會見に於て
ドイツが飽くまでダンチヒの返還
を要求する場合はポーランドはた
と同盟國の援助がなくとも獨力
でこれと戦ふであらう

と述べたことは時節柄各方面に多大
の反響を呼んでゐる、廿日ワルシヤ
からの報道によればダンチヒ問題に
對するポーランドの態度が最近次第
に強硬となつたのは結局その背後に
於ける英佛の支援強化を物語るもの
であると觀測されてゐるがポーラン
ド國軍總監が斯かある強硬な聲明を行
つた所より見て英佛の對波保障は最
近相當強化されたものと見られこの
點目下ワルシヤ訪問中の英國軍事
使節アイアンサイド大將は英波軍事
提携に關し更に一層進んだ保障を與
へたものと觀測される、更にローマ
からの報道によればイタリア政界で
もスミグリ・リヅ元帥の聲明を重
大視しこれは結局英佛兩國がダンチ

の爲にはあらゆる平和的努力をな
す用意があるがドイツがダンチヒ
市を合併せんとするならば假令同
盟國の援助なくとも單獨で戦ふ決
意を固めてゐる、今やポーランド
全國國民の意志は完全に一致して居
りポーランド軍はドイツ軍程大
ではないがその質の點ではドイツ
軍に優るとも劣つてゐない、いざ
戦争となればポーランド國民はそ
の年齢の如何を問はず全部兵士と
なつて戦ふであらう、ソ聯とは不
可侵條約及び通商條約を結んでゐ
るがソ聯側が軍需原料品の供給を
申入れんとしてゐるのに對しては
ポーランドとしてはその時の情勢
如何によつて之を受諾するか否か
を決するであらう、ハンガリーは
ドイツ軍の自國領通過を許すると

の爲にはあらゆる平和的努力をな
す用意があるがドイツがダンチヒ
市を合併せんとするならば假令同
盟國の援助なくとも單獨で戦ふ決
意を固めてゐる、今やポーランド
全國國民の意志は完全に一致して居
りポーランド軍はドイツ軍程大
ではないがその質の點ではドイツ
軍に優るとも劣つてゐない、いざ
戦争となればポーランド國民はそ
の年齢の如何を問はず全部兵士と
なつて戦ふであらう、ソ聯とは不
可侵條約及び通商條約を結んでゐ
るがソ聯側が軍需原料品の供給を
申入れんとしてゐるのに對しては
ポーランドとしてはその時の情勢
如何によつて之を受諾するか否か
を決するであらう、ハンガリーは
ドイツ軍の自國領通過を許すると

の爲にはあらゆる平和的努力をな
す用意があるがドイツがダンチヒ
市を合併せんとするならば假令同
盟國の援助なくとも單獨で戦ふ決
意を固めてゐる、今やポーランド
全國國民の意志は完全に一致して居
りポーランド軍はドイツ軍程大
ではないがその質の點ではドイツ
軍に優るとも劣つてゐない、いざ
戦争となればポーランド國民はそ
の年齢の如何を問はず全部兵士と
なつて戦ふであらう、ソ聯とは不
可侵條約及び通商條約を結んでゐ
るがソ聯側が軍需原料品の供給を
申入れんとしてゐるのに對しては
ポーランドとしてはその時の情勢
如何によつて之を受諾するか否か
を決するであらう、ハンガリーは
ドイツ軍の自國領通過を許すると

ヒ問題の平和的解決妨害の意圖の下にポーランドを使嫉したものとして憤慨してゐる

ソ波代表會議

ワルシャワ【七三】ダンチヒ問題を繞る獨波關係險惡化に伴ひソ波兩國關係の動向が注目されてゐる折柄ソ波兩國政府代表は廿日ソ波國境に近

ダンチヒ問題

波紙英首相演説を支持

ワルシャワ【七二】十日午後の英國下院に於けるチェンバレン首相の對獨聲明はポーランドに於ては意外に反響を呼ばず十一日のワルシャワ各紙朝刊中ではクリエル・ワルシヤウスキー紙がこれを支持する論評を加へてゐるのみである、その要旨左の通り

チェンバレン首相が十日の聲明に於てダンチヒはポーランドの生存

權内にあり又其の獨立に缺く可からざる要素であることを承認したことはドイツも銘記すべきであるドイツのD N B通信社はコンミュニケを發表しダンチヒ地區は獨波不可侵條約の中に考慮されてゐるものと述べたが成程紙の上では其の通りである、然しダンチヒはポーランドの獨立に缺く可からざる要素であるが故に獨波不可侵の精神は當然これを包含する、然らざればビルススキ元帥はヒトラー總統との間に斯る條約を結ばなかつたであらう

英首相の聲明佛紙支持

パリ【七三】チェンバレン首相が十日下院で行つたダンチヒ問題に關する聲明について十一、十二兩日のフランス各紙は殆んど全部チェンバレン首相が交渉の餘裕を残しながらもダンチヒ問題の一方的解決を絶対に許さないとの強硬決意を明かにしドイツに警告したことに對し全的支持を表明してゐる、唯ユマニテ、ス・ソワール、プーブル等極左系各紙のみはこれを以て第二のミュンヘン會議を準備するものと被さ下し十二日のユマニテ紙は社會黨のポビール紙までがチェンバレン聲明を支持したことを慨嘆した、一方漢口佛租界の華中青年協會員檢束問題に關しては二三の新聞が漢口電報を二段抜きで掲載した外は皆小さく取扱ひ論說中々に言及したものは僅かに日論ナル紙上でサンボリス氏が十一日の閣議に於けるボンネ外相の報告を解説し漢口佛租界問題は擴大せぬだらうと述べてゐるのみである

ダンチヒ共同管理提案

ロンドン【七二】ダンチヒ問題を繞る獨波關係が全歐洲の關心を集めてゐる折柄ロンドン政界ではヒトラー總統が近くポーランドに對しドイツの優位を條件にダンチヒ市の獨波共同管理案を提議するであらうとの報道が行はれセンセーションを起してゐる、未だ確報はないがこの報道によればドイツはダンチヒ市及び同市周圍一帯の行政權を握りポーランドはドイツと協力してダンチヒ港及び税關を管理するといふのであつて右ドイツ側の提案には次の如き條件が附せられる、即ち

- 一、ポーランドのドイツ包圍陣脫退
- 一、獨波新修好條約の締結

一、ポーランドよりドイツへの食料品供給再開

一、ダンチヒ市の非武装化

一、國際聯盟のダンチヒ市に對する監督權の廢止及び高等辦務官の引揚

ダンチヒ問題交渉説に波蘭留保

ロンドン【七二】曇にワルシャワに歸還してモシツキ大統領、ベツク外相、スミグリ、リツ國軍總監等と打合せを遂げてロンドンに歸任したラチンスキー波大使は十一日外務省にハリファツクス外相を訪問、最近ドイツ政府がダンチヒ問題の外交折衝による解決を期してゐるとの報道に關してポーランド政府はダンチヒ市は絶対に國際都市としての存在を維持すべく如何なる條件にてもドイツへの併合は許さざるの原則をドイツ政府が受諾せざる限りは同問題に關してドイツと折衝を開始し得ない旨ポーランド政府の意向を傳へたといはれる、尙最近の英佛ソ交渉に於てソ聯側が相互援助制度を擴張してポーランドとも相互援助協定締結を希望してゐると傳へられるのに對しラチンスキー波大使はポーランドは目下の處ソ聯との相互援助協定締結を欲してゐない旨を聲明した

ダンチヒ代表總統と會見

ミュンヘン【七三】ダンチヒを繞つて歐洲の風雲急を告げんとする折柄ダンチヒのナチス指導者フェルスタ氏は十三日ベルヒテスガーデンの山莊に於てヒトラー總統と會見、餘人を退けてダンチヒのドイツ復歸工作に關し協議を遂げた、ヒトラー總統のダンチヒ乗込説と關聯してフェルスタ、ヒトラー會談は頗る注目されてゐる

ダンチヒ回復に漸進策か

ロンドン【七四】ダンチヒのナチス黨指導者フェルスタ氏が十三日急遽ベルヒテスガーデンを訪問してヒトラー總統と會談したことはダンチヒ問題急迫化の折柄各方面で頗る重視されてゐるが十四日ベルリンからロンドンに達した情報によればヒトラー總統はダンチヒ問題に關し第三國に介入の餘地を與へずしかもドイツの要求を貫徹する爲次の秘策をフェルスタ氏に授けたといはれる、即ちヒトラー總統はダンチヒ問題が決定的に解決するまでの期間を一年としその間漸進的に次の三措置を講ぜしめる

一、ダンチヒ參議院はダンチヒ市民の全部はドイツ人なりとの宣言を發する

二、參議院はダンチヒ自由市内の鐵道並に海港がドイツの支配下にある旨宣言する

三、續いて税關に關しても同様の宣言を發するかくて一年の間にあらゆる既成事實をつくり上げ第三國としてはこの既成事實を承認するより他ない様萬全の手配をとるにあらうといはれる

ダンチヒは初志貫徹に邁進

一、獨波和協説を否定

ダンチヒ【七六】最近ダンチヒ問題に關聯してドイツはポーランド政府と交渉開始の用意がありとか或はダンチヒ新聞の論調が軟化したとか、各種の獨波和平説が流布されてゐるが十八日付ダンチヒナチス黨機關ダンチヒガー・フォルポステン紙は何等の諸説を否定しダンチヒ市民はあくまで初志貫徹に邁進する旨左の如く反駁してゐる

最近外國方面では我々の態度につき各種の臆測を下してゐるが我々はこれを一々氣にする必要はない例へば外國では我々の決意に變化を生じたと稱してゐるがこれは全く彼等の抱く希望の表はれに過ぎない、最近ダンチヒのナチス黨指導者フォルスタ氏とヒトラー總統との會見に關しても我々ダンチヒ市民は所期の目的實現を一層確く信すべき理由を發見するのみである、何故となればダンチヒの政策は完全にドイツ本國の觀念と一致してゐるからである、目下ワルシャワ方面では又もやダンチヒ並にポーランド總領問題に關しドイツはポーランドの妥協案を受諾する用意ありとの流言が行はれてゐるがこれは既に我々が數回となく反駁したところである、實にヒトラー總統の穩健な提案さへポーランドの拒否するところとなつたことは注目すべきである

ダンチヒ參議院近く復歸工作開始説

ワルシャワ【七九】ポーランド軍部機關ボルスカ・ズプロイナ紙は十九日ダンチヒ市參議院は近く次の三方策を以て同市のドイツ合併工作を開始するであらうと報じてゐる

一、ダンチヒ市民及びナチス黨ダンチヒ支部はドイツ復歸の意志あることを宣言する

一、ヒトラー總統に對しダンチヒを東プロシヤ、ナチス黨の管轄に移すことを要請する

一、一九二〇年以後ダンチヒ市に入つたポーランド人はダンチヒ市民たるのと否とを問はず退去せしめる

なほダンチヒ參議院と關係ある方面では同市ナチス黨指導者フォルスタ

1氏の過敏のヒトラー訪問は右方策の實施並にその時期に關し打合せを行ふ爲であつたといつてゐる

波官憲射殺さる

ダンチヒ【七二〇】ダンチヒ問題が異常な緊張を示してゐる折柄廿日ダンチヒ、ポーランド國境でポーランド官憲がダンチヒ側官憲により射殺されるといふ不祥事件が突發した、即ちダンチヒに達した情報によれば廿日國境都市ボステラウ附近巡視中のダンチヒ官憲は突然これ又國境巡視中のポーランド官憲から射撃を受け

ダンチヒ官憲は自衛上直ちにこれに應戦し遂に相手を倒したといふのである、目下真相調査中であるがダンチヒ、ポーランド間の關係はこの事件の發生で一層の緊張を示してゐるワルシャワ【七二〇】廿日午前ダンチヒポーランド國境で起つたポーランド官吏射殺事件に關しその後ポーランド政府筋に到達した事件の詳報は次の通りである

廿日午前十時ポーランド、ダンチヒ國境のチェフ近傍の國境線から廿米ポーランド領に入つたトレレオンスキーの税關にダンチヒの税關吏一名、ナチス黨員二名が國境を越えて侵入し來つた、而して彼等はその侵入を阻止せんとしたポーランドの國境監視兵ワイトルドブレイエツツを拳銃を以つて射殺した後ダンチヒ領内に逃亡したものである

英國の策謀を非難(獨宣傳相)

ベルリン【七二二】ダンチヒ問題を繞つて英獨兩國の關係は益々惡化の一

路を辿りつゝあるがゲツベルス宣傳相は十三日ナチス黨機關フエルキツシャー・ペオバハター紙上に全紙一頁半に亘る大論文を掲載、英國が最近盛んにドイツ國民に對して發送人の降味な手紙を送りドイツ國民をその指導者達から離間せんと策しつゝあることを暴露し過ぐる大戰當時同じ手法で苦い經驗を嘗めたドイツは最早その手には乗らないと英國の策謀をこき下してゐる、論文要旨次の通り

この數週間ドイツ國民をその指導者達から離間せん爲に計畫的に英國から發送された個人宛の手紙は夥しい數に上つてゐるが最近はステイゲン・キングホールなる署名の同種手紙が多數舞込んで居り調査の結果キングホールなるものは何等實在の人物ではなく右は過般新設された英外務省「外國宣傳部」の仕業でハリファツクス外相自身その文面作成に關與してゐることが判明した、之等の手紙はドイツ爲政者達がミュンヘン協定を無視したと非難し黨國の指導者達を無能者呼はりした後、若しドイツ政府が戰爭を誘發するならば米國は必ず英佛側に付きイタリヤはドイツを援け様にもその力なかく結局ドイツの惨敗に終る外なしとドイツ國民の意氣を沮喪せしめんとしてゐる、かゝる宣傳戰術は英國が從來屢々その植民地壓迫に用ひて來たところで、過ぐる大戰當時ドイツもこの種の苦い經驗を嘗めてゐるからもう二度と再びこの手には乗らないであらう、手紙は宛かも吾々が英國に對して物言ひをしてゐる様に言つてゐるが吾々は最早

無一物の乞食ではない、當然の權利の要求を相手拒否するならば吾々自からの手て之を獲るまでだ戰爭が起るか起らないかは英國の出力如何に懸つてゐるがいが戦争が起つたならばその勝敗の歸趨は明らかである、我に充分の武力と經濟力あり、英國は最早この種の手紙を何程ドイツに送り込まうと何の氣安めにもならないであらう

英の通商政策を獨非難

ベルリン【七一九】十九日のドイツ外務省機關「外交通信」はドイツと東南歐諸國の密接な經濟關係を強調してゐるが却つて自國が相互援助體制に諸國を引入れんとして英國市場を攪亂してゐると論駁し左の如く述べてゐる

英國が聯合國並に被保障國を英國の援助體制に引入れるため費消した金額は莫大なのであるが比すべきもので英國はかかる計畫に出ることにより一般英國市場を疎遠にせしめその結果フィンランド、デンマーク等顧客を失ふことになることが解つて居る筈である、既に之等諸國は事前に英國に對し此の旨警告してゐたのである、一方英國より武器、借款を受け且従前ドイツとの經濟關係が順調であつた國は自國が英國の希望に應ずることによつて何を失ふかといふことを銘記せねばならぬ、大戰後特に大ドイツ創立以來ドイツは農產品については東南歐の隨一の顧客となりパーター制度を採用することによりドイツは東南歐との經濟關係を世界市場の危機並に資本家の

策謀から全く超然たり得る基礎の上に置いた、工業國ドイツと農業國東歐諸國間の健全な經濟提携は何人に對しても敵對するものではない、然し若しドイツが東南歐が自國の優先的市場と見做す用意があるならばドイツはこの市場の安定を保ち且この點に關し明かに干渉する權利がある、何故ならば英國がドイツと東南歐の通商關係を妨害しドイツが東南歐から原料品並に食料品の供給を受けることを阻止せんと企圖してゐるから益々かゝる權利が必要なのである

大ドイツ經濟ブロック成る

ベルリン【七二五】ドイツ政府は過般來スロヴァキア代表をベルリンに招致してボヘミア、モラヴィア保護領とスロヴァキアとの經濟的提携を議しつゝあつたが十五日ボヘミア・モラヴィア保護領とスロヴァキア國との間に二個の經濟協定成立しこゝにスロヴァキアは大ドイツ經濟ブロックの完全なる一環となつた

獨陸軍「快速部隊」を編成

ベルリン【七二三】ドイツ陸軍は戰闘能力増進の爲今回部隊編成に改編を行ふことになり陸軍總司令ブラウヒツツ將軍は十二日命令を以つて今後機械化部隊、騎兵部隊並に化學部隊を合併し「快速部隊」を構成、駿足機能を特徴とする新戰闘單位の創設を命じた、右「快速部隊」は機械化ガス聯隊、對戰車攻撃部隊、機械化步兵聯隊、オートバイ及び自轉車大隊、騎兵聯隊、偵察部隊等を含む大規模のものである

ベルリン防空演習

ベルリン【七二五】ドイツ政府は國際危局の切迫に備へて首都ベルリンの

防空に萬全を期してゐるが来る七月末ベルリン全市及びその近郊ブランデンブルグ州一帯に亘り一齊に燎火管制の演習を行ふ旨十九日當局より發表された、演習は數日間亘つて行はれ特に過去六六年に亘りナチス政府が組織訓練を行つて來た民間防護團體の實力をテストするのがその目的とされてゐる

ヒ總統フランコ將軍に祝電

ベルリン【七二八】スペイン革命三周年記念日たる十八日ヒトラー總統はフランコ將軍に親しく電報を送りスペイン國民運動の勝利を慶祝左の如く述べた

伊首相の名を驛名に

ベルリン【七二六】ドイツ政府は十八日新設停車場及び驛前通りを夫々ムソリーニ停車場及びムソリーニ通りと命名、驛前廣場をアドルフ・ヒトラー廣場と命名することに決定した、十八日のベルリン各紙は右命名が獨伊親善に貢獻すべき意義を強調してゐるが殊にベルゼン・ツァイトウング紙は其の意義を強調すると共に左の如く述べてゐる

今後ベルリンを訪問する諸外國の首腦達はムソリーニ停車場の名によつて歐洲に於ける獨伊樞軸の重大性を想起すべく且つベルリンの地名にムソリーニ首相の名を冠してこれを記念したことは獨伊兩國の提携に貢獻すること極めて大であらう

獨汽艦汽罐爆發

スウイネミュンデ【七・六】ノルド。ドイチヤー・ロイド汽船会社の客船ペルリン號(一五・二八六噸)は十七日夜バルチック海岸沖合約十五哩の海上に於て突如故障を起しその汽罐が爆發した、幸ひ同船には乗客はなかつたが乗組員中死者十五名、負傷者十八名を出した

第四回ドイッ藝術祭

【七・四】第四回ドイッ藝術祭は十四日からミュンヘンのドイッ博物館で開會された、黨國の首腦始め文化關係の名士多數出席、更にアルフイェリ宣傳相以下多數のイタリア代表も特に臨席して頗る盛大であつた、ヒトラー總統も十六日午後來場、「ドイッ藝術の家」に於てこの藝術祭を祝つて一場の演説を行ふ筈である

ヒ總統ナチス文化禮讚

【七・五】ヒトラー總統は十六日午後目下ミュンヘンの「ドイッ藝術の家」で開催中の第四回ドイッ藝術祭に臨みナチス文化を稱揚した一場の演説を行つた、總統は先づドイッ文化盛衰の歴史を概観した後ナチス文化の特筆すべき業績を禮讚し今後ドイッ文化はナチスの批判に鍛鍊されて一層向上せねばならぬと結んだ、演説要旨左の通り

ナチス革命が完成されるや否やナチス黨は自己の文化的使命の重大さを認識し政治的任務に對すると同様の眞摯な態度を以つて文化的任務の達成に努力した、かくしてナチス黨は政治的權力を増大すると同程度に文化の發展に寄與したのである、今やドイッ文化は自由主義時代の頹廢的影響から解放さ

れ品位ある水準に高められた、國家の理想に奉仕せんとする創造的天才達によつて此の聖なる「ドイッ藝術の家」が建てられた事實こそドイッ文化が新段階に達した良き例證である、今後我々は一層嚴密な批判を行ひ石塊と寶石を篩ひ分けねばならない、偉大な國家的藝術家の感興はドイッ史上最も偉大な時代の一である現代ドイッの偉大さによつて導かれるであらう

防共雜誌第三號(日本特輯號)

【七・六】防共文化雜誌「ペルリン」のローマ・東京「第七月號」は十七日一般に發賣されるが本號は恰も日本特輯號の觀を呈し平沼首相、有田外相、大島大使等の寫眞や寄稿で賑つてゐる、先づ巻頭に平沼、有田兩相の一頁大の寫眞と共に兩相の防共盟邦間の親善提携を謳歌したメッセージを日獨伊三ヶ國語で掲げてゐる外大島大使の寄稿、豊田正子嬢の「緩外教室」翻譯其他日本文化の紹介に關する記事を滿載し、防共盟邦間文化提携の實を遺憾なく掲げてゐる、尙本號には前號と同様リッペンントロップ外相が匿名で「侵略者は誰か」と題する巻頭論文を寄稿しダンチヒ問題に對するドイッの斷乎たる態度を明かにした

獨外相論文 ペルリン【七・六】

リッペンントロップ外相の論旨左の通りダンチヒ問題に關し我々は英國政府並に反政府系諸政黨に對し彼等が事ドイッに關しようとは他國政府に關しようとかれこれ容喙することを拒否するものである、我がドイッ及び我が盟邦にとつてダンチヒは事實上既にドイッの一都市であるし又將來法律的にもドイッ都

市となるであらう、演説、論文、外交宣傳等がこの事實に變更を加へることは出来ない、若しチェンバレン首相がダンチヒはポーランドの通商貿易にとつて絶対不可欠だとの説を採るならばこれ不可分チヒ合併に對する反對論據として無意味なことを指摘するだけで充分である、ドイッがダンチヒに於いて軍事的措置を取らんと工作してゐるとの説も又同様に笑止千萬である、これはチェンバレン首相自身現在ドイッの探つてゐる措置につき云々したがらぬところからポーランドのこそ泥と一緒となつてチェンコの必然的解消はポーランドに對するドイッの野心を證據立てるものだと主張するのは全く前後矛盾した所論といふべきである

日獨小學生の圖書交歡

【七・三】日獨盟邦小學生間の親善交歡を圖るためナチス黨教師聯盟では廿日ドイッ各國の小學生に呼びかけ日本に送る圖書を募集することになつた、今回の圖書募集の趣旨はドイッ小學校の文化的活動の紹介を目的としドイッの家庭生活、娯樂、藝術、ドイッ兒童の自然との接觸等各問題について日本小學生に認識せしめた上日獨兒童の親善交歡を圖るといふ一舉兩得を狙つたものであるが特に題材はスポーツ遊戯ドイッの近代生活の斷片等兒童に親しみ易いスケッチ風のものを選ぶ筈でその成果は各方面より期待されてゐる

カナダとドイッのパートナー交渉

【七・三】ドイッのパートナー通商政策の觸手は世界各方面へ伸ばされつつあるが本日カナダのマ

ントバ州首相ブラツケン氏は閣議後同州政府はドイッより提案された電氣機械とカナダ農産物との交換案を検討する用意ある旨發表した、右パートナー案は總額三十萬弗に上るものであると

大獨逸輸出入額 【七・五】ドイッ統計局發表(單位百マルク)

月	輸入	輸出	入超
六月	四三三	五八六	△一五三
五月	四三三	四七四	△一五九
四月	四三三	四七四	△一五九
三月	四三三	四七四	△一五九
二月	四三三	四七四	△一五九
一月	四三三	四七四	△一五九
昨年六月	四三三	四七四	△一五九
本年六月	四三三	四七四	△一五九

北伊の防禦線を強化 【七・三】イタリア政府は十一日内務大臣の命令を以てイタリア、スイス、ドイツ三國に居住する外国人は全部即刻國境外又はイタリア國內の他地方に退去する様通告を發し唯アルト・アデイジエ方面にある外国人はその業務に結末をつける都合上一定の猶豫期間を認めた、之に對し英、佛、スイス三國大使はイタリア外務省に對して夫々釋明を求めたがバステアニーニ外務次官はイタリアの政治上、軍事上及びフアンスト黨活動の都合上必要と回答したといはれる、今回の措置に關し消息筋ではドイッのジグフリート防禦線をスイス國境に沿ひイタリア國內に延延長、一旦緩急の際フランスがスイスの中立を侵犯してドイッに侵入することを防禦するためのものと見てゐる、なほイタリアは今夏同地方で極めて大規模な空陸共同の大演習を舉行することとなつてを右戰のものと舉行されるものと見られてゐる

ドデカネーズ武装計畫伊紙否定

【七・二】最近英國の一部新聞はイタリアが西地中海を扼するエーゲ海のドデカネーズ群島に防備を行つてゐると盛に報道してゐるがイタリア政府機關紙ジョルナーレ・デイタリアは十一日の紙上で右ドデカネーズ群島の武装計畫云々の報道は全く事實無根であるとこれを否定、左の如く述べてゐる

△印出超 註 一、一九三八年以降はオーストリアを含む
二、一九三九年四月以降はズデーテン地方及びメーメル地方を含む但しポヘミア及びモラヴィアの保護領は含まず

イタリヤ

國境地帯外人に退去を命令 【七・二】イタリア政府は十一日アルプス山麓の國境ボルザノ地方に居住する英、佛、スイス、オランダの各國人に對して同地方から退去イタリヤ國內の他地方に移住する様通告を發した、國境防備問題が喧し

國新聞の報道は全く事實無根である、又ドイツの軍需品が同群島に送られた事實もない、斯る報道は英國側の不信行為を現すもので輿論はこれらの報道を今後共充分警戒すべきである

法相更迭

ローマ【七三】ソルミ法相は十二日辭職し後任は現駐英大使グラランザ伯が任命された、グラランザ伯はイタリヤ有数の外交官で一九二五年より七年間に亘り外相の地位に在り一九三二年外相辭職と同時に駐英大使に任命され爾來微妙な對英外交の衝に當つてゐたもので一九三七年功勞により伯爵を授けられた

シチリア島農業開墾計畫

(ム首相發表)

ローマ【七三】ムソリーニ首相はシチリア島を一大農業地に改善すべく十年計畫を立案し廿日これを發表した、シチリア島は温度高く農民間に怠惰の風あり土地の利用法充分行はれてゐなかつたが今回の革命的改善により道路の建設、水利の開墾と共に十年間に新に二萬戸の新農家を建設し五十萬ヘクタールの農地を開き以て同地方民をフアシスト精神で徹底的に叩き直すこととなつたものである

英急進派煽動の陰謀伊紙素破抜く

ローマ【七三】廿日の黨機關紙レデメ・フアシスタ紙は「八月十二日に戰爭惹起か」と題するソシミ・ピチエナルデイ氏署名の社説を掲げ國際的陰謀團體が英國内の急進派に働きかけ戰爭を挑發せんとするものと左の如く警告してゐる

グレゴリー・マクドナルド氏の所論は戰爭を挑發せんとする英國の

意圖を曝露するものであり然も八月十二日を期してスタートするといふ口吻が見える、我々はユダヤ人とフリメーションが第三インターナショナルと共に共同戦線を張つてチャヤナル、イーデン等に働きかけ英國の將來に激動を起さんとしてゐることを注意する必要がある

スペイン革命記念日の催し

ローマ【七三】スペイン革命三周年記念日に當る十八日ローマ在留スペイン人は祖國の反共革命完成を祝つて盛大な記念式を舉行した、先づスペイン教會に外交團初め在留スペイン人多數が集つて祝典を執行後、大使館員一同はキリナーレ宮に招かれてイタリヤ皇室からお祝の言葉を賜つた、夜に入つてはスペイン大使館に大夜會を開催、在留スペイン人全部參加祖國の解放とフランコ將軍の偉業を讃へた

伊青年日本軍參加を熱望

ローマ【七三】歐洲最近の情勢は英佛波羅希土の所謂民主主義陣營と獨伊洪西ユーゴ等の防共陣營との對立により自然の均衡を得て無氣味な爆發の危機を藏しながらも一先づ小康状態を呈してゐる、これが爲め歐洲人の眼には極東の問題が大ききクローズ・アツツされ滿蒙國境紛争、日英交渉、支那各地に於ける皇軍の果敢な作戦等が一般の注目を惹いて居り特に日本とは同じ防共陣營中に堅く提携してゐるイタリヤ人就中其の青年階級にあつてはこの際日本軍に馳せ參じて防共の聖戰に一身を捧げんと希望する者多く過日來義勇兵として日本軍へ參加の希望を我が大使館に申出でる者も多數に上り廿日

にもこれらの志願者が數十名押し寄せると云ふ有様であつた、これに對し大使館當局は日本は獨力で軍事行動を遂行することは出来ぬからと其の申出を鄭重に斷つてゐるが參戰志願達成方斡旋を求めたイタリヤ青年の群は大使館のみならず他の日本機關にも押しかけてゐる

佛伊關係

伊、佛土協定に留保
ローマ【七三】イタリヤ政府は過般成立を見たアレキサンドレツタ移讓に關する佛土協定に絕對反對の態度をとつてゐたが確聞するにイタリヤ政府は十三日フランス政に書牒送りイタリヤ政府は同協定がアレキサンドレツタのトルコ歸屬を規定してゐる點は之を認め得ない旨申送つたと言はれる

サンジャツク割讓伊不承認

ローマ【七三】フランスのサンジャツク地方對土割讓に關しイタリヤ政府はフランス政府に公文を送りイタリヤは一九二〇年のサン・レモ會議の決定に従ひ委任統治國の一として將來この問題について抗議を行ふべき一切の權利を保留する旨申入れたがイタリヤ政府は同日更に對佛滿蒙の趣旨を敷衍しサンジャツク地方割讓不承認の態度を左の如く闡明した

一、地中海の平和擾亂
一、歐洲平和に對する新たな挑發行
一、地中東の平和擾亂
一、歐洲平和に對する新たな挑發行
一、地中海の平和擾亂
一、歐洲平和に對する新たな挑發行

サンジャツク割讓を伊紙攻撃

ローマ【七三】フランス政府がアレクサンドレツタ・サンジャツク地方をトルコへ割讓した事はイタリヤ朝野を痛く憤慨せしめ十三日のイタリヤ各紙は執れも右問題を取上げ國際條約侵犯なりと論難してゐるが政府機關ジョルナレ・デイタリヤ紙はサン・レモ會議より説き起し舊聯合國は今回のサンジャツク割讓に對し當然抗議を提出する權利を有すと法理的立場よりフランスの態度を攻撃左の如く述べてゐる

一、シリアはフランス委任統治の下におかれたがフランス主権の下にあると見做すことを得ず又フランスはその領土を割讓することを得ない

一、フランスのシリア委任統治權は聯合國によつて與へられたもので右委任統治權を破壞並に變更し得るは聯合國全體である従つてフランスはシリア委任統治權を自由に處分し得ない
フランスの右條約侵犯に對し委任統治制當を決定した聯合國は當然抗議を提出する權利を有するのである

サンジャツク問題で英佛を攻撃

サンジャツク問題で英佛を攻撃
ローマ【七三】イタリヤ政府は去る十三日フランス政府に對しサンジャツク地方のトルコへの割讓を約した今回の佛土協定を承認し得ずとの道牒を發したがドイツ官邊では十五日右問題につきイタリヤ政府の立場を擁護し委任統治領たるシリアのサンジャツク地方に勝手に現狀變更を行ふは明かに國際條約の蹂躪であり英佛は勝手な時ばかり條約尊重を振廻はしむる自國の利害問題となると之を無視して平然としてゐるのだと英佛側の卑劣振りを痛罵してゐる



スペインで火藥庫大爆發

サラマンカ【七二】十一日サラマンカ東方約四十軒のペナランダ・ド・ブランカモンテの火藥庫が大爆發を起し死者百名負傷者四百五十名を出す大慘事を惹き起した、原因は貯藏火藥の過熱によるものと見られてゐる

伊外相訪西

伊外相スペインとの親交を力説
タラゴナ【七二】スペイン公式訪問

のチアノ外相一行は十日夕各方面の歓迎を受けてバルセロナに入港、十一日には早朝からスネル内相、ホルダーナ外相の案内により内亂中数千のスペイン人が入獄辛苦を嘗めた有名な赤色軍監獄の跡を見學した後車を驅つてタラゴナに到着した、タラゴナ市民は口々に伊西兩國歌を高らかに歌ひ歡呼を以てチアノ外相を迎へ華かな伊西交驛の情景を現出し、チアノ外相は豫定通りスペイン政府建立にかゝるアウグストス大帝の記念除幕式に臨みスペイン政府首腦一同の前で自ら除幕の儀式を執り行つたが席上スネル内相が伊西兩國の連帶關係と共通のラテン魂を強調、盟邦イタリヤに感謝の意を表せばチアノ外相はこれに答へて同じく伊西兩國の提携を強調、左の如き演説を行つた

我々の持つラテン魂こそ文明を守護するものだ、地中海は永久に伊西兩國を連結するであらう、過去に於ても自然は兩國の間に文化と利害の強力な連帶關係を形作つて来た、これこそ伊西兩國の聯合軍がボルシエヴィズムと戦つてこれを打破した所以であり伊西兩國の連帶はこれによつて一段と強化せられこの輝かしき勝利は將來のスペイン史上に偉大なる足跡を残すこととならう

式後チアノ外相はタラゴナの海に臨んだ會場に設けられた歓迎宴に出席スネル内相始めスペイン政府首腦と交驛を遂げ後バルセロナに歸還した

伊外相フランコ將軍會見
サン・セバスチアン【七三】訪西中のチアノ外相は十二日夕バルセロナより空路ヴァクトリア經由サンセバス

チアノに到着したが小憩の後直ちにスネル西内相と同道、官民の熱誠な歓迎裡にサンセバスチアン西方廿七軒の小都サラウスに入り直ちにフランコ將軍はチアノ外相に對し内亂勃發以來のイタリヤの積極的支援を感謝し兩相は交々西伊全國一層の親交を誓つた

チアノ、フランコ重大會談
サンセバスチアン【七三】伊西兩國の緊密なる提携を一層促進すべく今同スペインを公式訪問したチアノの外相は十二日夜ビスケー湾に臨みサンセバスチアン近郊のサラウスに於てフランコ將軍と歴史的會見を行つた、この日チアノ外相はホルダーナ西外相の案内の下に午後七時半會談、アイエテ城に到着、先着のフランコ將軍と感激の握手を交した後伊西兩國は餘人を選びて水入らずの歴史的會談に入り約二時間に亘つて懇話を遂げた、會談内容は未だ發表されないが確聞するにフランコ將軍はチアノ外相に對しスペイン内亂に於けるイタリヤの援助を深謝、これに對しチアノ外相は伊西兩國の提携の必要を力説した後フランコ將軍に對し來る九月ムソリーニ首相と會談のためローマを訪問せられるやう招待した模様である、右チアノ、フランコ會談の正式コミュニケは十四日發表される筈であるがスペイン政界では今回の伊西會談では兩國親善關係の促進に關する凡ゆる問題が討議され伊西軍事同盟締結の氣運が一層促進されたものと見てゐる、尙チアノ外相は會談直後新聞記者團と會見

チアノ外相は十二日夕バルセロナより空路ヴァクトリア經由サンセバスチアンに到着したが小憩の後直ちにスネル西内相と同道、官民の熱誠な歓迎裡にサンセバスチアン西方廿七軒の小都サラウスに入り直ちにフランコ將軍はチアノ外相に對し内亂勃發以來のイタリヤの積極的支援を感謝し兩相は交々西伊全國一層の親交を誓つた

チアノ、フランコ重大會談
サンセバスチアン【七三】伊西兩國の緊密なる提携を一層促進すべく今同スペインを公式訪問したチアノの外相は十二日夜ビスケー湾に臨みサンセバスチアン近郊のサラウスに於てフランコ將軍と歴史的會見を行つた、この日チアノ外相はホルダーナ西外相の案内の下に午後七時半會談、アイエテ城に到着、先着のフランコ將軍と感激の握手を交した後伊西兩國は餘人を選びて水入らずの歴史

十三日イタリヤ各紙はサン・セバスチアンに於けるチアノ外相とフランコ將軍との歴史的會談をいづれも大々的に報じ伊兩國の親善強化は歐洲新秩序の巨大なる一歩前進であると見て今回のチアノ、フランコ會談の意義を強調してゐる、就中三年前のスペイン内亂勃發當初既にチアノ外相は記者團との會見の席上フランコ軍は勝たぬばならずの運命を豫言しうとスペイン今日及び未來を豫言してゐた事實を指摘し兩者今日の會談は過去三年間に亘る伊西兩國協力の論理的歸結として必ず大なる收穫を收めるであらうと期待してゐる

▲フランコ將軍九月訪伊か
ローマ【七三】フランコ將軍のイタリヤ訪問は豫て噂に上つてゐたがチアノ外相は十三日フランコ將軍と會見の際同將軍に對しムソリーニ首相と會見する爲イタリヤを訪問せられ度旨正式招待を發したのに對しフランコ將軍は欣然右招待を承諾したといはれ來る九月愈々フランコ將軍のローマ訪問が實現する事になる模様である

チアノ外相サンタンデル訪問
サンタンデル【七三】スペイン公式訪問中のチアノ外相はスネル内相ダヴィラ陸相其他の案内で十三日スペイン巡洋艦「アルミランテ・セルベラ」で海路サンセバスチアンよりサンタンデルに到着した、チアノ外相は地方官民の熱誠なる歓迎を受けた後イタリヤ義勇軍がサンタンデル解放のため人民戦線軍と果敢な戦闘を交へた激戦地バソ・デ・スタ

地方を視察した
伊西兩國首腦交驛
サン・セバスチアン【七二】スペイン公式訪問中のチアノ外相は各地

でスペイン官民から熱狂的な歓迎を受けてゐるが十四日夜はセン・セバチアンのサンテルモ宮で開かれたフランコ將軍主催歓迎大晩餐會に出席した、席上フランコ將軍並にチアノ外相は交々起つて伊西兩國の親善關係を謳歌する演説を行つたが兩者の演説要旨左の通り

△フランコ將軍歡迎の辭
スペインはその苦難時代に與へられた助力を決して忘却しないであらう、スペインが強く且偉大になることを希望した國々こそ眞にスペインの友邦であり、スペインの復興を嫌つた國々は友邦ではないといふことをスペイン國民はよく承知してゐる、余は伊西兩國の友好關係が今後一層緊密となり兩國が共に偉大となり繁榮せんことを心より願ふものである

△チアノ外相謝辭
伊西兩國の連帶關係は戦火の下に於て確認された、我々は同時に友邦ドイツの好意を多とするものであるがスペイン内亂の時代に於て且又現在の平和な時代に於てこの國を啓發した理想こそ正當な國際機構並に合理的平和の最善の保障であらう

伊西政治經濟協定成立
ローマ【七五】今同チアノ外相のスペイン訪問の結果伊西兩國間に兩國の政治經濟協定が成立したことが當局により非公式に肯定された、又軍事協定乃至同盟に關しては當局は肯定も否定もしてゐないが既に事實上成立してゐるものと確信する、以上各協定調印の期日は未定であるが九月フランコ將軍のローマ訪問の際にとしてその成功を謳歌してゐる、

ぜられる、尙今日のサン・セバスチアン會談に關し本日イタリヤ政府より左のコミュニケが發表された

伊西政治軍事協定内容
ローマ【七五】伊西兩國間に成立した政治協定は現下の歐洲時局に處する伊西兩國の密接な提携關係を更に一層強化すると共に北アフリカに於ける協同工作に關しても新な諒解が成立したと云はれる、又軍事提携は大體に於て内亂當時イタリヤがスペイン援助の爲利用した陸海空軍の軍事的基地に於ける既得使用權をそのまま提供しスペイン領土内の數ヶ所及びバレアリック群島内の數ヶ所がイタリヤ海空軍の根據地として使用される外イタリヤはスペイン海軍空軍の改造再建設に關して積極的援助をなすに決したと云はれ獨伊同盟は事實上スペインに完全に延長される事となつた。

伊西同盟を紙紙謳歌
ローマ【七五】十五日のイタリヤ各紙はいづれもチアノ外相とフランコ將軍の伊西會談の結果に就き兩國政府のコミュニケを掲載すると共に今次の會談によつてスペインが完全に獨伊の味方たる立場を明かにしたことは獨伊樞軸の巨大なる前進であるとしてその成功を謳歌してゐる、

伊西同盟を紙紙謳歌
ローマ【七五】十五日のイタリヤ各紙はいづれもチアノ外相とフランコ將軍の伊西會談の結果に就き兩國政府のコミュニケを掲載すると共に今次の會談によつてスペインが完全に獨伊の味方たる立場を明かにしたことは獨伊樞軸の巨大なる前進であるとしてその成功を謳歌してゐる、

伊各紙會談重視
ローマ【七三】

論調の主なるもの次の通り
 △トリブナ紙 今次會談に關する
 コミュニケは極めて率直に新生
 スペインの進路を表明してゐる、
 フランコ將軍は昨日までの敵共と
 は到底和解し得ざることを明かに
 した、民主主義諸國はもはや新生
 スペインに狡猾な掛引を掛ける
 餘地もないであらう

チアノ外相マドリッドへ

マドリッド【七五】サン・セバスチ
 アンに於てフランコ將軍との歴史的
 會談を終へたチアノ外相は十五日ザ
 イトリア市飛行場より空路マドリ
 ドに到着した、熱誠を籠めたマドリ
 ド官民の出迎へを受けたチアノ外
 相は飛行場に於てスペイン軍隊の挨拶に答へた後市中央の王宮に開催さ
 れる大歓迎宴の客となつた

チアノ外相歸國の途に

マラガ【七六】去る十日以來一週間
 に亘つて新生スペインの國賓として
 各地を歴訪中のチアノ外相は前後
 二回に亘るフランコ將軍との會見に
 よつて伊西提携強化の重大使命を十
 二分に果したので愈々十七日南スベ
 イン・マラガを出發、多數官民の心
 からなる歡送を受けて空路ローマへ
 歸還の途に當つた

伊西外相伊西提携力説

マラガ【七六】スペイン公式訪問中
 のチアノ外相はフランコ將軍と歴史
 的會見を終へ伊西提携促進の使命を
 十二分に達成、十七日マラガを出發
 歸國の途に於て出發に當り新聞
 記者團に對しフランコ將軍のイタリ
 ア訪問を肯定すると共に伊西提携を
 謳歌して左の如く語つた
 伊西提携は歐洲に於て既に現實と
 なつてゐる、従つてこの二國を乖

離せんとする如何なる希望も徒勞
 に歸するであらう、フランコ將軍
 は近き將來イタリヤを訪問するが
 フランコ將軍はムソリーニ首相並
 にイタリヤ國民より勇氣と忠誠に
 よりスペインを覺醒し同國に新秩
 序を齎した英傑として崇敬の念を
 以て迎へられることであらう

伊西の緊密關係を強調(伊外交通信)

ローマ【七六】チアノ外相はスベ
 イン國民の熱烈な歡待のうちに十七
 日訪問の日程を帶りつゝ終了しスベ
 日スペインの發歸途についたがイタリ
 ア外務省機關「外交通信」は十八日
 右に關し論文を發表、民主主義國は
 例によつてチアノ外相の訪西の意義
 を輕蔑せんとしたがこれにも拘らず
 伊西兩國の緊密關係は一層促進され
 スペインは今や決定的に獨伊陣營に
 入つた旨次の如く述べてゐる

スペインは朝野を擧げてチアノ外
 相を歓迎したがスペイン國民のこ
 の誠意に對してはイタリヤ官民と
 共にこれを大いに多としてゐる、
 チアノ外相は曾て砲聲が山野に響
 した各地の戦跡を視察したがこれ
 によつて再びイタリヤが三年に亘
 るスペイン内亂の全期を通じてフ
 ランコ軍に與へた助力が想起され
 たのである、チアノ外相の訪西は
 伊西兩國が固き友好の絆を以て結
 ばれてゐることを實證した、チア
 ノ外相の訪西に當つて民主主義國
 は例によつてヒステリックな矛盾
 撞着の多い態度を示した、即ち民
 主主義國はチアノ外相の訪西の意
 義を最初は輕視せんと試みたがス
 ペイン民衆の熱誠が怒濤の如く高
 潮するや今度はチアノ外相の訪西
 に政治的意義はなく「感情的」な

ものであると稱した、チアノ外相
 並にフランコ將軍の演説により更
 に又兩者の會談後發表されたコン
 ミュニケによりチアノ外相訪西の
 政治的重要性は明らかとなつたが
 これ等の發表として頗る限られたも
 ので協定の調印の如きは何等發表
 されなかつたのである、最近スベ
 インで起つた凡ゆる事件はスベ
 インが歐洲で占める地位を考慮すれ
 ば意義深いものがある民主主義國
 はフランコ將軍のスペインが既に
 防共協定に参加してをり國際聯盟
 を脱退してゐることを忘れてゐ
 る、これ等二つの事實はスペイン
 が民主主義國の反對陣營に参加し
 てゐることを示すものである、フ
 ランコ將軍は来る九月末ローマを
 訪問するその時こそイタリヤ國
 民が新興スペインに對して如何な
 る親愛の情を寄せてゐるかを自ら
 體驗されるだらう

チアノ外相ローマ歸還

ローマ【七五】一週間に亘るスベ
 イン訪問により伊西提携強化の歴史的
 使命を果したチアノ外相は十九日午
 前十一時三十分ローマに歸還、直ち
 にヴェネチア宮にムソリーニ首相を
 訪問してフランコ將軍との會談の結
 果其他に就き詳細報告した

チアノ外相は曾て砲聲が山野に響
 した各地の戦跡を視察したがこれ
 によつて再びイタリヤが三年に亘
 るスペイン内亂の全期を通じてフ
 ランコ軍に與へた助力が想起され
 たのである、チアノ外相の訪西は
 伊西兩國が固き友好の絆を以て結
 ばれてゐることを實證した、チア
 ノ外相の訪西に當つて民主主義國
 は例によつてヒステリックな矛盾
 撞着の多い態度を示した、即ち民
 主主義國はチアノ外相の訪西の意
 義を最初は輕視せんと試みたがス
 ペイン民衆の熱誠が怒濤の如く高
 潮するや今度はチアノ外相の訪西
 に政治的意義はなく「感情的」な

バルカン諸國

英羅借款協定調印
 ロンドン【七三】英國政府は過般ル
 ーマニア經濟使節團を迎へ英羅經濟
 交渉を續行中であつたがこの程折衝
 纏まり兩國間に借款協定が成立、新
 タンレー商相とチレノ羅公使は十二
 日商務省に於いて右協定に正式調印

を了した、右英羅借款協定は英國が
 ルーマニアに對し年利率五分、期限
 廿ケ年を以て總額五百五十萬磅のク
 レヂットを供與すると共にルーマニ
 ア産小麦二十萬噸を購入する旨約し
 たものであるが今回の協定成立は對
 獨伊包圍線強化を目的とする政治的
 意義を持つものとして重視されてゐ
 る

英希クレヂット協定成立

ロンドン【七三】英國政府は去る六
 日總額六千萬磅に上る貿易保證法案
 を議會へ提出、東南歐諸國への融資
 方針を決定したが右法案の趣旨に基
 き十二日英國貿易省とギリシヤ政府
 との間にクレヂット供與に關する協
 定が成立した、右協定によれば英國
 政府がギリシヤに對して供與するク
 レヂットは總額二百四萬九百磅、輸
 出信用保護局が保證する形式となつ
 てゐる、確聞するにギリシヤ政府は
 右クレヂットを以て同國陸軍所要の
 軍需品購入に當てるものと見られる

パウエル攝政ロンドン訪問

ベオグラード【七六】ユーゴスラ
 イア攝政パウエル殿下はオルガ妃殿下
 を同伴、十五日ベオグラード出發ロ
 ンドンに於て訪英の途につきせられ
 た、パウエル殿下今回の訪英は目下英
 國留學中の二王子殿下に對面される
 のが目的で全くの非公公式旅行に過ぎ
 ないが一方今回の御旅行には外務省
 高官一名が隨伴してゐるところから
 英國政府との間に重要會談が行はれ
 るのではないかとはいはれドイッ公式
 訪問から歸還された直後の事としてパ
 ウエル殿下の訪英は頗る重視されてゐ
 る

ブルガリア國民議會議長も訪英

ロンドン【七五】近くユーゴ攝政パ
 ウエル殿下の御訪英と同時にブルガリ
 ア國民議會議長ムシヤノフ氏もロン
 ドンを訪問することになつてゐるが
 ロンドン外交界ではパウエル攝政及び
 ムシヤノフ議長はロンドン滞在中に
 英國政界財界の首腦と會見し商業ク
 レヂット設定問題につき懇談するも
 のと觀測してゐる、何れにしても一
 般に獨伊側と目されるユーゴスラ
 イア及びブルガリア兩國巨頭のロン
 ドン訪問を歓迎し恰も特別の意味が
 あるかの如くに宣傳してゐる

タイ外交交渉

バンコック【七五】タイ國外相チャ
 オ・フイア・マヘドドラ氏は十五日
 病氣の爲辭職し外相はルアンダ・ビ
 ブル・ソングラム首相が兼攝するこ
 ととなつた

邦人漁業權に大壓迫

シンガポール【七二】邦人のマレ
 入國に對する旅券査證制限問題をは
 じめとし最近海峽植民地に於ける邦
 人壓迫が各方面に續出して居るが更
 にシンガポールのみにても年額五百萬
 圓の我が南洋水産權益が英當局の壓
 迫の爲全く壞滅、一千の漁夫はその
 生活權を奪奪せんとされてゐる、即
 ちシンガポールの英國當局は昨年來
 邦人の南洋漁業に對しマレー人及び
 土着支那人保護の名目で新船は絕對
 不許可、古船も漸減せしめるといふ
 壓迫政策を執るに至つたため當時シ
 ンガポールにあつた千五百の漁夫は
 許可證の書換不許可のため乗るに船
 なく失業し生活權を奪はれるに至り
 これらの内五百名は陸に上つて支那
 事變で支那人坑夫が總罷業を行つた

日本鑛業會社の鑛山で働くの止むなきに至つた、現在廿餘隻の漁船中七月中に許可證の期間が満了する船は十七隻の多數にのぼり永福氏始め當業者は十一日その更新につき當局と懇談した結果「期間満了の船は三ヶ月の餘餘を與へるからその間に處分の交渉による外なし」との回答があつたのみである、八月中にも數隻の滿期船がありこれも三ヶ月後には廢船の運命にある、尙殘りも全部明春滿期で同様の運命となるのは火を暗るよりも明かして本年十月猶豫期間も満了となる十七隻を始め明春には現在廿餘隻の漁船全部が廢船となるわけ、これを放置せんか我が南洋水産權益は完全に覆滅し一千の漁夫は生活權を剝奪されるわけ、北洋漁業に於けるソ聯以上の大壓迫として邦人水産業者は大恐慌を來し善後策を苦慮してゐる、因に右は天津問題に對する英國の報復手段だと見る向が多い

狡猾な英の對印宣傳
ボンベイ【七二】支那事變發生以來英國の事變に關する對印度宣傳政策は専ら印度の動搖防止、對日反感と對支同情の誘發に向けられてゐるがこの宣傳は他のニューススを持たぬ印度人に對し相當の效果を示して居り印度人の對日空氣は決して良しとは言へない、殊に日本軍に對する人道問題上の中傷は最も印度人の宗教感情に訴へるのでこの種事件は終始細大洩らさず誇大に報道され日本正義の主張は殆んど黙殺されつゝある、蔣介石や宋美齡の強がり聲明等は寫眞入りで大袈裟に報道されるが汪精衛の乗出しなどは殆ど取り

上げず十日の聲明も當地新聞には遂に一行も掲載されなかつた、戦局の見通しに就いても社説解説等に現れてゐるものは支那の抗戦力を讚美し日本の敗北を豫想する型の如き宣傳ばかりである

ネール氏重慶訪問説
ボンベイ【七三】印度國民會議派領袖にしてガンヂーに次ぐ聲望を有するネール氏は對支親善使節として今月末飛行機で重慶を訪問することゝなつた、此の報に接した宋美齡からは十三日ネール氏に宛て熱心な歓迎の手紙を送つて來たと云はれるがネール氏は曩に對支救護班を送つた援蔣運動の張本人であり思想的には人民戦線派に屬し常に防共國側に反感を示しつゝあるのて其の行動と影響は法目を惹いてゐる

▲ネール氏渡説否定
ボンベイ【七四】印度國民會議派領袖ネール氏は十三日夏期遊説の途ボンベイに立ち寄つたが七月末同氏が重慶を訪問するとの報道に對し未だ決つた譯ではないと否定して左の如く述べた

余の支那訪問は多年の希望で適當の機會があれば實現したいと思つてゐるが、何分現在の内外情勢では余の離印は非常に困難である、従つて目下のところ余の支那訪問も決定的なものでなく單なる希望に過ぎない

荷ネール氏は明十五日ボンベイ出發
コロンボに赴く豫定である
印度、ビルマ國防會議
ボンベイ【七五】曩にシンガポールで開かれた國防會議の結果に基づきビルマ政府のフェリス国防相等は過般來シムラに於てインド國防當局と共同防衛問題につき打合せ中であ

つたが右會談は廿日を以て一先づ終了した、確固するに右會談の結果インド並にビルマ兩國は一旦緩急の際陸海空三軍の共同作戦は勿論軍需品食糧品の供給、運送聯絡等についても緊密な聯絡の下に兩國共同の國防體制を整へるに決したといはれる

日印會商民間意見を聴取
ボンベイ【七六】インド政府は十七日民間代表廿二名をシムラに招集、商務長官ラマヌヰム、ムダリアル氏より日印會商に對するインド政府の方針を説明した、従つて民間側は十八日より民間のみの會合を開き意見を纏めた上政府に提出する筈であるムダリアル商務長官の説明要旨左の通り

政府は討議の範圍限定を欲してゐない、民間代表は棉花栽培業者、綿工業者の利害の重大性に留意すると共に各州商工業地の最高業務に關する見解も議題とすべきであらう、民間の進言については何ら制限を設ける意志はないが今日は馳引が非常に困難なこと及び廣範圍の通商交渉では此方の要求に對し相手方も反對要求を提出することを頭に置いて意見書を作られたい、貴下達が棉花栽培者の利益保護に最も重點を置く如く日本は出來るだけ廣範圍の雜貨をインドに輸入すべくその最惠國條款權利保持に重點を置くことを豫期するのは不合理ではないと思ふ、余は商業園よりも新日印交渉が不當に永延き議定書の期限終了と新協定成立の間に中間期間が出来たならばその間日本から多量の廉價品が輸

入されるだらうとの陳情を受けたこの問題に對し今政府の態度を述べることには出來ないが余個人の意見では政府は適宜且充分の保護を講ぜずしてかゝる状態の出現を許すことは有り得ないと考へる

荷民間より支那より來る日本品の政治的經濟的立場を質問したのに對し長官は

政治的立場については何事も云へないが民間側がその意見書中に於てかゝる商品が日本品の制當中に含まれるか又は之が輸入を禁止せしむることとするかは自由である

印度側代表協議
ボンベイ【七九】日印會商に臨むインド側の意見を纏める民間協議會は十八日以来シムラで開催されてゐるが當地に達した情報を綜合するに十九日の會議に於いては大體次の諸問題について意見の一致を見たや傳へられる

一、最近三ヶ年間の日本の印棉買付量平均が百七十萬俵に達してゐるに鑑み新協定に於いては百五十萬俵買付保證を要求し之に對しインドの日本綿布買付量は現状維持とする

一、ビルマより日本品が印度に流入することを阻止しビルマ關稅率の變更防止の手段を講ずる

一、インド國內の商工業保護のため公正販賣價格を決定し日印兩國品間の價格の均衡を圖るやう保護關稅を設ける、これがため最近のインド品の生産費、販賣價格等の調査を行ふこと

荷綿糸については紡績業者は保護關稅の設定を要望してゐるが織物業者との間に意見の相違がある模様で海運問題も未だ結論を得ず明日に持越されることになつた

貨物船客問題檢討
ボンベイ【七九】日印會商の對策を協議すべき印度民間協議會は十八日シムラで開會されたが席上日印間の貨物船客輸送措置につき印度船舶に一定率の割當を要求すべしとの主張が相當有力であつたと傳へられる

右は印度國民船主協議會が主動者となつて策動しつゝあるものだが印度には現在在外洋航路なく且つ英國海運にも影響を與へるので當日は結論に至らず審議を後日に延期することとなつた

ボンベイ市に禁酒法實施
ボンベイ【七九】ボンベイ州政府では曩にアーメダバッド市で禁酒法を施行しつゝあつたが今同ボンベイ市にも同法を適用するに決定し八月一日を期し實施されることゝなつた、かくて歐米人を除く全アジア人は藥用以外一切のアルコール飲料の使用を禁ぜられクラブ、ホテル等も酒類の販賣は差止められる筈である、右の決定に對しては各方面から反對があり酒類取扱業者の失業問題、酒消費説の減收補填の爲めの新稅又は増稅に對する反對、パーシー族の宗教上の反對等何れも鳴物入りで騒がれたが國民會議派政府はガンジ一翁の熱烈な支持の下にその政策を實行するのだとして頑強に遂に實施に決定したものである、ボンベイ州政府の一九三九一四〇年度豫算によると右禁酒法施行により酒消費稅の減收千百萬留比に禁酒實行機關經費百五十萬留比を加へて計千二百五十萬留比不足を生ずる譯だがこの穴埋めに電氣稅百七十萬留比、市内不動産稅

千八十万留比、ガソリン販賣税百萬
留比、木綿、絹、人絹織物類販賣税
(州内のみ)二百五十萬留比等を増
課又は新設してバランスを合はせる
事になつてをり経済的に相當大きな
問題提起したものとされてゐる。
尚ボンベイ州政府は之を逐次全州に
及ぼす計畫で國民會議派としてはそ
の他の州でも漸次禁酒を實行する計
畫をたてる様子である、而して
歐米人はライセンズ料年十留比を拂
へば一ヶ月ブランド、ウキスキー、
ラム酒等なら六本、ワインならば十
八本麥酒なら五十四本迄入手出来る
が日本人には許さないで我方では
その差別待遇に對し目下抗議中であ
る。

英艦の蘭印訪問

ロンドン【七・三】シエルクスピア海
軍次官は十二日の下院質問時間にか
いて一議員の質問に答へ英國支那艦
隊所屬軍艦の蘭東印度訪問問題に
つき左の如く言明した
英國支那艦隊所屬の軍艦は毎年蘭
領東印度諸港を訪問する筈である
將來も訪問を續行すると思ふがそ
の時の情勢により變更することも
あり得る譯である

アメリカ

☆ 中立法修正問題

中立法案審議會迄延期

ワシントン【七・二】上院外交委員
會は十二票對十一票の少差を以て中
立法修正案の審議を次期議會迄延期す
るに決定した

▲中立法修正案擧げし ワシントン
【七・二】三ヶ月餘に亘つて米國議會
の中心問題となつてゐる中立法修正

問題は曩に下院より上院へ廻付され
た政府案たるブルーム修正案に對し
て十一日上院外交委員會が審議を次
期議會迄延期するとの決議を採擇し
た結果上院に於ける中立法案審議は
打切りとなり茲に政府側の面子は丸
潰れとなつた、即ちブルーム案を審
議すべき上院外交委員會は前後二回
に亘つて審議を延期し同案に對する
熱意の無さを先づ示した上漸く十一
日開會、劈頭民主黨のクラーク議員
より
中立法法に關する討議を次期議
會迄延期すべし
との動議が提出され全委員に諮つた
所賛成十二票、反對十一票で結局同
動議は成立、こゝに本議會の大問題
中立法修正問題の握潰しの悲運にあ
つたのである、右動議に對する賛否
の議員顔觸左の通り

▲賛成 レイノルツ、ヴァン・ナイ
ズ、クラーク、ジョンソン、ジ
ット、ジョージ (以上民主黨) ホ
ワイト、ヴァンデンバーク、キャ
ツパー、ボラー (以上共和黨) シ
ツプステッド (農民労働黨) ラフ
オレプト (進歩黨) 以上十二名
▲反對 ビットマン、ハリソン、ワ
グナー、コナリー、シユウエーレ
ンバーク、トーマス、マレー、シ
ヤヴェズ、ベツパー、グリーン、
パークレー (以上民主黨) 計十一
名

▲大統領依然中立法の成立希望
ワシントン【七・二】上院外交委員
會は十一日遂に中立法修正案の審議を
次期議會まで延期するに決定したが
ルーズヴェルト大統領は同日新聞記
者團との會見に於いて一問一答で次
の如く政府としては依然中立法修正

案の今期議會通過を希望してゐる旨
その態度を明らかにした
▲ルーズヴェルト大統領 ハル長官
は平和並に安全の爲今會期中に中
立法修正案の成立を希望する旨の
聲明を出したが余もハル長官と全
く同意見である
▲問 政府は今後如何なる對策を考
慮してゐるか特別議會を召集する
意向はないか
▲ルーズヴェルト大統領答辯せず
▲問 政府は議會の有力議員に働き
かけて中立法が成立するまで今期
議會を引續き開會させておくやう
な措置をとる意向はないか
▲ルーズヴェルト大統領この質問に
は直接答へず
若し議會がこの儘で今休會となれ
ば何か事件例へば國際紛争が惹起
した時戰爭の最中に議會を再召集
し中立關係法案を通過させること
は至難となるべく又當然非中立性
の非難を蒙むことゝならう
中立法問題の政府對策
ワシントン【七・二】ルーズヴェルト
政府の企圖する中立法修正問題は十
一日の上院外交委員會に於ける中立
法審議擧げし動議の可決によつて
今議會に於ける審議は絶望となつた
が政府側では中立法審議が必ずしも
來議會迄不可能となつたわけでは無
いとして左の二便法を考究してゐる
模様である
一、民主黨幹事長パークレー議員よ
り
十一日の上院外交委員會の中立法
審議延期決議廢棄を要求する決議
案
を上院本會議へ提出再考を求め
一、國際情勢が惡化し中立法修正を

必要とする場合大統領が來議會の
開會を待たずして特別議會を召集
し中立法修正の審議を求める
政府側態度強硬
ワシントン【七・二】上院外交委員
會が中立法審議延期決議を可決した事
は今議會の最大問題として中立法修
正を企圖してゐた政府側としては非常
痛手であるハル長官は直ちにルーズ
ヴェルト大統領と會見して善後策を協議
した、右會見後ハル長官は新聞記者
團に對し飽く迄中立法修正の必要を
強調して左の如く言明した
米國の平和及び安全の爲吾人は去
る五月廿八日余が議會に提示した
中立法改正に關する原則六項目の
採擇を引續き勸奨する事は必要で
あらうと思考する
ハル長官の所謂六項目の原則とは
一、積荷の如何を問はず米國船舶の
交戦地帯入港の禁止
一、米國市民の交戦地帯旅行の制限
一、交戦國向け貨物輸出は前以て貨
物所有人名義を外國人購買者に書
換ふべし
一、交戦國に對する投資並に借款に
關する現行法の存續
一、交戦國の爲米國內に於て釀金の
勸誘並に募集を行ふ事を取締る
一、軍需品統制局及び武器の輸出入
許可制の存續
であるがハル長官がかゝる聲明を發
表してはルーズヴェルト大統領が
飽く迄政府側既定の方針に従ひ今期
議會休會に先立ち上院本會議に於け
る多數を擁して中立法修正を押し切
る意圖を有してをり従つて十一日の
外交委員會の決定を以て政府側の意
圖を妨害せしむべからずとの政府側

一方政府の意を體するものと見られ
るビットマン上院外交委員長も外交
委員會の決議に關して
委員の大部分は武器禁輸條項廢棄
に反對してゐるのではなくたゞ中
立法修正に關する決定延期を承認
したに過ぎぬものと信定する
旨述べて居り政府側のかゝる態度よ
り推して今後上院本會議に於いては
政府側と孤立派各議員との間に猛烈
な論戰が展開されるものと豫想され
る
對日取引制限案を擧議
ワシントン【七・二】ルーズヴェルト
政府が是非今議會に成立を期した中
立法修正案は遂に十一日の上院外交
委員會で事實上握潰しの運命に逢つ
たがビットマン委員長は上院外交委
員會が来る十四日特別會議を開きビ
ットマン委員長が上院に提出した對
日取引制限を目標とする「九國條約
違反國に對する貿易制限決議案」の
審議を愈々開始する旨十一日發表し
た、右發表と共にビットマン委員長

この決議案は今會期中に必ず議會
を通過するものと思ふ
と自信ありげに語つたが中立法修正
案さへ握潰しの運命にあつた今期議
會に於てかゝる決議案の兩院通過は
全然問題になるまいと一般に觀測さ
れてゐる
▲ビットマン案の内容 ワシントン
【七・二】上院外交委員會は愈々來る
十四日からビットマン委員長提案に
かゝる「九國條約違反國に對する貿
易制限決議案」の審議を開始するこ
ととなつたが右決議案の要旨次の通
り
一、九國條約締結國の一國が米國市

一、交戦國に對する投資並に借款に
關する現行法の存續
一、交戦國の爲米國內に於て釀金の
勸誘並に募集を行ふ事を取締る
一、軍需品統制局及び武器の輸出入
許可制の存續
であるがハル長官がかゝる聲明を發
表してはルーズヴェルト大統領が
飽く迄政府側既定の方針に従ひ今期
議會休會に先立ち上院本會議に於け
る多數を擁して中立法修正を押し切
る意圖を有してをり従つて十一日の
外交委員會の決定を以て政府側の意
圖を妨害せしむべからずとの政府側

一、交戦國に對する投資並に借款に
關する現行法の存續
一、交戦國の爲米國內に於て釀金の
勸誘並に募集を行ふ事を取締る
一、軍需品統制局及び武器の輸出入
許可制の存續
であるがハル長官がかゝる聲明を發
表してはルーズヴェルト大統領が
飽く迄政府側既定の方針に従ひ今期
議會休會に先立ち上院本會議に於け
る多數を擁して中立法修正を押し切
る意圖を有してをり従つて十一日の
外交委員會の決定を以て政府側の意
圖を妨害せしむべからずとの政府側

てゐるが中立法修正案の敗北に對しては明かに焦慮の色濃きものがある
中立法案再考要請

ル大統領特別教書

ワシントン【七二四】米國議會の中立法審議延期決定に對し政府は種々對策に腐心しつゝあつたがルーズヴェルト大統領は十四日議會に對して「平和と中立」と題するハル國務長官の聲明書と共にこれに對する全幅的支持を表明する簡單な特別教書を送り議會の再考を示唆した、教書要旨左の通り

余は上院外交委員會が去る七月十一日中立法の審議を次期議會迄延期するに決した旨の報告を受けた余は茲に議會に對して本問題に關するハル國務長官の聲明書を送附するが余は右聲明書の内容を全幅的に支持すると共に議員諸君が右聲明書に對して眞摯な考慮を拂はれることを期待する、今議會が或種の極めて必要な措置に出ることが平和及び米國中立のために非常に富を得たものであることは最近余の痛感するところであつた、刻下の國際情勢に鑑み余は右の意見を變更する何等の理由を發見し得ないものである

▲特別教書の意義 ワシントン【七二五】上院外交委員會が去る十一月中立法案の審議を次期議會迄延期したのに對し政府が如何なる對策に出るか各各方面の注目する所となつてゐたがルーズヴェルト大統領は十四日の議會に特別教書を送り中立法問題に關する議會の再考を要請した、但し大統領の教書そのものは極めて簡單で「平和と中立」と題するハル國務長官の聲明書を議會へ送附する形式

をとつてゐる、斯様にルーズヴェルト大統領が直接矢面に立たずハル國務長官が言葉彙かにその主張を開陳する形式をとつたのは最近極めて微妙な對議會關係を考慮したことと見られる、而してルーズヴェルト大統領は右教書中に中立法修正を今議會中に成立せしむべきだと述べてゐるがハル國務長官は婉曲に「不必要に遲滞する所なく云々」と述べてゐる丈で今回の教書は主として政府の立場を記録に残す意圖から出たものと見られ中立法修正は今議會中に成立の可能性極めて渺しとされてゐる、尙一説によればU P通信社が十三日教書中の文字に就きルーズヴェルト大統領とハル國務長官との間に意見の相違ありと報じホワイトハウス當局が特にU P通信社の名を擧げて之を否定したことは今回の教書を邊かに提出する原因となつたと云はれてゐる

▲ハル長官聲明 ワシントン【七二六】ルーズヴェルト大統領は十四日議會に「平和と中立」と題するハル國務長官の聲明書を送り議會が中立法審議延期の決定を再考する様要請した

がハル長官は全文約二千語より成る長文の聲明書に於て現行中立法中の自動的武器禁輸條項撤廢の必要を強調するやう重ねて勸告するものであ

る、若し米國が武器彈藥及び軍需品の禁輸を行ふならばそれは歐亞大陸に於ける一般の戰爭狀態を促進する結果とならう、現行中立法の武器禁輸條項の存續を勸告する人々はこのことを防止し得ると主張するがこれこそ米國民を誤り非論理的な謬つた幻想に頼つて戰爭から遠ざからうと試みさせる結果とならう、武器禁輸は他國へ先んじて自己の戰闘力を充實した諸國の術策に陥るものである、小國は米國の如き軍需品生産能力を有する國家に對して特に依存してゐるのであるから米國が武器供給を拒否すればこれら小國は重大な非常時に際して自衛に必要な手段を獲得し得ず世界の法律を守り平和に忠實な國民を一層無力にするに役立つばかりであらう、政府の提唱する六箇條の提案は國際法及び過去百五十年間に亘つて米國が遂行し來つた外交政策と一致するものである、余は米國が戰爭に捲込まれぬ様保障する最大の一步は米國の當面してゐる困難を増加するが如き大戰爭の勃發の可能性を減少せしめる爲め米國の有する凡ゆる勢力を使用することであると確信する、何人も右の事實を無視し得ぬ所であらう

▲大統領教書を議會無視せん ワシントン【七二五】十四日ルーズヴェルト大統領が依然修正中立法の立法方を希望する旨の教書を議會に送致する手段に出た爲め議會が今期中に改めて中立法修正立法手段に出るか否か注目されてゐるが十五日政府派孤立派双方の議員連は何れも大統領の教書は政府側の見解を蒸返してゐるのみで何等新しい問題を提示してゐるものではないから議會が特にその爲に何等かの行動に出る事はなく大統領教書は無視して議會は三週間以内に休會に入るであらうと述べてゐる、尙政府側が中立法不成立により歐洲に戰爭勃發の場合如何なる事態が発生するかを憂慮してゐるが兩派議員ともかかる場合には直ちに特別議會が召集せられ勝頭先づ中立法修正を審議するに異議なしと云ふに暗黙の諒解が出来てゐる模様である

▲ハル長官の所謂中立六ヶ條の提案内容左の通り
一、荷荷の如何を問はず米國船舶の交戦地帯入港の禁止
一、米國市民の交戦地帯旅行の制限
一、交戦國向け貨物輸出は前以て貨物所有人名義を外國人購買者に書き換ふべし

た、右に關して孤立派議員連は各々次の如く述べてゐる
△ラフォレット議員(進歩黨) 孤立派議員連は十四日の外交委員會にピットマン決議案審議の爲充分時間と與へるやう要求するに決定した、之は
一、ピットマン案が現在提出されてゐる形では一九一一年の日米通商條約違反となる恐れある事
一、九ヶ國條約はその適用に關して問題が発生した場合には關係條約締約國全部の交渉を規定して居りピットマン案の如き一方的行動の規定は無い事
等の理由により充分の検討を要する問題であるからである
△クラーク議員(民主黨) 余はピットマン案に對する政府の見解を聴取する爲ハル長官又は其他の高官に對して外交委員會出席を要請するつもりである
△ボラー議員(共和黨)及びジョージ議員(民主黨) 政府では中立法審議延期決定を覆へさうと種々策動してゐるやうであるが孤立派議員はかかる企てに對しては飽く迄戦ふものである、従つてピットマン案に對しても中立法に關係ある修正が提出されれば反對の他は無い以上孤立派領袖の言に於ても孤立派議員連がピットマン案に對して中立法修正同様猛反對を行ふ事は確實でピットマン外交委員長は右の反對氣勢に鑑み十四日の委員會には去る十一月提出せる對日貿易制限決議案の内容を一部修正して再提出する意向である旨語つてゐる

▲ピットマン案に孤立派猛反對 ワシントン【七二三】中立法修正に失敗せる政府はピットマン上院外交委員長提案の對日貿易制限決議案を通過せしむべく種々策動を續けて居るが孤立派議員連の之に對する反對は依然猛烈を極め上院孤立派議員連は十三日特に會合を催し政府の策動に對抗する作戦を練つた結果十四日の上院外交委員會に對して同案の審議に充分時間を與へ完全なる検討を行ひ得るやう要求を提出するに決定し

留易制限案の至急通過企圖 ニューヨーク【七二三】ピットマン上

留易制限案の至急通過企圖

留易制限案の至急通過企圖

留易制限案の至急通過企圖

留易制限案の至急通過企圖

留易制限案の至急通過企圖

留易制限案の至急通過企圖

留易制限案の至急通過企圖

留易制限案の至急通過企圖

院外交委員長は去る十一日九國條約違反國に對する貿易制限決議案を議會に提出夫々上下兩院の審議に附されることとなつたが十三日ニューヨーク・タイムズ紙のワシントン特電によればピットマン氏は右決議案の至急議會通過をはかる爲同じくニューエレンバック上院議員から議會に提出されてゐる類似法案との妥協點發見に努力してゐる旨次の如く報じてゐる

ピットマン委員長の對日貿易制限案は明十四日から上院で、十八日から下院で夫々審議にかゝるがピットマン委員長は目下右案とシニューエレンバック議員の似寄りの案との妥協點發見に努めつゝあり右兩案共に大體目的は一致してゐるから手段の相違を何とか調和し可及的速かに議會を通過せしめたいと云つてゐる、即ち

一、シニューエレンバック案は六十日の豫告期間を附し且議會がこれを否決しない場合に於てのみ大統領が對日輸出制限乃至禁止を實行し得ることゝしてゐるに對しピットマン案は豫告期間を卅日に短縮し且議會の同意を要せずして大統領が自由に決裁し得るやう提案してゐる、何となればピットマン氏の意見に依れば極東事變の重大危機は來年一月米國議會再開以前に來るべくこれに對し六十日といふ豫告期間と議會の同意といふ手間の要る規定を以てするは外交上時期を失する惧ありといふのである

一、シニューエレンバック氏は提案理由を九國條約の第一部に置き日本が支那の領土と行政の保全の約束に違反したのに對する報復として

あるがピットマン委員長は條約第三部門戸開放條項の一方的廢棄に對する報復を提案理由として居りこの點でも兩案の間に調整を要する譯であるがピットマン委員長はかゝる技術的妥協は困難でないといふ樂観してゐる

▲對日貿易制限案前途豫斷を許さざるニューヨーク【七三】ピットマン外交委員長提出の「九國條約違反國に對する貿易制限決議案」は愈々十四日から上院外交委員會で審議が開始される事となつたが十三日親支米人によつて組織されてゐる對支援助委員會の發表によれば上院は大勢的に對日武器禁輸に賛成してをり右ピットマン案の前途は多難は豫想されながら必ずしも一概に否決されてしまふと即斷するわけには行かぬ形勢である、即ち對支援助委員會が六十名の上院議員に對し軍需資材の對日輸出の可否に關し一般の意見を徴したところ中卅五名は禁止に賛成廿名は之に反對、十名は回答を拒んだ由である、この結果に徴してニューヨークの政治消息通の間では結局議會は何等かの形で軍需品の對日輸出制限乃至禁止に同意すべく問題は寧ろ具體的内容の程度如何に懸つてゐると見る向が多い

▲對日貿易制限案審議開始
ワシントン【七四】上院外交委員會は十四日午前十時半開會愈々ピットマン委員長提出の對日貿易制限決議案の審議に入つた、開會に先立ちピットマン委員長は記者團に對し「本案が日米通商修好條約、九國條約の違反でないことは既に國際法専門家により確かめられてゐる」と言明した、若し右案が通過すればルーズ

ヴェルト大統領は之に署名すること拒まないであらうが右案がピットマン委員長の私案であり決してホワイト・ハウスや國務省から原案が出たものでない事は略々確實と云はれる、尙外交委員長は右案を評決に附す迄には少くとも數回の會合を要するものと豫想されてゐる

▲日米通商條約に低觸か
ワシントン【七五】上院外交委員會は愈々十四日からピットマン委員長提案にかかる對日貿易制限決議案の審議に入つたが先づ同案が日米通商航海條約に低觸することなきや否やにつきハル國務長官の意見を求めることゝなつた、問題の點は一九一一年の日米通商航海條約第四條及び第五條で正當な條文の解釋を出すならばピットマン案は明かにこれが規定を無視するわけである、右に關し國務省當局は一切意見の發表を差控へてゐるがいづれ來週初あたりハル長官より上院外交委員會へ書簡を以て正式に回答することゝならう、而して記者が信賴すべき筋より聞く所によれば國務省の法律専門家はピットマン案が日米通商航海條約の上記條項と低觸するとの意見を抱いてゐる模様である、勿論ごつければ如何様にも解釋が下し得るわけだが少くとも國務省當局の關する其の限りに對しピットマン案の趣旨限の儘を適用することとなれば之は紛れもなく經濟戰を意味することになるのでこの種の行き方を希望してゐない、殊にハル通商政策とも矛盾しこの種過激な方法を取らなくとも若し必要あれば他に方法ありとの意見と傳へられる、上院外交委員會が特にハル長官の意見を求めたのはその間に微妙な意味が

あり一舉にピットマン案を葬るより先づピットマン委員長が右決議案提出に際しどこ迄政府筋の意向を受けつてゐるかを見極めると共によもやハル長官はこれに全幅の賛成をしてまいとの點を見越したものと解されてゐる

▲日米通商航海條約第四、五條全文
△第四條 兩締約國版圖の間には相互に通商及び航海の自由あるべし締約國の一方の臣民又は他の人民は他の一方の版圖内に於いて外國通商の爲めに開かれ又は開かることあるべき一切の場所、港及び河川に最惠國の臣民又は人民と均しく船舶及び貨物を以て自由に到ることを得、但し常に到達國の國法に従ふことを要す

△第五條 兩締約國の一方の版圖内の生産又は製造に係る物品にして他の一方の版圖内に輸入せらるるものに對する輸入税は今後兩國間の特別取極又は各自の國內法に依りて之を定むべし

締約國の孰れの一方向りとも他の一方の版圖に輸出せらるる物品に對し同様の物品が別國に輸出せらるるに當り納付し又は納付することあるべき所と異なるが或は之より多額なる何等の税金又は課金を課することを得ず

又締約國の孰れの一方向りとも他の一方の版圖よりの物品の輸入又は該版圖への物品の輸出に對しては同様の物品の別國よりの輸入又は別國への輸出に對して均しく適用せられざる何等の禁止を加ふることを得ず但し衛生上の措置として又は動物及び有用の植物を保護するの目的を以て加ふる禁止又は

制限は此の限りにあらず
▲委員會の意見對立
ワシントン【七六】上院外交委員會は十四日ピットマン委員長の提案にかゝる對日貿易制限決議案に關し國務省の法律的文書による意見書が提出されるまで委員會はピットマン決議案の審議を延期することゝなつた、外交委員會終了後委員連の語る所によれば委員會は二時間に亘つて討議を續けたが右決議案が果して日米通商航海條約の規定に低觸するか否かに關し各委員間に非常な意見の相違のあることが明らかとなり遂にハイラム・ジョンソン委員の勸議によつてハル長官の意見を訊すことに決定したものといはれる、尙提案者ピットマン委員長は法案の審議延期に關し左の如く負け惜しみを述べた

余の貿易制限決議案に對しては上院内で意見の相違のあることが明らかとなつたから決議案の成文は書き改めなければならぬだらう、然し少くとも今會期中に對日壓迫を目的とした何等かの法案が立法化するだらうと信じてゐる

▲對日武器禁輸を米紙力説
ニューヨーク【七五】ピットマン上院外交委員長提案にかゝる對日貿易制限決議案は目下上院外交委員會に於て審議中であるが十五日ニューヨーク・タイムズ紙は「對日武器禁輸問題」と題する社説を掲げ日本に對する武器禁輸を至急實施すべしと強調注目

を惹いた
ピットマン案は日米通商條約違反
ワシントン【七六】上院外交委員會は去る十四日からピットマン委員

提案にかゝる對日貿易制限決議案の審議に入り先づ同案が日米通商航海條約に牴觸することなきや否やにつきハル國務長官の意見を求めたが國務省法律専門家方面では今回のピットマン案は明かに一九一一年の日米通商航海條約に牴觸すると見て居り恐らくハル長官も上院外交委員會に對して趣旨の回答を發するものと信ぜられてゐる右法律専門家の意見として傳へられる所は左の通り

ピットマン上院外交委員長の提案にかゝる對日貿易制限案は明らかに一九一一年の日米通商航海條約に牴觸するものと信ぜられる、ピットマン案が牴觸するのは主に同條約第四條及び第五條第三項で右條約によれば若し米國が或種原料品の對日輸出を禁止せんとするならば同一原料品に關して他の全ての諸國に對しても輸出禁止を行はねばならぬ筈である、但し米國政府が日米通商航海條約そのものを廢棄せんと欲するならばそれを行ふ理由はあるが國務省は現在該條約廢棄の意圖は全然有しない

日米通商條約廢棄決議案提出

ワシントン【廿八】ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案の歸趨が注目されてゐる折柄共和黨のヴァンデンヴァーグ上院議員はピットマン案に對抗して十八日要旨次の如き決議案を上院外交委員會に提出した、六ヶ月の豫告を以て日本政府に一九一一年の日米通商航海條約の廢棄を通告する

一、日本が九國條約に違反してゐるか否かを決定する爲一九三七年のブリュッセル會議を再開するよう米國政府に勧告する

但しヴァンデンバーク案もピットマン案と同様單にヴァンデンバーク議員の意見を上院の記録に残すためと見られこれが上院通過は殆んど問題にされてゐない

ヴァンデンバーク決議案内容

上院議員は十八日上院外交委員會に對し日米通商航海條約廢棄通告並に九國條約國會議再開に關する決議案を提出したがその全文次の通り

上院は政府が一九一一年の日米通商航海條約の規定に基づき六ヶ月の豫告を以て同條約の廢棄を日本に通告し以て政府は新たな必要の擁護の爲日本と交渉する自由を得るよう決議す、更に上院は政府が目下休會中の一九三七年のブリュッセル會議の再開を提議し一九二二年ワシントンに於て締結された九國條約の規定に従ひ日本が果して九國條約に違反したか乃至は違反しつゝありやを決定し、以て締結諸國のとるべき適當な措置を勧告するよう要請すべきことを決議す

新條約の締結を企圖

ヴァンデンバーク議員談(ワシントン)【廿八】十八日の上院外交委員會に日米通商條約廢棄通告並にブリュッセル會議再開決議案を提案したヴァンデンヴァーグ共和黨議員は同日新聞記者團と會見して決議案の趣旨を説明、新決議案は日本との外交關係の斷絶を期してゐるものではなく新たな事態の上に新條約を締結することを企圖するものであると次の如く語つた

余の提案は決して日米兩國の外交關係を斷絶させる目的を持つたものではない、余はこの決議案によつて新事態が発生したことを認めこれ等の新事態を検討した上これに適應した新條約の締結を慫慂するものである、ピットマン委員長の對日貿易制限案を提案されたが余の見所では國務省も結局一九一一年の日米通商條約を廢棄しなくてはピットマン案では何も出来ないといふ結論に達するだらう、余の決議案による手續と唯一の合理的且合法的な措置である

九國條約締結の國が一國が米國市民の生命を危険に曝し米國市民の合法的權利並に特權を剝奪する場合乃至は右條約の條項並に保障に反し必要事項の履行を怠る場合大統領はかかる國家に對して何時たりとも左の各商品の輸出を制限乃至禁止する布告を發し得る

ピットマン案

九國條約締結の國が一國が米國市民の生命を危険に曝し米國市民の合法的權利並に特權を剝奪する場合乃至は右條約の條項並に保障に反し必要事項の履行を怠る場合大統領はかかる國家に對して何時たりとも左の各商品の輸出を制限乃至禁止する布告を發し得る

九國條約締結の國が一國が米國市民の生命を危険に曝し米國市民の合法的權利並に特權を剝奪する場合乃至は右條約の條項並に保障に反し必要事項の履行を怠る場合大統領はかかる國家に對して何時たりとも左の各商品の輸出を制限乃至禁止する布告を發し得る

ピットマン案とヴァンデンバーク案

共和黨の領袖ヴァンデンバーク上院議員は十八日ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案に對抗して日米通商條約廢棄通告案を外院委員會に通告したがピットマンとヴァンデンバーク案の要點比較次の通り

共和黨の領袖ヴァンデンバーク上院議員は十八日ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案に對抗して日米通商條約廢棄通告案を外院委員會に通告したがピットマンとヴァンデンバーク案の要點比較次の通り

共和黨の領袖ヴァンデンバーク上院議員は十八日ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案に對抗して日米通商條約廢棄通告案を外院委員會に通告したがピットマンとヴァンデンバーク案の要點比較次の通り

ピットマン案

共和黨の領袖ヴァンデンバーク上院議員は十八日ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案に對抗して日米通商條約廢棄通告案を外院委員會に通告したがピットマンとヴァンデンバーク案の要點比較次の通り

共和黨の領袖ヴァンデンバーク上院議員は十八日ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案に對抗して日米通商條約廢棄通告案を外院委員會に通告したがピットマンとヴァンデンバーク案の要點比較次の通り

ピットマン委員長語る

ワシントン【廿八】十八日上院外交委員會に提出されたヴァンデンヴァーグ議員の決議案に對しピットマン上院外交委員長の右決議案は直ちに外交委員會上程されるだらうと次の如く語つた

共和黨の領袖ヴァンデンバーク上院議員は十八日ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案に對抗して日米通商條約廢棄通告案を外院委員會に通告したがピットマンとヴァンデンバーク案の要點比較次の通り

共和黨の領袖ヴァンデンバーク上院議員は十八日ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案に對抗して日米通商條約廢棄通告案を外院委員會に通告したがピットマンとヴァンデンバーク案の要點比較次の通り

白亞館會議

ワシントン【廿八】中立法修正問題を繞り過般上院で敗北したルーズヴェルト大統領は十八日午後八時半からホワイトハウスにハル國務長官及び上院民主、共和兩黨領袖を招集し中立法問題につき懇談を遂げた、本日會合は中立法問題行詰り打開に對するルーズヴェルト政府最後の努力として注目され殊に十七日ルーズヴェルト大統領、ハル長官及び民主

共和黨の領袖ヴァンデンバーク上院議員は十八日ピットマン上院外交委員長の對日貿易制限案に對抗して日米通商條約廢棄通告案を外院委員會に通告したがピットマンとヴァンデンバーク案の要點比較次の通り

黨領袖との協議會に於て民主黨領袖まで中立法修正は今議會では望みなしとの意見を述べたと傳へられるに拘はらず大統領がなほかつ共和黨領袖の出席を求めてこの問題につき膝をつき合せて懇談せんとする舉措に出たことは種々の噂を生んでゐる消息筋では大統領が中立法修正に關し責任を共和黨に轉嫁するのありとし若しくは歐洲に戰爭勃發の場合如何するかの問題につき共和黨側から何等かの言質を取らんとするにありとなし或は政府より何等かの妥協を申し出るのでないかとの噂も生んでゐる、これ等の噂の内に懇談は三時間餘に亘つて續行され或は思ひ設けぬ展開するものであるのではないかとさへ見られたが遂にルーズヴェルト大統領は所詮今議會では望みなしと見て希望を抛つて決した模様で中立法修正は遂に今議會では沙汰止みとなつた、會談後ルーズヴェルト大統領がホワイト・ハウス代辯者をして發表せしめたステートメントは此の間の事情を物語ると共に前記の如く中立法修正審議未了の責任を共和黨に歸することを目的としたものである

▲中立法修正に断念か ワシントン【廿一】ルーズヴェルト支局の報道によればルーズヴェルト大統領は右協議會の結果に鑑み遂に今議會中に中立法修正を強行せんとする意圖を抛棄するに至つたと傳へられる

▲米議會近く閉會せん ワシントン【廿一】ルーズヴェルト大統領は十八日夜ホワイトハウスに於ける協議會の結果その結果議會の閉會期が早められることとなり恐らく七月末又は八月初めになるものと見られ

てゐる

▲米國の對外指導力弱化する ワシントン【廿一】十八日夜ホワイトハウスに於ける中立法問題協議會後ルーズヴェルト大統領の秘書アーリー氏は政府側を代表して過般上院が中立法修正案を延期した結果、今後來年一月の次期議會迄の間世界の平和維持に對する米國の指導的地位は弱化する免れぬ旨の如く聲明した

ルーズヴェルト大統領及びハル國務長官は今同上院が中立法修正案の審議未了に終つたことは次の如き結果を齎すとの意見を堅持するものである、即ち今から明年一月の次期議會迄の間に新たな歐洲危機が勃發した場合各國間の平和維持のため米國がその影響力を行使するに當り必ずや米國の指導的地位を弱化する結果を來すであらう

▲政府と上院の意見を一致 ワシントン【廿一】ルーズヴェルト大統領の秘書アーリー氏は十八日夜ホワイトハウスに於ける中立法問題協議會後記者團に對し政府の態度を明かにする聲明を發表したが引續き協議會の模様につき左の如く語つた

協議會の席上出席者から夫々意見の開陳があつたが就中民主黨のパーキクレイ議員より中立法修正案の今期議會通過は望みなしといふのが一般の意見であると述べた、共和黨のマクナリー議員も同様の見解を披瀝し上院議員の大多數は次期議會早々中立法を審議することには異議はない旨述べた

次に記者團から

政府の聲明は政府が今期議會中に再び中立法案復活を企圖しないと

いふ意味にとつてよいか

との質問があつたのに對しアーリー秘書は左の如く答辯した

先程發表した聲明は別に難しい意味はない、たゞ上院議員諸君がこれ以上中立法の審議を繼續し乃至は議事妨害に時間を潰すことを希望せず一日も早く歸國したいので議會閉會を希望してゐるのと、一方議員諸君が議會休會中に近く新たな歐洲危機が起つても已むを得ないとしてチャンスをとることを意味してゐるだけだ、尤も斯る歐洲危機が発生するか否かについては異論があらうがルーズヴェルト大統領及びハル國務長官は手許にある情報に基いて危機發生の可能性ありと考へてゐる次第である

▲中立法修正延期に佛紙悲觀 パリ【廿一】廿日のパリ佛紙は米國の中立法の修正延期、英ソ交渉、日英東京會談の三問題を大きく扱ひ中立法の修正延期に關してはいづれも遺憾の意を述べ概ね情勢がもつと切迫して來れば米國輿論も變化するだらうと希望的觀測を爲してゐるが廿日の夕刊紙タン社説はそれを「今から餘り當てにしてはならぬ」と警告してゐる、英ソ交渉に關しては概ね未だ一縷の望みは繁いであるが悲觀的論調が多い、マタン紙は「ソ聯は英國との交渉よりも滿蒙國境事件の方に関心を持つてゐる」と述べてゐる

日英交渉に關しては電報の外論評は少いが共產黨機關紙ユマニテは依然英國の弱腰を激し非難してゐる

▲歐洲危機の際に特別議會召集

—(大統領秘書書明)—

ワシントン【廿一】今議會に於ける

中立法改正失敗に對してルーズヴェルト政権が如何なる態度に出るか注目されるがルーズヴェルト大統領の秘書ステイブン・アーリー氏は十九日議會閉會後歐洲に危機が起ればルーズヴェルト大統領は中立法審議の爲特別議會を召集する意向である旨記者團に言明した、更にアーリー秘書は一記者より

大統領は議會閉會後西部諸州へ遊覽に出かける由だがその際中立法問題に關し直接國民に呼び掛けるとする意向であるかとの質問が出たのに對しては左の如く答へたのであつた

ルーズヴェルト大統領は來る一月議會が再開される迄は歐洲に新たな危機が勃發せぬやう生れて以來嘗て無かつた程衷心より祈念されてゐらう

中立法問題論争持越し

—(大統領の失望)—

ワシントン【廿一】ルーズヴェルト大統領は十八日夜上院領袖連と懇談した結果今議會に於ける中立法修正は遂に断念することとなつたがルーズヴェルト大統領はその主張が破れたのに對し甚だしく失望してゐる様子で議會閉會後西部旅行に出た際適宜な時期を見て政府側の主張を國民に傳へるその支援を求めんとするに決意してゐると傳へられる、中立法問題に關する米國政府の根本觀念は十八日夜のホワイトハウス當局聲明にも明かな通り現行中立法中の自動的武器禁輸條項を廢棄し英佛側に武裝供給の途を残すにある、かくて戰爭參加迄に至らぬ方法で英佛側に支援を與へ獨伊側を牽制することは世界平和を維持する有効な方法であると

する觀方であるこれに對し政府反對派はルーズヴェルト政府がこの種の方向を辿ることやがて米國を戰爭に捲き込むことだとし又政府側が現行中立法を以て非中立的だとするのに對し反對派に政府の意圖する中立法修正は非中立的だといふのである、この兩者の異なる主張に對し國民一般は未だ何れが是とも判断をつけ兼ねてゐる模様だがルーズヴェルト大統領が今後更に聲を大にして國民に呼びかけんとすれば反對派も同じく其反對主張を闡明せんとする形勢にあり従つて中立法問題は今議會では葬られたとはいへこれに對する議論と鬭争は今後も續くであらう、且ルーズヴェルト政府は來年一月の次期議會迄に萬一歐洲に戰爭が勃發する様な場合には臨時議會を召集し中立法修正に關する主張を貫徹せんとしてゐる様子である、尙今後とも展開される中立法問題の論争には政府側、共和黨双方共來年の大統領選舉戰に對する政治的考慮を多分に含んでゐることは事實でこの點は充分注意すべきであらう

中立法問題と兩派議員見解

ワシントン【廿一】十八日夜のホワイトハウスに於ける中立法問題協議會の結果ルーズヴェルト大統領は遂に中立法修正案の今期議會通過を断念するに至つたが消息筋ではルーズヴェルト大統領は議會終了後西部諸州を巡遊するのを機會に各地に於て中立法修正の必要を一般民衆に訴へてあらうとの説が有力となつてゐる、一方上院議員の間では同問題に對する意見は依然として纏つてゐない、その代表的なものは次の通り

△政府派

ピット上院外交委員長(民主黨) 一般大衆の間には中立法修正の要 望が高まりつゝあり次期議會では 賛成投票がうんと多くなるであら

マレー議員(民主黨) 中立法修正 が延期となつた事は米國の外交政 策を不確定のまま放置する事でき り米國に取つて最も不幸な事であ

△孤立派 ハイラム・ジョンソン議員(共和 黨) ルーズヴェルト大統領が各地 に遊説するならば我々も又「米國 は如何なる戦争も欲しない」との スローガンを掲げて全國に遊説に 出るであらう

△パナマ運河の諸島買収提案 ワシントン【五五】ミネソタ州選出 農民労働黨上院議員アーネスト・ラ ンディーン氏は十五日太平洋側パナ マ運河口附近に點在するラテン・ア メリカ諸國所領の島嶼が米國々防基 地として同運河防衛上の戰略的生命 線たりとの理由を以てその買収の權 限を大統領に附與すべき案を上院に 提出した、ランディーン氏がパナマ 運河防衛上の戰略的生命線として列 擧した島嶼は左の通り

△メキシコ領 グラダルーベ、レザ イラ・ヒヘド、セロス、イサベル、 マリアナス △エクワドル領 ガラパゴス、アモ ルタハダ、サンタクラール、フ・ プラタ、プーナ、サラング △パナマ領 イストラロイバ、ヒカラ

ン、ペルラス △コロンビア領 マルベロ、ゴルニ ナ △コスタリカ領 ココス・カノ、サ ンスカス

△コロンビア領内に新空軍基地設置説 ニューヨーク【七二】米國政府は現 下國際情勢の緊迫化に鑑み軍事施設 の各般に互り強化擴充を圖りつゝあ るが十五日ニューヨーク・タイムス 紙がコロンビア國バゴタ市發行の各 紙報道として轉載するところに依れ

ば米國政府は今回パナマ運河を距る 三百哩の地點にあるウラオに新空軍 基地を建設することゝなつたといは れる、右によれば同空軍基地は平時 は之をコロンビア國の所領とし戦時 に限りその管轄使用權を米國に移讓 せんとするものでこれを以て西半球 に対する防衛特にパナマ運河の防禦 に當らんとする目的であるといはれ

るが更に米國政府はパナマ運河防衛 の完璧を期しカリビヤ海のサン・ア ンドレス並にプロヴィデンスの兩 島(何れもコロンビア領)にも同様 空軍基地を設け大西洋側に於ける同 運河々口防備に當てる筈と傳へられ

飛行船建造費を大統領要求 ワシントン【七三】ルーズヴェルト 大統領は十三日議會に對し海軍飛行 船建造着手のため總額三十萬弗の支 出を要請した、右飛行船は三千立方 呎以下の小型のものである、ルーズ

ヴェルト大統領は二月前海軍省は 飛行船を建造しない意向である旨語 つたが今同時に豫定を變更し訓練及 び搜索用の目的のため小型飛行船一 隻を建造することになつたものと見 られる

大主力艦二隻名稱決定 ニューヨーク【七二】米國海軍が四 萬五千噸級主力艦二隻を建造中であ ることは周知の事實であるが十一日 のニューヨーク・タイムス紙ワシン

トン電はエヂソン海軍次官の談とし て右二隻の建造場所及び名稱を傳へ ると共に米國海軍は更に二隻の同型 艦の建造費を次期議會に要求する意 向である旨左の如く報じてゐる

エヂソン海軍次官の語る所に依れ ば米國海軍は目下四萬五千噸超 級級主力艦二隻をニューヨーク及 びワイラデルフォアの海軍工廠で 建造中だが右二隻は夫々アイオワ 號及びニュー・ジャージー號と命 名されることゝなつた、又海軍專 門家達の意見では海軍省は次期議 會に於て更に二隻の四萬五千噸 級主力艦の建造費を要求する意向 である、而して右四隻全部が完成

した暁には同型の軍艦四隻より成 る強力戰略部隊が出現し米國海軍 は絶大な戰鬥力と移動力を備へた 世界最強の艦隊を有することゝな らう

軍艦改裝費兩院通過 ワシントン【七三】米國下院は過般 來兩院協議會より同附された總額五 百六十萬弗に上るテネシー、コロラ ド、カリフォルニア、メリー、ロラ ンド、ウエスト・ヴァージニア主力 艦五隻の改裝並に海軍補助用商船二 隻購入法案を審議中であつたが廿日

これを可決し直ちにホワイト・ハウ スに送付ルーズヴェルト大統領の署 名を求めることになつた

聯合艦隊基地に向ふ サンフランシスコ【七三】四ヶ月に 亘る大西洋及びカリビヤ海上に於け

る大演習を終つて桑港萬國博觀覽の ためサンフランシスコに寄港してゐ た合衆國聯合艦隊中四十三隻は十七 日サンフランシスコ港を出發、サン

デイエゴ軍港に向け歸還の途につい た、又旗艦カリフォルニア號、コロ ラド號、アイダホ號、ミシシッピ 號、ニューメキシコ號以上五隻の戰 艦はワシントン州のビュッシュワット

サウンド港に向け歸還した、なほ殘 りの諸艦は明十八日サンフランシスコ の港を出發サンデイエゴ或はサンベ ドロに向つて歸航の途につく筈

空軍基地建設に労働法適用停止 ワシントン【七三】米國政府は國防 の必要に鑑み薩にバルミラ、ジョ ンストン、ミッドウェイ(以上太平 洋上)コヂアック、シトカ(以上ア ラスカ)の各地に空軍基地を建設す るに決定、既に議會の協賛を経て去

る四月廿五日ルーズヴェルト大統領 は右空軍基地建設案に署名した、大 統領はルーズヴェルト大統領は十三日 以上空軍基地の建設は國防上可及的速 かに實施するを要するものとなし特 に行政命令を發布、右空軍基地の建 設に限り現行労働法の適用を停止し

八時間労働規定を適用せぬ旨發令し た、右労働法適用停止令は現行労働 法中、國家緊急の場合には大統領は本 法の適用を停止する事を得

の適用を停止する事を得

と規定してある爲右規定に従つて上 記空軍基地建設は「國家緊急の場合」 と認定して發令したもので政府との 契約による上記五空軍基地の建設事 業にのみ適用せられ他の事業には適 用せぬことゝなつてゐる

事業促進局關係労働者罷業續く ワシントン【七四】事業促進局關係

労働者の罷業は政府の壓歴にも拘ら ず一向に鎮靜に赴く氣配なく十四日 迄に罷業参加の爲政府から解雇され た労働者は四萬名以上に達したとい はれ全國各地から罷業労働者による 小競合事件が頻々として傳へられて

ゐる、ルーズヴェルト大統領は十四 日新聞記者團との會見に際し政府は この罷業に對して飽くまで強硬な態 度をとる旨次の如く語つた

政府に對する罷業といふものはあ り得ないから政府雇に雇傭されて いる事業促進局關係の労働者は罷 業出来ない筈である、新失業救済 法の改正案は政府に於ても考慮す る積りだが罷業者には飽くまで強 硬態度を以て臨み仕事を棄て、罷 業に参加する者は今後もどんどん 解雇して行く方針である

▲労働者一萬五千解雇 ワシントン 【七三】事業促進局雇傭の労働者十 二萬は最近公布された新事業促進法 に反對して去る七日罷業に入つたが 事業促進局では十二日労働組合側の 抗議を一蹴して最も強硬な労働者約 一萬五千名を解雇する旨發表した、 罷業が今後にも繼續する場合には事業 促進局は更に多數の労働者を解雇す る用意を整へてあるといはれる、尙

議會方面では労働組合の反對に鑑み 新事業促進法の改正を企圖してゐる が政府はこれを支持せず強壓方針を 強行するものと見られる

大統領府行政顧問新任 ワシントン【七三】ルーズヴェルト 大統領は十二日過般成立した行政改 革法に基いて新任された大統領府行 政顧問六名中三名の任命を行つた、 新任顧問の顔觸は左の通り

△ラフリン・カリー氏(經濟學者、

現聯邦準備局調査統計課次長) Δウイリアム・マッククレイノルズ氏 (現財務長官行政顧問) Δジエームス・ロウ氏 (大統領次席秘書)

右大統領府行政顧問とはルーズヴェルト大統領が行政改革法に基き「無名たる事に熱情を感じる少壯顧問」六名の新任を要請した結果新設を見たるものである

アジア艦隊司令官更迭

上海【廿五】一九三六年十月以來約二年九月月に亘つて米國アジア艦隊司令官の重職にあつたヤーネル大將は近く隠退するため歸國することとなり十八日午後旗艦オーガスタ號に便乗青島より上海に歸着した、又新任米國アジア艦隊司令官トーマス・チャールズ・ハート少將は家族同伴十九日午後アレジテント・クリッヂで着滬した、新舊兩長官の事務引継ぎは來週中に行はれる筈

比島高等船務官更迭

ワシントン【廿二】ルーズヴェルト大統領は十一日下歸國中の比島高等船務官ポール・マクナット氏を聯邦保健局長官に任命した、マクナット氏は民主黨内に於てニュー・デイル派並に反ニュー・デイル派の双方から氣受のよい所から米國政界では同氏の保健局長官就任を以てニュー・デイル一派が一九四〇年の次期大統領選挙戦の有力候補としてマクナット氏を擁ぎ出したものと見てゐる、更に一方に於てはルーズヴェルト大統領がこの際マクナット氏を保健局長官に任命したことにより大統領は第三回の選挙戦に臨むことを断念したと見る向もある、マクナット氏の後任としては近く現國務次

官補フランシス・セイヤー氏が任命される模様である、今回マクナット氏の任命された聯邦保健局長官(フェデラル・セキユリテイ・エージェンシー)とは去る五月成立した第一次行政改革法により新設されたものでニュー・デイルにより設置された各種機關を統合した一大社會政策機關である

下院外交委員長逝去

ワシントン【廿三】下院外交委員長サミュエル・マクレイノルズ氏は豫て病氣療養中の所十一日遂に逝去した、享年六十七、マクレイノルズ氏はテネシー州バイクヴァイルに生れ入り一九二三年轉じて民主黨から下院議員となり爾來引續き下院議員として現在に至つた、向マクレイノルズ氏の逝去により下院外交委員長の地位は自動的に委員長代理ブレイム氏が襲ふこととなつた

セリグマン教授死去

ニューヨーク【廿六】米國經濟學の泰斗エドウィン・セリグマン博士は豫てよりニューヨーク市の自宅に於て病氣療養中のところ十八日死去した、享年七十八、セリグマン博士は一八六一年紐育州に生れコロンビア大學に學びハイデルベルヒ、ジュネーヴ、パリ等の諸大學に留學し一八八五年コロンビア大學經濟學科の講師を経て一八九一年正教授、一九三一年以來同校の名譽教授となる米國税制に幾多の貢獻をなす一方著書多くその内稅論集、セリグマン經濟原論が最も有名で最近では尠大なる社會學辭典を編纂した

半島出身教授の歸化許可を提議 ニューヨーク【廿三】十二日のヘラ

ルド・トリビニオン紙ワシントン特電に依れば下院議員ケラー氏は移民歸化委員會に對して半島出身のヤングヒル韓(漢字名不詳)氏を東洋文化紹介の功勞により禁止規定の例外として特に米國に歸化することを提案した、韓氏は現在ニューヨーク大學英語教授たると同時にメトロポリタン美術博物館極東部長として活躍してゐる他「東洋の西洋化(アイヌト・ゴーズ・ウェスト)」その他著書ありグッゲンハイム文化賞金を二度も授與されブリタニカ百科辭典の編纂委員である

南極探検隊の計畫發表

ボストン【廿四】米國南極探検家と期し有名なバード少將は今秋十月を期し愈々南極探検に赴くことになつたが十四日バード少將は探検の計畫内容を次の如く發表した、右に依れば今次の南極探検に参加する隊員は總勢百六十名の多きを數へ更に探検船「オーランド」の熊「號」砕氷船二隻(食糧一年分)裝甲車六臺(飛行機數臺)四人乗り發動機附屬を備へた頗る大規模なものである、今次の探検の抱負につきバード少將は左の如く語つた

余は來る十月迄に準備萬端を整へ上「オーランド」の熊「號」に搭乗してボストン出發南極探検の途に上るが先づ南米よりリットル・アメリカに至り次にパルマール島に進み南極大陸に到着してから人員廿二名の收容能力あるキャンパンを建設し各キャンパンには夫々飛行機を配備する筈である、余今回の探検目的は外でもないモンロ

國領土に編入するためである、尙

探検隊の費用のうち廿五萬弗は既に豫算として議會を通過してをり更に右と略々同額を民間よりの寄附に仰ぐことになつてゐる

桑港國博で日本美術鑑賞

サンフランシスコ【廿二】佐藤桑港總領事はこの國際文化振興會の代表として渡米中の團伊能男夫妻と共に十一日午後桑港國博覽會美術館の日本美術陳列場に美術愛好家二百名を招き日本美術鑑賞會を催した、先づ團男夫妻の陳列品に關する説明があつた後日本館でカクテル・パーティーが開かれたが各方面の名士多數が出席して非常な盛會であつた

練習船桑港出帆

サンフランシスコ【廿四】去る七日以來サンフランシスコに碇泊中の文部省練習船海王丸、日本丸の兩船は引續き日本官民より盛大な歓迎を受けてつたが各方面との交離も一通り終つたので豫定の出帆を明十五日に控へ十四日午後三時から兩船上で内外人を招待してアットホームを催した、船上は乗組員の柔剣道試合、模倣店等で賑つたが來賓は約八百名の多數を上り頗る盛會であつた、尙兩船は明十五日正午サンフランシスコを出帆途中ハワイ島のヒロ港に寄港の上一路歸國の途に就く豫定である

練習艦隊の訪米を同胸歡迎

サンフランシスコ【廿六】澤本中將麾下の八雲、磐手の兩艦から成る練習艦隊がサンフランシスコを訪問するに當りは事變下帝國海軍の精銳を迎へることゝ在米同胞を狂喜させてゐる、練習艦隊がサンフランシスコに滞在し十一月三日には萬國博覽會の日本館が催されることゝ

なつてゐるので當日は一段と精彩を加へることゝならう、尙日本總領事館、日本人會博覽會協賛會などは近く委員會を組織してそれが歡迎準備を進めることゝなつた

松村領事(モンタナ州)

ビュート駐在領事松村基樹氏はイェローストーン公園よりの歸途廿日ビュート市南方のワイレイに於いて自動車顛覆重傷を負つた、同氏は直ちに附近病院に收容されたが應急手當に當つて醫師は語る

未だ充分な診察が出来ず負傷程度ははつきり申上げられないが松村氏は出血多量の爲話すことが出来ず容態は可成り危険である

三代議士羅福着

ロサンゼルス【廿三】オスロに於て開催される萬國議員會議に出席の船田中、北哈吉、淺沼稻次郎の三代議士は十九日朝ロサンゼルス日本人會主催の大講演會に臨んだ右講演會は出席者千名餘の盛況であつたが三代議士は交々立つて時局と祖國の實力に關する新なる認識を強調聴衆に非常な感銘を與へた、三代議士の講演題目左の通り

- 一、東亞新秩序建設 淺沼稻次郎
一、支那事變の將來 北 哈吉
☆ 經濟
米棉保險法案上院を通過
ワシントン【廿五】アラバマ州選出民主黨上院議員バンクヘッド氏提出の農作物保險を棉花にも適用せんとする法案は今十九日上院を通過、下院に回付された、一方下院に於ては

これと同種の法案が南コロライナ州選出民主黨議員フアルマー氏によつて提出され去る十四日下院農業委員會に於いて可決されてゐる

對米金現送契約

ニユーヨーク【七一九】今旬成立の對米金現送契約左記の如し(單位千佛)
十三日 イギリスより 三,〇〇〇
十四日 オランダ 五,〇〇〇
十七日 イギリス 八,〇〇〇
十八日 ホンコン 二,五〇〇
十九日 イギリス 六,〇〇〇
カナダ 三,三三三

英國より米國への資金逃避顯著

ニユーヨーク【七二三】去る五月中旬來イギリスでは資本逃避防止の見地からアメリカ證券の取引自肅の申合せを行ひその後右申合せが極めて長く守られてゐる如く度々喧傳されてゐるにも拘らず當地消息通は左の如くイギリスからアメリカへの資本逃避が尙盛んに行はれてゐる旨を指摘してゐる

イギリス人を始めとしてオランダ人、スイス人ベルギー人等は最近アメリカやカナダに於いて大規模の投資會社の設立を續々行つてゐるがこれらは全く現金をアメリカの證券乃至は不動産に投資することを目的としたものである、このため歐洲特にイギリスからアメリカへ資金の流出が盛んに行はれてゐる、民間の調査によると今年中に新設された投資會社の資本金は合計一億佛以上に達してゐる

アメリカの外國投資額減少

ワシントン【七二七】ホブキンス商務長官は今十七日一九三八年末に於けるアメリカの外國投資及び外國のアメリカへの投資額を發表したがそれによれば一九三八年末に於けるアメリカの外國投資(戦債を含む)は百十七億五千九百萬ドルで一九三七年末に比し微減を示し一方外國のアメリカへの投資(短期資金を含む)は七十八億八千三百萬ドルと前年末に比し相當の増加を示しこの結果一九三八年末のアメリカの純外國投資は差引三十八億七千六百萬ドルと一昨年末に比し七億ドル以上の激減となつてゐる、即ち左の通り(單位百萬佛)

アメリカの外國投資	一九三八年末	一九三七年末
純外國投資	二,七五五	二,七五五
美國投資	七,八八三	七,二七六
輸出入銀行貸出限大は政治的意圖	三,八八三	四,六九五

輸出入銀行貸出限大は政治的意圖

ニユーヨーク【七二三】アメリカ政府は今回のスペンデンイ銀行計畫に關聯しワシントン輸出入銀行の貸出限度を現在の一億ドルより二億ドルに擴張する事になつてゐるが今十三日付のニユーヨーク・ヘラルド・トリビュン紙は右に關し左の如く報じてゐる

金融業者方面では政府が引續き輸出入銀行の貸出限度を擴大する事に關して大いに關心を有して居り殊にその擴大された資金が純政治的借款に流用されるのではないかと云ふ點に注意を向けてゐる、例へば同行が支那及びポルトガル等へ融資したのは全く政治的理由以外に説明の下しやうがなく今後この種の貸出が行はれるのではないかと懸念してゐるのである

過去に於いてアメリカは専ら財務省の外國銀買入を以つてドル外交の一手段としてゐたのであるが今後は輸出入銀行の資金も亦これに匹敵する有力なる武器となるものと見られる

米白通商議開始

ワシントン【七二三】信ずべき筋の報道によればベルギー政府は近くアメリカ政府との間に現行通商協定即ち互惠通商主義に基き一九三五年五月一日調印せられた協定の延長擴大につき商議を開始するであらうと

米武器輸出額

ワシントン【七一九】米國國務省は十九日六月中の武器輸出許可額並にその實際輸出額統計を發表した、國別内譯左の通り(單位千佛)

フランス	輸出許可額	實際輸出額
軍用機	一五,三六六	二,五五九
飛行機部分品	一	六
軍用機	一	三,五九一
軍統その他武器	一	一
軍用機	一	一
飛行機部分品	一	一
佛印	一	一
拳銃及び飛行機部分品	一	一
總額	一七,三三九	八,一三二

極東航路新設計畫中止

ワシントン【七二二】アメリカ聯邦海軍事務委員會はビュイゼット・サウランド極東航路が日本船及び英國船に牛耳られてゐる現状に鑑み豫て米國船の右航路進出を企圖しパンフイック・ノースウエスト・オリエンタル汽船會社と契約を結び同社を指定會社として着々準備を進めてゐたが本日突

如右契約を取消す旨を發表した、その理由は海員組合との間に各種の紛争が生じ到底就航不可能と見られるに至つたからである

メキシコに五つ児

メキシコ市【七二三】數年前カナダに世紀の五つ子が誕生し世界を驚かせたが十三日のグラフィック紙は今度はメキシコに男女取り混ぜた五つ子が生まれたと報道しセンセーションを起してゐる、即ち同紙の報道によれば南メキシコ、グイラ・エルモサ附近のボリタ・カルガネルといふメキシコ婦人は最近五つ子を分娩、その中三人は男兒、二人は女兒といふ變り種でカナダのデオン又五つ子が全部女兒であるの比べて一層珍奇なものとされてゐる、これ等五つ子は出産後順調に育つてゐるが母親は余りの難産に危険状態を彷徨してゐるといふ

濠伯通商協成成立

ロンドン【七二八】ブラジル、オーストラリア兩國政府は過般來ロンドンに於いて新濠伯通商協成締結に關し交渉中であつたが今回交渉成立し十九日午後ブルース濠洲高等事務官及びレザル・ド・オリグエイラ駐英ブラジル大使との間に正式調印を見ることがなつた、今次の濠伯通商協成は最惠國條款を含んでゐるが一般的取り極めに過ぎず個々の新購入品目の細目については別に取り極められてゐないといはれる

キューバ對米互惠協成改訂回答

ハバナ【七二九】キューバ政府は米政と互惠通商協定の更改を機として現行協定の改訂を考慮中であるが、右に關しアメリカ政府は過般これに對し抗議をなすところあつた、右に關しキューバ政府當局はアメリカ政府の右抗議に回答の手續きを採つてゐる旨十九日發表した、而してキューバ側の對米互惠協成改訂の諸點はアメリカのキューバ糖輸入税引下げその他若干の讓歩に對應するものに限られるやうである

國際捕鯨會議

ロンドン【七二七】國際捕鯨非公式會議は十七日午前十一時から農漁省で開催、日、英、米、獨、カナダ、ノルウェー、南ア、アイスランド各國代表出席、日本からは外務省側より小瀧書記官、日向官補、農林省側横山技師、松永技手が出席した、本年度會議の主題は昨年六月成立した國際鯨取締協定の實績を調査して取締り方法の統一を圖り併せて南氷洋に於ける鯨族保護について協議せんとするものである、我國は昨年會議に於て本年より協成加盟の用意ある事を言明したが體力及び地域的に非常に不利な立場にあるため我國業者間に相當な反對があつて各國間にも日本の去就が注目されてゐるが不參加の場合には鯨油不買の制裁の虞れもあるので結局參加する事となり本日小瀧書記官から加盟に必要な國內法規を來漁期迄に完了する旨言明した、發展途上にあつた我國捕鯨業はこれによつて種々の制約を受ける事となり今後相當の決意と研究を必要とせられやう

▲日本協成參加を表明 ロンドン

【七〇】國際捕鯨會議は今廿日に至り過去三日間の討議に關する報告書並に協定實施方法の統一に關する決議を作成各國代表署名調印を行つた後閉會した、今回の會議の最も主なる收穫は、

一、昨年の實績を調査した結果加盟各國間の協調を一層緊密ならしめた事
二、日本の協定参加を容易ならしめるため従來の條項に一部修正を加へた事
である、而して南極洋に出漁した捕鯨船を同一漁季内に更に太平洋及びペアリング海に出漁せしめ得ることその他我が國に有利な修正が行はれたことは注目される、これによつて我が國の協定参加の不利は幾分緩和された譯である、なほ閉會に先立ち我が外務省小瀧書記官から重ねて日本の正式加入を表明した事は各國代表に好感を以て迎へられた

K D F 大會漢譯で開催

ハンブルグ【七〇】ドイツ餘暇善用運動團(K D F)の年次大會は廿日北獨ハンブルグに於て各國代表参加の下に盛大に開始された、ハンブルグ市内には到る所國旗で飾られ參加國ブルガリア、ユーゴスラヴィア、ルーマニア、オランダ、フィンランド、デンマーク、イタリア、オランダ、ハンガリー、スウェーデン、スペイン、ポルトガル、保護領ポヘミア及びモラヴィア代表の顔も見えて各國親善デーの觀を呈した、續いて會期中諸種の催物が行はれゲーリング空相も廿三日親しく大會に乗込む豫定である、尙「勞働の後」團長ツエズデイ氏以下イタリア代表は廿日午前イタリアより當地に到着熱誠な歓迎

國際難民會議華府に招請

ロンドン【七〇】政治的避難民救濟國際委員會は十九日ロンドンに開催今後の救濟促進對策につき協議したが散會後外務省から左の如き公式發表があつた

英、米、佛、ブラジル及びアルゼンチンの各國代表は今回ルーズヴェルト大統領の招請に應じ九月の第一週にワシントンに於いて國際避難民救濟會議を開催、歐洲避難民問題を協議することとなつた

▲難民救濟政策變更を英首相言明
ロンドン【七〇】十九日の下院質問時間は九月初旬ワシントンに開催の政治的避難民救濟國際會議問題の質問で賑つたがチエンバレン首相は之等質問に答へ右會議開催と關聯して英國政府は難民救濟に關する根本原則に變更を加へる必要を認めるに至つた旨左の如く述べた

英國政府は政治的避難民救濟促進策に關し種々考究した結果斯かる避難民移民事業は民間諸團體の力に依つては到底その費用を賄ひ得ないとの結論に到達した、提言すれば多額の費用を調達することが絶対に必要なのである、従つて昨夏東部フランス、エジプトの國際會議に於て滿場一致採擇された一般的原则から離脱することが必要となつた、何故となれば右原則に依れば加盟國政府は避難民に直接的經濟的援助を與へる義務を有しないからである

▲米大統領招請の内幕
ワシントン【七〇】ルーズヴェルト大統領の招請に依つて九月初旬ワシントン避難民救濟國際會議が招集されるとの英

國外務省の發表に對し十九日國務省當局は右發表を確認、更に會議は九月八日頃開催されるだらうと語つた一方外交はルーズヴェルト大統領今回の舉の内幕につき左の如く批評した

探 獨西藏探險隊成功

ベルリン【七〇】エルンスト・シェンク博士を隊長とするナチス西藏探險隊は昨年末來西藏政府の招聘に應じ世界の秘境に於いて各種の探險に從事してをりその成果は世界學界の注目の的となつてゐたが愈々探險調査を終了茲二三週間にベルリンに凱旋することとなつた、十八日ベルリンに到着したシェンク隊長からの報告に依れば探險は頗る優秀な成績を挙げ地球物理学、動物學上劃期的な種々貴重な資料を蒐集し得たといはれる、主なる收穫左の通り

一、世界の屋根パミール高原に於いて地球物理学上及び磁器學的測定五六百件
一、西藏の珍奇なる動植物數十種の蒐集
此の内に頭蓋骨の蒐集四千箇、哺乳類の肉獲四萬種に及び、その中には從來全然知られなかつた野性山羊の一種シャツビも含まれてゐる

一、西藏の宗教書百八卷

一、西藏風景寫真フィルム一萬七千米、内二千米は天然色寫真である
他一般寫真二萬枚撮影
尙右報告に於いて西藏官民の歡待振りにつきシェンク博士は左の如く述べてゐる
余等探險隊一行は班禪喇嘛の招聘で西藏入りしたがいたる所大歡待を受け探險に頗る好都合だつた、殊にシガナス及びタン・ランポの物凄き歡待振りは永久に忘れ得ないものだ、又首都拉薩に到着した時は七八千の西藏人が迎へてくれた

クツピト

米國の防禦戰術
バルチモア【郵信】軍擴に次ぐ軍擴を強行しつゝある米國は軍擴の秘密保持に汲々たる有様であるが、米國海軍の最新最大型機を作つてゐるグレン・マーチン會社のドルチモア工場では海軍省から懸賞金付きで新防禦戰術の確立に躍起となつてゐる、その折柄某日職工が工場へ來てみると怪しげな男が一人どろどろと警戒嚴重な中を入りこんだものか目下建造中の新鋭戰艦機との操縦席に座りこんであれやこれやと機密部分の模寫をやつてゐる、それとばかり職工達がよつてたかつて此の怪人を掴み出し袋叩きにして警察へ連行取調べて見ると、何と之は同工場の防禦設備が完全に行つてゐるか如何かを調べる爲海軍省から特派されたお役人と判明して關係者一同二度ビツクリしたと言ふ、爾來同工場では防禦新設備を講ずる事となつた

同盟旬報

(毎月三回發行)
定價
一部 四十錢(送料二錢)
半年分前金七十錢(送料共)
一年分前金十三圓十錢(同)
半年分前金九圓十錢(送料共)
一年分前金六圓十錢(同)

編輯發行 大川幸之助
東京市京橋區淺草町三丁目二番地一
印刷所 株式大倉印刷所
東京市京橋區銀座西七丁目一番地
發行所 法人同盟通信社

同盟通信社發行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。
東京市銀座西八ノ九
【同盟通信社別館】
振替貯金口座
東京八五〇〇番
社人同盟通信社出版部

同盟旬報編輯用 銀座(57) 六〇七九
國際經濟週報編輯用 銀座(57) 六〇七八
寫真新聞編輯用 銀座(57) 二二三〇
營業用 銀座(57) 〇三九七

電話用專

營業用 銀座(57) 〇三九七

創刊大正九年一月

國際經濟週報

每週木曜日發行

△同盟の國內及び海外通信網
によつて成る週刊經濟雜誌▽

七月廿七日號内容一斑

農産物價格と

統制政策の檢討

農産物價格の合理的形成への展望
農産物價格變動と購買力の低下

好調を呈する綿布輸出

輸出獎勵の新目標

國産食糧品の點描

スターリング外交と輸出信用保證局
ライヒスバンクの改組
ナチス政權下のユダヤ人の没落
スペインの再建工作(エノミスト)
フランス經濟二十年の變遷
アメリカの内燃機關工業の動向

七月二十日號内容一斑

印度支那における英佛勢力

事變下の佛領インド支那

タイの國權回復運動

イギリスのビルマ支配組織

アメリカの新景氣政策

アメリカの銀騷動の結末

アメリカの中立法修正敗る

分類所得税と地方分與税

砂糖飢饉の實體と圓ブロッツク需給

農村に聽く(財界けふこの頃)

豊富新鮮なる

資料・統計

△内外政治、經濟ニュース、諸統計類の資料を豊富に輯録

△世界主要市場より日々入電する業界情報、市況、需給集散諸統計、諸相場を満載

諸相場を満載

△世界經濟界の動き一目瞭然!

國內政治・財政及び經濟ニュース
滿支及び海外政治・經濟ニュース
通商貿易及び内外國際諸商品情報
内外金融・爲替・證券・商品市況
銀行會社近況
財政・貿易・物價・金融・商品統計
内外株式・公債・社債相場・金利
内外重要國際商品相場

價定
一部三十錢(送料一錢)
一年分(送料共)
内地・滿支十四圓五十錢
其他海外二十圓五十錢

發行

東京市京橋區銀座西八ノ九
電話銀座座(分)一三五〇一
振替口座東京八五〇〇〇番

社團
法人

同盟

通信社

★ 昭和十四年版 ★

同盟通信社調査部編 昭和十四年版 時事年鑑

☆四六倍判八百五十餘頁
☆美麗箱入本製本特製

『時事年鑑』は凡ゆる年鑑と百科辭典を一冊に壓縮した我國唯一の綜合大年鑑であります。その内容は今更申すまでもなく飽く迄も『時事年鑑』二十年の傳統を生かすと共に本社獨特の組織と完備せる通信網と相俟て本社調査部總動員の上取材したその豊富なる資料、正確なる統計數字を以て誇り得る最新のものとして確信致します。『昭和十四年版時事年鑑』は政治、外交、軍事、財政、經濟、交通、労働に更に文藝、美術、スポーツ等に、事變下日本の凡る實相と國際非常時局の情勢を克明に記録しつくしたもので、總ての年鑑中の王座『標準版』の自信を以つて世に贈るものであります。敢へて銀行、會社、工場、學校は勿論御家庭にも是非一部を御備へになる様お奨めする次第であります。

皇位	爵位	氣節	政治	貴族	皇室	行政	國策	陸海	國防	外交	財政	租稅	經濟	戰時	新法	郵政	銀行	社會	商業	産業	戰時	
法室	功家	治家	院會	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議
法室	功家	治家	院會	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議
法室	功家	治家	院會	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議	院議

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社同人 盟通信社

電話代表番(02)二二二番(6) 振替貯金口座東京八五〇〇〇番

東京市京橋區 同人法 九ノ八西座銀
東京市東區 銀行發社信通盟同 九ノ八西座銀
電話銀座(57) 三〇九七番
振替貯金口座東京八五〇〇〇番

定 價
金二圓五十錢
送料 地方三十三錢
海外六十三錢

急至 御申下